トヨタ純正・ダイハツ純正

トヨタ純正
HDDナビゲーション
■型番 *NHDT-W59G/NHDT-W59*

ダイハツ純正
ワイドワンセグベーシック
G-BOOK HDDナビ
■品番 *08545-K9043*

ナビゲーション／オーディオの操作

お買い上げいただきありがとうございました。ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容にしたがって正しくお使いください。
本書は紛失しないように車の中に保管してください。



トヨタ自動車株式会社
ダイハツ工業株式会社

安全に正しくお使いになるために

この取扱書では「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」と
その回避方法を下記の表示で記載しています。
これらは安全のために重要ですので、必ず読んで遵守してください。

⚠ 警告	記載事項を守らないと生命にかかわるような重大な傷害、事故につながるおそれがあること。
⚠ 注意	記載事項を守らないと、事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあること。

お車のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

チェック	操作する前に知っておいていただきたいことを記載しています。
アドバイス	より安全、快適にご使用していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

- 製品に添付されている各種説明書や保証書などは必ずお読みください。
  これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- 取扱書で使用されている画面と実際の画面は、データベースの作成時期・種類等によって異なることがあります。

⚠ 注意

表示画面のタッチスイッチ内側に結露が発生した場合、正しく動作しないことがありますので無理に使用せず、結露がなくなるまで操作をしないようにしてください。

取扱書の構成

本機では以下の取扱書およびCD-ROMを同梱しています。ご利用状況に応じて使い分けてください。また、音声操作早わかりマニュアル (NHDT-W59はオプション) も合わせてご覧ください。

クイックガイド 取扱書

本機の基本操作やご参考情報を説明している取扱書です。

- 電源の入れ方と各機能の使用条件
- 目的地を探す・セットする
- ラジオを聞く
- 電話をかける・受ける
- G-BOOKの利用登録
- アフターサービス／お手入れ　など



ナビゲーション／オーディオの操作

CD-ROMに収録されています。本機の基本機能やナビゲーション、オーディオなど全ての機能を説明しています。

- 本機の基本機能の操作
  - ・ディスプレイの角度調整
  - ・セキュリティ機能の設定
  - ・個人情報の初期化　など
- ナビゲーションの操作
  - ・地図の操作
  - ・目的地の検索
  - ・ルートの探索
  - ・地点の登録　など
- オーディオの操作
  - ・ラジオ、ワンセグ（地上デジタルTV放送）の操作
  - ・CD/DVDの操作
  - ・HDDオーディオの操作　など



ハンズフリー／G-BOOKの操作（NHDT-W59Gのみ）

CD-ROMに収録されています。本機のハンズフリーとG-BOOKの全ての機能を説明しています。

- ハンズフリーの操作
  - ・電話のかけ方
  - ・電話の受け方
  - ・電話帳の編集　など
- G-BOOKの操作
  - ・ヘルプネットの操作
  - ・G-Securityの操作（G-BOOK mX Pro利用時）
  - ・G-SOUNDの操作　など





チェック
操作する前に知っておいていただきたいことを記載しています。

パネルスイッチ
本機のスイッチを表しています。

操作手順
操作の内容です。
番号の順に操作してください。

タッチスイッチ
画面に表示されるスイッチを表しています。

- 本書はNHDT-W59G（G-BOOK対応）とNHDT-W59（G-BOOK非対応）の取扱書です。
- 本書では一部の説明を除き、NHDT-W59G（G-BOOK対応）の画面やボタンを例に説明しています。

セクション見出し

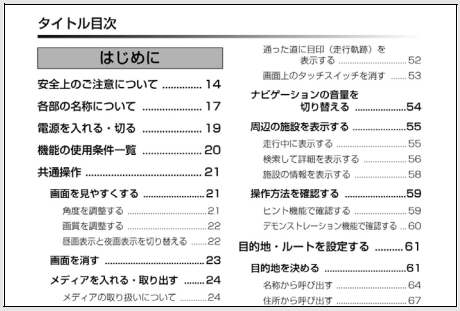
セクションの見出しを
表示しています。



アドバイス

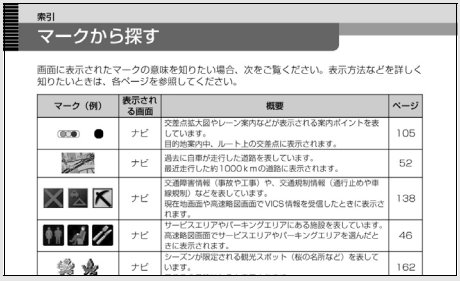
操作に関連することなどを記載しています。

タイトル目次

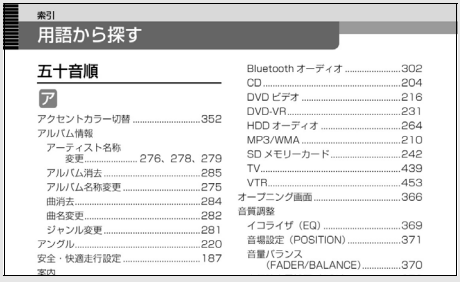


本のタイトル項目を順番に並べたものです。

索引



画面に表示されるマークの一覧です。



機能名を50音順やアルファベット・数字順に並べたものです。

タイトル目次

はじめに

安全上のご注意について 14
各部の名称について 17
電源を入れる・切る 19
機能の使用条件一覧 20
共通操作 21
画面を見やすくする 21
角度を調整する 21
画質を調整する 22
昼画表示と夜画表示を切り替える 22
画面を消す 23
メディアを入れる・取り出す 24
メディアの取り扱いについて 24
CD/DVD/SDメモリーカードを入れる 26
CD/DVD/SDメモリーカードを取り出す 27
文字を入力する 29
リスト画面、タブを切り替える 31
QUICK SETUP（初期設定サポート） 34

ナビゲーション

よく使う機能 40
ナビゲーション画面の見方 40
地図を操作する 41
現在地の地図を表示する 41
見たい場所まで地図を動かす 41
縮尺を切り替える 42
向きを切り替える 45
表示を切り替える 46
通った道に目印（走行軌跡）を表示する 52
画面上のタッチスイッチを消す 53
ナビゲーションの音量を切り替える 54
周辺の施設を表示する 55
走行中に表示する 55
検索して詳細を表示する 56
施設の情報を表示する 58
操作方法を確認する 59
ヒント機能で確認する 59
デモンストレーション機能で確認する 60
目的地・ルートを設定する 61
目的地を決める 61
名称から呼び出す 64
住所から呼び出す 67
施設から呼び出す 68
電話番号から呼び出す 69
登録した場所（メモリ地点）から呼び出す 71
ジャンルから呼び出す 71
郵便番号から呼び出す 73
マップコードから呼び出す 73
携帯電話から呼び出す 74
目的地履歴から呼び出す 75
呼び出した地図を操作する 75
目的地までのルートを決める 78
案内を開始する 81
目的地・ルートを変更する 82
目的地を変更する 82
追加する 82
消去する 84
並び替える 86
ルートを変更する 88
５つのルートから選択する 88

条件を変えてルートを探す 89
乗降インターチェンジを指定、変更する 91
通過する道路を指定・変更する 94
ルートを確認する 98
デモ走行で確認する 98
ルート情報を表示する 103
目的地までのルートを再表示する 104
目的地へ案内する 105
案内方法について 105
案内画面の見方 105
案内図に切り替える 106
拡大図を表示する 109
案内ルートを選択する 116
音声で案内させる 116
到着予想時刻と残り距離を表示する 117
案内ルートからはずれたときは 118
案内中にルートを変更する 118
案内を中止・再開する 118
場所を登録する(メモリ地点) ... 119
登録する 119
覚えておきたい場所を登録する 119
通りたくない場所（迂回メモリ地点）を登録する 121
登録した場所を修正する 123
登録した場所を消去する 129
登録した場所のデータを移す 131
データを保存する 132
パスワードを設定する 134
パスワードを初期化する 135
登録した場所のデータを本機に移す 136
交通情報を表示する(VICS) 138
交通情報について 138
地図に交通情報を表示する 139
表示する情報を設定する 139
表示する道路を設定する 141
VICSの詳細情報を見る 142
渋滞・規制を音声で案内させる 143
VICS図形情報、VICS文字情報を表示する 143
VICSの放送局を選ぶ 145
渋滞考慮について 149
地図データベースを更新する ... 150
差分更新（マップオンデマンド）と全更新について 150
更新対象について 150
差分更新（マップオンデマンド）をする 151
更新方法と費用について 151
差分更新に関する情報を確認する 152
更新中の操作について 154
通信で更新する 154
メディア（CD-R/DVD-R)で更新する 157
差分更新の留意事項について 160
全更新をする 161
お好みに合わせて設定する 162
ナビゲーションの詳細を設定する 162
地図表示に関する設定一覧 162
画面の自動表示に関する設定一覧 168
案内表示に関する設定一覧 171
音声に関する設定一覧 174

ルート探索に関する設定一覧 176
その他の設定一覧 180
注意地点案内を設定する 187
設定を記憶する 190
記憶できる項目一覧 190
記憶する 191
記憶した設定を呼び出す 192
記憶した設定の名称を変更する 193
記憶した設定を消去する 194

オーディオ

よく使う機能 198
オーディオを切り替える 198
オーディオの情報を見る 198
オーディオの電源を切る 198
音量を調整する 198
ラジオを聞く 199
ラジオを聞く 199
基本操作 200
放送局を記憶する 201
放送局を一時的に記憶する（AUTO. P） 201
今いる地域の放送局を表示する 202
ラジオを止める 202
音楽CDを聞く 203
再生できるCDについて 203
CDを聞く 204
基本操作 205
曲を一覧から選ぶ 206
CDを止める 206
MP3/WMAデータを聞く 207
再生できるMP3/WMAについて 207
対応しているファイル 207
対応しているディスク 208
MP3/WMAを聞く 210
基本操作 211
フォルダを一覧から選ぶ 212
曲を一覧から選ぶ 212
MP3/WMAを止める 212
DVDビデオを見る 213
再生できるDVDについて 214
DVDを見る 216
基本操作 217
DVDメニューを操作する 218
映像をタイトル番号から探す 219
DVDの指定位置から再生する 219
DVDを止める 219
映像のアングルを切り替える 220
字幕言語を切り替える 221
音声言語を切り替える 222
画面サイズを切り替える 223
プレーヤーの設定を変更する 224
再生される音声の言語を設定する 224
再生される字幕の言語を設定する 225
メニューの言語を設定する 226
マルチアングルの表示を設定する 227
視聴制限を設定する 228
走行中の自動再生を設定する 229
画面サイズを設定する 230

DVD-VRを見る 231
再生できるDVDについて 231
DVDを見る 231
基本操作 232
静止画を切り替える 233
映像をタイトル番号から探す 233
DVDを止める 233
字幕言語を切り替える 234
音声言語を切り替える 235
主音声と副音声を切り替える 235
画面サイズを切り替える 236
再生モードを切り替える 237
プレーヤーの設定を変更する 238
再生される音声の言語を設定する 238
再生される字幕の言語を設定する 239
画面サイズを設定する 240
SDメモリーカードを聞く 241
再生できるSDメモリーカードについて 241
SDメモリーカードを聞く 242
基本操作 243
プレイリストを一覧から選ぶ 244
曲を一覧から選ぶ 244
SDメモリーカードを止める 244
ワンセグを見る 245
ワンセグを見るために必要な設定をする 245
ワンセグを見る 246
基本操作 247
チャンネル・番組を切り替える 248
放送局名から選択する 248
番組を切り替える 248
EPG（電子番組表）を見る 249
ワンセグを止める 249
放送している音声を切り替える 250
番組の字幕言語を切り替える 250
主音声と副音声を切り替える 251
今いる地域の放送局を表示する 251
チャンネルを記憶する 252
チャンネルを一時的に記憶する（AUTO. P） 253
HDDオーディオに音楽CDを録音する 254
録音について 254
タイトルデータベースを更新する 257
バージョンを確認する 258
更新する 258
録音するための設定をする 259
録音時の音質を設定する 259
録音方法を設定する 260
全ての曲を録音する 261
お好みの曲のみを録音する 261
録音したデータ容量を確認する 262
HDDオーディオに録音した音楽を聞く 263
録音した音楽の分類について 263
HDDオーディオを聞く 264
基本操作 265
アルバムを一覧から選ぶ 266

曲を一覧から選ぶ 267
HDDオーディオを止める 267
録音した音楽の情報をパソコンで取得する 268
検索用PCツールを準備する 268
タイトル情報を取得する 270
HDDオーディオに録音した音楽を編集する 274
基本操作 274
アルバムの情報を入力する 275
名称を変更する 275
アーティスト名称を入力して変更する 276
アーティスト名称をリストから変更する 278
アーティスト名称の読み名称を入力して変更する 279
ジャンルを変更する 281
曲名を変更する 282
曲を消去する 284
アルバムを消去する 285
アルバムの情報を自動取得する 287
マイベストを作成する 289
作成する 289
名称を修正する 291
曲を追加する 292
曲を並べ替える 294
曲を消去する 295
マイベストを消去する 296
Bluetooth対応機器を聞く 298
使用できるBluetooth対応機器について 299
本機に接続する 300
Bluetoothオーディオを再生する 302
基本操作 303
他の機器に切り替える 305
登録した機器を削除する 305
設定を変更する 306
Bluetoothオーディオを止める 309
ポータブルオーディオを聞く ... 310
本機に接続する・取りはずす 311
ポータブルオーディオを再生する 311
ポータブルオーディオを止める ... 311

便利機能

FM多重放送を表示する 314
放送を表示する 314
文字情報を編集する 316
電話帳を見る 318
カレンダーを見る 321
音声で操作する 322
音声操作システムについて 322
音声操作システムを操作する 323
音声操作システムの使用例 324
地図に周辺施設を表示する 324
自宅に帰る 325
目的地を施設で検索して設定する 325
目的地を住所で検索して設定する 327
目的地を電話番号で検索して設定する ... 329
目的地を履歴で検索して設定する 330
目的地を特別メモリ地点で検索して設定する 331
目的地を周辺施設で検索して設定する 332
登録した場所を検索して設定する 333

覚えておきたい場所を登録する 334
VICS情報を表示する 334
知りたインフォ機能を操作する 335
音声操作コマンド一覧 336
ナビゲーションコマンド一覧 336
オーディオコマンド一覧 345
ハンズフリー・G-BOOK
コマンド一覧 346
ステアリングスイッチで
操作する 347

カスタマイズ機能

スイッチ操作音を設定する 350
オーディオ画面を継続して
表示する 351
画面のアクセントカラーを
切り替える 352
セキュリティを設定する 353
セキュリティを作動させる 353
セキュリティのロックを
解除する 355
作動インジケータを
点滅させる 355
セキュリティを停止する 356
車のメンテナンスを設定する ...357
メンテナンスの設定をする 358
メンテナンス時期を案内する 359
メンテナンス時期を更新する 360
メンテナンスの設定を
消去する 362
メンテナンスする店を
設定する 363
メンテナンスする店を
消去する 365
オープニング画面を選択する ...366
個人情報をもとに戻す 367
オーディオの音質を調整する ...369
イコライザカーブを変更する 369
走行時の音量を補正する
（ASL）.....370
音量のバランスを調整する 370
ポジションに合わせた音場に
設定する 371

オプション機能

VICSビーコンユニットを
操作する 376
VICSビーコンユニットで
できること 376
割り込み情報を呼び出す 376
割り込み情報表示を設定する 377
ETCシステムを操作する 379
システムの状態を確認する 379
案内について 380
履歴情報を表示する 380
登録情報を表示する 381
ETCシステムの設定をする 382
バックガイドモニターを
操作する 384
バックガイドモニターについて ...384
バックガイドモニターの注意点 384
画面に映る範囲について 386
ガイド方法について 389
並列駐車をする 391

進路表示モードで駐車する 391
駐車ガイド線表示モードで駐車する 395
縦列駐車をする 398
縦列ガイドモードで駐車する 398
駐車ガイド線表示モードで駐車する 410
バックガイドモニターの設定をする 414
こんなときは 416
システム初期化中の表示がでたときは 416
バッテリーの脱着や本機の載せ替えをしたときは 417
マルチビューバックガイドモニターを操作する 418
マルチビューバックガイドモニターについて 418
マルチビューバックガイドモニターの注意点 419
画面に映る範囲について 421
カメラの視点を切り替える 423
バックモニターを操作する 426
バックモニターについて 426
バックモニターの注意点 426
画面に映る範囲について 428
後方の映像を表示する 430
ガイドの表示を設定する 431
ブラインドコーナーモニター / サイドモニターシステムを操作する 432
ブラインドコーナーモニター / サイドモニターシステムについて 432
ブラインドコーナーモニター / サイドモニターシステムの注意点 432
画面に映る範囲について 434
周辺の映像を表示する 436
ブラインドコーナーモニター / サイドモニターシステムの設定をする 437
地上デジタルTV放送を見る 439
地上デジタルTV放送を見る 439
基本操作 441
チャンネルを一覧から選ぶ 442
番組を切り替える 442
EPG（電子番組表）を見る 443
データ放送を見る 443
地上デジタルTV放送を止める 443
今いる地域の放送局を表示する 444
TV放送の受信方法を設定する 444
主音声と副音声を切り替える 445
初期設定について 445
チャンネルを記憶する 446
チャンネルを一時的に記憶する（AUTO. P） 446
リモコンで操作する 447
後席ディスプレイについて 447
オーディオ共通の操作をする 448
再生中の曲を操作する 450
ラジオ・テレビを操作する 451
DVDプレーヤーを操作する 452
外部機器の映像を見る 453

VTRを見る 453
基本操作 454
VTR機器を止める 455
画面のサイズを切り替える 455

付録

アフターサービスについて 458
機能のしくみについて 460
液晶パネルについて 460
自車位置の精度と誤差について 460
ルート探索について 463
VICSについて 464
ETCについて 472
CD・DVDプレーヤーについて 473
地上デジタルTV放送について ... 473
バッテリーの交換について 474
お手入れについて 476
参考情報 477
DVD言語コード一覧 477
音声で認識する放送局一覧 478
画面に表示されるマークについて 482
本機の仕様について 484
用語説明について 487
商標について 492

困ったときは

メッセージが表示されたとき ... 496
故障と思ったとき 505

索引

マークから探す 512
用語から探す 513

NAVIGATION SYSTEM

ナビゲーションシステム

ナビゲーションは、あくまでも走行の参考として
地図と音声で案内するものですが、精度により、
まれに不適切な案内をする場合があります。
案内ルートを走行するときは、
必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

＜地図データベースについて＞

このGPSナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、アイシン・エィ・ダブリュ株式会社と株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。但し、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。
インファレンシャルルートガイダンス機能（交通情報推定機能）はアイシン・エィ・ダブリュ株式会社の提供です。
地図データの詳細につきましては、別紙の印刷物「データベースについて」をご覧ください。

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

- この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の５万分の１地形図および2.5万分の１地形図を使用しました。
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て同院発行の2.5万分の１地形図を使用しました。（測量法第30条に基づく成果使用承認　平15企指向第２号）
- この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認　06-052T）
- この地図に使用している事故多発地点データは、警察庁および国土交通省のデータをもとに作成しました。
- この地図に使用しているボトルネック踏み切りデータは、国土交通省の資料を参考に作成しました。
- 交通規制データの出典について
  この地図に使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、（株）トヨタマップマスターが作成したものを使用しています。
- 道路交通規制の優先について
  このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
- 道路交通情報データについて
  道路交通情報データは、財団法人日本道路交通情報センターから提供されます。
  データ作成には、財団法人道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）の技術が用いられています。
- 統計交通情報について
  統計交通情報データは、JARTIC/VICSおよび独自で収集した交通情報を基にトヨタメディアサービス株式会社が統計処理をしたデータを使用しています。

©2009 財団法人　日本デジタル道路地図協会
©アイシン・エィ・ダブリュ（株）& ZENRIN CO.,LTD＆（株）トヨタマップマスター＆（株）昭文社

本製品のデータ格納機能として、株式会社ACCESSのAVE-File(TM)を搭載しています。
Copyright© 2000-2004 ACCESS CO., LTD.

はじめに

安全上のご注意について 14
各部の名称について 17
電源を入れる・切る 19
機能の使用条件一覧 20
共通操作 21
画面を見やすくする 21
角度を調整する 21
画質を調整する 22
昼画表示と夜画表示を切り替える 22
画面を消す 23
メディアを入れる・取り出す 24
メディアの取り扱いについて 24
CD/DVD/SDメモリーカードを入れる 26
CD/DVD/SDメモリーカードを取り出す 27
文字を入力する 29
リスト画面、タブを切り替える 31
QUICK SETUP（初期設定サポート） 34

安全上のご注意について

⚠ 警 告

- 本機はＤＣ１２Ｖ ㊀ アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの２４Ｖ車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行してください。ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を注視しないでください。運転者が走行中、画面を注視することは法律で禁止されています。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に音量調整などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者は走行中にディスクの切り替えをしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転中は、絶対にヘッドホン・イヤホンを使用しないでください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。
- 運転者がテレビやビデオなどを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- 走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。
- ディスクおよび SD メモリーカード差し込み口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機およびHDD（ハードディスクドライブ）を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。
- 車内に直射日光が差し込んだ場合、製品に光が反射する場合があります。十分に注意して運転頂きますようお願い致します。

⚠ 注 意

- 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源ＯＮ時は、ボリュームに注意してください。電源ＯＮ時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスクおよび SD メモリーカード差し込み口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスプレイに強い力を加えたりしないでください。故障の原因となることがあります。
- ディスプレイの上にコップや缶など異物を置かないでください。また、ディスプレイを倒したままにしないでください。故障の原因となることがあります。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって廃棄してください。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスク等を取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。

＜ A/T 車の場合＞

- ディスク等を取り出す際、Ｐレンジで干渉する場合はＮレンジに切り替えてから操作してください。（コラム A/T の場合はＰまたはＮレンジで操作してください。）
- チルト位置を設定する際、ＰまたはＲ、Ｎレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

＜ M/T 車の場合＞

- ディスク等を取り出す際、１・３・５・Ⓡ ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。但し、走行中は操作しないでください。
- チルト位置を設定する際、１・３・５・Ⓡ ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

- お車のラジオアンテナがモーターアンテナの場合、アンテナを折らないように注意してください。本機ではFM多重放送のVICS情報を常時受信するためにオーディオの電源をOFFにしてもアンテナは下がりません。駐車場など天井の低い場所に入る前は、ラジオアンテナの設定をモーターアンテナ車に設定し、必ずアンテナが収納されていることを確認してください。アンテナを収納しないで天井の低い場所に入ると、アンテナが折れるなどの故障の原因になります。

安全上のご注意について

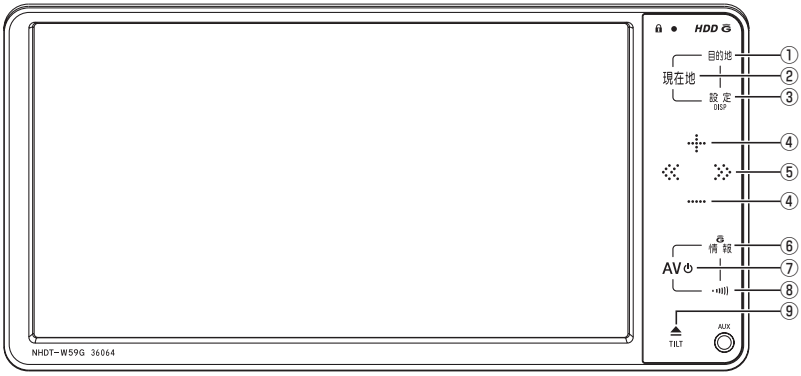
アドバイス

- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作することができません。また、操作できないスイッチをタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されることがあります。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常に戻ります。
- 本機に結露が発生した場合、1 時間ほどそのままの状態で放置しておけば、結露が取り除かれ正常に作動するようになります。何時間経っても正常に戻らない場合、販売店にご相談ください。
- 本機をお買いあげ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合など、現在地が正しく表示されないことがありますが、しばらくするとGPSの測位により表示位置などが修正されます。
- 本機は精密機器であり、静電気、電気的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失することがあります。お買いあげ後、お客様が本機に記録するデータについては、データ消失の場合にそなえて、別にメモをとるなどして保管してください。
- なお、次のような場合、保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。本機を装着もしくはご使用された場合、次の内容を承認されたものとみなさせていただきます。
  - 本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電気的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が記録されたハードディスクドライブ内のデータ等が変化、消失した場合。
  - お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、ハードディスクドライブ内の地図データや基本プログラム、お客様が本機に記録されたデータ等が変化、消失した場合。
  - 本機の故障、修理のとき、お客様が記録されたハードディスクドライブ内のデータ等が変化、消失した場合。
- 本機は他の電装品からの電気的ノイズに対して影響を受けにくい構造になっていますが、強力なノイズを発生する電装品を本機のそばで使用された場合、画面の乱れ、雑音等の誤作動をすることがあります。その場合、原因と思われる電装品の使用をやめてください。
- 地図データに情報が無い場合、路線名の表示や施設の検索、ルートの案内などをすることができません。
- 施設の表示やルートの案内などは、実際と異なることがあります。
- 本機が探索するルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート、早く行けるルート、渋滞していないルートではありません。
- 交差点案内や音声案内などは、状況により異なることがあります。また、まれに誤った案内をすることがあります。

各部の名称について

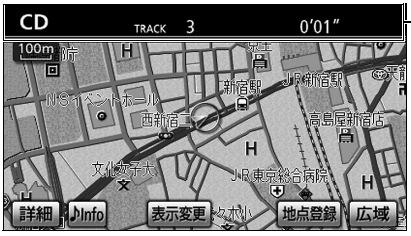
本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

■ パネルスイッチについて



スイッチ	名称	内容
①	目的地スイッチ	ナビゲーションで目的地を設定するときに押します。
②	現在地スイッチ	ナビゲーション画面／現在地を表示するときに押します。
③	設定スイッチ	いろいろな設定をするときや、画質の調整をしたり画面を消すときに押します。
④	音量調整スイッチ	オーディオの音量を調整するときに押します。
⑤※	選局／選曲スイッチ	ワンセグ（地上デジタルTV放送）やラジオの選局、音楽用CDの選曲、DVDのチャプター選択などをするときに押します。
⑥	情報スイッチ	各情報機能を使用するときに押します。NHDT-W59Gの場合、ハンズフリー機能、G-BOOK機能を使用するときにも押します。
⑦	AVスイッチ	オーディオの操作画面を表示するときや、オーディオの電源を入れるとき、切るときに押します。
⑧	交通情報呼び出しスイッチ	交通情報を受信するときに押します。
⑨	TILTスイッチ	ディスプレイを開くときや、画面の角度調整をするときに押します。

※ ナビゲーション画面表示中や画面が消えている場合に操作すると、スクリーンが表示されます。



スクリーン表示

各部の名称について

■ タッチスイッチについて



- タッチスイッチは“ピッ”という応答音が鳴るまでタッチします。
- 戻る をタッチした場合、操作がキャンセルされ、前の画面に戻ります（一部を除く）。
- スイッチの反応がない場合、一度画面から手を離してから再度タッチします。
- タッチスイッチの色がトーンダウンしている場合、操作することができません。
- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作することができません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されることがあります。
- スイッチの機能が働いている場合、タッチスイッチの色が明るくなるものや、作動表示灯が点灯するものがあります。

⚠ 注 意

タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。ボールペン、シャープペンシルの先など先端の硬い物や先端の鋭利な物で操作すると、故障の原因になることがあります。

電源を入れる・切る

1 車両のエンジンスイッチをACC、またはONにします。

- オープニング画面を表示し、その後自動でナビゲーション画面、またはオーディオ画面に切り替わります。



- 車両のエンジンスイッチをOFF(LOCK)にすると、本機の電源が切れます。

機能の使用条件一覧

本機の機能は、次の条件（車両のエンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○…操作できます　×…操作できません

エンジンスイッチ / 各機能	OFF (LOCK)	ACC	ON 停車中	ON 走行中	ディスプレイがオープン状態
GPSボイスナビゲーション／情報	×	○	○	安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります	×
オーディオ※1（映像を伴わないオーディオモード）	×	○	○	安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります	×
オーディオ※1（映像を伴うオーディオモード）	×	○	○	安全上の配慮などから音声のみになります	×
FM多重放送（FM多重文字情報）	×	○	○	ご使用になれません（一部の番組はご使用になれます）	×
ハンズフリー※2	×	○	○	安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります	○
G-BOOK※2	×	○	○	安全上の配慮などから、音声のみになります	×
ディスクおよびSDメモリーカードの出し入れ／ディスプレイの角度調整	ディスプレイ部を閉じることができます	○	○	○	ディスプレイの角度調整はできません

※1 映像を伴わないオーディオモード … AM、FM、CD、MP3/WMA、HDDオーディオ、Bluetoothオーディオ、AUX、SDメモリーカード

映像を伴うオーディオモード …… DVD、ワンセグ（地上デジタルTV放送）、VTR

※2 NHDT-W59Gのみ

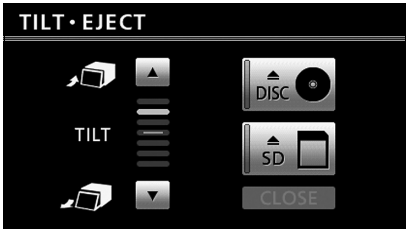
共通操作

画面を見やすくする

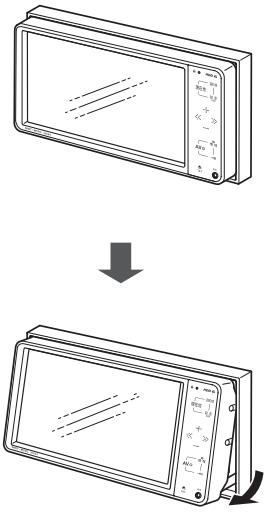
角度を調整する

1 ⏏ を押します。

2 ▼、または ▲ をタッチします。



- ▼…タッチするごとに斜め下方に1段階（5°）ずつ傾きます（最大6段階30°）。
  ▲…タッチするごとにディスプレイが傾いた状態から1段階（5°）ずつ戻ります。



3 ⏏ を押します。

アドバイス

ディスプレイ部を傾けた状態で車両のエンジンスイッチをOFF（LOCK）にすると、自動で傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACC、またはONにした場合、元の傾いた状態に戻ります。

共通操作

画質を調整する

コントラスト（鮮明度）や明るさなどを調整して、画面を見やすくすることができます。

チェック

色合いや色の濃さは、テレビやDVDなどの映像画面を表示している場合、調整することができます。

1 **設定** を1秒以上押します。

2 画質を調整します。



画質調整画面



画質調整画面（映像画面時）

- **強**…コントラストが強くなります。
  弱…コントラストが弱くなります。
  明…画面が明るくなります。
  暗…画面が暗くなります。
  赤…赤色が強くなります。
  緑…緑色が強くなります。
  濃…色が濃くなります。
  淡…色が淡くなります。

3 **完了** をタッチします。

アドバイス

コントラストや明るさ調整は、昼画と夜画で独立して調整することができます。

昼画表示と夜画表示を切り替える

ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯、消灯により、昼画表示と夜画表示を切り替えることができます。また、ライトを点灯して切り替わった夜画表示を、昼画表示に切り替えることができます。



昼画表示（ライト消灯時）



夜画表示（ライト点灯時）

1 **設定** を1秒以上押します。

2 **昼画面** をタッチします



● タッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。

3 **完了** をタッチします

画面を消す

1 **設定** を1秒以上押します。

2 **画面消** をタッチします。



● **現在地** を押すと、画面が表示されます。

アドバイス

画面を消しても、GPSによる現在地測位は継続されます。

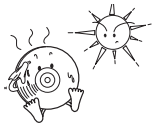
共通操作

メディアを入れる・取り出す

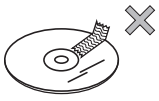
メディアの取り扱いについて

■ ディスクの取り扱いについて

● ディスクは直射日光をさけ、必ずケースにいれて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。



● 記録面はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。



● ひびがはいったディスクやそりが大きいディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



● 記録面（虹色に光っている面）に触れないように持ってください。ディスクが汚れ、音とびをすることがあります。



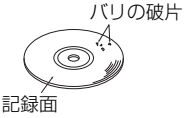
● 汚れたディスクを使用するとディスクに傷がつき、音とびをするおそれがあります。ディスクが汚れた場合、市販のディスク・クリーナでディスクの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。



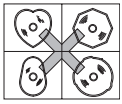
● 新しいディスクをご使用になると、ディスクのセンターホールや外周部に“バリ”があることがあります。“バリ”がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。“バリ”がついているディスクを使用すると、ディスクを正しく認識できないなど、正常に動作しないことがあります。



● レンタルしたディスクにセロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままプレーヤーにかけると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。



● ハート型や八角形など特殊形状のディスクは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。



● 音質向上やディスク保護用として市販されているアクセサリー（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。ディスクの厚さや外形寸法が変わるため、故障の原因となることがあります。



● 音質向上や防振効果を高めるCDの保護用として市販されているアクセサリー（CDリング･プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなかったり取り出せなくなるため、故障の原因となることがあります。



■ SD　メモリーカードの取り扱いについて

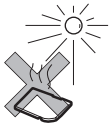
● いつもよい音を楽しむため、定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



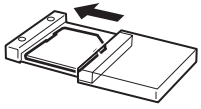
● ラベルがはがれていたり、ネームテープ（ラベル）が貼ってあるSDメモリーカードは使用しないでください。



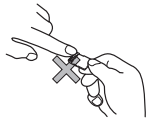
● 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。SDメモリーカードが使用できなくなることがあります。



● 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。



● 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。



● 静電気や電気的ノイズを受ける恐れのある場所に、SDメモリーカードを放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。

● SDメモリーカードの再生中およびHDDへデータ転送中は、SDメモリーカードを抜かないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。

● SDメモリーカードの再生後およびHDDへデータ転送後は、すみやかにSDメモリーカードを取り出してください。

共通操作

CD/DVD/SDメモリーカードを入れる

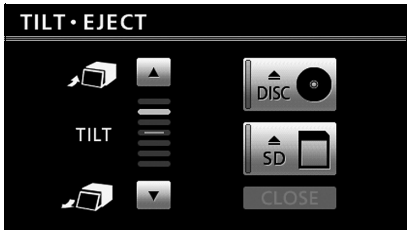
音楽をお聞きになるときは、CD、またはSDメモリーカードを、DVDビデオを再生するときはDVDビデオを各差し込み口に入れます。

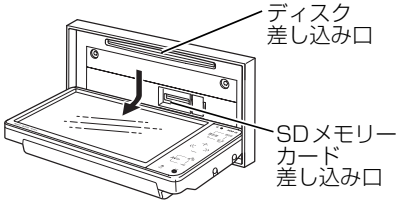
⚠ 注 意

- ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P”位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・R位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- SD メモリーカードは▶マークを奥にして、“カチッ”と音がするまで差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので、無理に力を加えないでください。
- miniSDカード、micro SDカードを差し込むときは、必ず、専用のアダプターを取り付けてから差し込んでください。（miniSDカード、micro SDカードのみを差し込むと取り出せないことがあります。）
- 各ディスク、またはSDメモリーカードの差し込み途中に CLOSE 、または ⏏ を押さないでください。

1 ⏏ を押します。

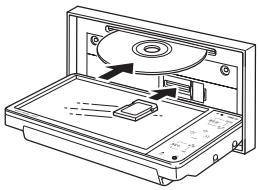
2 ⏏DISC 、または ⏏SD をタッチします。





● ディスプレイ部が開きます。

3 差し込み口にディスク、またはSDメモリーカードを差し込みます。



- ディスクは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にして差し込みます。
- ディスクを差し込むと、自動でディスプレイ部が閉じます。
- CD を差し込んだ場合、音楽CD、またはMP3/WMAの再生が始まります。
- DVDを差し込んだ場合、DVDの再生が始まります。
- SD　メモリーカードを奥まで差し込んだことを確認します。
- SD　メモリーカードを差し込んだ場合、CLOSE をタッチすると、ディスプレイ部が閉じます。
- ⏏ を押してもディスプレイ部は閉じます。

アドバイス

- 音楽 CD を差し込んだ場合、音楽をHDDオーディオに録音することができます（261 ページ参照）。
- DVDおよびCDの差し込み口は同じですので、どちらか一方の使用になります。

CD/DVD/SDメモリーカードを取り出す

⚠ 注 意

- ディスクを取り出す際、下記に注意してください。
  - ・A/T車はディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合は、Nレンジに切り替えてから操作してください。（コラムA/T の場合はP またはNレンジで操作してください。）
  - ・M/T 車はディスクを取り出す際、１・３・５・Rポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。
- 各ディスク、またはSDメモリーカードを取り出すとき、押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。本機およびディスクにキズがつくおそれがあります。
- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクやSDメモリーカードを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- SD　メモリーカード再生中や保存中は、絶対に取り出さないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。

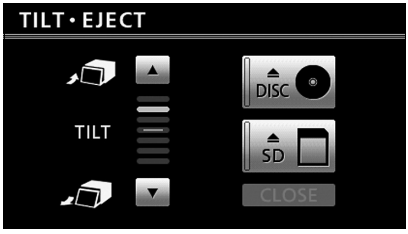
共通操作

⚠ 注 意

本機からディスクまたはSDメモリーカードを取り出すときは水平方向に引き出してください。上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながら引き出さないでください。ディスクに傷がつき、音とびをしたり、SDメモリーカードを破損するおそれがあります。

1 ⏏ を押します。

2 ⏏DISC 、または ⏏SD をタッチします。



- ディスクは自動で押し出されます。
- SD　メモリーカードはカードを軽く押して取り出します。

3 CLOSE をタッチします。

- ディスプレイ部が閉じます。
- ⏏ を押してもディスプレイ部は閉じます。

アドバイス

ディスプレイ部を開けたままエンジンスイッチをOFF（LOCK）にすると、操作音を5 回鳴らしてお知らせします。⏏ を押すとディスプレイ部を閉じることができます。ただし、スイッチ操作音が“OFF”に設定されている場合、操作音が鳴りません（350 ページ参照）。

文字を入力する

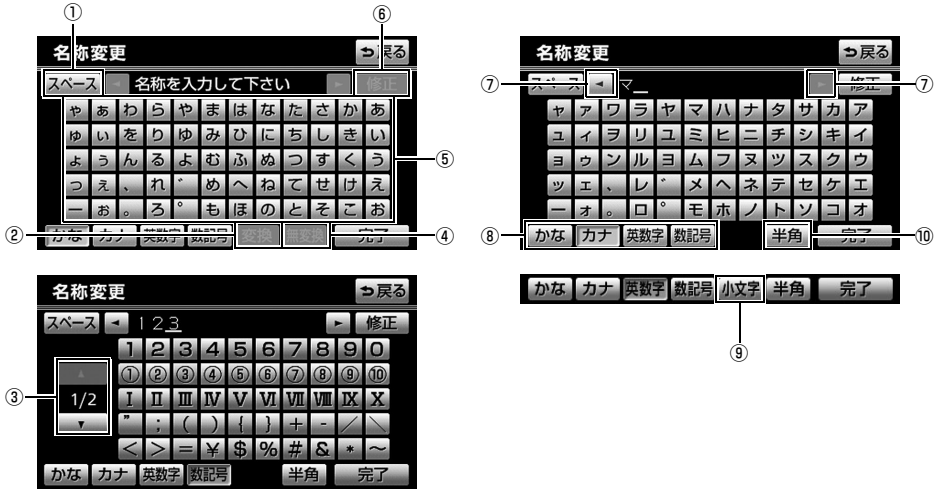
場所や音楽のタイトル情報を登録する場合など、文字を入力することができます。ひらがなや漢字の他、数字や英語などを入力することができます。

アドバイス

文字の入力方法は、機能により異なります。

■ 入力の基本操作

1 次の各スイッチをタッチして入力します。



共通操作

スイッチ	名称	内容
①	スペーススイッチ	空白が入力されます。
②	変換スイッチ	入力した文字を漢字などに変換します (31 ページ参照)。
③	ページ切り替えスイッチ※1	表示する数記号が切り替わります。
④	無変換スイッチ	表示されている文字で確定します。
⑤	入力スイッチ	文字が入力されます。
⑥	修正スイッチ	1文字消去されます。
⑦	入力位置切り替えスイッチ	文字を入力する位置が切り替わります。
⑧	かなスイッチ カナスイッチ 英数字スイッチ 数記号スイッチ	入力する文字の種類が切り替わります。
⑨	大文字/小文字スイッチ※2	入力する文字の大文字と小文字が切り替わります。
⑩	半角/全角スイッチ※3	入力する文字の半角と全角が切り替わります。

※1 数記号を入力するときに表示されます。
※2 英数字を入力するときに表示されます。
※3 カナ、英数字、数記号を入力するときに表示されます。

2 **完了** をタッチします。

■ 文字を変換する

1 変換 をタッチします。



2 入力する熟語や単語をタッチします。



- ▶ 、または ◀ をタッチすると、変換する文字の範囲を切り替えることができます。
- 全確定 をタッチすると、表示されている文字で入力することができます。

リスト画面、タブを切り替える

■ 項目の切り替え

1 ▲ 、または ▼ をタッチします。



■ ページの切り替え

1 ⏫ 、または ⏬ をタッチします。



共通操作

■ 行の切り替え

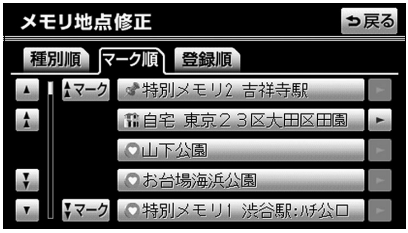
1 あ行 、か行 、さ行 、た行 、な行 、は行 、ま行 、や行 、ら行 、わ行 のいずれかをタッチします。



● タッチするごとに、行の中で「あ→い」と音ごとにリストが動きます。

■ マークの切り替え

1 マーク 、または マーク をタッチします。



■ 種類の切り替え

1 種類 、または 種類 をタッチします。



■ 地域の切り替え

1 北海道 、東北 、関東 、中部 、近畿 、中四国 、九州 のいずれかをタッチします。



■ 施設項目の切り替え

1 店 、車 、宿泊 、遊び 、公共 、医療 、交通 、文化 、他 のいずれかをタッチします。



■ 文字の表示範囲の切り替え

リストに表示されている名称の文字数が多い場合、表示範囲を切り替えることができます。

1 ▶ 、または ◀ をタッチします。



■ タブの切り替え

設定・編集画面やオーディオ操作画面など画面下部にタブが表示されている場合、タブを表示したまま画面を切り替えることができます。

1 タブをタッチします。



タブ

● ➡ 、または ⬅ をタッチすると、表示されていないタブに切り替えることができます。

アドバイス

オプション機器などの接続状態により、表示されるタブは異なります。

QUICK SETUP（初期設定サポート）

初めて本機を起動したときやバッテリーをはずしたときは、QUICK SETUP画面が表示されます。最初に設定しておくと便利な、自宅や案内音量、車両情報などを設定することができます。設定状況は、画面で確認することができます。

チェック

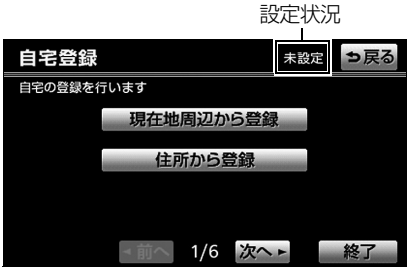
- Bluetooth電話設定は、NHDT-W59Gのみ操作することができます。
- Bluetoothオーディオの設定は、NHDT-W59Gのみ操作することができます。
- G-BOOK通信設定は、NHDT-W59GでDCMを接続している場合、操作することができません。

1 **QUICK SETUPを開始する** をタッチします。



- **次回起動時に設定する** をタッチすると、QUICK SETUPを終了します。次回本機を起動したとき、QUICK SETUP画面が再度表示されます。
- **設定しない** をタッチすると、QUICK SETUPを終了します。次回本機を起動しても、QUICK SETUP画面は表示されません。

2 自宅の地図を呼び出します。



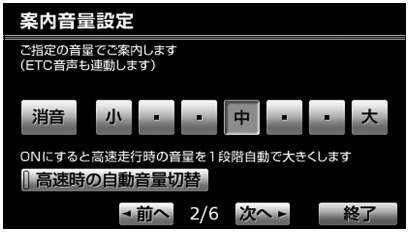
- **現在地周辺から登録** …現在地周辺の地図が表示されます。
  住所から登録 …67 ページ参照。
- 項目により、設定状況が表示されます。

3 **セット** をタッチします。



4 **次へ▶** をタッチします。

5 案内音量を設定します（54 ページ参照）。



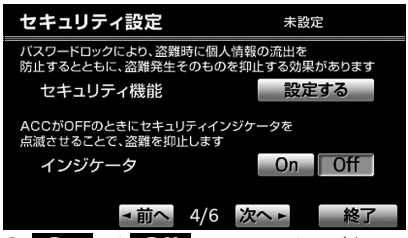
6 **次へ▶** をタッチします。

7 車両情報を設定します（183 ページ参照）。

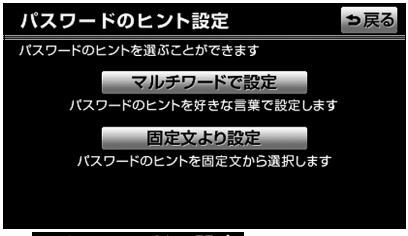


8 **次へ▶** をタッチします。

9 セキュリティを設定します。



- **On** ／ **Off** …355 ページ参照。
- **設定する** をタッチすると、パスワードのヒント設定画面が表示されます。



- **マルチワードで設定** 、**固定分より設定** …353 ページ参照。

10 **次へ▶** をタッチします。

- NHDT-W59の場合、**15** の操作をします。

11 Bluetooth電話を設定します。



12 G-BOOK通信を設定します（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「G-BOOKの設定」**参照）。

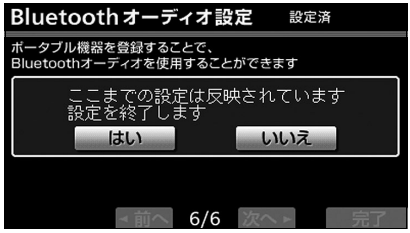
13 **次へ▶** をタッチします。

14 Bluetooth オーディオを設定します（300 ページ参照）。



15 **完了** をタッチします。

16 **はい** をタッチします。



QUICK SETUP（初期設定サポート）

アドバイス

- 前へ をタッチすると、前の画面に戻ることができます。
- 設定の途中でパネルスイッチを押して他の画面に切り替えた場合、そこまでの設定が反映されます。次回本機を起動したとき、QUICK SETUP画面が再度表示されます。
- 設定の途中で 終了 、 はい をタッチした場合、そこまでの設定が反映されます。次回本機を起動したとき、QUICK SETUP画面は表示されません。設定の続きは、ナビ詳細設定から操作してください（180ページ参照）。
- QUICK SETUPは、ナビ詳細設定からも操作することができます（180ページ参照）。

MEMO

ナビゲーション

よく使う機能 40

ナビゲーション画面の見方 40
地図を操作する 41
現在地の地図を表示する 41
見たい場所まで地図を動かす 41
縮尺を切り替える 42
向きを切り替える 45
表示を切り替える 46
通った道に目印（走行軌跡）を表示する 52
画面上のタッチスイッチを消す 53
ナビゲーションの音量を切り替える 54
周辺の施設を表示する 55
走行中に表示する 55
検索して詳細を表示する 56
施設の情報を表示する 58
操作方法を確認する 59
ヒント機能で確認する 59
デモンストレーション機能で確認する 60

目的地・ルートを設定する 61

目的地を決める 61
名称から呼び出す 64
住所から呼び出す 67
施設から呼び出す 68
電話番号から呼び出す 69
登録した場所(メモリ地点）から呼び出す 71
ジャンルから呼び出す 71
郵便番号から呼び出す 73
マップコードから呼び出す 73
携帯電話から呼び出す 74
目的地履歴から呼び出す 75
呼び出した地図を操作する 75
目的地までのルートを決める 78
案内を開始する 81

目的地・ルートを変更する 82

目的地を変更する 82
追加する 82
消去する 84
並び替える 86
ルートを変更する 88
５つのルートから選択する 88
条件を変えてルートを探す 89
乗降インターチェンジを指定、変更する 91
通過する道路を指定・変更する 94
ルートを確認する 98
デモ走行で確認する 98
ルート情報を表示する 103
目的地までのルートを再表示する 104

目的地へ案内する 105

案内方法について 105
案内画面の見方 105
案内図に切り替える 106
拡大図を表示する 109
案内ルートを選択する 116
音声で案内させる 116
到着予想時刻と残り距離を表示する 117
案内ルートからはずれたときは 118
案内中にルートを変更する 118
案内を中止・再開する 118

場所を登録する（メモリ地点）..... 119

登録する 119

覚えておきたい場所を登録する ...119

通りたくない場所（迂回メモリ地点）を登録する 121

登録した場所を修正する 123

登録した場所を消去する 129

登録した場所のデータを移す ... 131

データを保存する 132

パスワードを設定する 134

パスワードを初期化する 135

登録した場所のデータを本機に移す 136

交通情報を表示する（VICS）..... 138

交通情報について 138

地図に交通情報を表示する 139

表示する情報を設定する 139

表示する道路を設定する 141

VICSの詳細情報を見る 142

渋滞・規制を音声で案内させる 143

VICS図形情報、VICS文字情報を表示する 143

VICSの放送局を選ぶ 145

渋滞考慮について 149

地図データベースを更新する 150

差分更新（マップオンデマンド）と全更新について 150

更新対象について 150

差分更新（マップオンデマンド）をする 151

更新方法と費用について 151

差分更新に関する情報を確認する 152

更新中の操作について 154

通信で更新する 154

メディア（CD-R/DVD-R)で更新する 157

差分更新の留意事項について 160

全更新をする 161

お好みに合わせて設定する 162

ナビゲーションの詳細を設定する 162

地図表示に関する設定一覧 162

画面の自動表示に関する設定一覧 168

案内表示に関する設定一覧 171

音声に関する設定一覧 174

ルート探索に関する設定一覧 176

その他の設定一覧 180

注意地点案内を設定する 187

設定を記憶する 190

記憶できる項目一覧 190

記憶する 191

記憶した設定を呼び出す 192

記憶した設定の名称を変更する ...193

記憶した設定を消去する 194

よく使う機能

ナビゲーション画面の見方

地図画面には自車位置を示した現在地画面（41 ページ参照）と、地図を動かしたときに表示されるスクロール画面（41 ページ参照）があります。



現在地画面



スクロール画面

表示	名称	内容	ページ
①	方位マーク	地図の向きを表しています。タッチすると、向きを切り替えることができます。	45
②	スケール表示	地図のスケールを表しています。この場合、＿＿の長さが100mです。	42
③	GPSマーク	3個以上のGPS衛星から情報を受信して、自車位置を正確に計測していることを表しています。	−
④	VICS タイムスタンプ／VICS情報	・ VICS情報が提供された時刻を表しています。渋滞・規制音声案内があるときは、スイッチになります。 ・ リアルタイムに受信した道路の混雑状況を表しています。	138
⑤	時計	GPSから受信した現在の時刻です。	180
⑥	統計データ情報	本機に収録されている道路の混雑状況を表しています。	139
⑦	自車マーク	自車の現在地と向きを表しています。	−
⑧	走行軌跡	自車が通った道を表しています。	52
⑨	現在地からの距離	自車位置からカーソルまでの直線距離を表しています。	−
⑩	カーソル	表示している地図の中心を表しています。タッチした方向に移動します。	41
⑪	地名表示	カーソルの中心の地名を表しています。	167

地図を操作する

現在地の地図を表示する

1 **現在地** を押します。

地名表示



● 再度、**現在地** を押すと、現在地付近の地名が表示されます。

アドバイス

- 走行中は道路の表示が制限されます（細街路などは表示されません。）。ただし、細街路を走行したときなどは、必要に応じて表示されます（78ページ参照）。
- 現在地が道路上の場合、路線名や路線番号が表示されることがあります（25m～200mスケール図のとき）。

見たい場所まで地図を動かす

地図をタッチすると、タッチした地点に地図を動かすこと（スクロール）ができます。

1 地図をタッチします。

直線距離



- 地図左に現在地からの直線距離が表示されます。
- 画面の中心付近にタッチし続けると、ゆっくり地図が移動します。
- 画面の端付近にタッチし続けると、高速で地図が移動します。

アドバイス

- 安全のため、走行中の地図の移動は、一定の距離でスクロールします。
- 地図を動かした場合、車を移動しても地図は動きません。**現在地** を押すと、地図を動かすことができます。
- 地図を移動させたときは、地図向きの切り替えができないことがあります（45 ページ参照）。
- カーソル位置が道路上の場合、路線名や路線番号が表示されることがあります（50m～200mスケール図のとき）。
- 地図を動かしたとき、地名を表示することができます（162 ページ参照）。

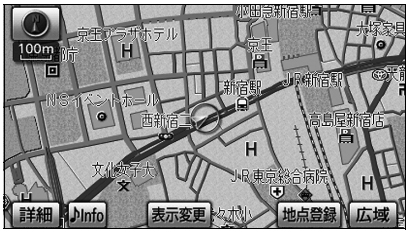
よく使う機能

縮尺を切り替える

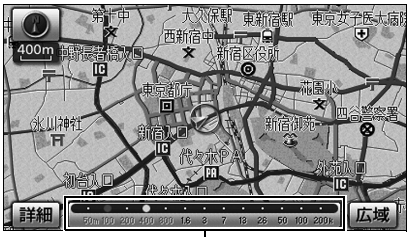
地図の縮尺を25m～200ｋｍの範囲で切り替えることができます。また、一部の地域では市街図（詳細な地図）を表示することができます。

■ 地図の縮尺を切り替える

1 広域 、または 詳細 をタッチします。



- 広域…より広い範囲の地図が表示されます。
  詳細…より詳しい地図が表示されます。
- タッチするごとに、１段階ずつ縮尺が切り替わります。
- タッチし続けると、連続して縮尺が切り替わります。
- スケールバーが表示され、切り替えた縮尺に ◯（黄色）が表示されます。
- 目的地が設定されている場合、 が表示されます。



スケールバー

- スケールバーをタッチすると、タッチした縮尺に切り替わります。
- をタッチすると、現在地から次の目的地までの縮尺に切り替わります。

アドバイス

- スケール表示は、リアル市街図を表示している場合REAL、駐車場マップを表示している場合PARKと表示されます。
- 最大範囲（200km スケール図）にした場合、広域 が消去されます。また、市街図が収録されている地域では、50m スケール図にした場合、詳細 が 市街図 に切り替わります。市街図が収録されていない地域では、詳細 が消去されます。
- 設定しているルートや現在地により、 をタッチしてもルート全体を表示できないことがあります。
- 3D表示をしている場合、スケール表示の ⌊‾⌋ は表示されません。
- 次のときは は表示されません。
  - ３D表示中（46 ページ参照）
  - 市街図表示中（43 ページ参照）
- 縮尺を切り替えた場合、メッセージを表示することができます（171 ページ参照）。

■ 市街図について

市街図が収録されている地域では、詳細な市街図を表示することができます。3D表示中（46 ページ参照）は、建物を立体的に表現した、リアル市街図を表示することができます。



市街図



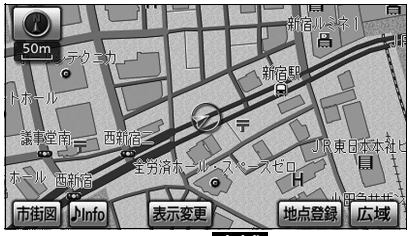
リアル市街図

■ 市街図を表示する

チェック

市街図 は、収録されている地域の地図を50mスケールで表示している場合に表示されます（同梱の「データベースについて」参照）。

1 **市街図** をタッチします。



● 50mスケールで **広域** をタッチすると、市街図が解除されます。

アドバイス

- 市街図が収録されていない地域に地図、または現在地を移動させた場合、市街図表示は自動で解除されます。
- 一方通行は、25mスケールの市街図では ➡、リアル市街図では ⛔ で表示します。
- 25m スケールのときに3 D 表示に切り替えた場合も、リアル市街図を表示することができます（46 ページ参照）。

■ 市街図で施設の情報を表示する

1 **施設** をタッチします。



● 3D 表示（リアル市街図含む）、または2 画面表示の場合、通常の市街図に切り替わります。

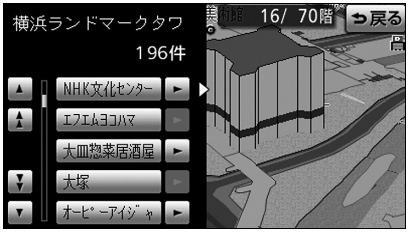
よく使う機能

2 **施設情報** をタッチします。



- 選んだ建物の建物名称、建物形状、施設の件数、階数、店名、会社名などが表示されます。
- 選んだ建物に複数の施設がない場合、施設の情報が表示されます。
- ⇧をタッチすると、地図を動かすことができます。

3 施設の名称をタッチします。



- リスト最上段の施設位置が建物に表示されます。

■ リアル市街図の視点（見下ろす高さ）を切り替える

1 **広域** 、または **詳細** をタッチします。



- **広域**…より高い視点の地図が表示されます。
  詳細…より低い視点の地図が表示されます。
- タッチするごとに、低 ⟷ 中 ⟷ 高の3段階に視点が切り替わります。
- タッチし続けると、9段階に視点が切り替わります。
- スケールバーが表示され、切り替えた視点に ◯（黄色）が表示されます。
- スケールバーをタッチした場合、低 ⟷ 中 ⟷ 高の3段階に視点が切り替わります。
- 視点が最高の場合、**広域** をタッチすると、リアル市街図が解除されます。

アドバイス

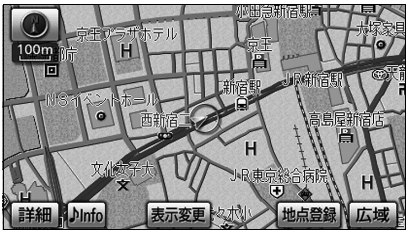
リアル市街図の視点（角度と高さ）が最小（低）の場合、**詳細** は消去されます。

向きを切り替える

表示させている地図の向きを切り替えることができます。

● ノースアップ表示

車の進行方向に関係なく、北をつねに上向きにした地図が表示されます。



● ヘディングアップ表示　北を示します

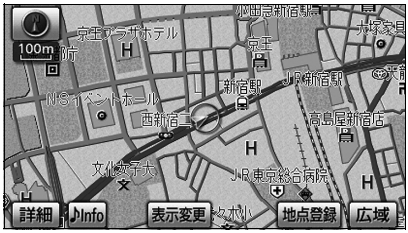
車の進行方向をつねに上向きにした地図が表示されます。



チェック

（または ）が青色の場合、切り替えることができます。

1 （または ）をタッチします。



● タッチするごとに、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わります。

アドバイス

- ヘディングアップ表示の場合、目的地の設定で呼び出した地図（62ページ参照）や全ルート図（79ページ参照）などは、ノースアップ表示になりますが、現在地画面にすると、ヘディングアップ表示に戻ります。
- 3D表示（46ページ参照）にしている場合、地図向きを切り替えることができません。

よく使う機能

表示を切り替える

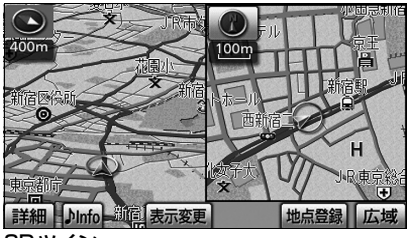
■ 地図の表示について

地図の表示を３Ｄや２画面に切り替えることができます。また、高速道路や駐車場では、表示を切り替えることができます。

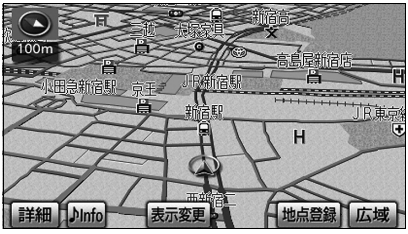
地図の表示	内容
２Ｄ	真上から見た地図が表示されます。
３Ｄ	斜め上から見た立体的な地図が表示されます。
２Ｄツイン	２つに分割した地図（左画面は2D)が表示されます。縮尺などを異なる設定にすることができます（48 ページ参照）。
３Ｄツイン	２つに分割した地図（左画面は3D)が表示されます。縮尺などを異なる設定にすることができます（48 ページ参照）。
高速略図画面	高速道路走行中に画面を２分割して、次に通るインターチェンジやサービスエリアの名称や距離などが表示されます。高速道路を走行すると自動で表示されます。
高速路線マップ	高速道路を簡略化した地図が表示されます（一般道路は表示されません)。
駐車場マップ	立体駐車場や地下駐車場の詳細な地図が表示されます。



2D



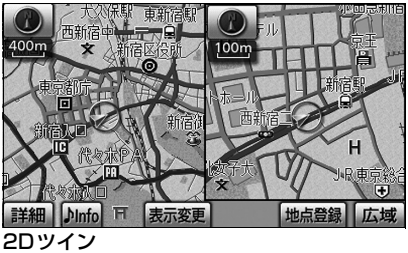
3Dツイン



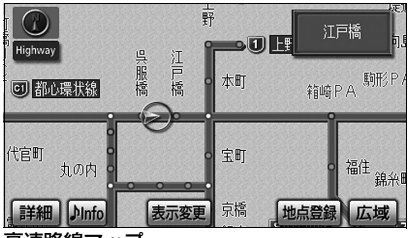
3D



高速略図画面



2Dツイン



高速路線マップ



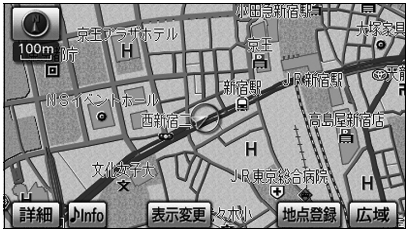
駐車場マップ

■ 地図の表示を切り替える

チェック

- **高速略図表示** および **高速略図解除** は、高速道路走行中に表示されます。
- **駐車場マップ表示** および **駐車場マップ解除** は、データの収録されている駐車場に入ったときに表示されます。

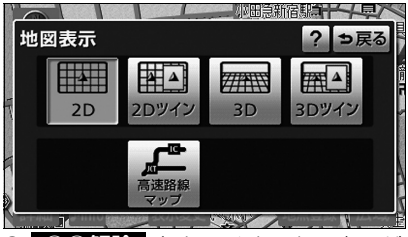
1 **表示変更** をタッチします。



2 **地図表示** をタッチします。



3 表示する地図をタッチします。



- **○○解除** をタッチすると、表示が解除されます。

アドバイス

- ターンリスト図、都市高速マップは目的地への案内中のみ表示することができます（106 ページ参照）。
- 高速略図画面やターンリスト図（106 ページ参照）などを表示している場合、2画面表示に切り替えることができません。
- 高速路線マップを表示させている場合、3D表示に切り替えることができません。
- 高速路線マップは自動で表示することができます（168 ページ参照）。
- 駐車場マップは自動で表示することができます。（168 ページ参照）。

よく使う機能

■ 3D表示について

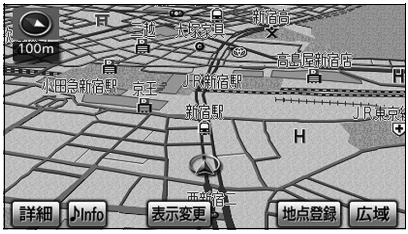
アドバイス

- 3D表示は、ヘディングアップ、フロントワイドで表示されます。
- 3D表示の見下ろす角度を調整することができます（162 ページ参照）。
- 目的地案内中、進行方向の地図を広く表示することができます（162 ページ参照）。

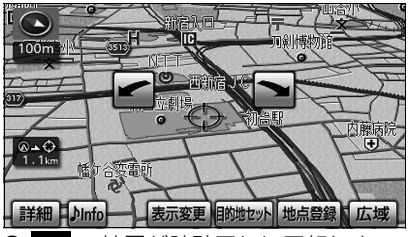
【3D表示の地図向きを切り替える】

3D表示中は、地図の向きを回転させることができます。

1 地図をタッチします。



2 、または をタッチします。



- …地図が時計回りに回転します。
  …地図が反時計回りに回転します。
- 現在地 を押すと、回転前の地図に戻ります。

■ 2画面表示について

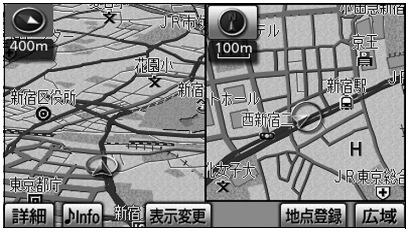
アドバイス

- 2画面表示は、前回と同じ設定で表示されます（48 ページ参照）。
- 目的地の設定で呼び出した地図や全ルート図（79 ページ参照）を表示した場合、2画面表示は解除されます。現在地画面を表示した場合、2画面表示に戻ります。
- 左画面は地図を移動させることができますが、右画面は地図を移動させることができません。
- 右画面の周辺施設とVICS表示は、左画面と同じ設定で表示されます。左画面で表示していない場合、右画面にも表示することができません。
- 進行方向の地図を広く表示することができます（162 ページ参照）。

【2画面表示中の地図を操作する】

2画面表示中は、左画面とは別に右画面の縮尺や向きなどを切り替えることができます。左画面は、1画面と同様の操作をすることができます。

1 右画面の地図をタッチします。



2 右画面を操作します。



- **詳細**、**広域** …地図の縮尺が切り替わります（42 ページ参照）。
  、 …地図の向きが切り替わります（45 ページ参照）。
  3D表示…地図が３Ｄ表示に切り替わります（46 ページ参照）。
  周辺施設表示 …左画面に周辺施設を表示させている場合、右画面にも周辺施設が表示されます（55 ページ参照）。
  VICS表示 …左画面にVICS情報を表示させている場合、右画面にもVICS情報が表示されます（138 ページ参照）。
- 地図縮尺、または地図の向きを切り替えた場合、**戻る** をタッチします。

■ 高速略図画面について

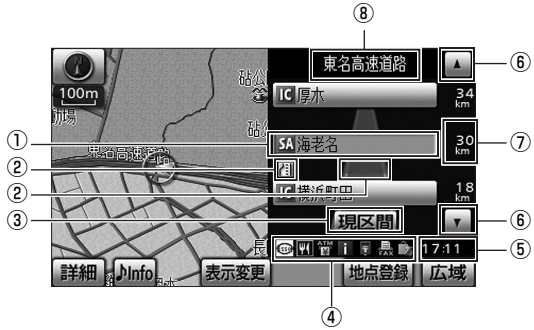
高速道路走行中に画面を２分割して、次に通るインターチェンジやサービスエリアの名称、距離などが表示されます。高速道路を走行すると自動で表示されます。

アドバイス

- 目的地案内をしている場合、都市高速や有料道路でも高速略図画面が自動で表示されます。
- サービスエリアやパーキングエリアに入った場合など、高速道路の本線からはずれたときは、高速略図画面が解除されることがあります。
- 目的地案内中、出口インターチェンジ、分岐するジャンクションやサービスエリア、パーキングエリアの手前では、高速分岐模式図が自動で表示されることがあります（109 ページ参照）。ジャンクション、サービスエリア、またはパーキングエリアの場合、高速分岐模式図が終了すると、自動で高速略図画面に戻ります。

よく使う機能

【高速略図画面の見方と操作】



スイッチ/表示	名称	内容
①	施設名称	これから通過する施設の名称が表示されます。
②	VICSマーク・表示	受信したVICS情報が表示されます（138 ページ参照）。
③	現区間スイッチ	タッチすると、現在地からの最寄施設表示に切り替わります。
④	設備マーク	選択した施設にある設備が最大7つまで表示されます。
⑤	通過予想時刻	選択した施設を通過する予定時刻が表示されます。
⑥	施設切り替えスイッチ	タッチすると、施設を切り替えることができます。
⑦	施設までの距離	現在地から施設までの距離が表示されます。
⑧	道路名称	走行中、または選択した施設のある道路名称が表示されます。

設備マーク	内容	設備マーク	内容
	レストラン		ＦＡＸ
	ドラッグストア		ショッピングコーナー
	仮眠施設		休憩所
	お風呂		スナックコーナー
	キャッシュコーナー		トイレ
	ハイウェイ情報ターミナル		ハイウェイオアシス
	郵便局・ポスト		スマートインターチェンジ

● ガソリンスタンドは、ロゴマークが表示されます。

アドバイス

- 目的地案内をしていない場合、10ヵ所まで施設名称を表示することができます。
- VICS情報の表示を“一般道のみ”に設定している場合でも、高速略図画面にVICS情報を表示することができます。“非表示”に設定している場合、VICS情報は表示されません（141 ページ参照）。
- 反対車線の施設情報は表示することができません。

■ 高速路線マップについて

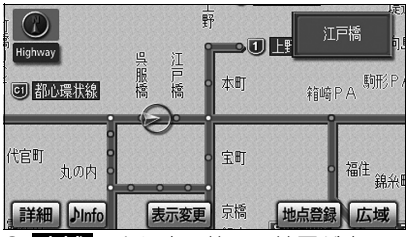
アドバイス

- 目的地案内中、出口インターチェンジ、分岐するジャンクションやサービスエリア、パーキングエリアの手前では、高速分岐模式図が自動で表示されることがあります（109 ページ参照）。ジャンクション、サービスエリア、またはパーキングエリアの場合、高速分岐模式図が解除されると、自動で高速路線マップに戻ります。
- 高速路線マップは、地図向きを切り替えることができません。

【高速路線マップの縮尺を切り替える】

高速路線マップ表示中は、縮尺を切り替えることができます。

1 **広域** 、または **詳細** をタッチします。



- **広域**…より広い範囲の地図が表示されます。
  詳細…より詳しい地図が表示されます。
- タッチするごとに、１段階ずつ縮尺が切り替わります。
- スケールバーが表示され、切り替えた視点に ◯（黄色）が表示されます。

■ 駐車場マップについて

【駐車場マップを解除する】

駐車場マップは、**駐車場マップ解除** （47 ページ参照）をタッチする他に、地図画面からも表示を解除することができます。

1 **P解除** をタッチします。



- **駐車場マップ表示** （47 ページ参照）をタッチする、または **現在地** を押すと、駐車場マップが再度表示されます。

よく使う機能

通った道に目印（走行軌跡）を表示する

走行した道路の軌跡（約1000km）を自動で保存し、表示することができます。保存できる距離をこえて走行した場合、古い軌跡を消去して、新しい軌跡が保存されます。



走行軌跡表示

■ 走行軌跡を表示する

1 **表示変更** をタッチします。

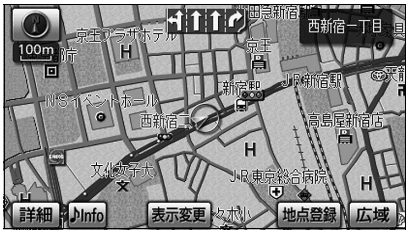


2 **走行軌跡表示** をタッチします。



■ 走行軌跡を消去する

1 **表示変更** をタッチします。



2 **走行軌跡解除** をタッチします。



3 **はい** 、または **いいえ** をタッチします。



- **はい**…保存してある軌跡を消去して、表示も解除されます。
  いいえ…保存してある軌跡はそのままで、表示が解除されます。

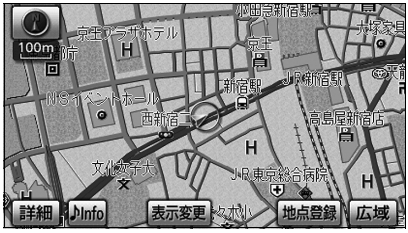
アドバイス

- 走行軌跡は、25m～50kmスケール図で表示されます。
- リアル市街図（43 ページ参照）、または高速路線マップ（46 ページ参照）を表示させている場合、走行軌跡を表示することができません。

画面上のタッチスイッチを消す

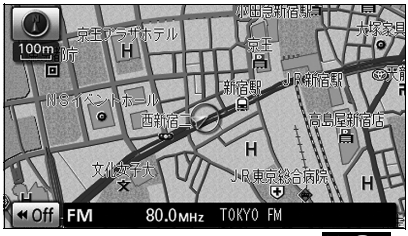
地図を表示させているときに、画面上のタッチスイッチの表示を少なくすることができます。

1 **♪ info** をタッチします。



- 現在作動しているオーディオ名や再生している曲名、受信している放送局名などの情報が表示されます（198 ページ参照）。

2 **Off** をタッチします。



- タッチスイッチを消した後、**On** をタッチすると、タッチスイッチが表示されます。

アドバイス

画面上から消すタッチスイッチは、選択することができます（180 ページ参照）。

よく使う機能

ナビゲーションの音量を切り替える

操作の手引きを説明する音声や、ルート案内中に聞こえる音声の音量を調整することができます。

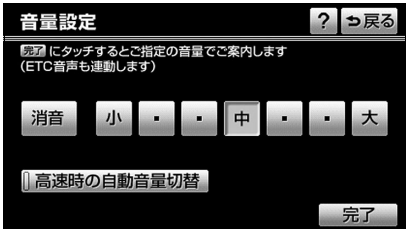
■ 音量を調整する

1 設定 を押します。

2 音量設定 をタッチします。



3 消音 、小 、• 、• 、中 、• 、• 、大 のいずれかをタッチします。



4 完了 をタッチします。

■ 高速時の自動音量切り替えを設定する

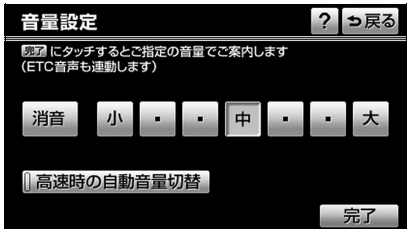
高速走行中、設定した音量を自動で1段階上げることができます。

1 設定 を押します。

2 音量設定 をタッチします。



3 高速時の自動音量切替 をタッチします。

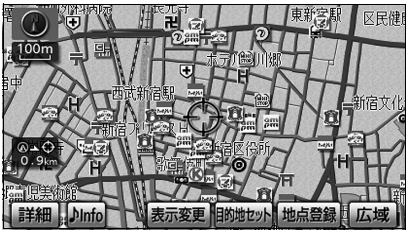


4 完了 をタッチします。

> **アドバイス**
>
> 高速時の自動音量切り替えを設定した場合、車速が約80km/h以上になると、音量が自動的に1段階上がり、車速が約70km/h以下になるともとの音量に戻ります。

周辺の施設を表示する

地図に施設ランドマークを表示することができます。



施設表示

走行中に表示する

走行中に簡易操作で施設ランドマークを表示することができます。

1 表示変更 をタッチします。



2 周辺施設 をタッチします。



3 GS 、コンビニ 、レストラン 、駐車場 、銀行 、郵便局 のいずれかをタッチします。



- タッチした施設ランドマークが表示されます。
- 5ジャンルまでの施設ランドマークを表示することができます。他の施設ランドマークを表示する場合、再度 1 から操作します。
- 再度、タッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。
- 表示解除 をタッチすると、施設ランドマークの表示を解除することができます。

よく使う機能

アドバイス

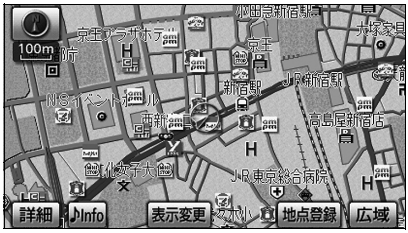
- 800mスケール図以下の詳細な地図に表示することができます（全ルート図を除く）。
- ⓐ または ⌖ から半径約10km以内にある施設を表示することができます（最大200件まで）。
- 高速路線マップ、または駐車場マップを表示している場合、施設ランドマークは表示することができません。
- 施設ランドマークを複数表示する場合、ナビ詳細設定の **地図表示設定** から操作することができます（162ページ参照）。
- 走行中に設定できる施設ランドマークは変更することができます（180ページ参照）。
- **G情報マーク表示** は、G-BOOKオンラインサービスの利用手続きをしている場合、操作することができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」**-**「G情報マークを表示する」**参照）。

検索して詳細を表示する

■ 周辺の施設を検索する

施設ランドマークを表示している場合、ⓐ、または ⌖ の位置の近くにある施設の名称と直線距離を表示することができます。また、ⓐ のときは施設の方向を表示することができます。

1 **表示変更** をタッチします。



2 **周辺施設** をタッチします。



3 **施設検索** をタッチします。



4 施設名称をタッチします。



- 選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。
- ▲ のとき前方に施設がある場合、● （矢印上）で表示されます（車の進行方向から見える位置）。
- **距離順** をタッチすると、▲ 、または ✛ から近い施設の距離順に並び替えることができます。
- **種類順** をタッチすると、施設のマークの種類順に並び替えることができます。



- **情報** が表示された場合、施設の情報を表示することができます（58 ページ参照）。

アドバイス

- ▲ 、または ✛ から半径約10km以内にある施設を検索することができます（最大200件まで）。
- 目的地を設定している場合、ルートに沿った施設のリストを表示することができます（57 ページ参照）。

■ ルートを考慮したリストを表示する

目的地を設定している場合、距離や方向のリストをルートに連動した表示にすることができます。距離の表示は道なり距離、マークの表示は施設がルートの左右どちらか、または現在地より後方を表しています。

1 **表示変更** をタッチします。



2 **周辺施設** をタッチします。



3 **施設検索** をタッチします。



よく使う機能

4 **ルート沿い考慮** をタッチします。



- **距離順** をタッチすると、Ⓐ から近い施設の距離順に並び替えることができます。
- **種類順** をタッチすると、施設のマークの種類順に並び替えることができます。
- 施設名称をタッチすると、選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設名称と現在地からの道なり距離を表示することができます。

施設の情報を表示する

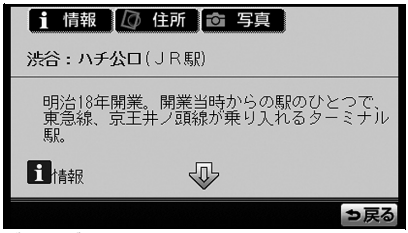
1 施設ランドマークをタッチします。



2 **情報** をタッチします。



- 施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。
- 同じ建物に複数の施設がある場合、施設ランドマークをタッチするごとに、施設名称が切り替わります。
- 施設により、ブラウザ画面が表示されます。



ブラウザ画面

- ○○（住所・写真など）をタッチすると、タッチした情報を表示することができます。
- 地図表示 にタッチすると地図を表示して、目的地やメモリ地点に設定することができます。
- 電話をかける をタッチすると、表示されている電話番号に電話をかけることができます（NHDT-W59Gのみ）。
- ⇧をタッチすると、ページを切り替えることができます。

アドバイス

地図データに情報が収録されていない場合、情報 は表示されません。

操作方法を確認する

ヒント機能で確認する

ナビゲーションの画面上に表示される各タッチスイッチの機能説明を表示させることができます。次の説明はヒント機能の一例です。



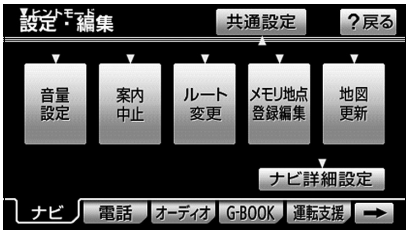
機能説明

1 設定 を押します。

2 ? をタッチします。



3 黄色い矢印のあるヒント機能対象スイッチをタッチします。



- 矢印が赤色に変わり、約6秒間、機能の説明が表示されます。
- ?戻る をタッチすると、ヒント機能を解除することができます。

アドバイス

ヒント機能を操作している場合、通常の操作ができません。?戻る をタッチしてから操作してください。

よく使う機能

デモンストレーション機能で確認する

ナビゲーションの操作方法を、画面表示と音声で確認することができます。

1 情報 を押します。

2 デモ をタッチします。



● G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

3 項目をタッチします。



● 現在地 、目的地 を押すとデモが中止されます。

アドバイス

- デモ機能で表示される画面は、実際と異なることがあります。
- デモ機能は、地図データを更新すると使用できないことがあります。

目的地・ルートを設定する

目的地を決める

目的地は、表示している地図や登録地点などから設定することができます。

アドバイス

目的地に設定した地点は、自動で記憶（最大100カ所まで）され、次回、目的地を設定するときなどに、地図を呼び出すことができます。100カ所をこえた場合、古いものから自動で消去されますが、不要な目的地は消去することもできます（180 ページ参照）。

■ 地図スクロールから設定する

現在、表示している地図を目的地に設定することができます。

1 地図をタッチします。

2 **目的地セット** をタッチします。



3 **目的地セット** 、**新規目的地** 、**追加目的地** のいずれかをタッチします。



目的地が設定されていない場合



目的地が設定されている場合

- **目的地セット** …目的地が設定されていない場合に表示されます。表示している地点が目的地に設定されます。
  新規目的地 …目的地が設定されている場合に表示されます。設定されている目的地を消去して、表示している地点が目的地に設定されます。
  追加目的地 …目的地が設定されている場合に表示されます。表示している地点が一番最初に向かう目的地に設定されます。
- ✛の位置に目的地が マークで表示され、ルート探索が開始されます。
- 高速道路や橋、トンネルなどの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。
- ⇧をタッチすると、地図を移動することができます。

目的地・ルートを設定する



● 道路の種類を選ぶ画面が表示された場合、**設定する** 、または **他の道路** をタッチします。
設定する …表示している道路が目的地に設定されます。
他の道路 …他の道路が表示されます。

■ 登録地点から設定する

1 **目的地** を押します。

2 **1** ～ **5** 、または **自宅に帰る** をタッチします。



● 自宅、または特別メモリ地点の位置に目的地が で表示され、ルート探索が開始されます。

● 目的地が設定されている場合、**新規目的地** 、または **追加目的地** が表示されます。



● **新規目的地** …設定されている目的地を消去して、表示している地点が目的地に設定されます。
追加目的地 …表示している地点が一番最初に向かう目的地に設定されます。

アドバイス

自宅を登録していない場合、**自宅に帰る** をタッチするとメッセージが表示されます。**はい** をタッチすると、**現在地周辺** (現在地周辺の地図が表示されます。)、**目的地履歴** (75ページ参照)、**住所指定** (67ページ参照)から自宅を登録することができます。

■ 地図の呼び出し方法から設定する

チェック

Gで設定 および **携帯で設定** は、NHDT-W59Gのみ表示されます。

1 **目的地** を押します。

2 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示します。



● **名称** …64ページ参照。
住所 …67ページ参照。
施設 …68ページ参照。
電話番号 …69ページ参照。
メモリ地点 …71ページ参照。

その他の方法 …ページが切り替わります。
ジャンル …71 ページ参照。
Gで設定 …**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「Gルート探索をする」**参照。
郵便番号 …73 ページ参照。
先程の地図 …最後に表示していた地図が表示されます。
マップコード …73 ページ参照。
1 ～ **5** ※1…62 ページ参照。
携帯で設定 ※1※2…74 ページ参照。
履歴 ※1…75 ページ参照。
自宅に帰る ※1…62 ページ参照。
前回操作呼出 …前回中断した地図の呼び出し操作が再開されます。

※1 走行中は拡大表示されます。
※2 走行中はトーンダウンします。

3 **目的地セット** 、**新規目的地** 、**追加目的地** のいずれかをタッチします。



目的地が設定されていない場合



目的地が設定されている場合

- **目的地セット** …目的地が設定されていない場合に表示されます。表示している地点が目的地に設定されます。
  新規目的地 …目的地が設定されている場合に表示されます。設定されている目的地を消去して、表示している地点が目的地に設定されます。
  追加目的地 …目的地が設定されている場合に表示されます。表示している地点が目的地に追加されます。
- ⊕の位置に目的地が マークで表示され、ルート探索が開始されます。
- 高速道路や橋、トンネルなどの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。



- 道路の種類を選ぶ画面が表示された場合、**設定する** 、または **他の道路** をタッチします。
  設定する …表示している道路が目的地に設定されます。
  他の道路 …他の道路が表示されます。

目的地・ルートを設定する

名称から呼び出す

部分的にわかっている施設の名称を入力し、ジャンルや地域、市区町村名などで候補を絞り込んで地図を呼び出すことができます。また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を呼び出すことができます。

1 施設の名称（または住所）を入力します（29 ページ参照）。



- 35文字まで入力でき、12文字まで表示されます。
- 未確定状態では、20文字まで入力することができます。20文字を超えた場合、文字を確定します。
- 1文字タッチするごとに、検索される施設名称の件数が表示されます。
- **漢字入力** をタッチすると、漢字、カタカナ、英数字で入力して、検索項目を絞り込むことができます（29 ページ参照）。
- 入力中に検索候補が5件以下になり、約10秒以上操作しなかった場合、自動で施設名称のリスト画面が表示されます。

2 施設名称（または住所）をタッチします。



- 見つかった地図が表示されます（75 ページ参照）。
- 施設が特定できなかった場合、表示された画面で、**OK** をタッチすると、周辺の地図を表示することができます。
- 施設名称に複数の店舗（チェーン店）がある場合、グループ化されます。施設名称の右側に検索された施設の店舗数が表示されます。
- 住所を入力した場合、住所をタッチすると、地図が表示されます（77 ページ参照）。
- **エリアで絞る** をタッチすると、施設のあるエリアを指定することができます（65 ページ参照）。
- **ジャンルで絞る** をタッチすると、施設のジャンルを指定することができます（67 ページ参照）。
- **戻る** をタッチすると、入力した画面が表示され、名称を修正することができます。



- グループ化された施設名称をタッチした場合、表示させる施設名称（または住所）をタッチします。

- **名称順** をタッチすると、施設・店舗の名称,または都道府県名の50音順に並び替えることができます。
- **距離順** をタッチすると、現在地から近い施設の順に並び替えることができます。

■ エリアで絞り込む

【住所から絞り込むとき】

1 **エリアで絞る** をタッチします。



2 **住所** をタッチします。



3 都道府県（一部市）名をタッチします。

- **全エリア** をタッチすると、施設名称のリスト画面（64 ページ **2** 参照）に戻ります。

4 市区町村名をタッチします。



- **○○全域** をタッチすると、指定した都道府県（一部市）別施設リスト画面が表示されます。

【地域から絞り込むとき】

1 **エリアで絞る** をタッチします。



2 **地域** をタッチします。



目的地・ルートを設定する

3 地域名をタッチします。



● **全エリア** をタッチすると、施設名称のリスト画面（64 ページ **2** 参照）に戻ります。

【周辺から絞り込むとき】

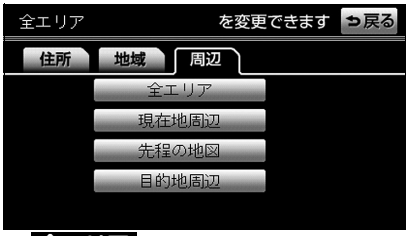
1 **エリアで絞る** をタッチします。



2 **周辺** をタッチします。



3 地図を呼び出す方法をタッチします。



● **全エリア** …施設名称のリスト画面（64 ページ **2** 参照）に戻ります。
現在地周辺 …現在地周辺の地図が表示されます。
先程の地図 …最後に表示していた地図が表示されます。
目的地周辺 …目的地を 1 ヵ所設定している場合、目的地周辺の地図が表示されます。
目的地を複数設定している場合、目的地のリストが表示されます。



● 目的地のリストが表示された場合、目的地をタッチします。

4 **セット** をタッチします。



● ⇧をタッチすると、地図を移動することができます。

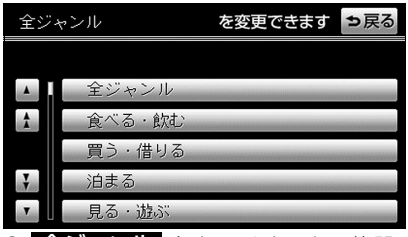
■ 施設ジャンル別で絞り込む

施設のジャンルで絞り込むことができます。

1 ジャンルで絞る をタッチします。



2 施設のジャンルをタッチします。



- 全ジャンル をタッチすると、施設名称のリスト画面（64 ページ 2 参照）に戻ります。
- その他 の 住所 をタッチすると、地名だけを表示することができます。

3 詳細な施設のジャンルをタッチします。



- ○○全て をタッチすると、その項目のすべての施設が設定されます。

住所から呼び出す

1 地名をタッチします。



- 都道府県名、市区町村名、町名、丁目（字）の順にタッチします。

2 番地指定 をタッチします。



- ○○主要部 をタッチすると、地名の広域図が表示されます。

3 住所を入力します。



- 修正 をタッチすると、１文字ずつ消去することができます。

目的地・ルートを設定する

4 **完了** をタッチします。

- 該当する住所がある場合、その住所付近の地図が表示されます（75ページ参照）。
- 該当する住所がない場合、その丁目（字）の広域図が表示されます（77ページ参照）。

施設から呼び出す

さまざまなジャンルから施設を選択して地図を呼び出すことができます。

1 施設のジャンルをタッチします。



- **その他** をタッチすると、タッチスイッチ以外のジャンルが表示されます。



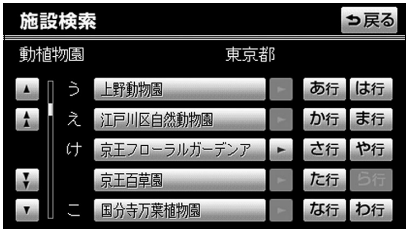
- **その他** をタッチした場合、施設のジャンルをタッチします。

2 都道府県名（路線名）をタッチします。



- さらに市区町村名（路線名、販売会社名）が表示されることがあります。この場合、同様に市区町村名（路線名、販売会社名）をタッチします。
- **全国の○○** をタッチすると、全国の施設名称が50音順に表示されます。

3 施設名称をタッチします。



- 見つかった地図が表示されます（75 ページ参照）。

アドバイス

施設名称により、登録されていない施設があります。その場合、名称、住所、電話番号、ジャンルによる検索で周辺の地図を呼び出すことができます（64、67、69、71 ページ参照）。

電話番号から呼び出す

電話番号を入力すると、登録されている施設の場合は、周辺の地図を、それ以外はその局番を使用している周辺の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点に電話番号を登録している場合（123 ページ参照）、メモリ地点や特別メモリ地点を呼び出すことができます。

1 電話番号を入力します。

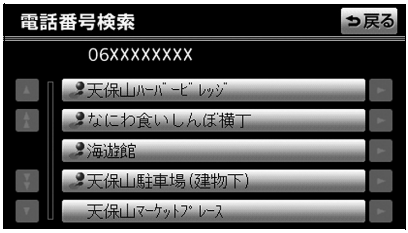


- 市外局番から入力します。
- 市内局番までで検索する場合、6桁（一部地域は5桁）入力します。
- **修正** をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

2 **完了** をタッチします。

- 入力した番号に該当する施設がある場合、その施設付近の地図が表示されます（75 ページ参照）。
- 入力した番号に該当する施設がない場合、市内局番まで入力した場合、または入力した番号が個人住宅などの場合、入力した市外、市内局番が使用されている地域の地図が表示されます（77 ページ参照）。
- 同じ電話番号で複数の地点がある場合、施設名称を選ぶ画面が表示されます。

目的地・ルートを設定する



● 施設名称を選ぶ画面が表示された場合、施設名称をタッチします。

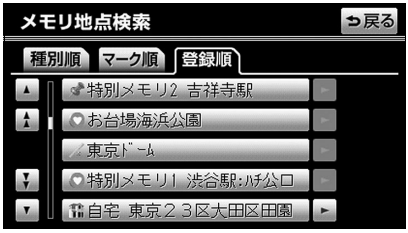
アドバイス

- 局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できないことがあります。検索できない場合、他の方法で地図を呼び出してください。
- 施設により、表示した地点が必ずしも正確な所在地とは限りません。また、次のような場合、一般情報誌などとは異なる検索がされることがあります。
  - ・デパート内の美術館、アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このとき、電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
  - ・一般情報誌などではホールなどの電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。この場合、電話番号を入力すると、ホール名ではなく、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地周辺の地図が表示されます。
- 地図に隣接する地名が表示されることがあります。
- 収録されていない電話番号（全桁）を入力して表示した地点は、目的地の設定などをした時点で自動で記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。
- 収録されていない電話番号を入力して表示し、目的地やメモリ地点などに設定した地点は、最大100カ所まで記憶されます。100カ所をこえた場合、古い地点から自動で消去されます。

登録した場所(メモリ地点) から呼び出す

メモリ地点をあらかじめいくつか登録しておくと（119 ページ参照)、メモリ地点から地図を呼び出すことができます。

1 メモリ地点をタッチします。

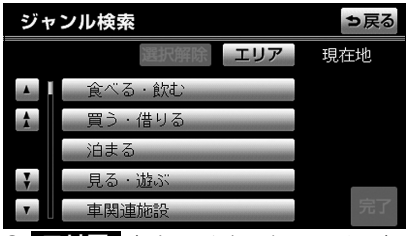


● 見つかった地図が表示されます（75 ページ参照)。

ジャンルから呼び出す

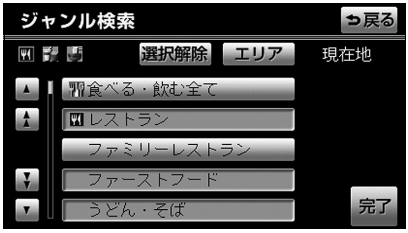
現在地や目的地（目的地設定時）周辺、または指定した住所周辺の施設付近から地図を呼び出すことができます。

1 施設のジャンルをタッチします。



● **エリア** をタッチすると、エリアを指定することができます（72 ページ参照)。

2 詳細な施設のジャンルをタッチします。



● マークが表示されていないジャンルをタッチした場合、さらに詳細な施設のジャンルが表示されます。
● 5つまで選択することができます。
● **戻る** をタッチすると、前の画面に戻り、別のジャンルを選択することができます。
● **選択解除** をタッチすると、選択されているジャンルを右側から順に解除することができます。
● 再度、タッチすると、選んだジャンルが解除されます。

目的地・ルートを設定する

3 **完了** をタッチします。

- エリアを指定（72 ページ参照）していない場合、現在地周辺のリストが表示されます。

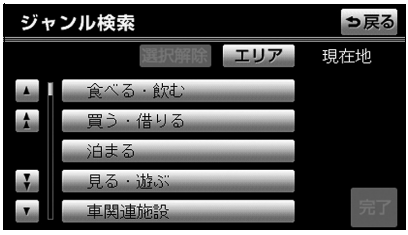
4 施設名をタッチします。



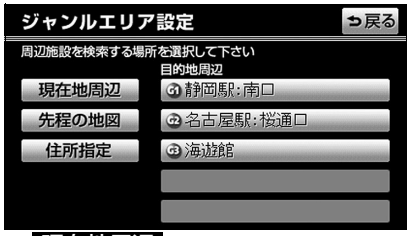
- 見つかった地図が表示されます（75 ページ参照）。
- **種類順** をタッチすると、施設のマークの種類順に並び替えることができます。
- **距離順** をタッチすると、▲、または ⌖ から近い施設の距離順に並び替えることができます。
- **ルート沿い考慮** をタッチすると、ルートを考慮したリストを表示することができます（57 ページ参照）。

■ エリアを指定する

1 **エリア** をタッチします。



2 地域をタッチします。



- **現在地周辺** をタッチすると、現在地周辺の地図が表示されます。
  先程の地図 をタッチすると、最後に表示していた地図が表示されます。
  住所指定 をタッチすると、住所を選択する画面が表示されます（67 ページ参照）。
- 目的地周辺の名称をタッチすると、目的地周辺の地図が表示されます。

3 **セット** をタッチします。



- ⇧をタッチすると、地図を移動することができます。

郵便番号から呼び出す

郵便番号が分かっている場合、郵便番号を7桁入力して地図を呼び出すことができます。

1 郵便番号を入力します。



● **修正** をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

2 **完了** をタッチします。

● 見つかった地図が表示されます（75 ページ参照）。

マップコードから呼び出す

マップコードから地図を呼び出すことができます。

1 マップコードを入力します。



● **修正** をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

2 **完了** をタッチします。

● 見つかった地図が表示されます（75 ページ参照）。

アドバイス

- マップコードとは、日本全国のすべての位置を数字としてコード化し、6～10桁の番号（標準マップコードの場合）でその場所を特定することができるものです。従来は、住所などを使って、場所を特定していましたが、住所では特定できないところ（景勝地や山、川、海など）もマップコードで位置を特定することができます。
- 標準マップコード（6～10桁）の後に＊を入力し、高分解能マップコード（1～2桁）を入力することで、より詳細な位置を特定することができます。
- マップコードについては、次のホームページを参照してください。
  http://www.e-mapcode.com
- マップコードは、メモリ地点や迂回メモリ地点を登録すると、修正画面に表示することができます（123 ページ参照）。
- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。

目的地・ルートを設定する

携帯電話から呼び出す

NHDT-W59Gのみ操作することができます。

Bluetooth携帯電話で検索した施設の位置情報や、受信したメールに含まれている待ち合わせ場所の情報を本機に転送して、その場所の地図を呼び出すことができます。

本機能を使用するためには、専用のアプリケーションを携帯電話にダウンロードする必要があります。本機で動作確認済みの機種、携帯電話の設定や利用方法については、各携帯電話会社にお問い合わせいただくか、携帯電話のパンフレット、専用カタログなどで確認することができます。

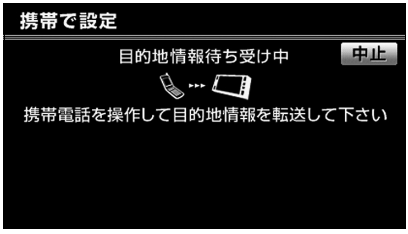
⚠ 警 告

安全のため、運転者は走行中に携帯電話の操作をしないでください。

チェック

登録している携帯電話のみ使用することができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「ハンズフリーの準備」**参照）。

1 携帯電話から位置情報を転送します。



- 位置情報を取得するとメッセージが表示され、検索された地図が表示されます（75 ページ参照）。
- **中止** をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。

アドバイス

- 本機の情報を携帯電話に転送することはできません。
- 転送中に走行を開始した場合、前の画面に戻ります。ただし、携帯電話の操作が完了している場合、転送が完了してから前の画面に戻ります。
- 転送中にエンジンスイッチをOFF(LOCK)にした場合、転送が中止されます。その場合、エンジンスイッチをACC、またはONにして再度操作します。
- 転送中に本機を操作したり、他の画面に切り替わった場合、転送が中止されます。
- データ転送中は、Bluetooth　オーディオ（298 ページ参照）の接続が切断されます。その場合、転送が終了すると、再接続されます（機種により、再接続できないことがあります）。

目的地履歴から呼び出す

以前に設定した目的地を100ヶ所まで自動で記憶し、簡単に同じ地図を呼び出すことができます。

1 目的地履歴をタッチします。



- 見つかった地図が表示されます（75 ページ参照）。
- **前回出発地** をタッチすると、前回、ルート案内をした出発地の地図を表示することができます。

アドバイス

- 目的地履歴には、目的地に設定した日付が表示されます。
- 自宅および特別メモリ地点は、目的地履歴に記憶されません。
- 携帯電話で呼び出した地図は、目的地履歴に記憶されないことがあります。また、設定したときの名称と異なる名称が記憶されることがあります。
- 記憶された目的地履歴が１００ヶ所をこえた場合、古いものから自動で消去されます。また、不要な目的地履歴を消去することもできます（184 ページ参照）。

呼び出した地図を操作する

呼び出した地図は、提携駐車場の検索や住所の絞り込みなどをすることができます。

アドバイス

携帯電話で地図を呼び出した場合、**戻る** が表示されません。

■ 表示している地図を動かす

1 をタッチします。



■ 施設情報を表示する

チェック

- 次の方法で地図を検索し、該当する情報がある場合、**情報** が表示されます。また、詳細な情報を表示できる場合、地図に が表示されます。
  - ・名称で地図を検索した場合
  - ・施設で地図を検索した場合
  - ・電話番号で地図を検索した場合
  - ・ジャンルで地図を検索した場合
  - ・携帯電話で地図を検索した場合
- 携帯電話から地図を呼び出した場合、**情報** が表示されないことがあります。また、が表示されても、情報を表示できないことがあります。

目的地・ルートを設定する

1 **情報** をタッチします。



- 施設の内容が表示されている画面で をタッチすると、表示されている電話番号に電話をかけることができます。
- 詳細な情報がある場合、ブラウザ画面が表示されることがあります（58 ページ参照）。

アドバイス

- 施設により、情報が表示されないことや、一部の情報のみ表示されることがあります。
- 携帯電話から地図を呼び出した場合、ブラウザ画面からメモリ地点に登録すると、登録した地点の情報が、ブラウザ画面に表示されていた情報と異なることがあります。

■ 提携駐車場を検索する

検索した施設（デパートやホテルなど）と提携している駐車場を表示させることができます。

チェック

次の方法で地図を検索し、提携駐車場がある場合、**提携 P** が表示されます。

- 名称で地図を検索した場合
- 施設で地図を検索した場合
- 電話番号で地図を検索した場合
- ジャンルで地図を検索した場合

1 **提携 P** をタッチします。



2 駐車場名称をタッチします。



- **地図** をタッチすると、駐車場の地図を表示することができます。
- 詳細な情報がある場合、ブラウザ画面が表示されることがあります（58 ページ参照）。

アドバイス

- **提携 P** が表示されても、検索できないことがあります。
- 車両情報の設定により、検索される駐車場が異なります（180 ページ参照）。車両情報が入力されていない場合、車両寸法を考慮しないで、駐車場が検索されます。

■ 住所一覧から住所を絞り込む

チェック

次の方法で地図を検索した場合、
住所一覧 が表示されます。
- 名称（地名）で地図を検索した場合
- 郵便番号で地図を検索した場合
- 電話番号で地図を検索した場合

1 **住所一覧** をタッチします。



2 住所をタッチします。



● **○○主要部** をタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。

アドバイス

住所一覧 から番地を入力して検索できない場合、**周辺住所** が表示されます（77 ページ参照）。

■ 周辺住所から住所を絞り込む

チェック

次の方法で地図を検索した場合、
周辺住所 が表示されます。
- 住所で地図を検索した場合
- **住所一覧** から検索できない場合

1 **周辺住所** をタッチします。



2 住所をタッチします。



● リストの最上段の住所が で表示されます。

目的地・ルートを設定する

目的地までのルートを決める

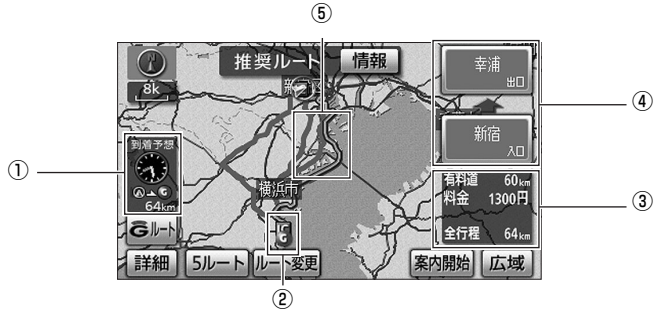
目的地を設定すると、原則として道幅が5.5m以上の道路を対象に、自動でルート探索が開始されます。ルートが見つかったら、全ルート図が表示されます（79 ページ参照）。ルートは探索された5つのルートから選ぶ他、条件を指定して、新しくルートを探索することができます（88 ページ参照）。ルートを決めると、目的地への案内が開始されます（81 ページ参照）。

アドバイス

- ルート探索中に、他の画面に切り替えても探索は継続されます。
- 目的地や出発地の周辺は、細街路を探索することがあります。
- 道幅が5.5m未満の主要道路でも、ルートを探索することがあります。（細街路は除く）
- 高速道路や有料道路のインターチェンジやサービスエリア、パーキングエリアなどでルート探索をすると、その周辺の一般道から案内を開始するルートが探索されることがあります。この場合、ルートが再探索されます（89 ページ参照）。
- 細街路では、音声案内と画面表示（交差点案内など）による目的地案内をすることができません。また、交通規制（一方通行など）により、通行できないルートが探索されることがあります。必ず、実際の交通規制にしたがってください。
- 目的地までの距離が近い場合、ルートを表示することができません。
- 学習した道路を考慮したルートを探索することができます（176 ページ参照）。
- 受信した VICS 情報や収録されている渋滞統計データなどの交通状況を考慮したルートを探索することができます（176 ページ参照）。

■ 全ルート図の見方

全ルート図では、現在地から目的地までの到着予想時間や距離などが表示されます。



表示	名称	内容
①	到着予想時刻	最終目的地に到着する予想時刻が表示されます。目的地案内開始後にルートからはずれた場合、目的地の方向を矢印で表示します。
	残距離表示	最終目的地までの残りの距離が表示されます。目的地案内開始後にルートからはずれた場合、目的地までの直線距離が表示されます。
②	ICマーク	有料道路を通る場合、入口と出口のインターチェンジに表示されます。
③	有料道路距離	目的地までに走行する有料道路の距離が表示されます。
	有料道路料金	目的地までに走行する有料道路の料金が表示されます。
	全走行距離	最終目的地までの距離が表示されます。
④	インターチェンジ名称	有料道路を通る場合、入口と出口のインターチェンジ名称が表示されます。タッチすると、インターチェンジを指定することができます（91 ページ参照）。
⑤	ルート表示	目的地までのルートが表示されます。ルートは種類により色が異なります。 ・ 青色…現在地から次の目的地までの道路 ・ 青枠の白色…目的地が複数設定されているときの、現在地から次の目的地以外の道路 ・ 水色…細街路（幅が5.5m 未満の道路） ・ 青枠の橙色…季節規制区間（90 ページ参照）

目的地・ルートを設定する

アドバイス

- 高速路線マップ（46 ページ参照）のルートは青色で表示されます。
- 到着予想時刻は設定した平均車速（171 ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 交通規制（常時進入禁止、時間による進入禁止など）区間を通らないと目的地に行けない場合など、ルート上の規制箇所に■が表示されることがあります。
- 料金は設定した車両情報（180 ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定した場合や、高速道路走行中にルートを変更した場合、料金は案内されません。
- 細街路では、音声と画面表示（交差点案内など）による案内はされません。また、交通規制（一方通行など）により、通行できないルートが探索されることがあります。必ず、実際の交通規制にしたがってください。
- 目的地案内を開始した後も、全ルート図を表示させることができます（104　ページ参照）。
- 季節規制区間を含むルートが探索された場合、メッセージを表示させることができます（176 ページ参照）。

【フェリー航路について】

フェリーの航路は　**ーーー**（破線）で表示されます。



- フェリーターミナルまで音声案内が行われます。
- フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。

アドバイス

フェリー航路を使用する全ルート図では、フェリー料金を表示しません（到着予想時刻は、フェリー時間を含んでいます）。

案内を開始する

ルートの探索が終了すると、全ルート図（79ページ）が表示されます。

1 **案内開始** をタッチします。



- 全ルート図が表示されたあと、**現在地** を押した場合、または走行して約3秒以上操作しなかった場合、自動で目的地案内が開始されます。

目的地・ルートを変更する

目的地を変更する

追加する

目的地を設定した後、最大５ヵ所まで立ち寄る場所や、最後に向かう目的地を追加することができます。

チェック

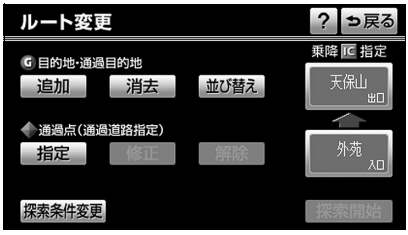
携帯で設定 は、NHDT-W59Gのみ表示されます。

1 **設定** を押します。

2 **ルート変更** をタッチします。



3 **追加** をタッチします。



4 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。



- **名称** …64 ページ参照。
- **住所** …67 ページ参照。
- **施設** …68 ページ参照。
- **電話番号** …69 ページ参照。
- **メモリ地点** …71 ページ参照。
- **その他の方法** …ページが切り替わります。
- **ジャンル** …71 ページ参照。
- **郵便番号** …73 ページ参照。
- **先程の地図** …最後に表示していた地図が表示されます。
- **マップコード** …73 ページ参照。
- **1** ～ **5** ※1…62 ページ参照。
- **携帯で設定** ※1※2…74 ページ参照
- **履歴** ※1…75 ページ参照。
- **自宅周辺** ※1…自宅周辺の地図が表示されます。

※1 走行中は拡大表示されます。
※2 走行中はトーンダウンします。

5 **目的地セット** をタッチします。



- ⊹の位置に目的地が G で表示されます。
- 高速道路や橋、トンネルなどの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。

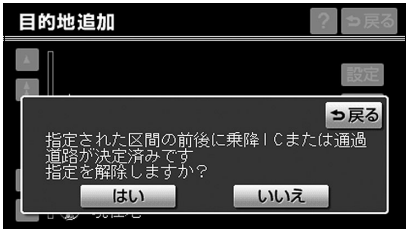


● 道路の種類を選ぶ画面が表示された場合、**設定する** 、または **他の道路** をタッチします。
設定する …表示している道路が目的地に設定されます。
他の道路 …他の道路が表示されます。

6 設定する区間の **設定** をタッチします。



● インターチェンジ（IC）や通過道路を指定している場合、解除する画面が表示されることがあります。



● 解除する画面が表示された場合、**はい** 、または **いいえ** をタッチします。
はい …インターチェンジや通過道路の指定を解除して、目的地が追加されます。
いいえ …インターチェンジや通過道路の指定を解除しないで、目的地が追加されます。

7 **探索開始** をタッチします。

● さらに目的地を追加する場合、**追加** をタッチすると、82 ページの **4** の画面が表示されますので、**4** ～ **6** を繰り返します。

アドバイス

- インターチェンジ（IC）や通過道路（91、94 ページ参照）が指定されている場合、目的地を追加すると、指定されている地点により、インターチェンジ（IC）や通過道路の指定が解除されることがあります。
- 目的地の追加は全ルート図（79 ページ参照）、または目的地を設定（61 ページ参照）するときも操作することができます。

目的地・ルートを変更する

消去する

複数設定した目的地の1つを消去することができます。また、全ての目的地を同時に消去することもできます。

■ ルート変更 から消去する

1 設定 を押します。

2 ルート変更 をタッチします。

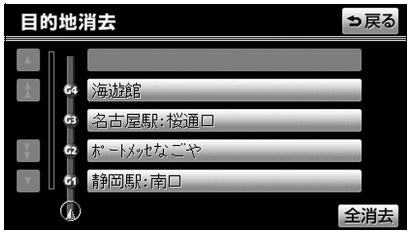


3 消去 をタッチします。



● 1カ所のみ設定している場合、**5** の画面が表示されます。

4 目的地名称をタッチします。



● **全消去** をタッチすると、全ての目的地を選択することができます。

5 はい をタッチします。



● 全ての目的地を消去した場合、1カ所のみ設定していた場合は、現在地画面が表示されます。

6 探索開始 をタッチします。

● ルート探索が開始されます。

> **アドバイス**
>
> ルート変更 からの消去は、全ルート図からも操作することができます（79ページ参照）。

■ 目的地 から消去する

1 目的地 を押します。

2 目的地消去 をタッチします。



● 1カ所のみ設定している場合、4 の画面が表示されます。

3 目的地名称をタッチします。



● 全消去 をタッチすると、全ての目的地を選択することができます。

4 はい をタッチします。



● 全ての目的地を消去した場合、1カ所のみ設定していた場合、現在地画面が表示されます。

5 探索開始 をタッチします。

● ルート探索が開始されます。

■ 地図画面から消去する

1 目的地をタッチします。

2 情報 をタッチします。



3 消去 をタッチします。



目的地・ルートを変更する

4 **はい** をタッチします。



- 目的地を1カ所のみ設定していた場合、現在地画面が表示されます。
- ルート探索が開始されます。

並び替える

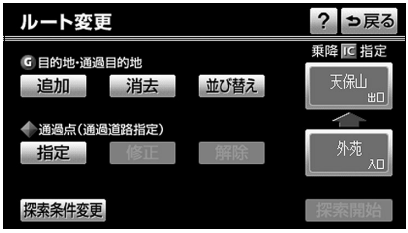
複数設定した目的地を並び替えて再探索することができます。

1 **設定** を押します。

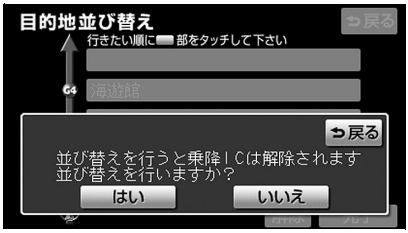
2 **ルート変更** をタッチします。



3 **並び替え** をタッチします。

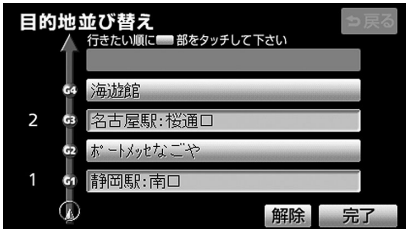


- インターチェンジ（IC）、通過道路を指定している場合、解除して、並び替えをするか確認する画面が表示されます。



● 確認する画面が表示された場合、**はい** 、または **いいえ** をタッチします。
はい …インターチェンジや通過道路の指定を解除して、並び替えます。
いいえ …並び替えを中止し、もとの画面に戻ります。

4 次に行く目的地の順に、目的地名称をタッチします。



● タッチした目的地名称の左側に、新しい順番が表示されます。
● **解除** をタッチすると、選ばれていた順番を解除することができます。
● 選ばれている目的地名称をタッチすると、その目的地の順番が解除され、以降の順番が繰り上がります。

5 **完了** をタッチします。

● 最終目的地の１つ手前の目的地を選択すると、**完了** をタッチしなくても、約３秒後、自動で画面が切り替わります。その後、**6** の操作をします。
● 全ての目的地名称をタッチしないで、並び替えたい目的地のみをタッチしてから **完了** をタッチした場合、タッチした目的地のみが手前になります。

6 **探索開始** をタッチします。

● ルート探索が開始されます。

アドバイス

目的地の並び替えは、全ルート図からも操作することができます（79 ページ参照）。

目的地・ルートを変更する

ルートを変更する

5つのルートから選択する

目的地を設定すると推奨ルートが探索され、現在地から目的地までの全ルート図が表示されます。推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道路優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計5ルートを同時表示して選ぶことができます。探索が終了したルートから順に表示されます。

> **チェック**
> 全ルート図から操作することができます（79 ページ参照）。

1 **5ルート** をタッチします。



- 5つのルートが色分けされて表示されます。

2 **全行程一覧** をタッチします。



- 5つのルートの距離、料金、所要時間が表示されます。
- ルート名称をタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図が表示されます。

3 ルート名称をタッチします。



探索条件	全行程	有料道路	料金	所要時間
推奨	530km	528km	12250円	7時間 2分
有料優先	530km	528km	12250円	7時間 2分
一般優先	539km	74km		17時間 0分
距離優先	497km	195km	5300円	12時間58分
別ルート	556km	550km	12200円	7時間19分

- **推奨** …一般的なルートが探索されます。
  有料優先 …有料道路を優先したルートが選択されます。
  一般優先 …一般道路を優先したルートが選択されます。
  距離優先 …走行距離の短いルートが探索されます。
  別ルート …上記とは別のルートが探索されます。
- タッチしたルートが表示された全ルート図が表示されます。

> **アドバイス**
> - 料金は設定した車両情報（180 ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
> - 所要時間は設定した平均車速（171 ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
> - 次の場合、5 ルートの同時表示はできません。
>   - 目的地を2カ所以上設定している場合
>   - 通過する地点［乗降インターチェンジ（IC）、通過道路］を指定している場合
>   - 目的地案内を開始したあと
> - 渋滞考慮探索が “する”に設定されている場合、渋滞を考慮したルートを探索することができます（176 ページ参照）。

条件を変えてルートを探す

■ ルートの再探索

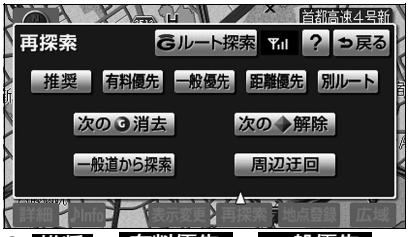
チェック

- 周辺迂回 は、ルート上を走行している場合に表示されます。
- 一般道から探索 や 有料道から探索 は、一般道と有料道路が並行して続くような場所で、ルート上を走行している場合に表示されます（案内できる別のルートがある場合のみ）。

1 再探索 をタッチします。



2 探索する条件をタッチします。



- 推奨 、有料優先 、一般優先 、距離優先 、別ルート をタッチすると、各条件でルートが探索されます（88 ページ参照）。
- 次の 消去 …次の目的地を消去してルートが探索されます。
- 指定 IC 解除 …インターチェンジの指定を解除して、ルートが探索されます。
- 次の 解除 …通過道路の指定を解除して、ルートが探索されます。
- 一般道から探索 、有料道から探索 …タッチした道路を通るルートが探索されます。
- 周辺迂回 …前方の案内ルート周辺を迂回したルートが探索されます。

アドバイス

- ルートを大きくはずれて走行している場合、目的地やインターチェンジ、通過道路に向かうルートが再探索されます。
- 一般道路と有料道路が並行して続くような場所でルートを探索した場合、走行しているルートを間違えることがあります。その場合、一般道から探索 、または 有料道から探索 をタッチして、正しいルートに修正します。
- 道路の形状により、再探索されない場合や同じルートが再探索される場合があります。
- Gルート探索 は、G-BOOKオンラインサービスの利用手続きをしている場合、操作することができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「Gルート探索をする」**参照）。

目的地・ルートを変更する

■ 区間別探索条件の変更

区間別に探索条件を変更して、再探索することができます。

チェック

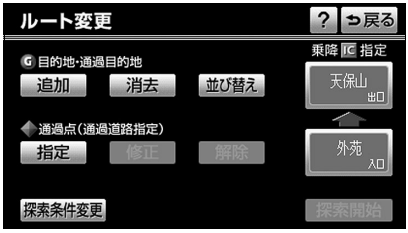
別ルート は、現在地から次の目的地までの区間に表示されます。

1 **設定** を押します。

2 **ルート変更** をタッチします。



3 **探索条件変更** をタッチします。



4 各区間の探索条件（ルート名称）をタッチします。



● **推奨** 、**有料優先** 、**一般優先** 、**距離優先** 、**別ルート** （現在地から最初の目的地のみ）をタッチすると、各条件でルートが探索されます（88 ページ参照）。

5 **探索開始** をタッチします。

● ルート探索が開始されます。

アドバイス

- 渋滞統計データを考慮したルートが探索されるのは、現在地から次の目的地までの区間です。
- 区間別探索条件の変更は、全ルート図からも操作することができます（79 ページ参照）。

■ 季節規制区間を回避する

長期間に渡り規制される区間（冬期通行止めになる道路など）を含むルートが探索された場合、全ルート図に青枠の橙色で表示されます。

チェック

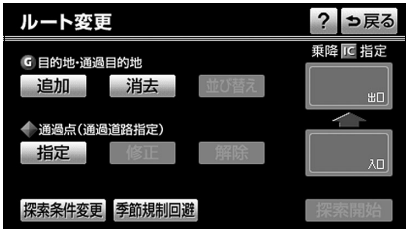
季節規制回避 （または **季節規制通過** ）は、季節規制区間を通るルートが探索された場合、表示されます。

1 **設定** を押します。

2 **ルート変更** をタッチします。



3 **季節規制回避** をタッチします。



- ルート探索が開始されます。
- 再度、季節規制区間を通るルートを探索する場合、**季節規制通過** をタッチします。

アドバイス

- 規制区間を通らないと目的地などに行けない場合など、**季節規制回避** をタッチしても、規制区間を利用するルートが探索されることがあります。
- 季節規制区間の回避は、全ルート図からも操作することができます（79ページ参照）。

乗降インターチェンジを指定、変更する

目的地を設定したあと、乗降インターチェンジ（IC）を指定、変更することができます。

注意

スマートIC(ETC専用インターチェンジを選択することもできます。このとき、ETC車載器の有無、規制情報などは考慮されませんので、事前にご確認のうえ、注意して走行してください。

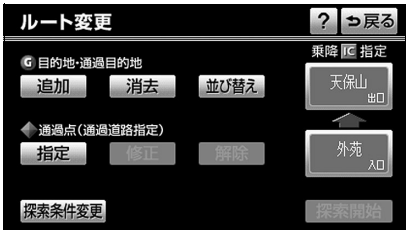
■ 乗降インターチェンジ（IC）の指定

1 **設定** を押します。

2 **ルート変更** をタッチします。



3 インターチェンジ（IC）名称をタッチします。



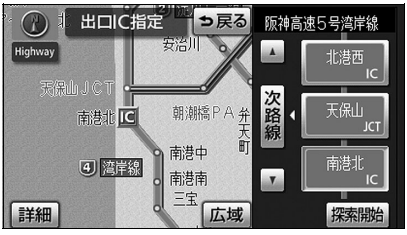
目的地・ルートを変更する

4 左画面で地図を移動し、ICマークをタッチする、または右画面でインターチェンジ（IC）名称をタッチします。



- 選択しているインターチェンジ（IC）は IC マークが表示されます。
- 同じインターチェンジ（IC）に複数の出入口がある場合、複数のICマークが選択されます。
- ▲、▼、または **次路線** をタッチすると、インターチェンジを切り替えることができます（ **次路線** はジャンクションがあり、分岐する場合のみ表示されます。）。
- 右画面でインターチェンジ名称をタッチすると、左画面中央にインターチェンジ（IC）の位置が表示されます。

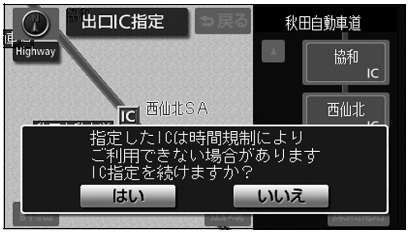
5 **探索開始** をタッチします。



- すでに指定しているインターチェンジ（IC）がある場合、解除して設定します。
- 全ルート図から操作をした場合、ルート探索が開始されます。
- 指定したインターチェンジに出口（入口）が2ヵ所以上ある場合、指定するインターチェンジを確認する画面が表示されます。



- インターチェンジを確認する画面が表示された場合、**セット** 、または **次候補** をタッチします。
  セット …表示しているインターチェンジが指定されます。
  次候補 …他のインターチェンジが表示されます。
- インターチェンジ（IC）が IC マークで指定されます。
- 指定したインターチェンジに時間指定がある場合、指定を続けるか確認する画面が表示されます。



- 指定を続けるか確認する画面が表示された場合、**はい** 、または **いいえ** をタッチします。
  はい …指定を続けます。
  いいえ …指定を終わります。

6 **探索開始** をタッチします。

● ルート探索が開始されます。

アドバイス

- 指定できるインターチェンジ（IC）は入口、出口とも各1カ所です。
- インターチェンジ（IC）の道路名が画面右上に表示されます。
- 目的地（現在地）が高速道路上の場合、出口（入口）の指定はすることができません。
- 左画面の高速路線マップの縮尺は、4段階に切り替えることができます。
- 乗降インターチェンジの指定、変更は、全ルート図からも操作することができます（79 ページ参照）。

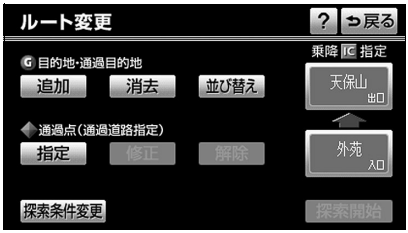
■ 指定したインターチェンジ（IC）の解除

1 **設定** を押します。

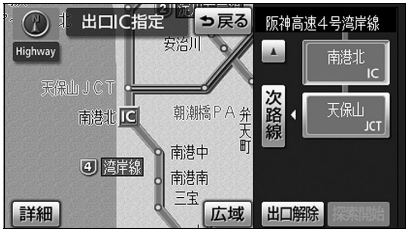
2 **ルート変更** をタッチします。



3 解除するインターチェンジ（IC）名称表示をタッチします。



4 **出口解除** （または **入口解除** ）をタッチします。



● インターチェンジ（IC）の指定が解除され、ルート探索が開始されます。

アドバイス

指定したインターチェンジの解除は、全ルート図からも操作することができます（79 ページ参照）。

目的地・ルートを変更する

通過する道路を指定・変更する

■ 通過道路を指定する

【全ルート図から指定する】

> **チェック**
> 全ルート図から操作することができます（79 ページ参照）。

1 地図をタッチします。

2 **通過道路指定** をタッチします。



3 **セット** 、または **次候補** をタッチします。



- **セット** …選択している道路が指定されます。
  次候補 …他の道路が選択されます。
- 通過道路が ◆ で指定されます。
- 目的地を 1 カ所のみ設定していて、インターチェンジ（IC）、通過道路を指定していなかった場合、ルートが探索され、全ルート図になります。
- 目的地を 2 ヵ所以上設定している場合や、インターチェンジや通過道路を指定している場合、指定する区間を設定する画面が表示されます。



- 指定する区間を設定する画面が表示された場合、指定する区間の **設定** をタッチします。
- ルートが探索され、全ルート図が表示されます。

> **アドバイス**
> - 最大 2 カ所まで指定することができます。
> - インターチェンジ（IC）を指定（91 ページ参照）している場合、通過道路を指定すると、指定している地点により、インターチェンジ（IC）の指定が解除されることがあります。
> - 表示されている地図に道路情報が少ない場合、**次候補** をタッチしても、道路が選択できないことがあります。

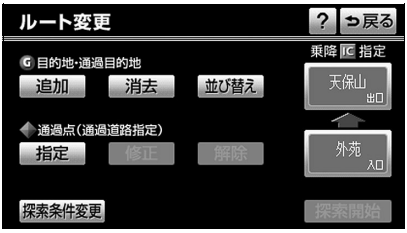
【ルート変更 から指定する】

1 設定 を押します。

2 ルート変更 をタッチします。



3 指定 をタッチします。



4 通過道路を指定する位置に地図を動かします。

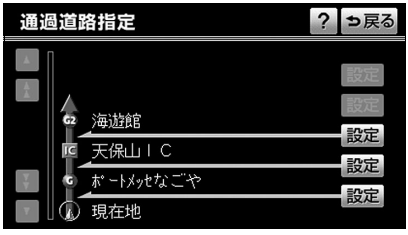


5 通過道路セット をタッチします。

6 セット 、または 次候補 をタッチします。



- **セット** …選択している道路が指定されます。
  次候補 …他の道路が選択されます。
- 通過道路が ◆ マークで指定されます。
- 目的地を1カ所のみ設定していて、インターチェンジ（IC）、通過道路を指定していなかった場合、**7** の操作をします。
- 目的地を2ヵ所以上設定している場合や、インターチェンジや通過道路を指定している場合、指定する区間を設定する画面が表示されます。



- 指定する区間を設定する画面が表示された場合、指定する区間の **設定** をタッチします。

目的地・ルートを変更する

7 **探索開始** をタッチします。

● ルート探索が開始されます。

アドバイス

● 表示している地図の道路情報が少ない場合、**次候補** をタッチしても、道路が選択できないことがあります。

● **ルート変更** からの指定は、全ルート図からも操作することができます（79 ページ参照）。

■ 指定した通過道路を修正する

1 **設定** を押します。

2 **ルート変更** をタッチします。



3 **修正** をタッチします。

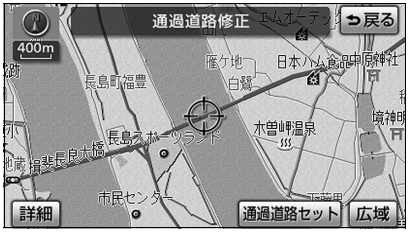


● 1カ所のみ設定していた場合、**5** の画面が表示されます。

4 道路名称などをタッチします。



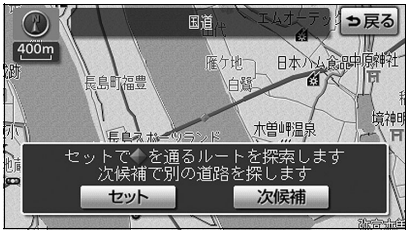
5 通過道路を修正する位置に地図を動かします。



● 近接した道路を選択する場合、地図は動かしません。

6 **通過道路セット** をタッチします。

7 **セット** 、または **次候補** をタッチします。



- **セット** …選択している道路が指定されます。
  次候補 …他の道路が選択されます。
- 通過道路が ◆ マークで指定されます。

8 **探索開始** をタッチします。

- ルート探索が開始されます。

アドバイス

- 表示している地図に道路情報が少ない場合、**次候補** をタッチしても、道路が選択できないことがあります。
- 指定した通過道路の修正は全ルート図からも操作することができます（79 ページ参照）。

■ 通過道路指定を解除する

1 **設定** を押します。

2 **ルート変更** をタッチします。

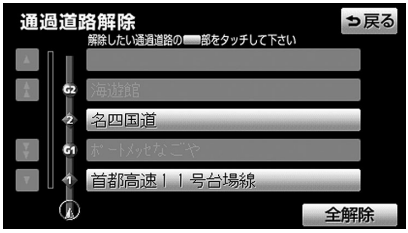


3 **解除** をタッチします。



- 1 カ所のみ設定していた場合、**5** の画面が表示されます。

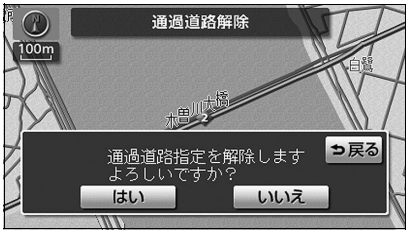
4 道路名称などをタッチします。



- **全解除** をタッチすると、全ての通過道路を選択することができます。

目的地・ルートを変更する

5 **はい** をタッチします。



6 **探索開始** をタッチします。

● ルート探索が開始されます。

アドバイス

通過道路の解除は、現在地画面からの再探索（89 ページ参照）や全ルート図（79 ページ参照）からも操作することができます。

ルートを確認する

デモ走行で確認する

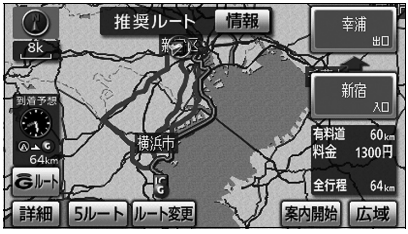
ルート探索終了後、目的地案内を開始する前に、目的地案内のデモ走行を見ることができます。また、オンルートスクロールを使うと、案内ルートが表示されている画面で、目的地や出発した地点、設定されている施設までルートに沿って、自動で地図を移動し、確認することができます。

■ デモ機能で確認する

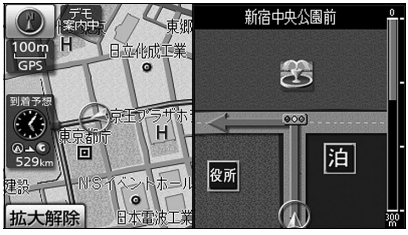
チェック

デモ走行機能は、目的地設定後のルート探索終了時（案内開始前）に表示される全ルート図から操作することができます（79 ページ参照）。

1 **案内開始** を3秒以上タッチします。



● デモ走行が始まります。



● 縮尺を広域にした場合、デモ走行の速度が速くなります。

● 縮尺を詳細にした場合、デモ走行の速度が遅くなります。

● 現在地 、または 目的地 を押すと、デモ走行が終了します。
● 走行した場合、デモが終了し、目的地案内が開始されます。

■ オンルートスクロールで確認する

【目的地までのルートを確認する】

1 表示変更 をタッチします。



2 オンルートスクロール をタッチします。



3 オンルートスクロールを操作します。



● ▶G …次の目的地まで、地図が移動されます。
S◀ …出発した地点（前の目的地）まで、地図が移動されます。
▶▶G …次の目的地の地図が表示されます。
S▶▶ …出発した地点（前の目的地）の地図が表示されます。
▶▶G 、S◀◀ …移動が早送りされます。
⏸ …地図の移動が一時停止されます。
● 設定 をタッチすると、施設のマークを表示することができます（102ページ参照）。
● 現在地 を押すと、オンルートスクロールが終了します。

目的地・ルートを変更する

アドバイス

- 次の表示をしている場合、オンルートスクロールを行うと表示が解除されますが、**現在地** を押すと戻ります。
  - ・2画面表示をしている場合
  - ・高速略図画面を表示している場合
  - ・都市高速マップを表示している場合
  - ・3D表示をしている場合
- 表示される地図により、オンルートスクロールが止まることがあります。
- 高速路線マップでは、オンルートスクロールを操作することができません。
- 表示している地図にルートが表示されていない場合、オンルートスクロールを操作することができません。
- 走行中は操作することができません。オンルートスクロール中に走行すると **▶G** 、**S◀** のみ操作することができます。

【次の施設までのルートを確認する】

チェック

地図に表示する施設を設定します（102 ページ参照）。

1 **表示変更** をタッチします。



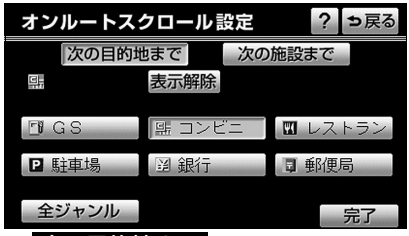
2 **オンルートスクロール** をタッチします。



3 **設定** をタッチします。



4 **次の施設まで** をタッチします。



- **次の目的地まで** をタッチすると、目的地までのルートを確認することができます（99 ページ参照）。

5 **完了** をタッチします。

6 オンルートスクロールを操作します。

- ▶▶G …目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークまで地図が移動されます。
  S◀ …出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークまで地図が移動されます。
  ▶|G …目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークの地図が表示されます。
  S|◀ …出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークの地図が表示されます。
  ▶▶G 、S◀◀ …移動が早送りされます。
  ⏸ …地図の移動が一時停止されます。
- 現在地 を押すと、オンルートスクロールが終了します。

アドバイス

- 次の表示をしている場合、オンルートスクロールを操作すると表示が解除されますが、現在地 を押すと戻ります。
  - 2画面表示をしている場合
  - 高速略図画面を表示している場合
  - 都市高速マップを表示している場合
  - 3D表示をしている場合
- 表示される地図により、オンルートスクロールが止まることがあります。
- 高速路線マップでは、オンルートスクロールを操作することができません。
- 表示している地図にルートが表示されていない場合、オンルートスクロールを操作することができません。
- 走行中は操作することができません。オンルートスクロール中に走行すると ▶|G 、S|◀ のみ操作することができます。
- 800mスケールより広域の地図を表示している場合、▶▶G 、S◀ 、▶|G 、S|◀ を操作することができません。
- 施設ランドマークまで移動した場合、施設の情報を表示することができます（58 ページ参照）。

目的地・ルートを変更する

【表示する施設を設定する】

1 表示変更 をタッチします。



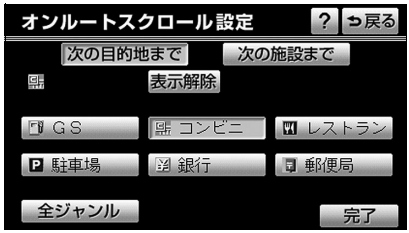
2 オンルートスクロール をタッチします。



3 設定 をタッチします。



4 施設をタッチします。



- 5つまで選択することができます。
- **全ジャンル** をタッチすると、タッチスイッチに表示されていない施設を設定することができます（56ページ参照）。
- **表示解除** をタッチすると、選択されている全てのジャンルを解除して、**次の目的地まで** を選択することができます。
- 再度、タッチすると、そのジャンルが解除されます。

5 完了 をタッチします。

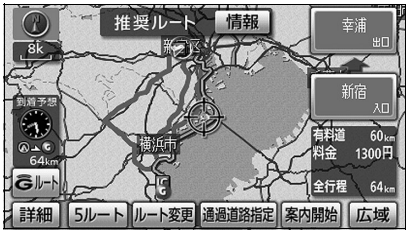
ルート情報を表示する

目的地までのルートを、設定した地点、乗降インターチェンジ（IC）、道路の種類別などに区分し、区間の距離、高速道路などの料金、または目的地や乗降インターチェンジ（IC）の通過予想時刻を一覧で表示することができます。

チェック

全ルートから操作することができます（79 ページ参照）。

1 **情報** をタッチします。



- 乗降インターチェンジ（IC）、ジャンクション（JCT）、目的地、通過道路、道路の種別の変わり目でルート情報を分割して表示されます。
- 分割された各ルート情報は、道路名称、距離、有料道路の料金、分割された地点への通過予想時刻が表示されます。



- **地図** をタッチすると、設定したそれぞれの地点の地図を表示することができます。

アドバイス

- 現在地がルート上にある場合、ルート情報画面の区間に自車位置 ⓐ が表示されます。
- 現在地がルート上にない（ルートからはずれた）場合、ルートが表示されている地点からの情報が表示されます。
- 料金は設定した車両情報（180 ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 通過予想時刻は設定した平均車速（171 ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 携帯電話で目的地を設定した場合、検索した施設名称と表示する目的地名称が異なることがあります。

目的地・ルートを変更する

目的地までのルートを再表示する

出発地から目的地までの全ルート図を再度表示することができます。

1 **表示変更** をタッチします。



2 **全ルート** をタッチします。



- 全ルート図では、目的地設定時と同じ操作をすることができます（79ページ参照）。
- 全ルート図を表示した後、**案内に戻る** をタッチすると、現在地画面が表示されます。

アドバイス

- 再表示された全ルート図には、残り料金、全料金が表示されます。
- 設定しているルートにより、ルート全体を表示できないことがあります。

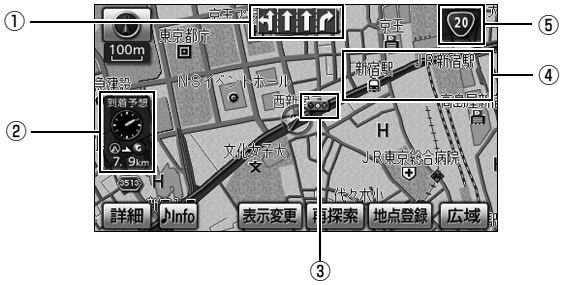
目的地へ案内する

案内方法について

目的地へは、状況に応じて案内図や拡大図などを表示して案内させることができます。

案内画面の見方

目的地案内中は、通常の現在地画面にルートや到着予想時刻が表示されます。



表示	名称	内容
①	レーン（車線）表示	通過、分岐する交差点の車線が表示されます。走行を推奨するレーンが青色で表示されます。
②	到着予想時刻 目的地方向マーク	到着予想時刻…目的地へ到着する予想時刻が表示されます。 目的地方向マーク…ルートからはずれた場合、目的地の方向が表示されます。
	残距離表示	現在地から目的地までの距離が表示されます。ルートからはずれた場合、目的地までの直線距離が表示されます。
③	案内ポイント	交差点案内が表示される地点です。マークごとに案内方法が異なります。 ・●（赤）…交差点拡大図が表示されます。 ・(◎◎◎)…信号機がある交差点名称、レーンが表示されます。 ・●（灰）…レーンが表示されます。
④	ルート表示	目的地までのルートが表示されます。
⑤	道路名称 交差点名称	走行中の道路名称、または通過、分岐する交差点の名称が表示されます。

アドバイス

到着予想時刻は設定した平均車速（171 ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

目的地へ案内する

案内図に切り替える

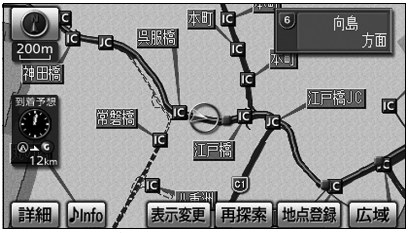
■ 案内図について

目的地案内中は、通常の地図表示（46 ページ参照）の他、次の案内図を表示することができます。

案内図	内容
ターンリスト図	現在地から3つ先までの分岐する交差点やインターチェンジの名称、距離などのリストが表示されます（108 ページ参照）。
都市高マップ	都市高速道路のみのシンプルな地図が表示されます。



ターンリスト図



都市高マップ

■ 案内図に切り替える

チェック

都市高マップは、目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）が200m～1.6ｋｍスケールの場合、表示することができます。

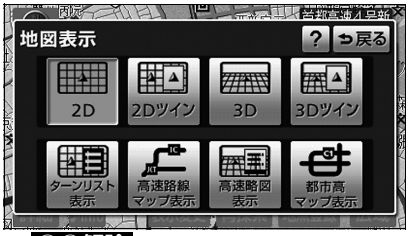
1 **表示変更** をタッチします。



2 **地図表示** をタッチします。



3 表示する地図をタッチします。



● ○○解除 をタッチすると、表示が解除されます。

アドバイス

- 案内図表示中も、案内ポイントに近づくと拡大図が表示されます（109 ページ参照）。
- ターンリスト図は、高速略図画面（46 ページ参照）と同時に表示することができません。
- 都市高速マップは、高速路線マップ（46 ページ参照）と同時に表示することができません。
- 高速路線マップや高速略図は案内中以外も表示することができます（46 ページ参照）。
- ターンリスト図は自動で表示することができます（168 ページ参照）。
- 都市高マップは自動で表示することができます（168 ページ参照）。

■ 都市高マップについて

アドバイス

- 都市高速マップは、2画面表示をしている場合、左画面に表示されます。
- サービスエリア（SA）やパーキングエリア（PA）に入るなど、都市高速道路の本線からはずれた場合、都市高速マップが解除されることがあります。

目的地へ案内する

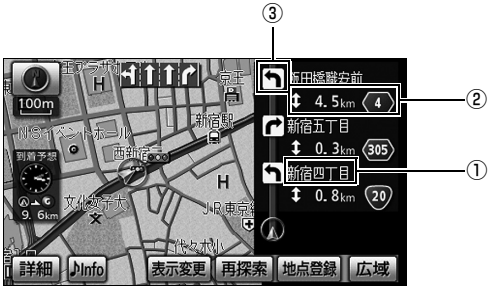
■ ターンリスト図について

ターンリストは現在地から3つ先までの分岐する交差点やインターチェンジなどの名称、路線などを表示することができます。

アドバイス

- ターンリスト図表示中も、案内ポイントに近づくと拡大図が表示されます（109 ページ参照）。
- ターンリスト図表示中は、2画面表示（46 ページ参照）が解除されます。

【ターンリスト図の見方】



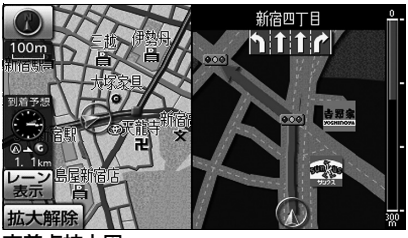
表示	名称	内容
①	交差点名称	分岐する交差点、インターチェンジ、ジャンクションの名称が表示されます。現在地から次に分岐する地点までの路線名称が表示されます。
②	区間距離	案内ポイント間の距離が表示されます。
	路線番号	案内ポイント間の路線番号が表示されます。
③	案内方向	案内ポイントで進む方向が表示されます。

拡大図を表示する

■ 拡大図について

案内するポイントに近づくと、状況に合わせて様々な拡大図を表示することができます。

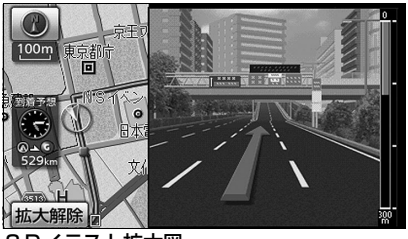
拡大図		内容
交差点拡大図		分岐する交差点が拡大表示されます。
	３Dイラスト拡大図	都市高速のインターチェンジ（IC）の入口などが立体的に表示されます。
	立体交差点拡大図	一般道の立体交差点が立体的に表示されます。
	難交差点拡大図	複雑な形状の交差点が立体的に表示されます。
	側道案内拡大図	側道に入る地点や本線に戻る地点が拡大表示されます。
料金所レーン案内図		料金所付近で料金所のレーンやETCレーンの位置が表示されます。
高速分岐模式図		高速道路の分岐点が立体的に表示されます。
レーンリスト図		分岐する交差点の手前で、走行する交差点の名称と車線のリストが表示されます。



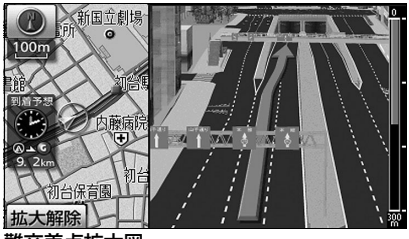
交差点拡大図



立体交差点拡大図

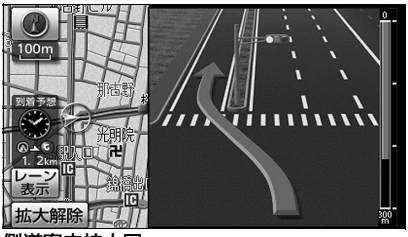


３Dイラスト拡大図

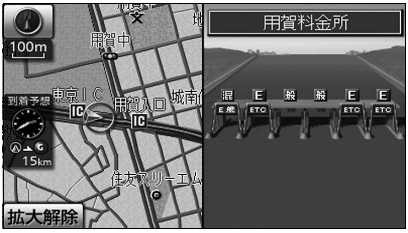


難交差点拡大図

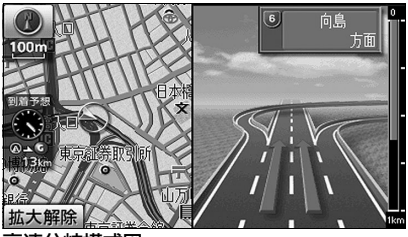
目的地へ案内する



側道案内拡大図



料金所レーン案内図



高速分岐模式図



レーンリスト図

アドバイス

次の拡大図は交差点拡大図自動表示が“する”の場合、表示されます（168ページ参照）。

- 3Dイラスト拡大図
- 立体交差点拡大図
- 3D交差点拡大図
- 難交差点拡大図
- 側道案内拡大図

■ 拡大図を表示する

チェック

- 交差点拡大図は分岐する交差点から300m以内に近づいた場合、表示することができます。
- 料金所レーン案内は料金所レーン案内の設定が“する”の場合、料金所に近づくと自動で表示されます（171ページ参照）。
- 高速分岐模式図は高速道路の分岐点から１ｋｍ以内に近づいた場合、表示することができます。
- レーンリスト図は分岐する交差点から700m以内に近づいた場合、表示することができます。

1 **現在地** を押します。

- 表示した後、**拡大解除** をタッチすると、拡大図が解除されます。
- レーンリスト図は、**レーン表示** をタッチすると表示されます。
  レーン解除 をタッチすると、レーンリスト図が解除されます。

アドバイス

- 案内地点から遠い場合、タッチスイッチが表示されません。
- 交差点拡大図は自動で表示することができます（168 ページ参照）。
- 交差点拡大図を、立体的に表示することができます（171 ページ参照）。
- 高速分岐模式図は自動で表示することができます（168 ページ参照）。
- レーンリスト図は自動で表示することができます（168 ページ参照）。

目的地へ案内する

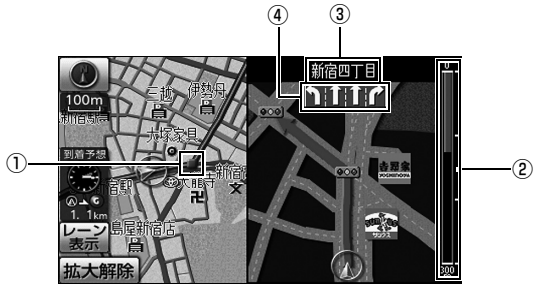
■ 交差点拡大図について

交差点に近づくと、走行を推奨するレーンや交差点の名称などを表示することができます。案内方法は、分岐の有無により異なります。

アドバイス

- 細街路など（目的地および出発地周辺の水色ルート）を走行している場合、交差点案内はされません。
- 目的地案内の開始直後や目的地周辺では、交差点案内はされないことがあります。

【交差点拡大図の見方】



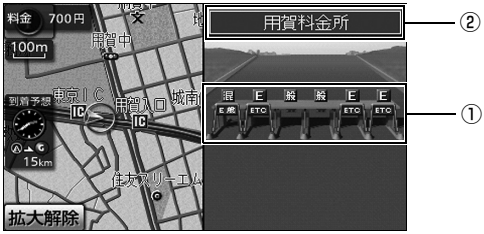
表示	名称	内容
①	案内ポイント	交差点案内が表示される地点です。マークごとに、案内方法が異なります。 ・●（赤）…交差点拡大図が表示されます。 ・◎…信号機がある交差点名称、レーンが表示されます。 ・●（灰）…レーンが表示されます。
②	残距離表示	交差点までの距離が表示されます。
③	交差点名称	通過、分岐する交差点の名称が表示されます。
④	レーン（車線）表示	通過、分岐する交差点の車線が表示されます。走行を推奨するレーンは青色で表示されます。

■ 料金所レーン案内について

料金所に近づくと、レーンの種類（ETC専用など）を表示することができます。

> ⚠ 注 意
>
> 料金所、ETCレーンの車線運用は変更される場合があります。案内表示板や標識にしたがってください。

【料金所レーン案内の見方】



表示	名称	内容
①	レーンの種類	各レーンの種別がマークで表示されます。 ・E…ETC専用レーン ・混…ETC/一般混在レーン ・般…一般レーン ・?…種類が不明なレーン ・……同じ内容のレーンが４つ以上続いているため、省略していることを表しています。 ・■…表示されているレーンの他、続きのレーンがあることを表しています。
②	料金所名称	料金所の名称が表示されます。

目的地へ案内する

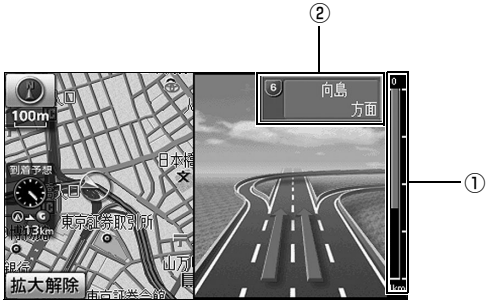
■ 高速分岐模式図について

高速道路の分岐点（インターチェンジやジャンクションなど）に近づくと、走行する車線や分岐点の名称などを表示することができます。

アドバイス

- 次の分岐点が近い場合、続けて高速分岐模式図が表示されます。
- 目的地案内開始直後、または目的地周辺では、高速分岐模式図が表示されないことがあります。

【高速分岐模式図の見方】



表示	名称	内容
①	残距離表示	分岐点までの距離が表示されます。
②	分岐点および方面名称	インターチェンジ、ジャンクション、サービスエリア、パーキングエリアおよび方面の名称が表示されます。

アドバイス

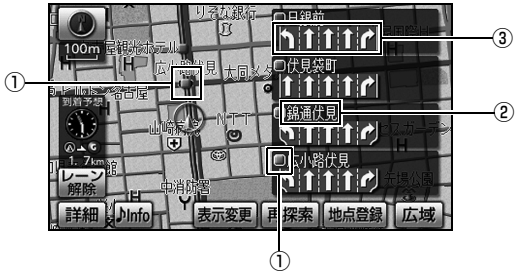
高速分岐模式図が表示されても、分岐点および方面名称が表示されないことがあります。

■ レーンリスト図について

分岐する交差点に近づくと、車線情報のリストを表示することができます。

> **アドバイス**
>
> レーンリスト図表示中も、案内ポイントに近づくと交差点拡大図が表示されます（109ページ参照）。

【レーンリスト図の見方】



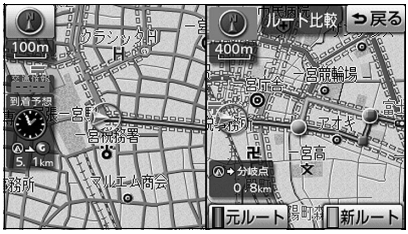
表示	名称	内容
①	案内ポイント	車線情報を表示している交差点に表示されます。地図上の案内ポイントとレーンリストの案内ポイントは同じ色で表示されます。 ・●（赤）…交差点拡大図が表示されます。 ・●（緑色、桃色、橙色）…車線情報が表示されます。
②	交差点名称	車線情報を表示している交差点の名称が表示されます。
③	レーン（車線）表示	通過する交差点の車線情報が表示されます。

目的地へ案内する

案内ルートを選択する

新旧ルート比較表示を“する”に設定している場合（176 ページ参照）、ルート案内中に新しいルートが見つかると、案内中のルートと比較した画面が表示されます。

1 **新ルート** 、または **元ルート** をタッチします。



- メッセージが表示された後、ルートの分岐点を通過するまで操作をしなかった場合、自動で新しいルートが選択されます。

アドバイス

- 通行止めなどによる道路規制が発生した場合、時間や距離が増加するルートを表示することがあります。
- 新旧ルート比較表示を“しない”に設定している場合、探索するごとに新しいルートで案内します。
- オプションの VICS ビーコンユニットを接続した場合、新旧ルート比較表示を“する”に設定すると、ビーコンから受信したVICS 情報を考慮したルートを表示させることができます（376 ページ参照）。
- G-BOOK　オンラインサービスの利用手続きをしている場合、新旧ルート比較表示を“する”に設定すると、G-BOOKセンターから受信した情報を考慮したルートを表示させることができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「Gルート探索をする」**参照）。

音声で案内させる

目的地案内中は、交差点、分岐点、通過点、インターチェンジ（IC）、サービスエリア（SA）、パーキングエリア（PA）の入口、出口、ジャンクション（JCT）、目的地に近づくと、自動で残りの道のりと曲がる方向を10方向（右、左、ナナメ右、ナナメ左、右に戻る、左に戻る、右手前、左手前、戻る、直進）音声で案内させることができます。音声案内はPCM音声（肉声）で案内します。

1 **現在地** を押します。

アドバイス

- 各注意地点の音声案内（187 ページ参照）は、安全・快適走行設定の各案内を“する”に設定している場合、出力されます。
- 高速道路の料金案内は、料金案内を“する”に設定している場合、出力されます（171 ページ参照）。
- 音声案内は目的地周辺までの案内をします。また、安全のために細街路（78 ページ参照）で音声案内はされません。実際の道路状況および交通規制にしたがって走行してください。
- 音声案内は、自動で出力することができます（174 ページ参照）。

■ 目的地案内中の音声案内の例

【一般道音声機能】

交差点などで交差点名や残りの距離、方向などを案内します。
また、分岐点の直前でチャイム「ポンポーン」が鳴ります。（ジャスト案内）
・およそ700m先、○○を右方向です。
・まもなく右方向です。

【注意地点の音声案内】

カーブ、踏切、推奨レーンなどが事前に音声で案内されます。ただし、分岐案内と重なった場合、分岐案内が優先されます。また、カーブにより案内しないこともあります。高速道路のルート走行中に合流点がある場合、音声で合流を案内します（合流手前１ｋｍ以内に分岐点などがある場合、案内されません）。

・この先、カーブがあります。
・この先、踏切です。
・この先、右からの合流があります。
・この先、左折専用レーンがあります。
・この先、右側車線が減少します。

【高速分岐音声案内】

高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向が案内されます。

・およそ○○km先、○○方向、○○方面です。

【高速料金音声案内】

ルート走行中に高速道路料金所手前で高速道路の料金が案内されます。

・この先○○ｍで料金所です。
料金は○○です。

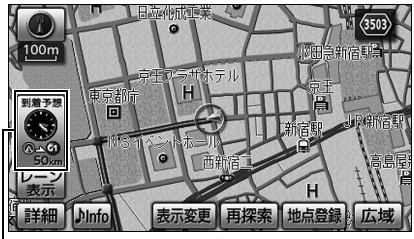
【目的地に到着したときの音声案内の例】

・目的地周辺です。この先注意して走行してください。

到着予想時刻と残り距離を表示する

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、目的地が２カ所以上設定されている場合、目的地までの残り距離と到着予想時刻を切り替えることができます。

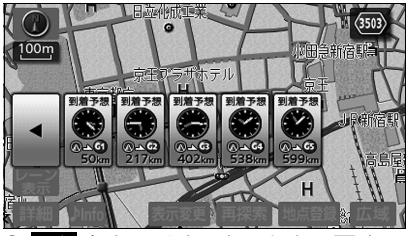
1 到着予想時刻／残り距離表示をタッチします。



到着予想時刻／残り距離表示

- 目的地が２カ所の場合、タッチするごとに、到着予想時刻／残り距離表示の目的地が切り替わります。
- ルートからはずれた場合、目的地の方向と直線距離が表示されます。

2 現在地画面に表示させたい目的地までの到着予想時刻／残り距離表示をタッチします。



- ◀ をタッチすると、もとに戻すことができます。

アドバイス

状況により目的地までの残り距離表示は、次のように異なります。

・ 現在地がルート上にある場合…表示されているルートを通っての距離
・ ルートからはずれた場合…直線距離

目的地へ案内する

案内ルートからはずれたときは

ルートからはずれた場合、自動的に再探索（周辺探索、または全ルート探索）させることができます。

再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により次のように異なります。

- 周辺探索…もとのルートへ復帰するルートが探索されます。
- 全ルート探索…現在地から目的地の間で、選ばれている条件でルートが探索されます。現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）、通過道路が指定されている場合、現在地から指定しているインターチェンジ（IC）、通過道路の間で、ルートが探索されます。

案内中にルートを変更する

ルート案内中も条件を変更してルートを探索したり、目的地を追加したりすることができます（88 ページ参照）。

案内を中止・再開する

1 **設定** を押します。

2 **案内中止** をタッチします。



● **案内再開** をタッチすると、目的地案内を再開することができます。

アドバイス

目的地案内を中止しても、目的地は消去されません。

場所を登録する（メモリ地点）

覚えておきたい場所を500ヵ所（自宅1ヵ所、特別メモリ地点5ヵ所、Gメモリ地点100ヵ所を含む）まで登録することができます。登録した場所の地図は簡単に表示することができます。

登録した場所は名称や電話番号を入力できる他、通りたくない場所を10ヵ所まで登録することもできます。

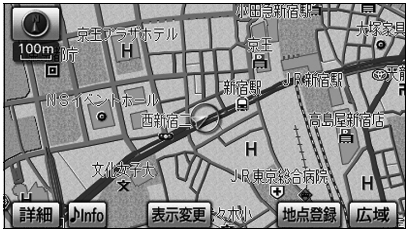
登録する

覚えておきたい場所を登録する

■ 表示している場所を登録する

表示している地図をワンタッチで登録することができます。

1 **地点登録** をタッチします。



- ◉（または ）の位置にメモリ地点が で表示されます。
- 現在地以外を登録する場合、地図を動かします。

> **アドバイス**
>
> 高速道路を走行中（現在地）に **地点登録** タッチすると、（進行方向の方向付音声付きメモリ地点）で登録されます（126 ページ参照）。

■ 離れた場所を登録する

1 **設定** を押します。

2 **メモリ地点登録編集** をタッチします。



3 **登録**（メモリ地点）をタッチします。



4 登録する場所の地図を表示させます。



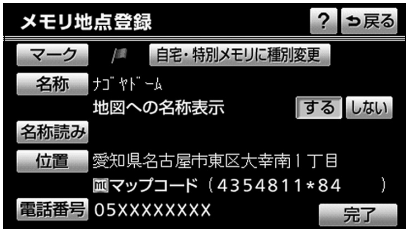
- **現在地周辺** …現在地周辺の地図が表示されます。
- **目的地履歴** …75 ページ参照。
- **名称** …64 ページ参照。
- **住所** …67 ページ参照。
- **施設** …68 ページ参照。
- **電話番号** …69 ページ参照。
- **ジャンル** …71 ページ参照。
- **郵便番号** …73 ページ参照。
- **先程の地図** …最後に表示していた地図が表示されます。
- **マップコード** …73 ページ参照。
- **特別メモリ周辺** …120 ページ参照。

場所を登録する（メモリ地点）

5 **セット** をタッチします。



6 **完了** をタッチします。



● 登録するマークや名称などは変更することができます（123 ページ参照）。

【特別メモリ地点から探す】

特別メモリ地点をあらかじめいくつか登録しておけば（125 ページ参照）、特別メモリ地点から簡単に地図を呼び出すことができます。

1 表示させる特別メモリ地点をタッチします。



通りたくない場所（迂回メモリ地点）を登録する

1 **設定** を押します。

2 **メモリ地点登録編集** をタッチします。



3 **登録**（迂回メモリ）をタッチします。



4 登録する場所の地図を表示させます。



- **現在地周辺** …現在地周辺の地図が表示されます。
- **目的地履歴** …75 ページ参照。
- **名称** …64 ページ参照。
- **住所** …67 ページ参照。
- **施設** …68 ページ参照。
- **電話番号** …69 ページ参照。
- **ジャンル** …71 ページ参照。
- **郵便番号** …73 ページ参照。
- **先程の地図** …最後に表示していた地図が表示されます。
- **マップコード** …73 ページ参照。
- **特別メモリ周辺** …120 ページ参照。

5 **セット** をタッチします。



場所を登録する（メモリ地点）

6 ▲、または ▼ をタッチします。



- ▲ …迂回する範囲が広くなります。
  ▼ …迂回する範囲が狭くなります。

7 セット をタッチします。



- ⊕ の位置に迂回メモリ地点が ▣ 、または □（範囲）で表示されます。

8 完了 をタッチします。



- 無効 をタッチすると、迂回メモリ地点を登録しても、迂回するルートを探索させなくすることができ、
  有効 をタッチすると、迂回するルートを探索させることができます。

アドバイス

- 登録した迂回メモリ地点は、付近の住所およびマップコードが表示されます。
- 目的地などを設定した位置および現在地の位置などにより、迂回しないことがあります。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法により、名称が同時に入力されることがあります。
- 表示される迂回メモリ地点の住所は、登録の方法により異なります。
- 高速道路（都市高速、有料道路を含む）およびフェリー航路は、迂回する範囲内に設定しても迂回させることができません。
  迂回したい場合、迂回地点（最小範囲：▣ ）を地図上に設定します。

登録した場所を修正する

登録したメモリ地点や迂回メモリ地点の名称やマークなどを変更することができます。

■ 設定 から修正する

メモリ地点や迂回メモリ地点を修正することができます。

1 設定 を押します。

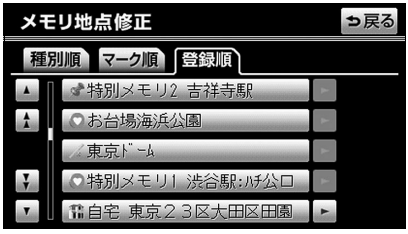
2 メモリ地点登録編集 をタッチします。



3 修正（メモリ地点/迂回メモリ地点）をタッチします。

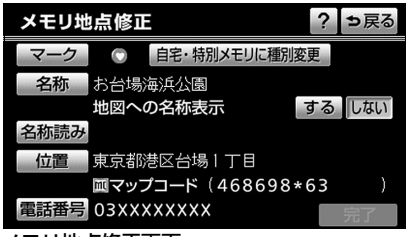


4 メモリ地点／迂回メモリ地点をタッチします。



- 種別順 をタッチすると、自宅、特別メモリ地点、メモリ地点、Gメモリ地点（NHDT-W59Gのみ）の順に並べ替えることができます。
- マーク順 をタッチすると、マークの種類別に並べ替えることができます。
- 登録順 をタッチすると、メモリ地点の登録順に並べ替えることができます。

5 修正、入力する項目をタッチします。



メモリ地点修正画面



迂回メモリ地点修正画面

- マーク …126 ページ参照。
  自宅・特別メモリに種別変更 …自宅や特別メモリ地点として設定されます（125 ページ参照）。
  自宅・特別メモリの種別解除 …自宅や特別メモリ地点が通常のメモリ地点として設定されます（125 ページ参照）。
- 名称 …126 ページ参照。
- する / しない …地図への名称表示が設定されます。
- 名称読み …127 ページ参照。
- 位置 …127 ページ参照。
- 電話番号 …128 ページ参照。

場所を登録する(メモリ地点)

有効 / **無効** …ルート探索のとき、迂回メモリ地点を考慮するかが設定されます。

迂回エリア変更 …迂回する範囲が設定されます（128 ページ参照）。

6 **完了** をタッチします。

■ 地図画面から修正する

地図画面からはメモリ地点のみ修正することができます。迂回メモリ地点は **設定** から修正します（123 ページ参照）。

1 メモリ地点をタッチします。

2 **情報** をタッチします。

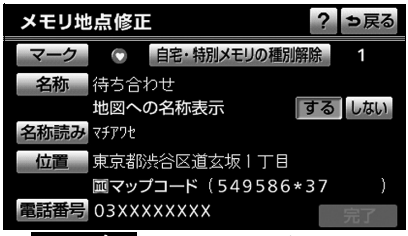


3 **修正** をタッチします。



- **目的地セット** （ **新規目的地** 、 **追加目的地** ）をタッチすると、目的地に設定することができます（61 ページ参照）。
- をタッチすると、表示されている電話番号に電話をかけることができます（NHDT-W59Gのみ）。

4 修正、入力する項目をタッチします。



- **マーク** …126 ページ参照。

自宅・特別メモリに種別変更 …自宅や特別メモリ地点として設定されます（125 ページ参照）。

自宅・特別メモリの種別解除 …自宅や特別メモリ地点が通常のメモリ地点として設定されます（125 ページ参照）。

名称 …126 ページ参照。

する / **しない** …地図への名称表示が設定されます。

名称読み …127 ページ参照。

位置 …127 ページ参照。

電話番号 …128 ページ参照。

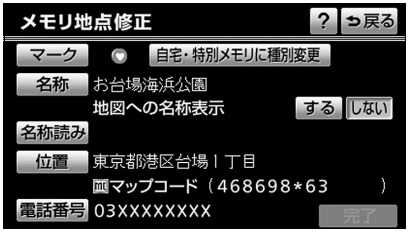
5 **完了** をタッチします。

■ 各項目を修正する

【メモリ地点の種別（自宅、特別メモリ）を変更する】

メモリ地点を自宅や特別メモリ地点として登録することができます。登録した地点は、目的地などを設定するときに簡単に呼び出すことができます。

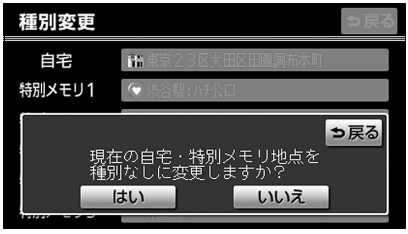
1 **自宅・特別メモリに種別変更** をタッチします。



2 自宅、または特別メモリ１～５のいずれかをタッチします。



- すでに自宅、または特別メモリ地点を登録している場合、メッセージが表示されます。



- メッセージが表示された場合、**はい** 、または **いいえ** をタッチします。

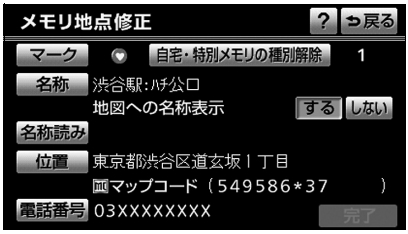
  はい …自宅、または特別メモリ地点として登録されます。登録していた場所はメモリ地点として登録されます。

  いいえ …登録しないで、もとの画面に戻ります。

【自宅、特別メモリ地点を解除する】

自宅や特別メモリ地点を、メモリ地点に戻すことができます。

1 **自宅・特別メモリの種別解除** をタッチします。



2 **はい** をタッチします。

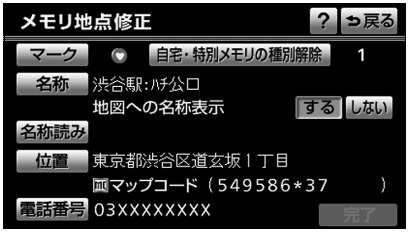


場所を登録する（メモリ地点）

【メモリ地点のマークを変更する】

地図に表示するマークを選ぶことができます。また、マークにより、音を鳴らすことができます。

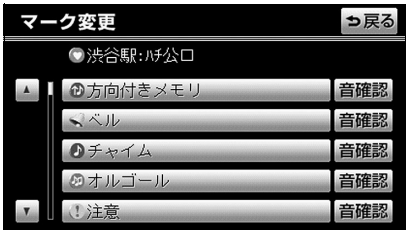
1 マーク をタッチします。



2 マークをタッチします。



- **マーク１**、**マーク２**、**マーク３**、**音声付き** をタッチすると、マークの表示を切り替えることができます。
- **マーク無し** をタッチすると、登録したメモリ地点のマークを地図に表示しないことができます。
- **音声付き** をタッチすると、メモリ地点に約500mまで近づいた場合、音を鳴らすことができます。



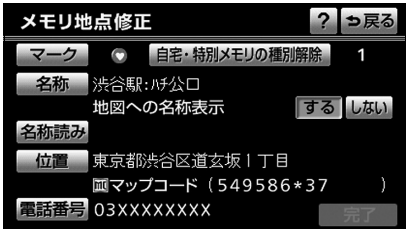
- **音確認** をタッチすると、それぞれのマークに近づいたときに鳴る音を、確認することができます。
- **方向付きメモリ** をタッチすると、設定した方向からメモリ地点に約500mまで近づいた場合のみ、音を鳴らすことができます。
  例えば、東西に走る道路では、西側からメモリ地点に近づいた場合は音が鳴り、東側から近づいた場合は音が鳴らないようにすることができます。



- ↺ をタッチすると、自車位置マークが反時計まわりに動きます。
  ↻ をタッチすると、自車位置マークが時計まわりに動きます。
- **セット** をタッチすると、方向付きメモリの設定が完了します。

【メモリ地点の名称を入力する】

1 名称 をタッチします。



2 メモリ地点の名称を入力します（29 ページ参照）。



- 35文字まで入力することができます。
- 未確定状態で20文字まで入力することができます。20文字を超えた場合、文字を確定します。

アドバイス

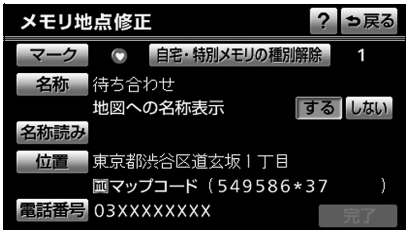
- 登録した地点により、メモリ地点の名称が入力されていることがあります。
- 地図に表示できる文字数は、最大15文字（半角30文字）までです。

【メモリ地点の名称読みを入力する】

メモリ地点に名称読みを入力しておくと、音声操作※で地図を呼び出すことができます（322 ページ参照）。

※ NHDT-W59は、オプションの音声認識マイク&スイッチが必要です。

1 名称読み をタッチします。



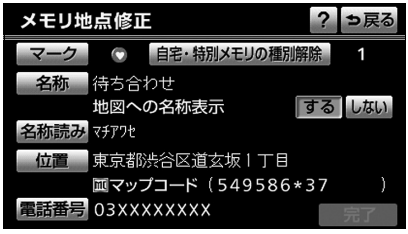
2 名称読みを入力します（29 ページ参照）。



- 24文字まで入力することができます。

【位置を修正する】

1 位置 をタッチします。



場所を登録する（メモリ地点）

2 ⇧ をタッチして、修正する位置に地図を動かします。

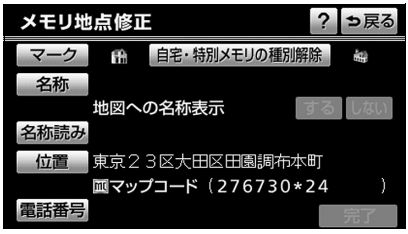


3 **セット** をタッチします。

- ⌖ の位置にメモリ地点が、**1** で表示されているマークで表示されます。
- 位置を修正した場合、**1** で表示されている住所とマップコードも修正されます。

【電話番号を入力する】

1 **電話番号** をタッチします。



2 電話番号を入力します。



- 市外局番から入力します。
- **修正** をタッチすると、１文字ずつ消去することができます。

3 **完了** をタッチします。

アドバイス

- メモリ地点に電話番号を入力した場合、そのメモリ地点は、電話番号で地図を呼び出すことができます（69ページ参照）。
- 登録した地点により、電話番号が入力されていることがあります。

【迂回する範囲を変更する】

1 **迂回エリア変更** をタッチします。



2 ▲、または ▼ をタッチします。



迂回範囲

- ▲ …迂回する範囲が広くなります。
  ▼ …迂回する範囲が狭くなります。

3 **セット** をタッチします。



● ✛ の位置に迂回メモリ地点が ▣ マーク、または □（範囲）で表示されます。

登録した場所を消去する

■ **設定** から消去する

メモリ地点および迂回メモリ地点を消去することができます。

1 **設定** を押します。

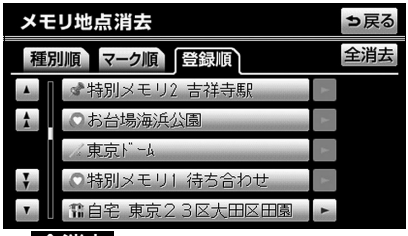
2 **メモリ地点登録編集** をタッチします。



3 **消去**（メモリ地点/迂回メモリ地点）をタッチします。



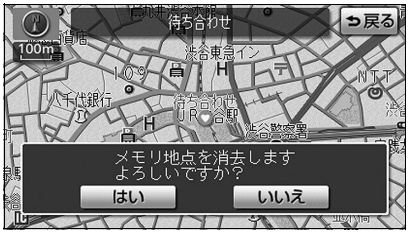
4 メモリ地点をタッチします。



● **全消去** をタッチすると、全ての地点を選択することができます。

場所を登録する（メモリ地点）

5 **はい** をタッチします。



■ 地図画面から消去する

地図画面からはメモリ地点のみ消去することができます。迂回メモリ地点は **設定** から消去します（129 ページ参照）。

1 メモリ地点をタッチします。



2 **情報** をタッチします。



3 **消去** をタッチします。



4 **はい** をタッチします。

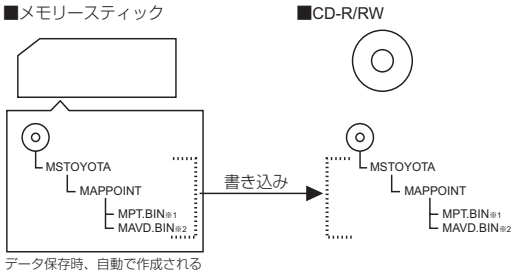


登録した場所のデータを移す

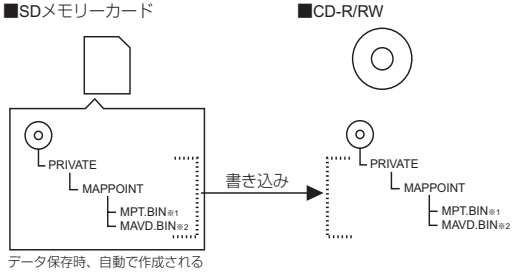
メモリ地点データ移行機能を使うと、メモリ地点のデータを他のトヨタ純正ナビゲーションシステム（2006年以降発売のモデル）に移し替えることができます。詳しくは、販売店にご相談ください。

- メモリ地点のデータ移行操作時は、他の操作をすることができません。
- パソコンを使って、保存したメモリ地点データをCD-R/RWに書き込む場合、次の内容に注意してください。

・ メモリースティックに保存したデータを、パソコンを使ってCD-R/RWに書き込む場合



・ SDメモリーカードに保存したデータを、パソコンを使ってCD-R/RWに書き込む場合



※1　メモリ地点のデータ
※2　迂回メモリ地点のデータ

場所を登録する（メモリ地点）

データを保存する

登録されているメモリ地点、迂回メモリ地点のデータをSDメモリーカードに保存することができます。

保存されるメモリ地点は最大500カ所※（自宅1カ所、特別メモリ地点5カ所、Gメモリ地点100カ所を含む）、迂回メモリ地点は最大10カ所です。

※ NHDT-W59 は G メモリ地点を除いた400カ所までメモリ地点として保存することができます。

チェック

- メモリ地点を保存する前に、パスワードを設定してください（134ページ参照）。
- メモリ地点を保存するときに使用したパスワードは、SDメモリーカードからメモリ地点を読み込むときに必要です。設定したパスワードは忘れないよう控えておいてください。
- メモリ地点を SD メモリーカードに保存すると、本機に登録しているメモリ地点は全て消去されます。また、パスワードも初期化されます。
- すでにメモリ地点のデータを保存しているSDメモリーカードを使用した場合、上書き保存となり、保存していたデータは消去されます。消去したデータは保証できませんので注意して保存してください。
- SD メモリーカードにデータを保存中はエンジンスイッチを OFF（LOCK）にしないでください。データが破損する恐れがあります。

1 SD メモリーカードを差し込みます（26 ページ参照）。

2 **設定** を押します。

3 **メモリ地点登録編集** をタッチします。



4 **メモリ地点移行** をタッチします。



5 **SD**（保存）をタッチします。



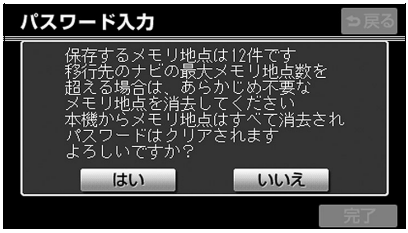
6 パスワードを入力します。



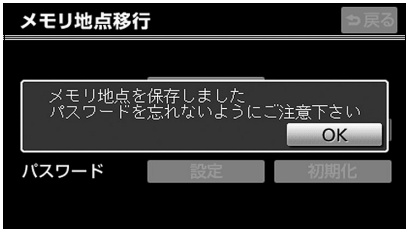
● **修正** をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

7 **完了** をタッチします。

8 **はい** をタッチします。



9 **OK** をタッチします。



アドバイス

- 登録している全てのメモリ地点が保存されます。
- 車両のエンジンスイッチを OFF（LOCK）にするなどして保存、読み込みが中断した場合、再度操作します。
- SDメモリーカード、miniSDカード、micro SDカードのフォーマット（初期化）は、次のソフトを使用してフォーマットします。次のソフトでフォーマットしていないSD メモリーカード、mini SD カード、micro SDカードで、SD 規格に準拠していない場合、本機で使用できないことがあります。
  - Panasonic SD-Jukebox V5 以降
  - Panasonic SDメモリーカード
  - フォーマットソフトウェアV1.1
- メモリ地点移行画面（**5** の画面）でパネルスイッチを押しても、操作することができません。**戻る** をタッチして、メモリ地点画面から操作します。
- NHDT-W59G で保存したGメモリ地点をG-BOOK非対応機種で読み込む場合、保存したGメモリ地点は通常のメモリ地点として登録されます。

場所を登録する(メモリ地点)

パスワードを設定する

データの読み込みで使用するパスワードを設定すると、メモリ地点のデータを保存することができます。

チェック

- 設定したパスワードは忘れないよう控えておいてください。
- 万一パスワードを忘れた場合、パスワードの初期化が必要です。初期化すると、本機に登録しているメモリ地点も消去されますのでご注意ください。

1 **設定** を押します。

2 **メモリ地点登録編集** をタッチします。



3 **メモリ地点移行** をタッチします。



4 **設定** をタッチします。



5 パスワードを入力します。



- 0000～9999までの数字4桁を入力します。
- すでにパスワードが設定されている場合、既存のパスワードを入力後、新しいパスワードを入力します。
- **修正** をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

6 **完了** をタッチします。

7 もう一度パスワードを入力します。



8 **完了** をタッチします。

パスワードを初期化する

1 **設定** を押します。

2 **メモリ地点登録編集** をタッチします。



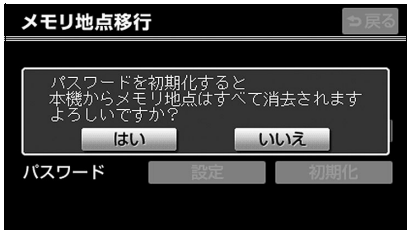
3 **メモリ地点移行** をタッチします。



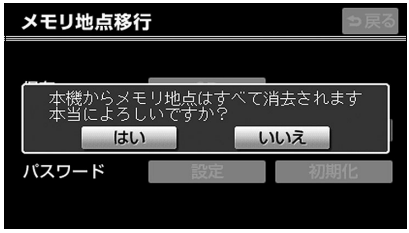
4 **初期化** をタッチします。



5 **はい** をタッチします。



6 **はい** をタッチします。



場所を登録する（メモリ地点）

登録した場所のデータを本機に移す

SDメモリーカードやCD-R/RWに保存したメモリ地点や迂回メモリ地点のデータを本機に移すことができます。

本機で読み込み可能なメモリ地点は最大500カ所※（自宅1カ所、特別メモリ地点5カ所、Gメモリ地点100カ所を含む）、迂回メモリ地点は最大10カ所です。

※ NHDT-W59 は G メモリ地点を除いた400カ所までメモリ地点として読み込むことができます。

チェック

- メモリ地点を移すには、保存するときに入力したパスワードが必要です。
- メモリ地点を移すと、本機に登録しているメモリ地点のデータは全て消去され、SDメモリーカードやCD-R/RWに保存したメモリ地点、迂回メモリ地点のデータに置き替えられます。
- SD メモリーカードからメモリ地点を移すと、SDメモリーカードに保存していたメモリ地点のデータは全て消去されます。
- SD メモリーカードの誤消去防止スイッチがLOCKの状態になっている場合、誤消去防止スイッチのLOCKを解除してから操作します。

1 SDメモリーカード、またはCD-R/RWを差し込みます（26 ページ参照）。

2 **設定** を押します。

3 **メモリ地点登録編集** をタッチします。



4 **メモリ地点移行** をタッチします。



5 **SD**（読み込み）、または **CD-R** をタッチします。

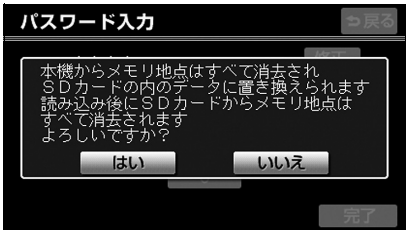


6 保存したときに使用したパスワードを入力します。

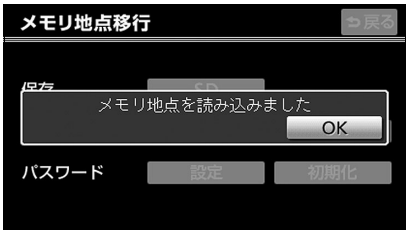


7 **完了** をタッチします。

8 **はい** をタッチします。



9 **OK** をタッチします。



アドバイス

- データを移す機器により、保存できるメモリ地点の件数は異なります。詳しくは、データを移す機器の取扱説明書を参照してください。
- 本書では SD メモリーカードから読み込む画面を使用しています。

交通情報を表示する(VICS)

交通情報について

本機は地図に渋滞などの交通情報を表示することができます。交通情報には、VICSから受信したVICS情報（現況情報）とあらかじめ収録されている統計データ情報（統計情報）があります。

■ VICS情報（現況情報）について

VICS（Vehicle Information and Communication System）とは、道路交通情報通信システムのことです。渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面などに次の情報を表示することができます。
また、受信した情報をもとにルートを探索することができます。

アドバイス

- VICSの仕組みについては464 ページを参照してください。
- VICS 情報は継続して受信されない場合、提供時刻の約30分後に自動で消去されます。
- エリアなどにより VICS 情報が受信できない場合や、異なる場合があります。

【タイムスタンプについて】

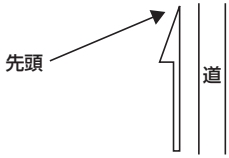
VICS情報を受信すると、タイムスタンプに提供された時刻が表示されます。



- タイムスタンプは、受信状況や受信した情報により、表示が切り替わります。
  - VICS 15:52…表示中の地図にVICS情報（レベル3）がある場合。
  - 交通情報 ----…VICS情報を受信していない場合。
  - 交通情報 15:37…G-BOOKセンターの情報のみ受信している場合（NHDT-W59Gのみ）。
- ルート上（約10km以内）にVICS情報がある場合、タイムスタンプの色が次のように切り替わります。また、タッチスイッチに切り替わった場合、タッチすると音声案内を聞くことができます。
  - 赤色…渋滞情報の場合。
  - 橙色…混雑情報の場合。
  - 黄色…交通規制情報の場合。
  - タッチスイッチ（VICS 17:17）…渋滞・規制音声案内がある場合。

【渋滞情報について】

渋滞の長さと混雑状況が、矢印で表示されます。



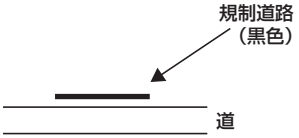
- 赤色……渋滞
- 橙色……混雑
- 水色……空いている道

アドバイス

渋滞情報は、800mスケール図以上の地図では ═══（矢印なし）で表示されます。

【規制情報について】

規制されている道路の長さが、黒い線で表示されます。



【VICSマークについて】

規制情報や駐車場の混雑情報などがマークで表示されます。この他、受信した情報により様々なマークが表示されます(482 ページ参照)。



■ 統計データ情報(統計情報)について

統計データ情報とは、本機に収録された渋滞や混雑の情報のことです。地図に表示する他、ルート探索のときに考慮されます。



赤色……渋滞
橙色……混雑
水色……空いている道

アドバイス

統計データ情報は800mスケール以下の地図に表示されます(リアル市街図を除く)。

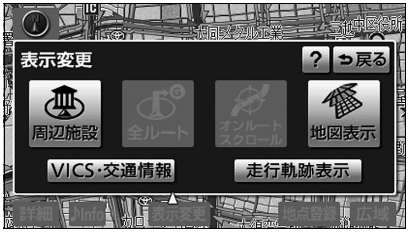
地図に交通情報を表示する

表示する情報を設定する

1 表示変更 をタッチします。



2 VICS・交通情報 をタッチします。



3 表示設定 をタッチします。



交通情報を表示する(VICS)

4 表示する情報をタッチします。



- **渋滞・混雑**（現況情報）…
  VICSから受信した渋滞・混雑情報が表示されます。
  空き道（現況情報）…
  VICSから受信した空いている道の情報が表示されます。
  規制情報 …
  VICSから受信した事象・規制情報が表示されます。
  駐車場 …
  VICSから受信した駐車場情報が表示されます。
  渋滞・混雑（統計情報）・・・
  収録されている渋滞・混雑情報が表示されます。
  空き道（統計情報）・・・
  収録されている空いている道が情報が表示されます。

5 **完了** をタッチします。

アドバイス

VICSマーク（139 ページ参照）は、**規制情報** 、または **駐車場** を設定しないと表示することができません。

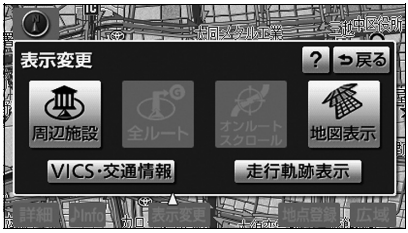
■ VICS表示道路色を切り替える

VICS情報を表示する道路の色を切り替えることができます。

1 **表示変更** をタッチします。



2 **VICS・交通情報** をタッチします。



3 **表示設定** をタッチします。



4 道路種別表示 をタッチします。



- 再度、道路種別表示 をタッチすると、道路種別表示が解除され、VICS対象道路別で表示することができます。
  - ・VICS対象一般道…緑色
  - ・VICS対象高速道…紫色
  - ・上記以外…灰色

5 完了 をタッチします。

アドバイス

VICS対象道路でもVICS情報を表示しないことがあります。

表示する道路を設定する

VICS情報および統計データ情報を表示する道路を選ぶことができます。



VICS情報および統計データ情報表示



VICS情報表示（高速略図・地図画面）

1 表示変更 をタッチします。



2 VICS・交通情報 をタッチします。



交通情報を表示する(VICS)

3 全て 、高速道のみ 、一般道のみ のいずれかをタッチします。



- 非表示 をタッチすると、交通情報の表示を消すことができます。

アドバイス

- VICS 情報は、1.6km スケール図以下の地図に表示することができます。
- 統計データ情報は、800mスケール図以下の地図に表示することができます（リアル市街図を除く）。
- VICS マークにより、表示されるスケールが異なります。
- VICS情報が表示されている場合、高速略図、高速路線マップ、都市高速マップにも表示されます。
- VICS情報の表示を“一般道のみ”に設定している場合でも、高速略図にVICS情報を表示することができます。
- 駐車場マップを表示している場合、VICS情報を表示することができません。
- 車両情報の設定で、モーターアンテナ車の設定が“ON”の場合、オーディオが“OFF”のときはVICS情報を受信することができません（180 ページ参照）。
- G-BOOKセンターの情報は、Gルート探索をすると取得することができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「Gルート探索をする」**参照）。

VICSの詳細情報を見る

表示されているVICSマークの詳細情報を表示することができます。

1 VICSマークをタッチします。



- VICSマークの内容と現在地からの直線距離が表示されます。

アドバイス

- VICSマークにより、情報が表示できないことがあります。
- リアル市街図では、VICSマークを表示することができません。

渋滞・規制を音声で案内させる

ルート上にVICSの渋滞・規制案内がある場合、タイムスタンプがタッチスイッチ（VICS 15:52）に切り替わり、渋滞・規制の音声案内を出力することができます。

1 タイムスタンプをタッチします。



タイムスタンプ

アドバイス

- 音声案内の音量は、調節することができます（54 ページ参照）。
- 渋滞・規制音声案内は、自動で出力させることができます（174 ページ参照）。

VICS図形情報、VICS文字情報を表示する

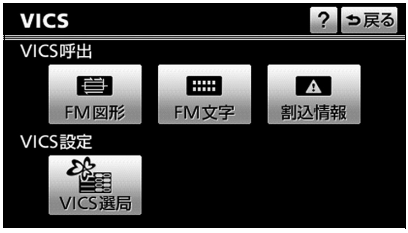
1 情報 を押します。

2 VICS をタッチします。



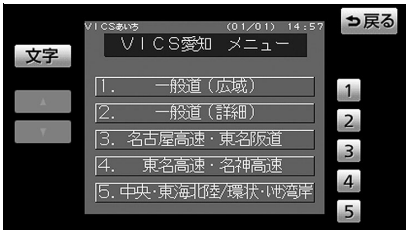
- G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

3 FM図形 （または FM文字 ）をタッチします。



交通情報を表示する(VICS)

4 表示させる図形情報（または文字情報）の番号をタッチします。



FM図形 をタッチした場合

- **文字** をタッチすると、VICS文字情報を表示することができます。

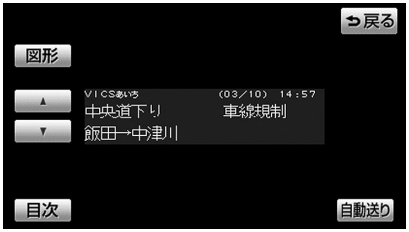


FM文字 をタッチした場合

- **図形** をタッチすると、VICS図形情報を表示することができます。



VICS図形情報



VICS文字情報

- **自動送り** をタッチすると（タッチスイッチが **停止** になります。）、図形情報（または文字情報）を自動で送ることができます。全ての情報が表示されたあとは、最初のページに戻ります。
- **停止** をタッチする、または自動送り中に ▲ 、または ▼ をタッチして、図形情報（または文字情報）を送った場合、自動送りを終了することができます。
- **目次** をタッチすると、目次に戻ることができます。

アドバイス

- 緊急情報を受信した場合、他の情報より優先して表示されます。割り込んで表示された情報は **割込情報** から再表示することができます。
- 車両情報の設定で、モーターアンテナ車の設定が“ON”の場合、オーディオが“OFF”のときはVICS情報を受信することができません（180 ページ参照）。

VICSの放送局を選ぶ

VICS情報を提供しているFM放送局を自動（オート）、または手動（マニュアル）で選ぶことができます。

チェック
通常は“オート”でご使用ください。

■ VICS放送局を自動で選局する

現在地がある都道府県の放送局が受信され、現在地を移動させると、自動で放送局を切り替えることができます。

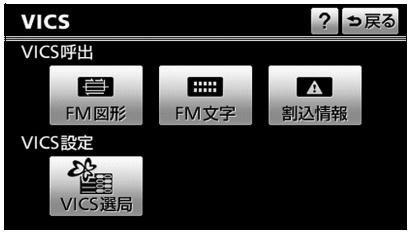
1 情報 を押します。

2 VICS をタッチします。



● G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

3 VICS選局 をタッチします。



4 オート をタッチします。



交通情報を表示する(VICS)

■ 手動で選択する

【エリアで選択する】

選んだ都道府県の放送局が受信されます。受信状態がかわると、選んだ都道府県内で自動で放送局を切り替えることができます。

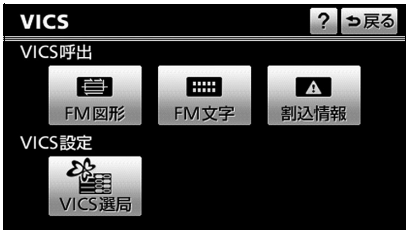
1 情報 を押します。

2 VICS をタッチします。

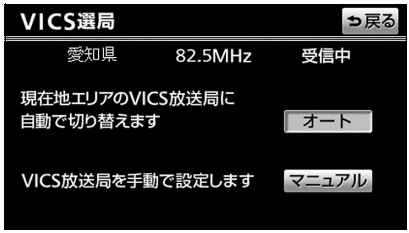


● G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

3 VICS選局 をタッチします。



4 マニュアル をタッチします。



5 受信させる放送局のある都道府県名をタッチします。



● 放送局を受信すると、**「受信中」**が表示されます。

● オート をタッチすると、自動で選局することができます。

6 完了 をタッチします。

【周波数を手動で選択する】

放送局を手動で選んで受信することができます。受信状態がかわっても自動で放送局は切り替わりません。

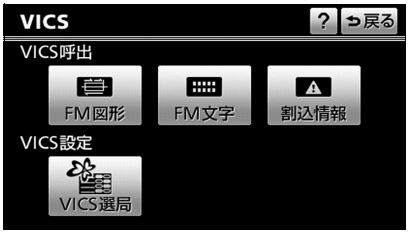
1 情報 を押します。

2 VICS をタッチします。

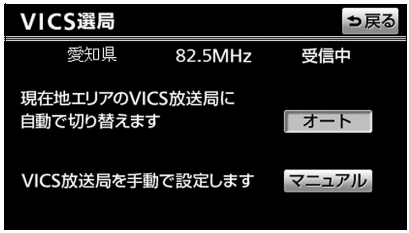


● G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

3 VICS選局 をタッチします。



4 マニュアル をタッチします。



5 TUNE▲ 、または TUNE▼ をタッチします。



● 放送局を受信すると、**「受信中」**が表示されます。

● オート をタッチすると、自動で選局することができます。

6 完了 をタッチします。

交通情報を表示する(VICS)

アドバイス

- VICSのFM多重放送局をマニュアルで設定した場合、その放送局の周波数が設定されています。
- 自動およびエリアで受信した周波数は、その都道府県で受信できる放送局を選局します。
- 新規エリアについては周波数を手動で選択しないと受信できないことがあります。
- VICS による交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は、毎年、追加、更新、削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。
- VICS FM多重放送の運用時間は24時間です。休止時間については、VICS FM多重放送の「気象警報他」でご案内します。運用時間は予告なく変更されることがあります。
- 情報提供エリアの違いにより情報内容が異なります。
- VICS情報が受信できる代表的な周波数（2009年3月現在）

北海道（旭川地区　85.8MHz）（函館地区　87.0MHz）（札幌地区　85.2MHz）
（室蘭地区　88.0MHz）（釧路地区　88.5MHz）（帯広地区　87.5MHz）
（北見地区　86.0MHz）

青森県	86.0MHz	秋田県	86.7MHz	岩手県	83.1MHz
山形県	82.1MHz	宮城県	82.5MHz	福島県	85.3MHz
茨城県	83.2MHz	栃木県	80.3MHz	群馬県	81.6MHz
埼玉県	85.1MHz	千葉県	80.7MHz	東京都	82.5MHz
神奈川県	81.9MHz	山梨県	85.6MHz	静岡県	88.8MHz
長野県	84.0MHz	岐阜県	83.6MHz	愛知県	82.5MHz
三重県	81.8MHz	新潟県	82.3MHz	石川県	82.2MHz
富山県	81.5MHz	福井県	83.4MHz	滋賀県	84.0MHz
京都府	82.8MHz	大阪府	88.1MHz	兵庫県	86.5MHz
奈良県	87.4MHz	和歌山県	84.7MHz	岡山県	88.7MHz
広島県	88.3MHz	鳥取県	85.8MHz	島根県	84.5MHz
山口県	85.3MHz	香川県	86.0MHz	徳島県	83.4MHz
高知県	87.5MHz	愛媛県	87.7MHz	福岡県	84.8MHz
大分県	88.9MHz	佐賀県	81.6MHz	長崎県	84.5MHz
熊本県	85.4MHz	宮崎県	86.2MHz	鹿児島県	85.6MHz
沖縄県	88.1MHz				

渋滞考慮について

収録された渋滞統計データやVICS情報、G-BOOKセンターから提供されたG-BOOK mX/G-BOOK mX Proユーザーの走行情報※、走行した道路、曜日、時間帯から渋滞を予想し、所要時間が少なくなるようなルートを探索したり、渋滞を考慮した到着予想時間を算出することができます。

また、走行した道路、曜日、時間帯などを学習（176 ページ参照）し、収録された渋滞統計データを更新することができます。

※G-BOOKオンラインサービスの利用手続きをしている場合、渋滞予測情報が考慮されます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「Gルート探索をする」**参照）。









渋滞考慮機能は、次の機能に反映されます。

- 5ルートの探索（88 ページ）
- ルート探索時の到着予想時間の計算（171 ページ）
- ルートの再探索（89 ページ）

地図データベースを更新する

差分更新（マップオンデマンド）と全更新について

地図の更新には、「差分更新（マップオンデマンド）」と「全更新」があります。

■ 差分更新（マップオンデマンド）について

差分更新は通信、またはメディア（CD-R/DVD-R)を使用して、部分的に地図を更新する方法です。購入後３年間は、通信にかかる実費を除いて更新にかかる費用は無料です。４年目以降は最新版地図ソフトを購入して全更新をすることで、２年間サービスを利用することができます。

■ 全更新について

全更新は、最新版地図ソフトを使用して、全国の地図を更新する方法です。最新版地図ソフトは、トヨタ販売店で購入することができます。全更新については、販売店へご相談ください。

※ 最新版地図ソフトの発行は、予告なく終了することがあります。

更新対象について

各方法で更新されるエリアや道路などは次の通りです。

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="2"></th><th colspan="2">差分更新</th><th rowspan="2">全更新</th></tr>
<tr><th>通信で更新
(G-BOOKオンラインサービス利用時)</th><th>メディア
(CD-R/DVD-R)
で更新</th></tr>
<tr><td rowspan="5">更新対象</td><td rowspan="4">道路</td><td>高速道路
(都市高速道路、
有料道路を含む)</td><td>全国</td><td rowspan="3">・選択した都道府県
・全国の高速道路</td><td rowspan="5">全て</td></tr>
<tr><td>主要国道</td><td>全国</td></tr>
<tr><td>主要地方道、県道、市道、幹線、その他の案内道路、幅5.5m未満の道路</td><td>自宅と目的地周辺
・自宅80ｋｍ四方
(幅5.5m未満の道路は10ｋｍ四方)
・目的地周辺10ｋｍ四方</td></tr>
<tr><td colspan="2">施設情報</td><td colspan="2">・全国の有料道路施設
・全国の著名な施設（３Ｄランドマーク相当）</td></tr>
<tr><td colspan="2">市街図、音声案内</td><td colspan="2">更新対象外</td></tr>
</table>

差分更新（マップオンデマンド）をする

更新方法と費用について

■ 更新方法について

次の３つの方法で地図データを更新することができます。

【通信で更新する】

Bluetooth携帯電話、または通信モジュールを使用して更新する方法です。ただし、Bluetooth携帯電話を使用する場合、初回の更新のみメディア（CD-R/DVD-R)が必要です。

※ 通信にはG-BOOKオンラインサービスをご利用いただきます。

【メディア（CD-R/DVD-R)を作成して更新する】

ご希望の都道府県の最新データを書き込んだメディアを使用して更新する方法です。都道府県の最新データは、PC サイトのG-BOOK.com からパソコンにダウンロードすることができます。１回の更新で、３都道府県まで更新することができます。

※ この方法はG-BOOK オンラインサービスを利用していないお客様もご利用いただくことができます。

【地図更新DVDを注文して更新する】

マップオンデマンド･サポートデスクに電話で注文した地図更新DVDを使用して更新する方法です。

※ この方法はG-BOOK オンラインサービスを利用していないお客様もご利用いただくことができます。

※ 地図更新DVDは有料です。料金については、トヨタ販売店またはG-BOOKのパソコンサイト(http://g-book.com/)でご確認ください。

■ 費用とサービス期間について

本機を購入後、３年間サービスを利用することができます。４年目以降は、最新版地図ソフトを購入すれば、２年間サービスを継続して利用することができます。

	通信で更新		メディアで（CD-R／DVD-R）更新	
	Bluetooth対応携帯電話	通信モジュール	メディア（CD-R／DVD-R）を作成する	地図更新DVDを注文する
購入時～3年間	通信費	無料（G-BOOK利用料に含む）	・CD-R、DVD-R代 ・パソコンの通信費	有料※
4年目～	最新版地図ソフトを購入して全更新をすると、２年間サービスを継続することができます。			

※ 料金については、トヨタ販売店またはG-BOOKのパソコンサイト（http://g-book.com/）でご確認ください。

地図データベースを更新する

差分更新に関する情報を確認する

更新サービスの終了日や地図のタイプなど、更新に必要な情報は地図更新画面で確認することができます。

■ 地図更新画面を表示する

1 **設定** を押します。

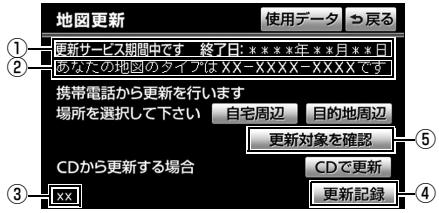
2 **地図更新** をタッチします。



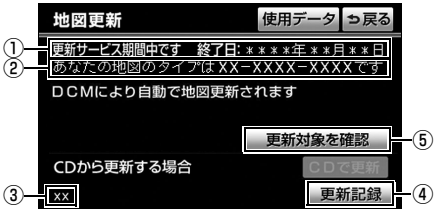
アドバイス

情報 を押し **G-BOOK** 、**地図更新** の順にタッチしても、地図更新画面を表示することができます（NHDT-W59Gのみ）。

■ 地図更新画面の見方と操作



G-BOOK mXモデルの場合



G-BOOK mX Proモデルの場合

※ G-BOOKを契約していない場合は、画面が異なります。

表示	名称	内容
①	サービス終了日	更新サービスの終了日です。
②	地図のタイプ	現在の地図のタイプです。地図データのダウンロードや地図更新DVDを注文する場合、必要になることがあります。
③	地図のバージョン	現在の地図のバージョンです。地図更新DVDを注文する場合、必要になることがあります。
④	更新記録スイッチ	タッチすると、最後に更新した日を確認することができます。
⑤	更新対象確認スイッチ	タッチすると、更新エリアと更新対象を確認することができます。

地図データベースを更新する

更新中の操作について

地図更新中でも、エンジンスイッチやナビゲーション、オーディオなどの操作をすることができます。

- 更新の途中でエンジンスイッチをOFF（LOCK）にしても、次回エンジンスイッチをACC、またはONにすれば処理が再開されます。
- 差分データを本機にダウンロード、またはコピーして、地図更新の準備ができた後、地図画面の **地図更新** をタッチしないでエンジンスイッチをOFFにした場合、次回エンジンスイッチをACC、またはONにしたときに、自動で新しい地図に更新されます。
- 差分データのダウンロード中、コピー中、地図更新準備中に、ナビゲーション、オーディオなどを操作しても地図の更新は継続されます。ただし、音楽CDをハードディスクに録音している間は、地図更新の処理が中断されます。この場合、録音終了後、地図更新の処理が再開されます。

通信で更新する

Bluetooth携帯電話、または通信モジュールを使って地図を更新することができます。

■ 携帯電話で更新する

G-BOOK mX利用時

チェック

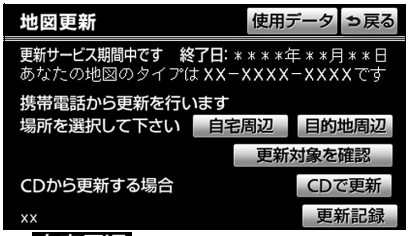
- 初めて更新する場合、メディア（CD-R/DVD-R）　を使用してください（157 ページ参照）。
- 自宅周辺の地図を更新する場合、自宅を登録してください（119 ページ参照）。
- 目的地周辺の地図を更新する場合、目的地を設定してください（61 ページ参照）。

1 **設定** を押します。

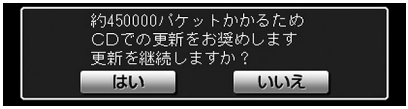
2 **地図更新** をタッチします。



3 自宅周辺 、または 目的地周辺 をタッチします。



- 自宅周辺…自宅周辺や全国の高速道路などが更新されます。
  目的地周辺…目的地周辺や全国の高速道路などが更新されます。
- データのダウンロードが開始されます。
- データ量が多い場合、メッセージが表示されます。



- メッセージが表示された場合、はい をタッチすると、更新が継続されます。
- 通信にかかる実費はお客様のご負担になります。データ量が多い場合は、メディア（CD-R/DVD-R)での更新をお奨めします。

4 ダウンロードが完了するまで待ちます。



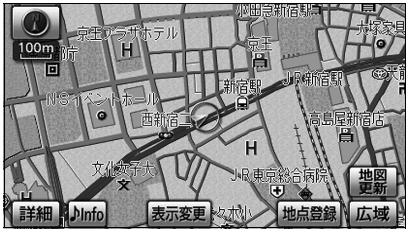
- ダウンロードが完了したら、地図の更新準備が開始されます。
- 現在地 を押すと、通常のナビゲーションの操作をすることができます。

5 更新準備が完了するまで待ちます。



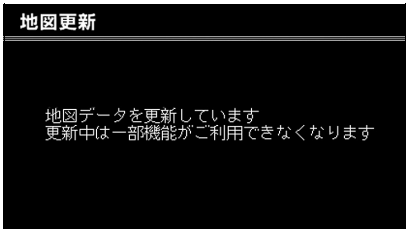
- 更新準備が完了したら、「地図の更新準備ができました」と音声で案内します。
- 現在地 を押すと、通常のナビゲーションの操作をすることができます。

6 地図更新 をタッチします。



- 地図の更新を開始します。

7 更新が完了するまで待ちます。



地図データベースを更新する

アドバイス

- 表示されるパケット量は概算値です。
- ダウンロードを中断した場合、同じデータであれば **自宅周辺** 、または **目的地周辺** をタッチすると続きからダウンロードすることができます。
- ダウンロードが完了した後、**地図更新** をタッチしないでエンジンスイッチをOFF（LOCK）にした場合、エンジンスイッチをACC、またはONにしたときに自動で新しい地図に更新されます。
- 更新中にエンジンスイッチを　OFF（LOCK）にした場合も、更新は継続されます。
- 更新作業が完了した場合、**更新記録** をタッチすると更新状態を確認することができます（152ページ参照）。
- 更新中（ **7** の画面が表示されているとき）は、ナビゲーションの操作をすることができません。

■ 通信モジュールで更新する

G-BOOK mX Pro利用時

新しい地図データが配信された場合、自動でデータをダウンロードし、更新することができます。

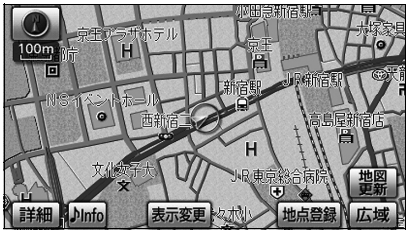
1 車両のエンジンスイッチをACC、またはONにします。

- データのダウンロードが開始されます。

2 更新準備が完了するまで待ちます。

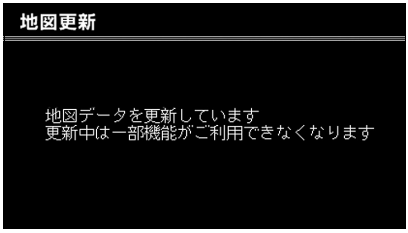
- 更新準備が完了したら、「地図の更新準備が完了しました」と音声で案内します。

3 **地図更新** をタッチします。



- 地図の更新を開始します。

4 更新が完了するまで待ちます。



アドバイス

- 目的地を設定しても、自動でデータがダウンロードされます。
- 更新作業が完了した場合、**更新記録** をタッチすると更新状態を確認することができます（152 ページ参照）。

メディア（CD-R/DVD-R）で更新する

■ メディア（CD-R/DVD-R）を準備する

メディア（CD-R/DVD-R）は、PCサイトからデータをダウンロードして作成する、またはマップオンデマンド・サポートデスクに電話で注文して地図更新DVDを入手することができます。

【メディアを作成する】

⚠ 注 意

- メディア（CD-R/DVD-R）には、地図データ以外のファイルを入れないでください。
- ダウンロードしたデータのファイル名および拡張子は変更しないでください。変更すると地図更新をすることができません。

チェック

G-BOOK オンラインサービスを利用していない場合、次の情報が必要です。詳しくはPCサイト内の「使い方ガイド」をご覧ください。
・GAZOO 会員ID とパスワード
・本機の型番（NHDT-W59G）
・同梱の「シリアル No.」または「G-BOOK用車載端末IDラベル」

1 PC サイトのG-BOOK.com（http://g-book.com/）からデータをダウンロードします。

2 ダウンロードしたデータを解凍してメディア（CD-R/DVD-R）を作成します。

アドバイス

- Windows Vista標準の書き込み機能で作成したDVD-Rは本機で認識できません。CD-Rをご利用ください。Windows Vistaを使用してメディア（CD-R/DVD-R）を作成する場合、フォーマットのオプションでマスタを選択してください。ライブファイルシステムには対応していません。
- Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国、およびその他の国における登録商標および商標です。

【地図更新DVDを注文する】

チェック

G-BOOK オンラインサービスを利用していない場合、次の情報が必要になることがあります。
・本機の型番（NHDT-W59G）
・同梱の「シリアル No.」または「G-BOOK用車載端末IDラベル」

1 マップオンデマンド・サポートデスクに電話をして注文します。

マップオンデマンド・サポートデスク
全国共通　0561-57-6814
受付時間　9:00～18:00

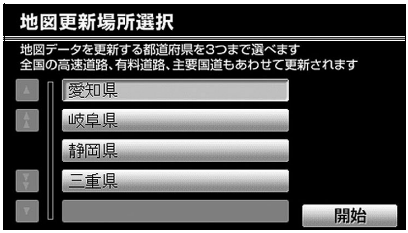
■ メディア（CD-R/DVD-R）で更新する

1 メディア（CD-R/DVD-R）を差し込みます（26 ページ参照）。

- メディア（CD-R/DVD-R）に収録されている都道府県のデータが3つ以下の場合、データのコピーが自動で開始されます（ **4** 参照）。

地図データベースを更新する

2 更新する都道府県をタッチします。



- 3都道府県まで選択することができます。

3 開始 をタッチします。

4 コピーが完了するまで待ちます。



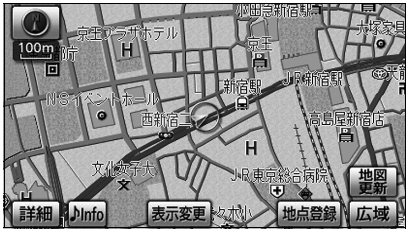
- コピーが完了したら、地図の更新準備が開始されます。また、メディア(CD-R/DVD-R)を取り出すことができます（27 ページ参照）。
- 現在地 を押すと、通常のナビゲーションの操作をすることができます。

5 更新準備が完了するまで待ちます。



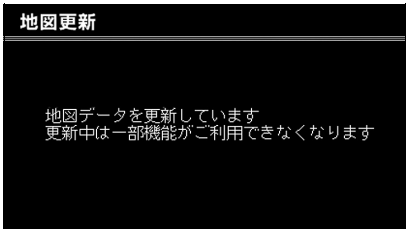
- 更新準備が完了したら、「地図の更新準備ができました」と音声で案内されます。
- 現在地 を押すと、通常のナビゲーションの操作をすることができます。

6 地図更新 をタッチします。



- 地図の更新を開始します。

7 更新が完了するまで待ちます。



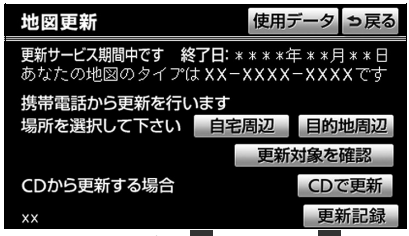
【他の都道府県を続けて更新する】

1 **設定** を押します。

2 **地図更新** をタッチします。



3 **CDで更新** をタッチします。



● 158 ページの **2** 、または **4** の画面が表示されます。手順にそって操作します。

アドバイス

- ダウンロードが完了した後、**地図更新** をタッチしないでエンジンスイッチをOFF（LOCK）にした場合、エンジンスイッチをACC、またはONにしたときに自動で新しい地図に更新されます。
- 更新中（ **7** の画面が表示されているとき）は、ナビゲーションの操作をすることができません。
- 更新作業が完了した場合、**更新記録** をタッチすると更新状態を確認することができます（152ページ参照）。

地図データベースを更新する

差分更新の留意事項について

■ 携帯電話での更新について

携帯電話を使用して地図を更新する場合、次の点をご理解の上、ご利用ください。

- 初回はメディア（CD-R/DVD-R)による更新が必要です（157 ページ参照)。
- 接続時間はデータ量、電波状況、携帯電話の通信速度により異なります。
- 通信料はデータ量により異なります。未更新の期間が長い場合、メディア（CD-R/DVD-R)での更新をおすすめします。

■ 地図更新にかかる時間の目安について

地図更新にかかる時間は、大きく分けて次の２つがあります。

【地図更新準備までの時間】

地図データをダウンロード、またはコピーし、地図更新準備をするまでの時間です。

初回の更新は、データ量が多いため数時間かかります。また、２回目以降は数分～３０分程度かかります。ただし、更新するデータ量が多い場合や、まとめて更新を行った場合、数時間程度かかることがあります。

※ 更新中もナビゲーションは通常通り操作することができます。

※ 更新準備中もエンジンスイッチをOFF（LOCK）にすることができます。その場合、次回エンジンスイッチをACC、またはONにすると中断した状態から更新準備を再開します。

※ 音楽 CD をハードディスクに録音している間は、一時的に更新準備を停止し、録音終了後に処理を再開するため、時間がかかります。

【地図更新をする時間】

本機の地図データを更新する時間です。地図の更新準備が完了した後、現在地画面の **地図更新** をタッチしてから数十秒程度で更新が完了します。ただし、差分データ量が多い場合は数分程度かかることがあります。

※ 更新中はナビゲーションの機能が一部操作できません。

■ 各道路の更新データ配信の目安について

【高速道路】

供用開始後、最短７日で配信します。ただし、年末年始などの長期休暇、開通道路状況、天候不良、システム保守などにより、配信に遅延が生じることがあります。

【一般道路】

開通後（変更後)、地図データとして収集・整備を行った後、順次配信されます。

■ 更新されないデータについて

差分更新では、音声案内データは更新されません。交差点、路線、方面名称、施設名称などが新規に変更された場合、固有の音声案内は出力されません。

全更新をする

■ 全更新について

地図データの全更新は販売店にご相談ください。

アドバイス

全更新をする場合、差分更新のデータと比較し、古い情報のみ更新されます。

■ データベース情報を表示する

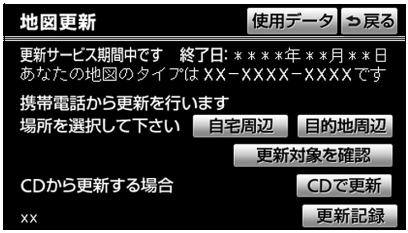
現在のデータベースのバージョンなどを確認することができます。

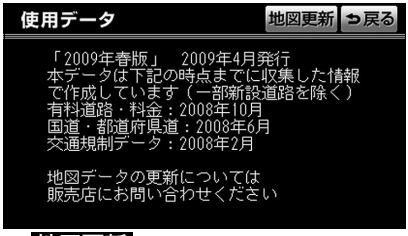
1 **設定** を押します。

2 **地図更新** をタッチします。



3 **使用データ** をタッチします。





● **地図更新** は販売店で全更新をするときに使用します。

お好みに合わせて設定する

ナビゲーションの詳細を設定する

地図表示に関する設定一覧

地図の見え方や、マークの表示などを設定することができます。

1 設定 を押します。

2 ナビ詳細設定 をタッチします。



3 地図表示設定 をタッチします。



4 各機能の設定をします。



- 右画面設定…162 ページ参照。
  フロントワイド表示の設定…163、164 ページ参照。
  3D時のルート方向アップ…164 ページ参照。
  3D地図表示設定…165 ページ参照。
  昼の地図色/夜の地図色…165 ページ参照。
  自車マーク変更…165 ページ参照。
  ビジュアルシティマップ表示…165 ページ参照。
  周辺施設表示…166 ページ参照。
  立体ランドマーク表示…166 ページ参照。
  シーズンレジャーランドマーク表示…167 ページ参照。
  地図スクロール時の地名表示…167 ページ参照
- 初期状態 をタッチすると、地図色や自車マーク、する 、または しない の設定を初期状態に戻すことができます。

5 完了 をタッチします。

■ 右画面設定

2画面表示のとき、右画面の地図縮尺や向きなどを切り替えることができます。

1 変更する（右画面設定）をタッチします。

2 右画面の設定をします。



● **詳細** 、**広域** …地図の縮尺が切り替わります（42 ページ参照）。

、 …地図の向きが切り替わります（45 ページ参照）。

3D表示 をタッチすると、地図が３D表示に切り替わります（46 ページ参照）。

周辺施設表示 …左画面に周辺施設を表示している場合、右画面にも周辺施設が表示されます（55 ページ参照）。

VICS表示 …左画面にVICS情報を表示している場合、右画面にもVICS情報が表示されます（138 ページ参照）。

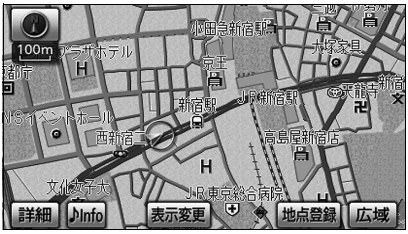
3 **完了** をタッチします。

アドバイス

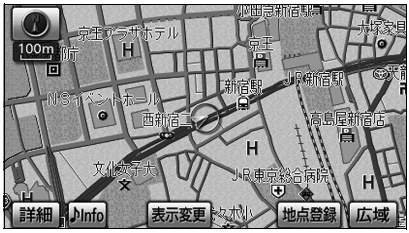
右画面の周辺施設とVICS表示は、左画面と同じ設定で表示されます。右画面で表示していない場合、左画面にも表示することができません。

■ 2D 時フロントワイド

ノースアップ表示（45 ページ参照）の場合、進行方向の地図を広く表示することができます。



“する”の場合

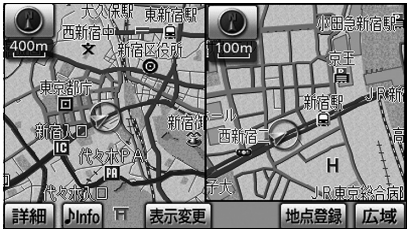


“しない”の場合

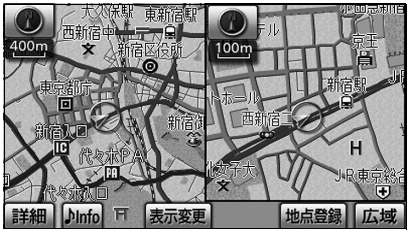
1 **する** 、または **しない** （2D 時フロントワイド）をタッチします。

■ 2D 時フロントワイド右画面の地図で表示

２画面表示の右画面がノースアップ表示（45 ページ参照）の場合、右画面の進行方向の地図を広く表示することができます。



“する”の場合



“しない”の場合

1 **する** 、または **しない** （2D 時フロントワイド　右画面の地図で表示）をタッチします。

お好みに合わせて設定する

■ 2D時フロントワイド

ヘディングアップ表示（45 ページ参照）の場合、進行方向の地図を広く表示することができます。



“する”の場合



“しない”の場合

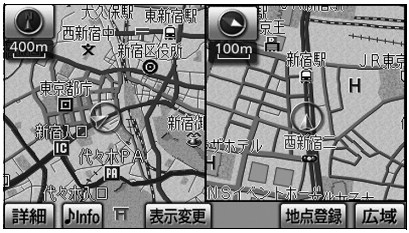
1 **する**、または **しない**（2D時フロントワイド）をタッチします。

■ 2D時フロントワイド右画面の地図で表示

2画面表示の右画面がヘディングアップ表示（45 ページ参照）の場合、右画面の進行方向の地図を広く表示することができます。



“する”の場合



“しない”の場合

1 **する**、または **しない**（2D時フロントワイド　右画面の地図で表示）をタッチします。

■ 3D時のルート方向アップ

3D表示（46 ページ参照）でルート案内をしている場合、ルート前方の地図を広く表示することができます。



“する”の場合



“しない”の場合

1 **する**、または **しない**（3D時のルート方向アップ）をタッチします。

■ ３D地図表示設定

地図を３D表示（46 ページ参照）にしている場合、見下ろす角度を調整することができます。

1 変更する （３D地図表示設定）をタッチします。

2 、または をタッチします。



- …角度が上がります。
  …角度が下がります。
- 初期状態 をタッチすると、角度を初期状態に戻すことができます。

3 セット をタッチします。

■ 昼の地図色/夜の地図色

昼の地図色、夜の地図色を５種類から選ぶことができます。

1 ノーマル、フレッシュ、クール、シック、ウォーム （昼の地図色/夜の地図色）のいずれかをタッチします。

■ 自車マーク変更

自車マークを５種類から選ぶことができます。

1 ノーマル、 、 、 、 (自車マーク変更）のいずれかをタッチします。

> **アドバイス**
> リアル市街図（43 ページ参照）では、切り替えた自車マーク（ノーマル以外）を表示することができません。リアル市街図では、ノーマルの自車マーク表示に切り替わります。

■ ビジュアルシティマップ表示

地図マークのイラスト表示や道路の太さを実際に近づけて表示することができます。



“する”の場合



“しない”の場合

1 する 、または しない （ビジュアルシティマップ表示）をタッチします。

お好みに合わせて設定する

■ 周辺施設表示

地図にガソリンスタンドやコンビニなど、複数の施設ランドマーク（55 ページ参照）を表示することができます。

1 変更する （周辺施設表示）をタッチします。

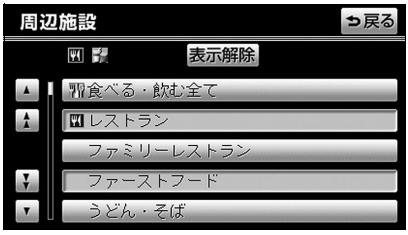
2 全ジャンル をタッチします。



3 施設のジャンルをタッチします。



4 詳細な施設のジャンルをタッチします。



- ５ジャンルまでの施設ランドマークを同時に選択、表示することができます。
- マークが表示されていないジャンルをタッチすると、さらに詳細な施設のジャンルを選択することができます。
- ○○全て をタッチすると、その項目の全てのジャンルが選択されます。
- 再度、タッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。

5 完了 をタッチします。

■ 立体ランドマーク表示

地図に立体的なランドマークを表示することができます。

立体ランドマークをタッチした後、情報 をタッチすると施設の情報が表示されます。



立体ランドマーク

1 する 、または しない （立体ランドマーク表示）をタッチします。

■ シーズンレジャーランドマーク表示

地図にシーズンが限定される観光スポット（桜の名所など）のマークを表示することができます。



シーズンレジャーランドマーク

1 **する**、または **しない**（シーズンレジャーランドマーク表示）をタッチします。

アドバイス

マークの表示は、季節や場所により異なります。

■ 地図スクロール時の地名表示

地図スクロール時に、表示している地図の地名を約６秒間表示することができます。

地名表示



1 **する**、または **しない**（地図スクロール時の地名表示）をタッチします。

お好みに合わせて設定する

画面の自動表示に関する設定一覧

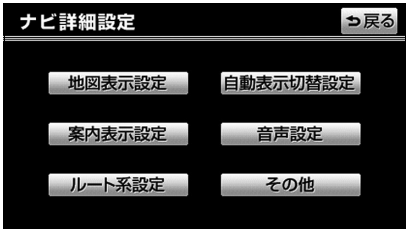
目的地案内中に分岐点に差し掛かったときなど、案内画面を自動で表示することができます。

1 設定 を押します。

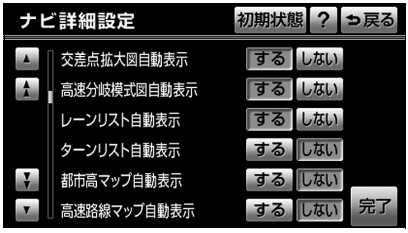
2 ナビ詳細設定 をタッチします。



3 自動表示切替設定 をタッチします。



4 各機能の設定をします。

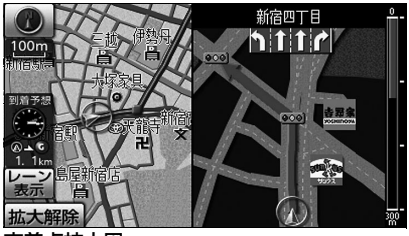


- 交差点拡大図自動表示…168 ページ参照。
  高速分岐模式図自動表示…169 ページ参照。
  レーンリスト自動表示…169 ページ参照。
  ターンリスト自動表示…169 ページ参照。
  都市高マップ自動表示…169 ページ参照。
  高速路線マップ自動表示…170 ページ参照。
  駐車場マップ自動表示…170 ページ参照。
- 初期状態 をタッチすると、地図色や自車マーク、する 、または しない の設定を初期状態に戻すことができます。

5 完了 をタッチします。

■ 交差点拡大図自動表示

目的地案内中に分岐する交差点に約300m近づくと、自動で交差点拡大画面（109 ページ参照）を表示することができます。

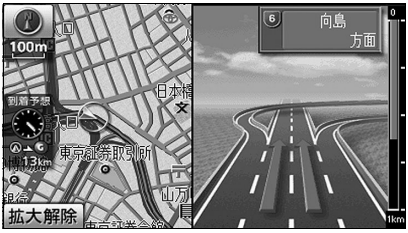


交差点拡大図

1 する 、または しない （交差点拡大図自動表示）をタッチします。

■ 高速分岐模式図自動表示

目的地案内中にインターチェンジやジャンクション、サービスエリアやパーキングエリアに近づくと、自動で高速分岐模式図（109ページ参照）を表示することができます。



高速分岐模式図

1 **する** 、または **しない** （高速分岐模式図自動表示）をタッチします。

■ ターンリスト自動表示

目的地案内中に、最終目的地まで走行する道路名称や曲がる方向、距離のリスト（106ページ参照）を自動で表示することができます。



ターンリスト

1 **する** 、または **しない** （ターンリスト自動表示）をタッチします。

■ レーンリスト自動表示

目的地案内中に分岐する交差点に約700m近づくと、自動でレーンリスト（109 ページ参照）を表示することができます。

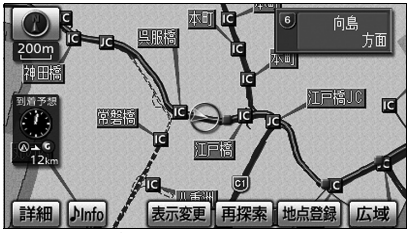


レーンリスト

1 **する** 、または **しない** （レーンリスト自動表示）をタッチします。

■ 都市高マップ自動表示

目的地案内中に都市高速道路を走行すると、都市高マップ（106 ページ）を自動で表示することができます。



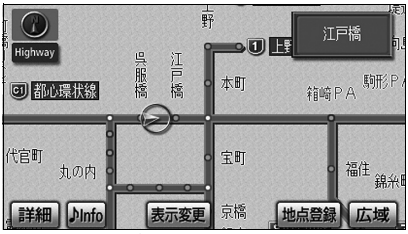
都市高マップ

1 **する** 、または **しない** （都市高マップ自動表示）をタッチします。

お好みに合わせて設定する

■ 高速路線マップ自動表示

高速道路を走行している場合、高速路線マップ（46 ページ参照）を自動で表示することができます。



高速路線マップ

1 **する** 、または **しない** （高速路線マップ自動表示）をタッチします。

■ 駐車場マップ自動表示

地下駐車場に入った場合、駐車場マップ（46 ページ参照）を自動で表示することができます。



駐車場マップ

1 **する** 、または **しない** （駐車場マップ自動表示）をタッチします。

案内表示に関する設定一覧

案内中に表示される料金や到着予想時刻などを設定することができます。

1 設定 を押します。

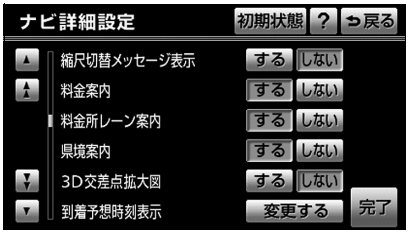
2 ナビ詳細設定 をタッチします。



3 案内表示設定 をタッチします。



4 各機能の設定をします。



- 縮尺切替メッセージ表示…171 ページ参照。
  料金案内…172 ページ参照。
  料金所レーン案内…172 ページ参照。
  県境案内…172 ページ参照。
  ３D交差点拡大図…173 ページ参照。
  到着予想時刻表示…173 ページ参照。
  G情報マーク連動サービス…173 ページ参照。
- 初期状態 をタッチすると、地図色や自車マーク、する 、または しない の設定を初期状態に戻すことができます。

5 完了 をタッチします。

■ 縮尺切替メッセージ表示

縮尺を切り替えたとき、縮尺切り替えメッセージを表示することができます。



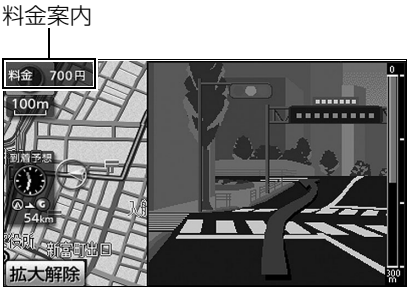
縮尺切り替えメッセージ

1 する 、または しない （縮尺切替メッセージ表示）をタッチします。

お好みに合わせて設定する

■ 料金案内

目的地案内中に料金所に近づいたとき、料金を画面に表示し、音声で案内させることができます。



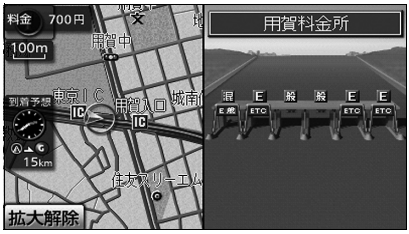
1 **する**、または **しない**（料金案内）をタッチします。

アドバイス

- 料金は設定した車両情報（180 ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。また、ETCによる割引は考慮されません。
- 高速道路上に目的地を設定した場合や、高速道路走行中にルートを変更した場合、料金は案内されません。

■ 料金所レーン案内

目的地案内中に料金所に近づいたとき、料金所のレーン案内（109 ページ参照）を表示し、音声で案内させることができます。



料金所レーン案内

1 **する**、または **しない**（料金案内レーン案内）をタッチします。

■ 県境案内

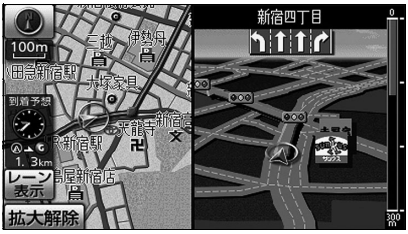
都道府県の境を越えたとき、マークと音声で案内させることができます。



1 **する**、または **しない**（県境案内）をタッチします。

■ ３Ｄ交差点拡大図

目的地案内中に分岐する交差点に近づいたとき、３Ｄで交差点拡大図を表示することができます。



３Ｄ交差点拡大図

1 **する**、または **しない**（３Ｄ交差点拡大図）をタッチします。

■ 到着予想時刻表示

目的地到着時刻を計算するための、平均車速を設定することができます。

1 **変更する**（到着予想時刻表示）をタッチします。

2 道路の設定速度を入力します。



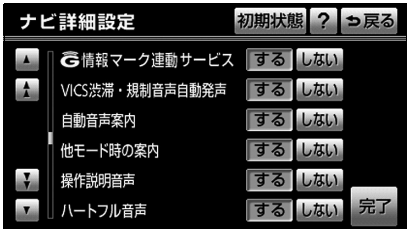
- ▶ …速度が上がります。
  ◀ …速度が下がります。
  VICS情報考慮 …VICS情報、統計データ情報をもとに到着予想時刻を計算します。
- **初期状態** をタッチすると初期状態（高速道路80km/h、有料道路60km/h、一般道路30km/h）に戻すことができます。

3 **完了** をタッチします。

> **アドバイス**
>
> G-BOOKオンラインサービスの利用手続きをしている場合、Gルート探索により、広域の渋滞予測情報を、G-BOOKセンターから取得したときも到着予想時刻に反映されます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」「Gルート探索をする」**参照）。

■ G情報マーク連動サービス

G情報マークの情報をもとに、近接案内などのサービスを受けることができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」**-**「G情報マーク連動サービスについて」**参照）。



お好みに合わせて設定する

音声に関する設定一覧

VICS情報や分岐案内などの音声案内を設定することができます。

1 設定 を押します。

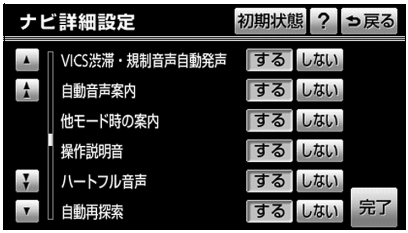
2 ナビ詳細設定 をタッチします。



3 音声設定 をタッチします。



4 各機能の設定をします。



- VICS渋滞・規制音声自動発声…174 ページ参照。
  自動音声案内…175 ページ参照。
  他モード時の案内…175 ページ参照。
  操作説明音声…175 ページ参照。
  ハートフル音声…175 ページ参照。
- 初期状態 をタッチすると、地図色や自車マーク、する 、または しない の設定を初期状態に戻すことができます。

5 完了 をタッチします。

■ VICS渋滞・規制音声自動発声

目的地案内中に、ルート上のVICS情報（138ページ参照）を自動で音声案内させることができます。



1 する 、または しない （VICS渋滞・規制音声自動発声）をタッチします。

■ 自動音声案内

目的地案内中に交差点や分岐点、目的地に近づいたとき、自動で音声案内（116 ページ参照）をさせることができます。



1 **する** 、または **しない** （自動音声案内）をタッチします。

■ 他モード時の案内

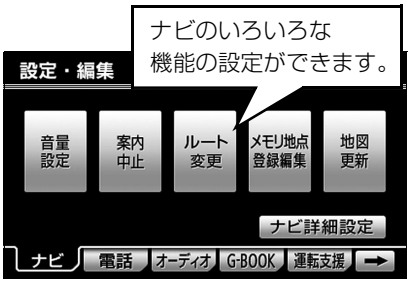
ナビゲーション以外の画面を表示しているとき、ナビゲーションの音声案内をさせることができます。



1 **する** 、または **しない** （他モード時の案内）をタッチします。

■ 操作説明音声

表示している画面の概要を音声で案内させることができます。



1 **する** 、または **しない** （操作説明音声）をタッチします。

■ ハートフル音声

その日、初めてエンジンスイッチをＡＣＣ、またはONにしたとき、日付や挨拶などを音声で案内させることができます。

＜日付案内の例＞

今日は○月○日○曜日○○○（記念日など）です。（1回のみ／日）

＜自宅到着の例＞

お疲れさまでした。（目的地設定の **自宅に帰る** からルート案内したときのみ）

＜挨拶の例＞

- 明けましておめでとうございます。（1/1～1/3に1回のみ／日）
- メリークリスマス（12/24 ～ 12/25に1回のみ／日）

1 **する** 、または **しない** （ハートフル音声）をタッチします。

お好みに合わせて設定する

アドバイス

- ハートフル音声は、1 日に 2 回出力されることがあります。
- ハートフル音声とETCの音声案内が重複することがあります。
  - ETC音声案内をOFF（発声しない）にする場合、ETC音声案内を“しない”に設定します（382 ページ参照）。
  - ハートフル音声をOFF（発声しない）にする場合、ハートフル音声を“しない”に設定します。

ルート探索に関する設定一覧

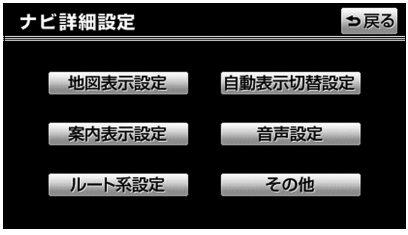
ルートから外れた時の再探索や、渋滞を考慮したルート探索などを設定することができます。

1 **設定** を押します。

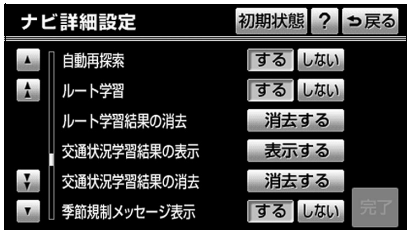
2 **ナビ詳細設定** をタッチします。



3 **ルート系設定** をタッチします。



4 各機能の設定をします。



- 自動再探索…176 ページ参照。
  ルート学習…177 ページ参照。
  ルート学習結果の消去…177 ページ参照。
  交通状況学習結果の表示…178 ページ参照。
  交通状況学習結果の消去…178 ページ参照。
  季節規制メッセージ表示…178 ページ参照。
  渋滞考慮探索設定…179 ページ参照。
- **初期状態** をタッチすると、地図色や自車マーク、**する** 、または **しない** の設定を初期状態に戻すことができます。

5 **完了** をタッチします。

■ 自動再探索

ルートからはずれた場合、自動でルートを再探索することができます。再探索するルートは、ルートからはずれたときの状況で異なります。

- 周辺探索…もとのルートへ戻るルートが探索されます。
- 全ルート探索…現在地から目的地の間で選ばれている条件でルートが探索されます。

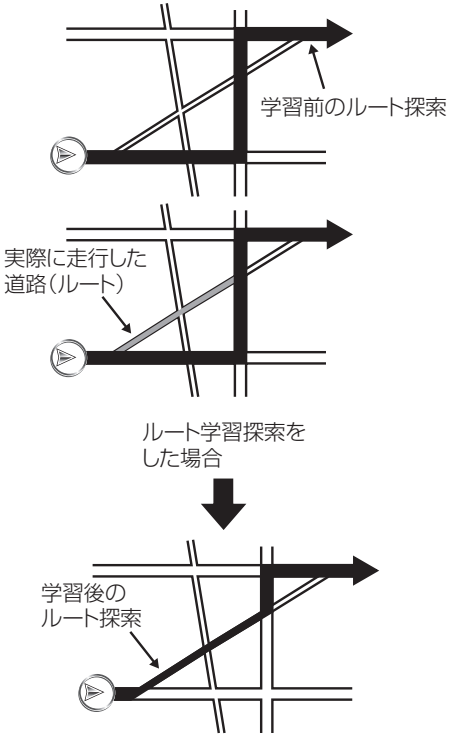
1 **する** 、または **しない** （自動再探索）をタッチします。

アドバイス

- 自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれ、案内可能な道路を走行していると判断されたときに行われます。
- 現在地と次の目的地の間にインターチェンジや通過道路を指定している場合、現在地から指定しているインターチェンジと通過道路の間で、ルートが探索されます。

■ ルート学習

目的地案内中にルートと異なる道路を走行した場合、そのルートを学習することができます。何度か同じように走行して学習が完了すると、次のルート探索時に学習したルートで案内させることができます。



1 **する**、または **しない**（ルート学習）をタッチします。

アドバイス

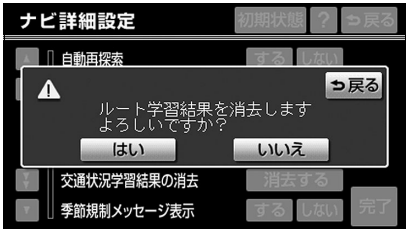
- ルート学習は、ルート探索時の推奨ルート（88 ページ参照）に反映されます。
- 学習した道路が使われない場合もあります。
- 地図データを更新した場合、道路の改良、新規開通などの変化により、ルート学習が反映されないことがあります。
- 幅 5.5m 以下の道路では、ルート学習はされません（自宅登録時の自宅周辺除く）。

■ ルート学習結果の消去

学習したルートを消去することができます。

1 **消去する**（ルート学習結果の消去）をタッチします。

2 **はい** をタッチします。

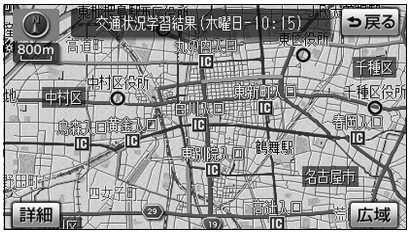


お好みに合わせて設定する

■ 交通状況学習結果の表示

走行した道路や日時・曜日、交通状況を学習した結果を、地図上に表示することができます。

また、学習した情報を考慮したルート探索（88 ページ参照）や目的地までの所要時間を算出することができます。



交通状況学習結果画面

1 **表示する**（交通状況学習結果の表示）をタッチします。

アドバイス

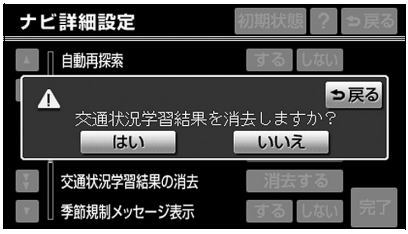
- 学習する回数により、表示する太さが変わります。
- 交通状況学習機能は幅 5.5m 以上の道路が対象です（細街路は学習することができません）。

■ 交通状況学習結果の消去

学習した交通状況を消去することができます。

1 **消去する**（交通状況学習結果の消去）をタッチします。

2 **はい** をタッチします。



■ 季節規制メッセージ表示

季節規制区間（冬季通行止め道路など）を含むルートを探索した場合、メッセージを表示することができます。



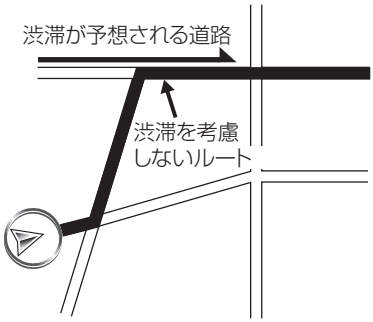
季節規制メッセージ

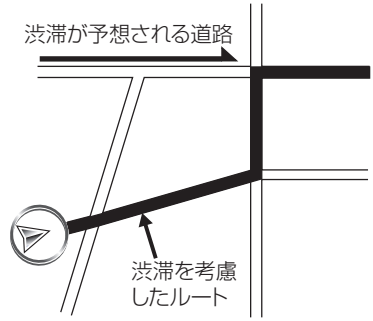
1 **する**、または **しない**（季節規制メッセージ表示）をタッチします。

■ 渋滞考慮探索設定

【渋滞考慮探索】

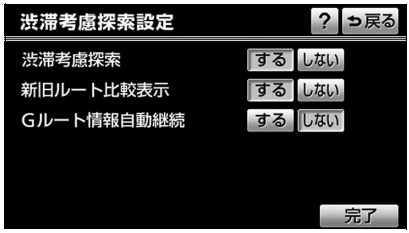
受信したVICS情報（138 ページ参照）や渋滞統計データ（139 ページ参照）などから探索した曜日、時間帯の交通状況を考慮して、ルートを探索することができます。
また、5ルート同時表示（88 ページ参照）やルートの探索条件などが、渋滞を考慮したルートになります。





1 **変更する**（渋滞考慮探索設定）をタッチします。

2 **する**、または **しない**（渋滞考慮探索）をタッチします。



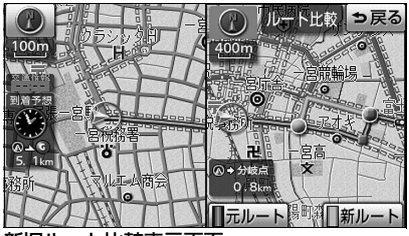
3 **完了** をタッチします。

アドバイス

- オプションのVICS ビーコンユニットを接続した場合、渋滞考慮探索を“する”にすると、ビーコンから受信したVICS 情報を考慮したルートを探索することができます（376 ページ参照）。
- G-BOOKオンラインサービスの利用手続きをしている場合、渋滞考慮探索を“する”にすると、G-BOOKセンターから受信した情報を考慮したルートを探索することができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」**-**「Gルート探索をする」**参照）。

【新旧ルート比較表示】

目的地案内中に統計データ情報をもとに新しいルートが見つかった場合、もとのルートと比較して選択することができます。

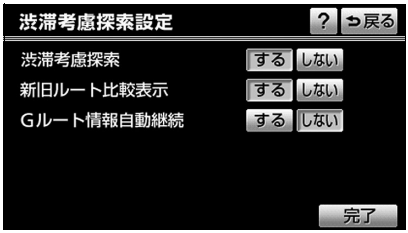


新旧ルート比較表示画面

1 **変更する**（渋滞考慮探索設定）をタッチします。

お好みに合わせて設定する

2 **する** 、または **しない** （新旧ルート比較表示）をタッチします。



3 **完了** をタッチします。

アドバイス

- 新旧ルート比較表示を“しない”に設定している場合、見つかった新しいルートで案内されます。
- オプションの VICS ビーコンユニットを接続した場合、新旧ルート比較表示を“する”にすると、ビーコンから受信したVICS 情報を考慮したルートを表示させることができます（376 ページ参照）。
- G-BOOK　オンラインサービスの利用手続きをしている場合、新旧ルート比較表示を“する”にすると、GBOOKセンターから受信した情報を考慮したルートを表示させることができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」**-**「Gルート探索をする」**参照）。

【Gルート探索情報取得】

G-BOOKオンラインサービスの利用手続きをしている場合、表示されます （NHDT-W59Gのみ）。

ルートの探索をする場合、G-BOOKセンターから交通情報を取得することができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」**-**「Gルート探索をする」**参照）。



その他の設定一覧

車両情報の登録や、自車位置の修正など、ナビゲーションに関する設定をすることができます。

1 **設定** を押します。

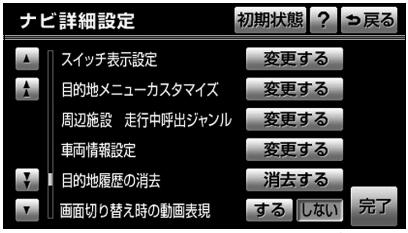
2 **ナビ詳細設定** をタッチします。



3 **その他** をタッチします。



4 各機能の設定をします。



- スイッチ表示設定…181 ページ参照。
  目的地メニューカスタマイズ…182 ページ参照。
  周辺施設　走行中呼出ジャンル…182 ページ参照。
  車両情報設定…183 ページ参照。
  目的地履歴の消去…184 ページ参照。
  画面切り替え時の動画表現…184 ページ参照。
  時計表示…185 ページ参照。
  ナビ補正…185 ページ参照。
  VICS割込設定…186 ページ参照。
  ユーザカスタマイズ…187 ページ参照。
  QUICK SETUP…187 ページ参照。
- **初期状態** をタッチすると、地図色や自車マーク、**する** 、または **しない** の設定を初期状態に戻すことができます。

5 **完了** をタッチします。

■ スイッチ表示設定

現在地画面で **◀◀Off** （53 ページ参照）をタッチしたときに表示しておくスイッチを設定することができます。

1 **変更する** （スイッチ表示設定）をタッチします。

2 表示させておくスイッチをタッチします。



- トーンダウンしているタッチスイッチは、**◀◀Off** をタッチしたとき消去されます。
- **初期状態** をタッチすると、表示設定を初期状態に戻すことができます。

3 **完了** をタッチします。

お好みに合わせて設定する

■ 目的地メニューカスタマイズ

目的地設定画面、目的地追加画面の1ページ目に表示させるスイッチを設定することができます。

1 **変更する**（目的地メニューカスタマイズ）をタッチします。

2 設定されている（点灯している）スイッチをタッチします。



- 1ページ目に表示できるタッチスイッチは5つです。入れ替えたいスイッチの数だけタッチします。

3 1ページ目に表示するスイッチをタッチします。

4 **完了** をタッチします。

■ 周辺施設　走行中呼出ジャンル

走行中に簡易操作で表示が可能な施設ランドマークを設定することができます。

1 **変更する**（周辺施設 走行中呼出ジャンル）をタッチします。

2 施設のジャンルをタッチします。



- **初期状態** をタッチすると **GS** 、**コンビニ** 、**レストラン** 、**駐車場** 、**銀行** 、**郵便局** を表示することができます。

3 施設のジャンルをタッチします。



4 詳細な施設のジャンルをタッチします。



5 **完了** をタッチします。

■ 車両情報設定

車両情報を設定すると、提携駐車場の検索や料金計算など、次の機能の基準とすることができます。

- 提携駐車場の検索（76 ページ）
- 全ルート図の料金表示（79 ページ）
- ルート情報の料金表示（103 ページ）
- 全行程一覧表（5ルート同時表示）の料金表示（88 ページ）
- 現在地（目的地案内中）画面の料金案内（171 ページ）

⚠ 注 意

- お車のラジオアンテナがモーターアンテナの場合、アンテナを折らないように注意してください。
- 本機ではFM多重放送のVICS情報を常時受信するためにオーディオの電源をOFFにしてもアンテナは下がりません。駐車場など天井の低い場所に入る前は、ラジオアンテナの設定をモーターアンテナ車に設定し、必ずアンテナが収納されていることを確認してください。
- アンテナを収納しないで天井の低い場所に入ると、アンテナが折れるなどの故障の原因になります。

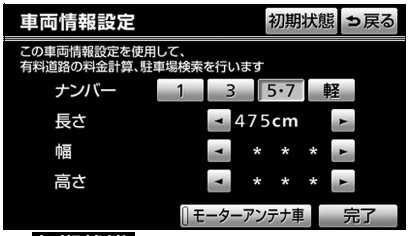
チェック

目的地を消去してから操作してください（84 ページ参照）。

1 **変更する** （車両情報設定）をタッチします。

お好みに合わせて設定する

2 1 、 3 、 5・7 、 軽 のいずれかをタッチします。



● 初期状態 をタッチすると、初期状態に戻すことができます。

3 車両（長さ／幅／高さ）寸法を入力します。

● ▶ …寸法が大きくなります。
◀ …寸法が小さくなります。

4 モーターアンテナ車 をタッチしてモーターアンテナ車に設定、または解除します。

5 OK をタッチします。

6 完了 をタッチします。

アドバイス

● 車両寸法は、車検証で確認することができます。
● ラジオアンテナの設定をモーターアンテナ車に設定した場合、オーディオの電源をOFF にするとアンテナが下がるためFM 多重放送のVICS情報が受信できません。この場合、モーターアンテナ車の設定を解除します。

■ 目的地履歴の消去

これまでに設定した目的地の履歴を消去することができます。

1 消去する （目的地履歴の消去）をタッチします。

2 地点名称をタッチします。



● 全消去 をタッチすると、全ての目的地履歴を選択することができます。

3 はい をタッチします。

アドバイス

携帯電話から呼び出す（74 ページ参照）で設定した目的地は履歴に異なる名称で登録されていることがあります。

■ 画面切り替え時の動画表現

画面を切り替えたときに、ゆっくりした動きの表現にすることができます。

1 する 、または しない （画面切り替え時の動画表現）をタッチします。

■ 時計表示

地図画面に時計を表示することができます。



時計表示

1 **する**、または **しない**（時計表示）をタッチします。

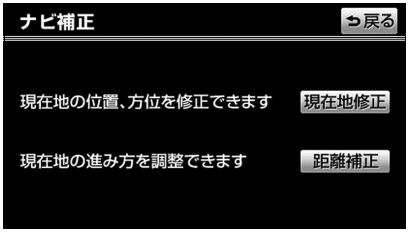
■ ナビ補正

【現在地の修正】

現在地と自車マークの位置がずれているときは、現在地を修正することができます。

1 **補正する**（ナビ補正）をタッチします。

2 **現在地修正** をタッチします。



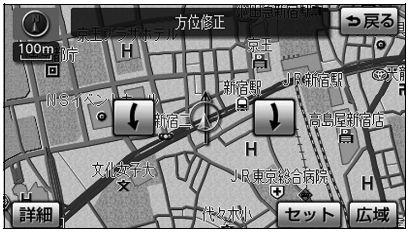
3 ⇧をタッチして、現在地に地図を動かします。



4 **セット** をタッチします。

5 ↺、または ↻ をタッチして、方向を合わせます。

- ↺ …地図が反時計回りに動きます。
  ↻ …地図が時計回りに動きます。



6 **セット** をタッチします。

【距離の補正】

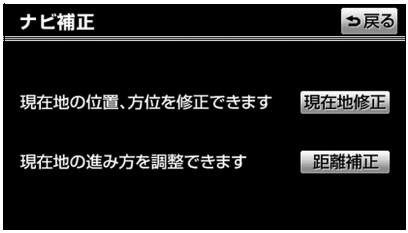
タイヤを交換をした場合などは、自車位置がずれることがあります。その場合、自動でずれを補正することができます。

走行中、実際の車と自車マークの進み方が大きくずれる場合は進み方を手動で調整します。

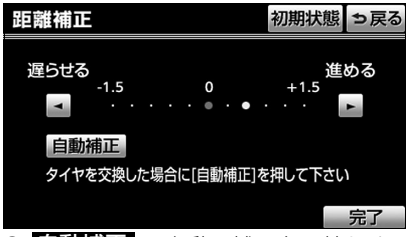
1 **補正する**（ナビ補正）をタッチします。

お好みに合わせて設定する

2 距離補正 をタッチします。



3 自動、または手動で距離を補正します。



- 自動補正 …自動で補正を開始します。しばらく走行すると、自動補正が終了します。
  ▶ …自車マークの進行が速くなります。
  ◀ …自車マークの進行が遅くなります。

4 完了 をタッチします。

アドバイス

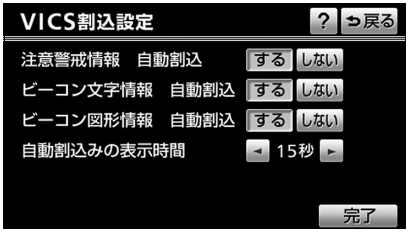
- 本機は、GPSと車速信号により、自動で距離の補正をしていますが、補正を上回る急激な変化（タイヤを新品に交換したり、本機を別のお車に取り付けたときなど）をした場合、距離の補正が遅れることがあります。この場合、GPS電波の受信状態が良好な道路を約30km走行します。
- 補正できない場合、販売店で点検を受けてください。
- 自動補正中は自車位置がずれることがあります。
- 自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自車マーク の進み方が走行状態により、変化することがあります。
- 自動補正中は手動補正をすることができません。

■ VICS割込設定

ビーコンから受信したVICS情報を自動で表示することができます。また、表示時間も設定することができます。

1 変更する （VICS割込設定）をタッチします。

2 する 、または しない （各情報の自動割込）をタッチします。



3 ▶ 、または ◀ （自動割込みの表示時間）をタッチします。

- タッチするごとに、表示時間が5秒ずつ切り替わります。

4 完了 をタッチします。

アドバイス

- 自動割り込みを“しない”に設定していても、緊急情報が受信されたときは、自動で文字情報（または図形情報）が表示されます。
- ビーコンの運用時間は24時間です。運用時間は予告なく変更されることがあります。
- オプションの VICS ビーコンユニットを接続していない場合、ビーコンからの割り込み情報は表示されません。

■ ユーザカスタマイズ

ユーザーごとに異なる設定を最大3つまで記憶させることができます。設定した記憶はいつでも呼び出すことができます（190ページ参照）。

■ QUICK SETUP

QUICK SETUPの設定（34 ページ参照）や設定した内容を修正することができます。設定状況は、画面で確認することができます。

注意地点案内を設定する

運転中に注意する地点を案内させることができます。

1 設定 を押します。

2 運転支援 をタッチします。

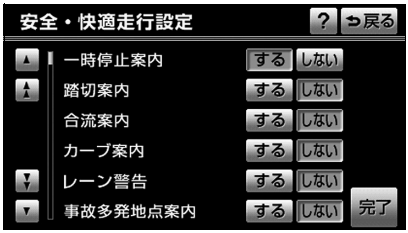


3 安全･快適走行設定 をタッチします。



お好みに合わせて設定する

4 各案内の **する** 、または **しない** をタッチします。



- 一時停止案内…188 ページ参照。
  踏切案内…188 ページ参照。
  合流案内…188 ページ参照。
  カーブ案内…188 ページ参照。
  レーン警告…189 ページ参照。
  事故多発地点案内…189 ページ参照。
  学校存在案内…189 ページ参照。
- **初期状態** をタッチすると、設定を初期状態に戻すことができます。

5 **完了** をタッチします。

アドバイス

- 次の注意地点案内が近い場合、続けて案内されます。
- 地図上の事故多発地点マークは 50 ～ 800m スケール図の地図に表示することができます（リアル市街図、全ルート図を除く）。
- 案内マーク（カーブ案内、高速道路上の事故多発地点案内、学校存在案内を除く）が表示される地点は地図上に●（黄色）で表示されます。
- 目的地案内開始後や目的地周辺では、注意地点が案内されないことがあります。
- 学校存在案内は、主に全国の小学校、中学校を対象としています。また、通学時間帯以外は案内しないことがあります。
- 高速路線マップを表示している場合、地図上に●（黄色）は表示されません。

■ 一時停止案内

一時停止地点に近づくと、マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
一時停止	

■ 踏切案内

踏切に近づくと、マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
踏切	

■ 合流案内

高速道路走行中、道路の合流地点に近づくと、マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
合流	

アドバイス

直前の分岐から距離が短い場合、合流の案内が行われないことがあります。

■ カーブ案内

急カーブに近づくと、マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
急カーブ	

■ レーン警告

一般道の右左折専用レーンを音声で案内することができます。都市高速のレーン現象地点を警告マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
レーン※	

※ 都市高速道路走行中のみ表示されます。一般道路は音声のみの案内になります。

■ 事故多発地点案内

高速道路走行中、交通事故の多発している地点に近づくと、マークと音声で案内させることができます。一般道路走行中は地図にマークを表示させることができます。

場所	案内マーク
事故多発地点※	

※ 一般道路走行中は地図上にマークのみ表示して案内します。

■ 学校存在案内

学校に近づくと、マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
学校付近	

お好みに合わせて設定する

設定を記憶する

各種設定の設定状態を3パターンまで記憶させることができます。
記憶している中から、ご希望の各種ナビ設定を呼び出すことにより、その設定状態でナビゲーションを使用することができます。

記憶できる項目一覧

項目	ページ	項目	ページ
地図向きの設定	45	設定・編集画面のナビ詳細設定項目の設定※	162
地図表示モードの設定	46	メンテナンス自動通知の設定	360
地図表示縮尺の設定	42	VICS（現況情報）、統計データ情報（統計情報）の地図表示の設定	139
2画面時の右画面の設定	48	VICS（現況情報）、統計データ情報（統計情報）の道路表示内容の設定	141
音量設定	54	ETCの設定	382

※車両情報設定は、記憶することができません。

アドバイス

バッテリーの交換や地図データの更新などをするとナビゲーションの各種設定で変更した内容が初期状態に戻りますので、設定内容を記憶することをおすすめします。

記憶する

1 記憶したい状態を設定します。

2 **設定** を押します。

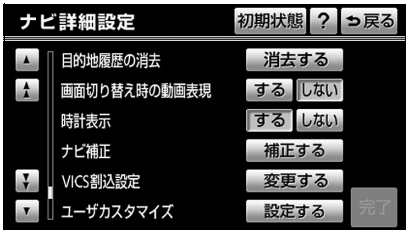
3 **ナビ詳細設定** をタッチします。



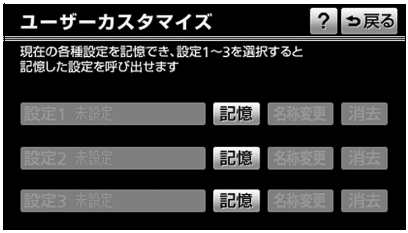
4 **その他** をタッチします。



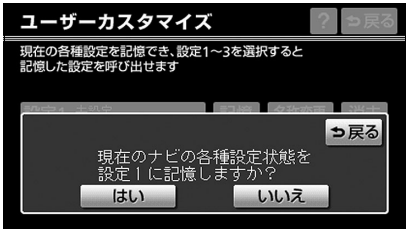
5 **設定する**（ユーザカスタマイズ）をタッチします。



6 設定1～3の右側にある **記憶** をタッチします。



7 **はい** をタッチします。



● すでに記憶している設定をタッチした場合、**はい** をタッチすると上書きします。

8 名称を入力します（29 ページ参照）。



お好みに合わせて設定する

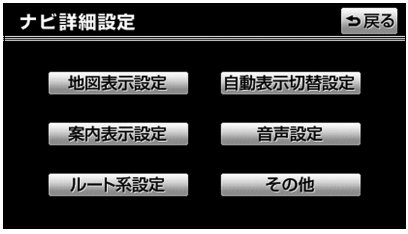
記憶した設定を呼び出す

1 **設定** を押します。

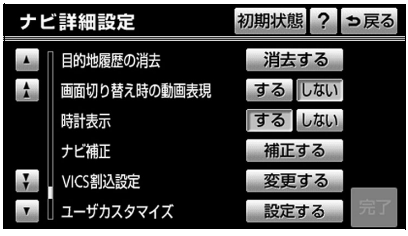
2 **ナビ詳細設定** をタッチします。



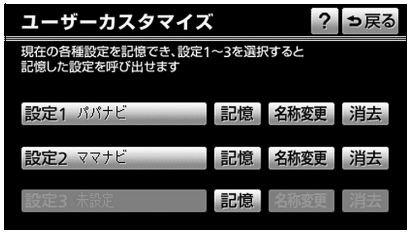
3 **その他** をタッチします。



4 **設定する**（ユーザカスタマイズ）をタッチします。



5 設定1～3のいずれかをタッチします。



● タッチしたタッチスイッチに記憶されている各種ナビ設定の状態に設定が変更されます。

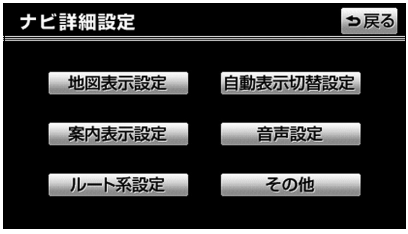
記憶した設定の名称を変更する

1 **設定** を押します。

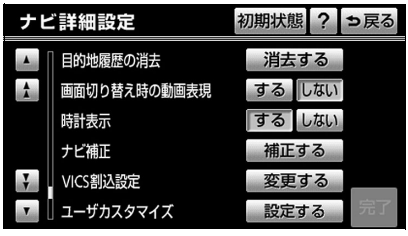
2 **ナビ詳細設定** をタッチします。



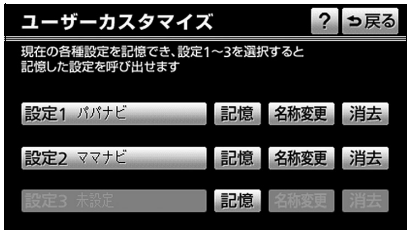
3 **その他** をタッチします。



4 **設定する**（ユーザカスタマイズ）をタッチします。



5 設定1～3の **名称変更** をタッチします。



6 名称を修正、入力します（29 ページ参照）。



お好みに合わせて設定する

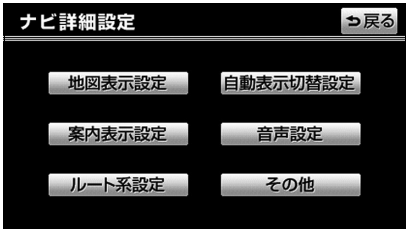
記憶した設定を消去する

1 **設定** を押します。

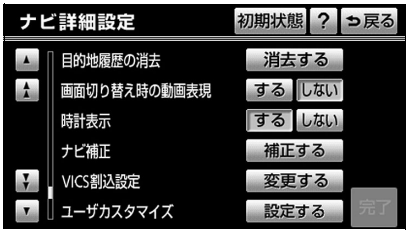
2 **ナビ詳細設定** をタッチします。



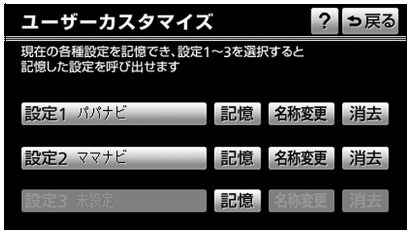
3 **その他** をタッチします。



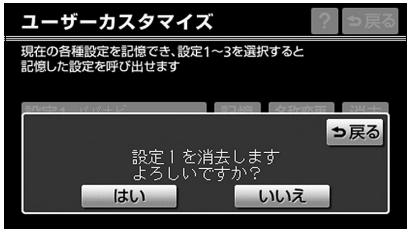
4 **設定する**（ユーザカスタマイズ）をタッチします。



5 設定1～3の **消去** をタッチします。



6 **はい** をタッチします。



オーディオ

よく使う機能 198

オーディオを切り替える 198
オーディオの情報を見る 198
オーディオの電源を切る 198
音量を調整する 198

ラジオを聞く 199

ラジオを聞く 199
基本操作 200
放送局を記憶する 201
放送局を一時的に記憶する（AUTO. P） 201
今いる地域の放送局を表示する 202
ラジオを止める 202

音楽CDを聞く 203

再生できるCDについて 203
CDを聞く 204
基本操作 205
曲を一覧から選ぶ 206
CDを止める 206

MP3/WMAデータを聞く 207

再生できるMP3/WMAについて 207
対応しているファイル 207
対応しているディスク 208
MP3/WMAを聞く 210
基本操作 211
フォルダを一覧から選ぶ 212
曲を一覧から選ぶ 212
MP3/WMAを止める 212

DVDビデオを見る 213

再生できるDVDについて 214
DVDを見る 216
基本操作 217
DVDメニューを操作する 218
映像をタイトル番号から探す ...219
DVDの指定位置から再生する...219
DVDを止める 219
映像のアングルを切り替える ...220
字幕言語を切り替える 221
音声言語を切り替える 222
画面サイズを切り替える 223
プレーヤーの設定を変更する ...224
再生される音声の言語を設定する 224
再生される字幕の言語を設定する 225
メニューの言語を設定する 226
マルチアングルの表示を設定する 227
視聴制限を設定する 228
走行中の自動再生を設定する 229
画面サイズを設定する 230

DVD-VRを見る 231

再生できるDVDについて 231
DVDを見る 231
基本操作 232
静止画を切り替える 233
映像をタイトル番号から探す ...233
DVDを止める 233

字幕言語を切り替える 234
音声言語を切り替える 235
主音声と副音声を切り替える ... 235
画面サイズを切り替える 236
再生モードを切り替える 237
プレーヤーの設定を変更する ... 238
再生される音声の言語を設定する 238
再生される字幕の言語を設定する 239
画面サイズを設定する 240

SDメモリーカードを聞く 241

再生できるSDメモリーカードについて 241
SDメモリーカードを聞く 242
基本操作 243
プレイリストを一覧から選ぶ ... 244
曲を一覧から選ぶ 244
SDメモリーカードを止める 244

ワンセグを見る 245

ワンセグを見るために必要な設定をする 245
ワンセグを見る 246
基本操作 247
チャンネル・番組を切り替える 248
放送局名から選択する 248
番組を切り替える 248
EPG（電子番組表）を見る 249
ワンセグを止める 249
放送している音声を切り替える 250
番組の字幕言語を切り替える ...250
主音声と副音声を切り替える ...251
今いる地域の放送局を表示する 251
チャンネルを記憶する 252
チャンネルを一時的に記憶する（AUTO. P）.....253

HDDオーディオに音楽CDを録音する 254

録音について 254
タイトルデータベースを更新する 257
バージョンを確認する 258
更新する 258
録音するための設定をする 259
録音時の音質を設定する 259
録音方法を設定する 260
全ての曲を録音する 261
お好みの曲のみを録音する 261
録音したデータ容量を確認する 262

HDDオーディオに録音した音楽を聞く 263

録音した音楽の分類について ...263
HDDオーディオを聞く 264
基本操作 265
アルバムを一覧から選ぶ 266
曲を一覧から選ぶ 267
HDDオーディオを止める 267
録音した音楽の情報をパソコンで取得する ...268
検索用PCツールを準備する 268

タイトル情報を取得する 270

HDDオーディオに録音した音楽を編集する 274

基本操作 274

アルバムの情報を入力する 275

名称を変更する 275

アーティスト名称を入力して変更する 276

アーティスト名称をリストから変更する 278

アーティスト名称の読み名称を入力して変更する 279

ジャンルを変更する 281

曲名を変更する 282

曲を消去する 284

アルバムを消去する 285

アルバムの情報を自動取得する 287

マイベストを作成する 289

作成する 289

名称を修正する 291

曲を追加する 292

曲を並べ替える 294

曲を消去する 295

マイベストを消去する 296

Bluetooth対応機器を聞く ...298

使用できるBluetooth対応機器について 299

本機に接続する 300

Bluetoothオーディオを再生する 302

基本操作 303

他の機器に切り替える 305

登録した機器を削除する 305

設定を変更する 306

Bluetoothオーディオを止める 309

ポータブルオーディオを聞く 310

本機に接続する・取りはずす ...311

ポータブルオーディオを再生する 311

ポータブルオーディオを止める 311

よく使う機能

オーディオを切り替える

1 AV を押します。

2 切り替えたいオーディオのスイッチをタッチします。



オーディオの情報を見る

ナビゲーション画面を表示したまま、聞いている曲名やアーティスト名、受信している放送局名などの情報を表示することができます。

チェック

ナビゲーション画面を表示しているときに操作します。

1 ♪Info をタッチします。





オーディオの電源を切る

1 AV を1秒以上押します。

- 再度、AV を1秒以上押すと、電源を切る前のオーディオが作動します。

音量を調整する

1 ＋、または － を押します。

- ＋…音量が大きくなります。
  －…音量が小さくなります。
- 調整できる音量レベルは0～36の範囲です。

アドバイス

- DVDやAUX、VTR、Bluetoothオーディオを再生中に音量を調整した場合、それぞれのオーディオ用の音量レベルとして記憶されます。
- オーディオを切り替えた場合、音量に違いが生じることがあります。音量は、お使いになるオーディオに合わせて調整します。

ラジオを聞く

ラジオを聞く

1 AV を押します。

2 AM 、または FM をタッチします。



ラジオを聞く

基本操作

ラジオ放送を聞いているときに AV を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	プリセットスイッチ※1	タッチすると、記憶されている放送局が受信されます。
②	選局スイッチ	押すごとに、1ステップ※2ずつ周波数が切り替わります。
		“ピッ”と音がするまで押すと、受信中の周波数に一番近い放送局が自動で選局されます。 再度、押すと、解除されます。
③	交通情報呼び出しスイッチ	押すと、あらかじめ記憶されている交通情報局(1620kHz)が受信されます。
		交通情報局（1620kHz)以外のAMラジオ局を選択して、“ピッ”と音がするまで押すと、交通情報呼び出しスイッチに記憶されます。

※1　あらかじめ放送局を記憶します（201 ページ参照）。
※2　AMは9kHzずつ、FMは0.1MHzずつ切り替わります。

アドバイス

- 受信電波の弱い地域では、自動で選局できないことがあります。
- 交通情報を受信中は、選局スイッチを操作しても他の放送局に切り替えることができません。
- 交通情報呼び出しスイッチに交通情報局（1620kHz）以外の放送局を記憶した場合、バッテリーを交換すると1620kHzに戻ります。

放送局を記憶する

ふだんお聞きになる放送局をプリセットスイッチに記憶することができます。

チェック

“AUTO.P”、または“エリア.P”が画面表示されている場合、**AUTO.P**、または **エリア** をタッチすると、表示が消えて記憶できるようになります。

1 選局スイッチを操作して記憶したい放送局を受信します（200 ページ参照）。

2 プリセットスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチします。



放送局を一時的に記憶する（AUTO. P）

AUTO.P は放送局を一時的にプリセットスイッチに記憶する機能です。AUTO.P を使用しても手動で記憶した放送局は別で記憶されています。

ふだんお聞きになる放送局は手動で記憶して、旅先などでその地域の放送局を一時的に記憶したい場合にAUTO.P を使用することができます。

1 **AUTO.P** を“ピーッ”と音がするまでタッチします。



- “AUTO.P”が点滅し、“ピッピッ”と音がすると、記憶が完了します。
- 受信感度の良い放送局が小さい順に6局まで自動で記憶されます。
- 再度、**AUTO.P** をタッチすると、記憶した放送局は消去され、手動で記憶した放送局が表示されます。
- 放送局が記憶された後、別の放送局を選択して（200 ページ参照）、プリセットスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチすると、記憶する放送局を変更することができます。

アドバイス

- 受信電波の弱い地域では、AUTO.Pで自動受信できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶した放送局とAUTO.Pスイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- AUTO.P スイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信できた放送局が6局未満の場合、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

ラジオを聞く

今いる地域の放送局を表示する

自分がいる地域の放送局の受信周波数がわからない場合、その地域の放送局を表示し、選局することができます。

1 **エリア** をタッチします。



- “エリア.P”が表示されます。
- 再度、**エリア** をタッチすると、手動で記憶した放送局が表示されます。
- 放送局が表示された後、プリセットスイッチをタッチすると、放送局を選局することができます。

アドバイス

放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

ラジオを止める

1 **AV** を1秒以上押します。

- 再度、**AV** を1秒以上押すと、止める前の放送局が受信されます。

音楽CDを聞く

再生できるCDについて

販売やレンタルされているCDの他、個人で作成したCDなどを再生することができます。

ディスクの種類	   
大きさ	・12cm　・8cm
その他のディスク	・スーパーオーディオCD（SACD）はハイブリッドディスクのCD層のみ再生することができます。  ・CD-EXTRAは音楽CDとして再生することができます。 ・Mixed Mode CDは音楽トラックのみ再生することができます。

アドバイス

- Windows Vista標準の書き込み機能で作成したDVD-Rは本機で認識できません。CD-Rをご利用ください。Windows Vistaを使用してディスクを作成する場合、フォーマットのオプションでマスタを選択してください。ライブファイルシステムには対応していません。
- CD-TEXT機能は市販のCD-TEXT対応CDのみ表示されます。CD-RやCD-RWのCD-TEXTは表示されないことがあります。
- CD-R （CD-Recordable ）、CD-RW （CD-ReWritable ）は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できないことがあります。また、ファイナライズ処理されていないCD-R 、CD-RW やUDF フォーマットで書き込みされたCD-R 、CD-RW は再生することができません。
- 記録部分に透明または半透明部分があるCD、C-thru Discは、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので使用しないでください。
- Video-CDは再生することができません。
- DualDisc には対応していません。機器の故障の原因およびディスクの出し入れの際にディスクに傷がつく原因になることがあるため、使用しないでください。
- CCCD（Copy Control CD）は正式なCD規格に準拠していないため再生できないことがあります。

- Mixed Mode CDのデータトラックの音声やDTSが混在しているMixed Mode CDは再生することができません。
- 故障の原因となるため、8cm CDを再生する場合、アダプタ等を使用せず、そのまま差し込んでください。
- Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国、およびその他の国における登録商標および商標です。

音楽CDを聞く

CDを聞く

■ CDが入っていない場合

1 CDを差し込みます（26 ページ参照）。

- HDD オーディオが自動録音に設定されている場合（260 ページ参照）、再生が始まると同時に自動で録音が開始されます。

■ CDが入っている場合

1 AV を押します。

2 CD/DVD をタッチします。



- HDD オーディオが自動録音に設定されている場合（260 ページ参照）、再生が始まると同時に自動で録音が開始されます。

アドバイス

- CD-TEXTなど、CDのタイトルや曲名などが収録されている場合、半角25文字、全角12文字まで表示されます。収録タイトル文字数の多いCD-TEXTは表示できないことがあります。
- CD-R/RW の CD-TEXT は表示できないことがあります。
- 再生している音楽 CD にタイトルや曲名などが収録されていなくても、ハードディスクに該当する情報がある場合、タイトルが表示されます。
- 録音中は、ハードディスクのデータベースに収録されている情報のみ表示されます。CD-TEXT は表示されません。

基本操作

CDを再生中に AV を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①※	選曲スイッチ（右側）	押すと、次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	選曲スイッチ（左側）	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
②※	スキャン再生スイッチ	タッチすると、全ての曲が10秒間ずつ再生されます。 聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
③※	ランダム再生スイッチ	タッチすると、全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
④※	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。

※ HDDオーディオへ録音中は、操作することができません。

アドバイス

DTS-CDを早送り、または早戻しする場合、音声は再生されません。

音楽CDを聞く

曲を一覧から選ぶ

1 LIST をタッチします。



2 曲をタッチします。



アドバイス

HDDオーディオへ録音中は、LIST スイッチを操作できません。

CDを止める

1 AV を1秒以上押します。

- 再度、AV を1秒以上押すと、再生が再開されます。
- HDDオーディオへ録音していた場合、CDを止めると、録音も停止します。

MP3/WMAデータを聞く

再生できるMP3/WMAについて

MP3/WMAを再生するためには、対応しているファイルの準備とディスクへの書き込みが必要です。

対応しているファイル

■ MP3ファイル

規格		MPEG Audio レイヤ3 ・MPEG1 Audio Layer Ⅲ ・MPEG2 Audio Layer Ⅲ ・MPEG2.5 Audio Layer Ⅲ	
サンプリング周波数（kHz）		8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、48	
ビットレート（kbps）		8、16、24、32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160、192、224、256、320 ※VBR（可変ビットレート）対応	
チャンネルモード		・ステレオ　・ジョイントステレオ　・デュアルチャンネル ・モノラル	
ID3タグ	バージョン	1.0、1.1	
	項目/文字数	TITLE	半角30文字/全角15文字
		ARTIST	
		ALBUM	
	文字	・英数字（ASCIIコード）　・日本語（S-JISコード）	

■ WMAファイル

規格		WMA Ver.9 Standard Decoder Class3に準拠	
サンプリング周波数（kHz）		22.05、32、44.1、48	
ビットレート（kbps）		20、22、32、36、40、44、48、64、80、96、128、160、192、256、320 ※VBR（可変ビットレート）対応　※2ch再生対応	
チャンネルモード		・ステレオ　・モノラル	
WMAタグ	バージョン	ASF Revision1.02.02	
	項目/文字数	TITLE	半角15文字/全角15文字
		ARTIST	
		ALBUM	
	文字	・英数字（ASCIIコード）　・日本語（Unicode）	

MP3/WMAデータを聞く

⚠ 注 意

MP3/WMA以外のファイルに“mp3”/“wma”の拡張子を付けると、MP3/WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカを破損する場合があります。MP3/WMA以外のファイルに、“mp3”/“wma”の拡張子を付けないでください。

アドバイス

DRM（著作権管理Digital Rights Management）システムのWMA ファイルやプロテクト録音（ライセンス管理）されたWMAファイルは再生できません。

対応しているディスク

<table>
<tr><td colspan="2">ディスクの種類</td><td colspan="4">・CD-R
・CD-RW（データをクイックおよび高速消去したディスクは再生できません）</td></tr>
<tr><td colspan="2">書き込み方法</td><td colspan="4">・ディスクアットワンス　・セッションアットワンス
・トラックアットワンス</td></tr>
<tr><td colspan="2">ディスクフォーマット</td><td colspan="4">・CD-ROM MODE1　・CD-ROM XA MODE2（Form1）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">ファイルフォーマット</td><td></td><td colspan="2">ISO9660</td><td colspan="2">拡張フォーマット</td></tr>
<tr><td></td><td>LEVEL1</td><td>LEVEL2</td><td>ROMEO形式</td><td>JOLIET形式</td></tr>
<tr><td>フォルダ名（最大文字数）</td><td>半角8文字</td><td>半角31文字</td><td>半角128文字</td><td>半角64文字（“.”と拡張子を含む）</td></tr>
<tr><td>ファイル名（最大文字数）</td><td>8.3形式</td><td>半角31文字</td><td>半角128文字（“.”を含む）</td><td>半角64文字</td></tr>
<tr><td></td><td>文字</td><td colspan="2">英数字（ASCIIコード）</td><td>英数字（ASCIIコード）
日本語（S-JISコード）</td><td>英数字（ASCIIコード）
日本語（unicode）</td></tr>
<tr><td colspan="2">最大ディレクトリ階層</td><td colspan="4">8階層</td></tr>
<tr><td colspan="2">1枚のディスクに書き込み可能なフォルダ数</td><td colspan="4">256（ルート含む）</td></tr>
<tr><td colspan="2">1枚のディスクに書き込み可能なファイル数</td><td colspan="4">512</td></tr>
</table>

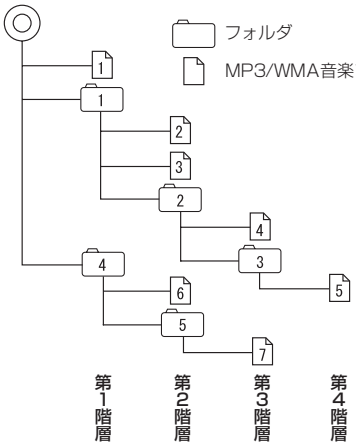
アドバイス

- Windows Vista標準の書き込み機能で作成したDVD-Rは本機で認識できません。CD-Rをご利用ください。Windows Vistaを使用してディスクを作成する場合、フォーマットのオプションでマスタを選択してください。ライブファイルシステムには対応していません。
- CD-RW を消去して使用する場合、完全に消去したことを確認してから使用してください（消去方法はライティングソフトで異なります。また、クイックおよび高速消去は使用できません。）。
- パケットライト記録ディスクには対応していません。（例えば、DirectCDなどで作成したディスクには対応していません）。
- ディスクに MP3/WMA 以外のファイルを書き込んだ場合、ディスクを挿入してから再生するまでに時間がかかったり、再生できないことがあります。
- MP3/WMA　ファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります（VBRのFAST UP/DOWN動作をすると、演奏時間が一致しないことがあります。）。
- MP3/WMAファイルおよびフォルダのリストは、同一階層内にあるMP3/WMAファイル、フォルダが次のように表示されます。
  1. MP3/WMAファイルが数字、アルファベット、日本語（SJISコード）の昇順に表示
  2. 次にフォルダが数字、アルファベット、日本語（SJISコード）の昇順に表示
  3. 同一階層内に、同じファイル名でMP3とWMAが存在する場合、MP3が優先して表示
- 安定した音質で再生するために、MP3の場合、128kbpsの固定ビットレート、44.1kHzのサンプリング周波数、ステレオのチャンネルモードを推奨します。
- CD-R、CD-RWはディスクの特性により読み取れないことがあります。
- MP3/WMA は市場にフリーウェアなど、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルフォーマットにより、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、再生できないことがあります。
- Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国、およびその他の国における登録商標および商標です。

MP3/WMAデータを聞く

MP3/WMAを聞く

ここでの操作説明は、次のMP3/WMAファイル作成例をもとに説明しています。



■ MP3/WMAデータが書き込まれたCDが入っていない場合

1 CDを差し込みます（26 ページ参照）。

- 通常は、1 、2 、3 、4 、5 、6 、7 の順に再生されます。
- 同じ階層に複数のMP3/WMA音楽ファイルやフォルダが存在する場合、数字、アルファベット、日本語（SJISコード）の昇順に再生されます。

■ MP3/WMAデータが書き込まれたCDが入っている場合

1 AV を押します。

2 CD/DVD をタッチします。



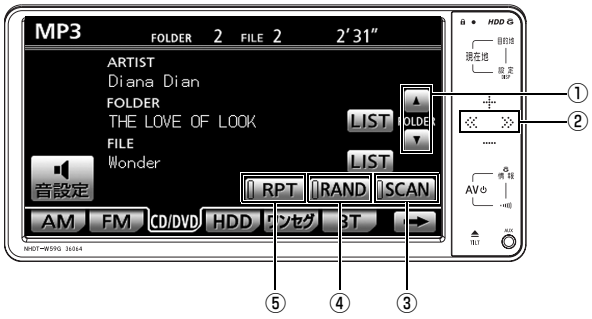
- 通常は、1 、2 、3 、4 、5 、6 、7 の順に再生されます。
- 同じ階層に複数のMP3/WMA音楽ファイルやフォルダが存在する場合、数字、アルファベット、日本語（SJISコード）の昇順に再生されます。

アドバイス

MP3/WMAディスクにフォルダ名や音楽ファイル名などが記録されている場合、半角25文字、全角12文字まで表示されます。

基本操作

MP3/WMAデータを再生中に AV を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	フォルダ切り替えスイッチ（上側）	タッチすると、次のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の曲から再生されます。
	フォルダ切り替えスイッチ（下側）	タッチすると、前のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の曲から再生されます。
②	選曲スイッチ（右側）	押すと、次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	選曲スイッチ（左側）	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	スキャン再生スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲が10秒間ずつ再生されます。聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
		“ピーッ”と音がするまでタッチすると、CD内の各フォルダの最初の曲が10秒間ずつ再生されます。 聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
④	ランダム再生スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
		“ピーッ”と音がするまでタッチすると、CD内の全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑤	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。
		“ピーッ”と音がするまでタッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。

MP3/WMAデータを聞く

フォルダを一覧から選ぶ

ディスク内に収録されているフォルダの一覧を表示して、聞きたいフォルダを選ぶことができます。

1 LIST （FOLDER）をタッチします。



2 フォルダをタッチします。



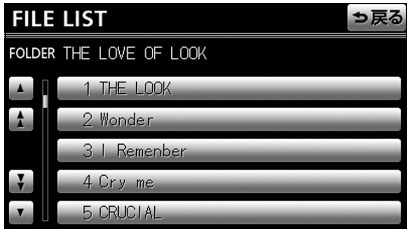
曲を一覧から選ぶ

選択中のフォルダに収録されている曲の一覧を表示して、聞きたい曲を選ぶことができます。

1 LIST （FILE）をタッチします。



2 曲をタッチします。



MP3/WMAを止める

1 AV を1秒以上押します。

- 再度、AV を1秒以上押すと、再生が再開されます。

DVDビデオを見る

車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみDVDをご覧になることができます。
走行中は音声のみ聞くことができます。

⚠ 注 意

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

アドバイス

DVDビデオは、DVD、ソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。その場合、ソフト制作者が意図したディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かないことがあります。再生するディスクに付属の取扱説明書も必ずご覧ください。

DVDビデオを見る

再生できるDVDについて

販売やレンタルされているDVDの他、家庭で録画したDVDなどを再生することができます。

■ 市販されているDVD

次のDVDに対応しています。また、NTSCカラーテレビ方式に対応していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」のマークが表示されているディスクを使用してください。

ディスクの種類			
大きさ/再生面/最大再生時間（MPEG 2方式）	12cm/片面	1層	133分
		2層	242分
	12cm/両面	1層	266分
		2層	484分
	8cm/片面	1層	41分
		2層	75分
	8cm/両面	1層	82分
		2層	150分
リージョンコード			
その他のディスク	・Dolby Digitalに対応しており、右のマークのついたディスクが使用できます。 ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。 Dolby、ドルビー、およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。 ・DTS、DTS2.0 CHANNEL に対応しており、右のマークのついたディスクが使用できます。 Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS is a registered trademark & the DTS logos and Symbol are trademarks of DTS, Inc. ©1996-2008 DTS, Inc. All Rights Reserved.		

■ 家庭で録画したDVD

ディスクの種類/データ形式	・DVD±R ・DVD±RW ・DVD±R DL	DVDビデオフォーマット（ビデオモード）
	・CPRM対応 DVD－R ・CPRM対応 DVD－RW ・CPRM対応 DVD－R DL	DVDビデオレコーディングフォーマット（VRモード）

アドバイス

- Windows Vista標準の書き込み機能で作成したDVD-Rは本機で認識できません。CD-Rをご利用ください。Windows Vistaを使用してディスクを作成する場合、フォーマットのオプションでマスタを選択してください。ライブファイルシステムには対応していません。
- DVDビデオディスクにより、一部機能が使用できないことがあります。
- DualDisc には対応していません。機器の故障の原因およびディスクの出し入れの際にディスクに傷がつく原因になることがあるため、使用しないでください。
- DVD±R/RW/R DL（DVD±Recordable/ReWritable/Recordable Dual Layer ）は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できないことがあります。また、ファイナライズ処理されていないDVD±R/RW/R DLは再生することができません。パソコンで記録したディスクは、アプリケーションの設定や環境により再生できないことがあります。
- 故障の原因となるため、8cm DVDを再生する場合、アダプタ等を使用せず、そのまま差し込んでください。
- Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国、およびその他の国における登録商標および商標です。

DVDビデオを見る

DVDを見る

■ DVDが入っていない場合

1 DVDを差し込みます（26 ページ参照）。

■ DVDが入っている場合

1 AV を押します。

2 CD/DVD をタッチします。

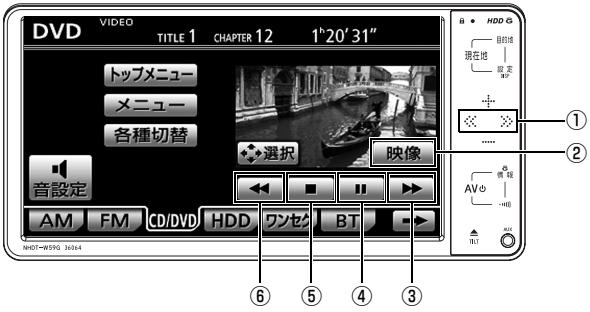


アドバイス

- DVD　を再生中に音量を調整した場合、DVD用の音量レベルとして記憶することができます。
- ディスクにより、自動再生されない場合や、ディスクに記録されているメニュー項目を選択しないと、再生されない場合があります。再生されない場合、メニュー画面から操作します（218 ページ参照）。
- 画面継続表示の設定を“しない”に設定した場合、DVD操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、DVD操作画面は自動解除され、もとの画面に戻ります。また、“する”に設定すると、DVD 操作画面は自動解除されずに継続して表示されます（351 ページ参照）。
- オプションの後席ディスプレイを接続した場合、走行中でも後席でDVDをご覧になることができます。

基本操作

DVDビデオを再生中に AV を押す、または画面をタッチすると、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	チャプター切り替えスイッチ（右側）	押すと、次のチャプターに切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、映像が早送りされます。
	チャプター切り替えスイッチ（左側）	押すと、チャプターの頭出し、連続で押すと前のチャプターに切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、映像が早戻しされます。
②	全画面表示スイッチ	タッチすると、全画面の映像が表示されます。
③	早送りスイッチ	“ピッ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、映像が早送りされます。 一時停止中にタッチし続けると、スローで再生されます。
④	一時停止/再生スイッチ	再生中にタッチすると、映像が一時停止します。 一時停止中にタッチすると、映像が再生されます。
⑤	停止スイッチ	タッチすると、映像が停止します。
⑥	早戻しスイッチ	“ピッ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、映像が早戻しされます。

DVDビデオを見る

DVDメニューを操作する

ディスクが自動で再生されない場合や、お好みの場面を再生したい場合、ディスクに収録されているメニューを操作して再生することができます。

1 メニュー 、または トップメニュー をタッチします。



● 選択 が表示されている場合、選択 をタッチしても、メニュー画面が表示されます。

2 、 、 、 のいずれかをタッチして、メニューを選択します。



● 画面上のメニューのアイコンを直接タッチしても、選択されます。

3 決定 をタッチします。

アドバイス

- ディスクにより、表示されるメニューを操作できないことがあります。
- ディスクにより記録されているメニュー項目は違います。また、ディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かないことがあります。

映像をタイトル番号から探す

1 各種切替 をタッチします。



2 サーチ をタッチします。



3 タイトル番号を入力します。



● 修正 をタッチすると、タイトル番号を消去することができます。

4 完了 をタッチします。

DVDの指定位置から再生する

ディスク内の決められた位置へ移動し、その位置から再生することができます。

1 各種切替 をタッチします。



2 リターン をタッチします。



DVDを止める

1 AV を1秒以上押します。

● 再度、AV を1秒以上押すと、再生が再開されます。

DVDビデオを見る

映像のアングルを切り替える

アングルの切り替えが可能な場合、映像にマルチアングルマークが表示されます。

マルチアングルマーク



チェック

マルチアングルマークを表示するには、マルチアングルの設定を“表示”に設定します（227 ページ参照）。

1 各種切替 をタッチします。



2 アングル をタッチします。



3 アングル切替 をタッチします。

アングル番号



● タッチするごとに、ディスクに収録されているアングルが順に切り替わります。

字幕言語を切り替える

ディスクに複数の字幕言語が収録されている場合、字幕言語を切り替えて表示することができます。

1 各種切替 をタッチします。



2 字幕 をタッチします。



3 字幕切替 をタッチします。



- タッチするごとに、ディスクに収録されている字幕言語が順に切り替わります。
- 字幕消し をタッチすると、画面に字幕を表示せずに再生することができます。

DVDビデオを見る

音声言語を切り替える

ディスクに複数の音声言語が収録されている場合、音声を切り替えて再生することができます。

1 **各種切替** をタッチします。



2 **音声** をタッチします。



3 **音声切替** をタッチします。



- タッチするごとに、ディスクに収録されている音声言語が順に切り替わります。

画面サイズを切り替える

DVDの再生画面に合わせて画面サイズを切り替えることができます。

> ⚠ 注 意
> お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

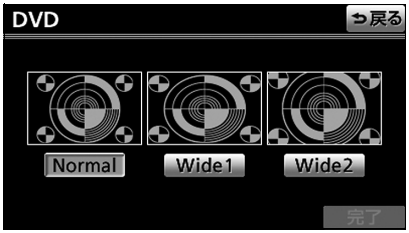
1 各種切替 をタッチします。



2 Wide をタッチします。



3 Normal 、Wide1 、Wide2 のいずれかをタッチします。



- Normal … 通常の4：3（横：縦）の画面を表示します。画面の両端が黒く表示されます。
  Wide1 … 4：3の画面を左右方向に拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。
  Wide2 … 4：3の画面を上下左右とも同じ比率で拡大します。上下が少しカットされます。

4 完了 をタッチします。

DVDビデオを見る

プレーヤーの設定を変更する

再生される音声の言語を設定する

1 **各種切替** をタッチします。



2 **DVD初期設定** をタッチします。

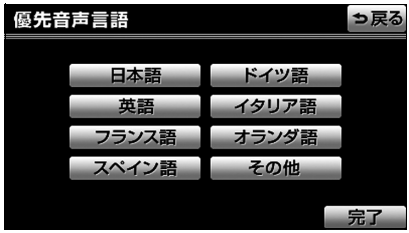


3 **音声** をタッチします。



● **初期状態** をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 言語をタッチします。



● **その他** をタッチすると、画面に表示されていない言語に設定することができます。言語コード（477ページ参照）を入力します。

5 **完了** をタッチします。

アドバイス

選択した言語にディスクが対応していない場合、設定することができません。

再生される字幕の言語を設定する

1 **各種切替** をタッチします。



2 **DVD初期設定** をタッチします。



3 **字幕** をタッチします。



● **初期状態** をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 言語をタッチします。



● **その他** をタッチすると、画面に表示されていない言語に設定することができます。言語コード（477ページ参照）を入力します。

5 **完了** をタッチします。

アドバイス

選択した言語にディスクが対応していない場合、設定することができません。

DVDビデオを見る

メニューの言語を設定する

ディスクに収録されているメニューなどの表示言語を設定することができます。

1 各種切替 をタッチします。



2 DVD初期設定 をタッチします。

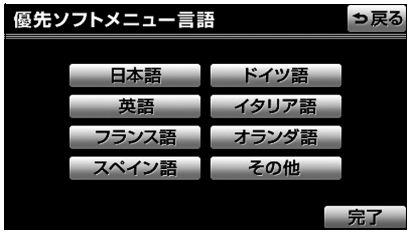


3 ソフトメニュー をタッチします。



● 初期状態 をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 言語をタッチします。



● その他 をタッチすると、画面に表示されていない言語に設定することができます。言語コード（477ページ参照）を入力します。

5 完了 をタッチします。

アドバイス

選択した言語にディスクが対応していない場合、設定することができません。

マルチアングルの表示を設定する

再生中にマルチアングルマークを表示する、または非表示にすることができます。

マルチアングルマークを“表示”に設定すると、ディスク内の複数アングルが選択可能な状態になった場合、映像画面の右上にマルチアングルマークが表示されます（220 ページ参照）。

1 各種切替 をタッチします。



2 DVD初期設定 をタッチします。



3 マルチアングル をタッチします。



- タッチするごとに、“表示”、“非表示”が切り替わります。
- 初期状態 をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 完了 をタッチします。

DVDビデオを見る

視聴制限を設定する

ディスクの中には、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面の視聴を制限できるものがあります。視聴制限は、レベルにより段階的に設定することができます。

視聴制限レベルは次の3種類に分類されます。

- レベル1…子ども向けのDVDソフトのみを再生し、一般向けと成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。
- レベル2～7…子ども向けと一般向けのDVDソフトのみを再生し、成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。
- レベル8…全てのDVDソフトを再生します。（初期設定）

チェック

一度、暗証番号を入力すると次回以降、本項目の利用時には暗証番号が必要になります。暗証番号を忘れないようご注意ください。

1 **各種切替** をタッチします。



2 **DVD初期設定** をタッチします。



3 **視聴制限** をタッチします。



4 暗証番号を入力します。



- **修正** をタッチすると、番号を消去することができます。
- 暗証番号を忘れた場合、**修正** を10回タッチすると、初期化（暗証番号未設定の状態）することができます。

5 **完了** をタッチします。

6 視聴制限レベルをタッチします。



7 **完了** をタッチします。

アドバイス

ディスクに視聴制限レベルが記録されていない場合、設定することができません。

走行中の自動再生を設定する

走行中は映像を表示できないため、ディスクに収録されているメニューを操作することができません。オートスタートを“ON”に設定すると、走行中にメニューを自動で実行して本編を再生することができます。

1 **各種切替** をタッチします。



2 **DVD初期設定** をタッチします。



3 **オートスタート** をタッチします。



- タッチするごとに、“ON”、“OFF”が切り替わります。
- **初期状態** をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 **完了** をタッチします。

アドバイス

- オートスタートを“ON”に設定しても、次の場合は本編を再生しないことがあります。
  - ・ディスクの初期設定が、本編再生や再生以外に設定されている場合
  - ・走行を開始する前に、メニューで本編再生や再生以外の項目を選択していた場合
- オプションの後席ディスプレイを接続した場合、走行中にメニューをリモコンで操作するときは、オートスタートを“OFF”に設定します。

DVDビデオを見る

画面サイズを設定する

DVDの再生画面に合わせて画面サイズを切り替えることができます。

> ⚠ 注 意
>
> お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

1 **各種切替** をタッチします。



2 **DVD初期設定** をタッチします。



3 **映像出力切替** をタッチします。



- タッチするごとに、“4：3（パンスキャン）”、“16：9（ワイド）”、“4：3（レターボックス）”の順に切り替わります。
  - 4：3（パンスキャン）…左右両端がカットされた映像です。4：3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、画面サイズぴったり（4：3）で表示されます。
  - 16：9（ワイド）…通常のワイドサイズで表示されます。4：3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、左右両端が黒表示、または左右に伸びて表示されます。
  - 4：3（レターボックス）…上下両端が黒く表示された映像です。4：3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、画面サイズぴったり（4：3）で表示されます。
- **初期状態** をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 **完了** をタッチします。

> アドバイス
>
> 後席ディスプレイなどの別のディスプレイを接続した場合、本機で設定した画面サイズにより、後席ディスプレイで表示されるサイズは異なります。

DVD-VRを見る

地上デジタルTV放送などを録画したDVD-ビデオレコーディング（VR）を再生することができます。また、編集したお気に入りの静止画や映像を再生したり、録画された二ヶ国語放送を楽しむことができます。

車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみDVDをご覧になることができます。

走行中は音声のみ聞くことができます。

⚠ 注 意

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

再生できるDVDについて

家庭で録画したDVDなどを再生することができます（214 ページ参照）。

DVDを見る

■ DVDが入っていない場合

1 DVDを差し込みます（26 ページ参照）。

■ DVDが入っている場合

1 AV を押します。

2 CD/DVD をタッチします。



アドバイス

- DVD　を再生中に音量を調整した場合、DVD用の音量レベルとして記憶することができます。
- 画面継続表示の設定を“しない”に設定した場合、DVD操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、DVD操作画面は自動解除され、もとの画面に戻ります。また、“する”に設定すると、DVD 操作画面は自動解除されずに継続して表示されます（351 ページ参照）。
- オプションの後席ディスプレイを接続した場合、走行中でも後席でDVDをご覧になることができます。

DVD-VRを見る

基本操作

DVD-VRを再生中に AV を押す、または画面をタッチすると、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	チャプター切り替えスイッチ（右側）	押すと、次のチャプターに切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、次のプログラム（プレイリスト※）に切り替わります。
	チャプター切り替えスイッチ（左側）	押すと、チャプターの頭出し、連続で押すと、前のチャプターに切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、前のプログラム（プレイリスト※）に切り替わります。
②	全画面表示スイッチ	タッチすると、全画面の映像が表示されます。
③	早送りスイッチ	“ピッ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、映像が早送りされます。 一時停止中にタッチし続けると、スローで再生されます。
④	一時停止/再生スイッチ	再生中にタッチすると、映像が一時停止します。 一時停止中にタッチすると、映像が再生されます。
⑤	停止スイッチ	タッチすると、映像が停止します。
⑥	早戻しスイッチ	“ピッ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、映像が早戻しされます。

※ プレイリストを切り替える場合、再生モードをプレイリストに設定します（237 ページ参照）。

静止画を切り替える

1 各種切替 をタッチします。



2 ページ送り をタッチします。



映像をタイトル番号から探す

1 各種切替 をタッチします。



2 サーチ をタッチします。



3 タイトル番号を入力します。



● 修正 をタッチすると、タイトル番号を消去することができます。

4 完了 をタッチします。

DVDを止める

1 AV を1秒以上押します。

● 再度、AV を1秒以上押すと、再生が再開されます。

DVD-VRを見る

字幕言語を切り替える

ディスクに複数の字幕言語が収録されている場合、字幕言語を切り替えて表示することができます。

1 各種切替 をタッチします。



2 字幕 をタッチします。



3 字幕切替 をタッチします。



● タッチするごとに、ディスクに収録されている字幕言語が順に切り替わります。

音声言語を切り替える

ディスクに複数の音声言語が収録されている場合、音声を切り替えて再生することができます。

1 **各種切替** をタッチします。



2 **音声** をタッチします。



3 **音声切替** をタッチします。



● タッチするごとに、ディスクに収録されている音声言語が順に切り替わります。

主音声と副音声を切り替える

ディスクに音声多重放送が収録されている場合、主音声と副音声を切り替えて再生することができます。

1 **各種切替** をタッチします。



2 **MAIN/SUB** をタッチします。



● タッチするごとに、MAIN（主音声）、SUB（副音声）、MAIN/SUB（主/副音声）の順に切り替わります。

DVD-VRを見る

画面サイズを切り替える

DVDの再生画面に合わせて画面サイズを切り替えることができます。

> ⚠ 注 意
> お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

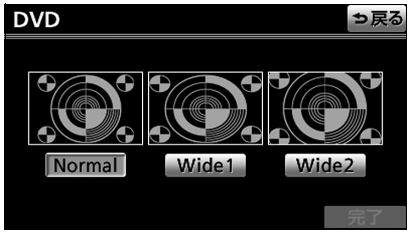
1 各種切替 をタッチします。



2 Wide をタッチします。



3 Normal 、Wide1 、Wide2 のいずれかをタッチします。



- Normal … 通常の4：3（横：縦）の画面を表示します。画面の両端が黒く表示されます。
  Wide1 … 4：3の画面を左右方向に拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。
  Wide2 … 4：3の画面を上下左右とも同じ比率で拡大します。上下が少しカットされます。

4 完了 をタッチします。

再生モードを切り替える

DVD-VR ディスク内にお気に入りの映像を集めたプレイリストが作成されている場合、再生モードを切り替えてプレイリストを再生することができます。

1 各種切替 をタッチします。



2 再生モード をタッチします。



3 プレイリスト をタッチします。



● プログラム をタッチすると、プログラムが再生されます。

DVD-VRを見る

プレーヤーの設定を変更する

再生される音声の言語を設定する

1 各種切替 をタッチします。



2 DVD初期設定 をタッチします。

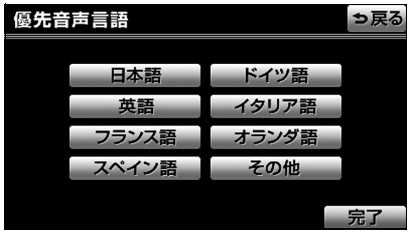


3 音声 をタッチします。



● 初期状態 をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 言語をタッチします。



● その他 をタッチすると、画面に表示されていない言語に設定することができます。言語コード（477ページ参照）を入力します。

5 完了 をタッチします。

アドバイス

選択した言語にディスクが対応していない場合、設定することができません。

再生される字幕の言語を設定する

1 **各種切替** をタッチします。



2 **DVD初期設定** をタッチします。



3 **字幕** をタッチします。



● **初期状態** をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 言語をタッチします。



● **その他** をタッチすると、画面に表示されていない言語に設定することができます。言語コード（477ページ参照）を入力します。

5 **完了** をタッチします。

アドバイス

選択した言語にディスクが対応していない場合、設定することができません。

DVD-VRを見る

画面サイズを設定する

DVDの再生画面に合わせて画面サイズを切り替えることができます。

> ⚠ 注 意
>
> お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

1 各種切替 をタッチします。



2 DVD初期設定 をタッチします。



3 映像出力切替 をタッチします。



- タッチするごとに、4：3（パンスキャン）、16：9（ワイド）、4：3（レターボックス）の順に切り替わります。
  - 4：3（パンスキャン）…左右両端がカットされた映像です。4：3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、画面サイズぴったり（4：3）で表示されます。
  - 16：9（ワイド）…通常のワイドサイズで表示されます。4：3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、左右両端が黒表示、または左右に伸びて表示されます。
  - 4：3（レターボックス）…上下両端が黒く表示された映像です。4：3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、画面サイズぴったり（4：3）で表示されます。
- 初期状態 をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 完了 をタッチします。

> アドバイス
>
> 後席ディスプレイなどの別のディスプレイを接続した場合、本機で設定した画面サイズにより、後席ディスプレイで表示されるサイズは異なります。

SDメモリーカードを聞く

SDメモリーカードに記録された音楽ファイル（セキュアAACおよびセキュアMP3）を再生することができます。

再生できるSDメモリーカードについて

チェック

- セキュアAACおよびセキュアMP3をSDメモリーカードに書き込むには、専用のSDカードリーダーライターが必要です。
- SD-Jukebox の操作方法および SD メモリーカードへの音楽ファイルの記録については、ソフトの取扱説明書を参照してください。

SDメモリーカードの種類		※miniSDカード、microSDカード、miniSDHCカード、microSDHCカードを使用する場合、専用のアダプターが必要です。
容量		32MB～32GB
ファイル形式		・セキュアAAC　・セキュアMP3
変換ソフト		SD-Jukebox
サンプリング周波数（kHz）		16、22.05、24、32、44.1、48
対応ビットレート（kbps）	セキュアAAC	32～144 ※VBR（可変ビットレート）対応
	セキュアMP3	32～192 ※VBR（可変ビットレート）対応
最大プレイリスト数		100
最大ファイル数		999
その他		SDメモリーカードをフォーマットする場合、次のソフトを使用してください。 ・Panasonic SD-Jukebox V5以降 ・Panasonic SDメモリーカードフォーマットソフトウェア V1.1

アドバイス

- SDロゴ、SDHCロゴ、miniSDロゴ、miniSDHCロゴ、microSDロゴ、microSDHCロゴは商標です。
- 推奨はセキュアAAC、サンプリング周波数44.1kHz、ビットレート96kbps（標準）、または128kbps（高音質）です。

SDメモリーカードを聞く

SDメモリーカードを聞く

■SD　メモリーカードが入っていない場合

1 SD メモリーカードを差し込みます(26 ページ参照)。

■SDメモリーカードが入っている場合

1 AV を押します。

2 SD をタッチします。



アドバイス

- SDメモリーカード差し込み口にSDメモリーカードを差し込むと、約4秒間、データ確認のため操作できません。
- SD メモリーカードにアーティスト名や曲名などが記録されている場合、次のように表示されます。
  - ・アーティスト名…半角30文字、全角15文字まで
  - ・曲名…半角25文字、全角12文字まで

基本操作

SDメモリーカードの音楽を再生中に AV を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	プレイリスト切り替えスイッチ（上側）	タッチすると、次のプレイリストに切り替わり、プレイリスト内の先頭の曲から再生されます。
	プレイリスト切り替えスイッチ（下側）	タッチすると、前のプレイリストに切り替わり、プレイリスト内の先頭の曲から再生されます。
②	選曲スイッチ（右側）	押すと、次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	選曲スイッチ（左側）	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	スキャン再生スイッチ	タッチすると、プレイリスト内の全ての曲、または同じ階層の全ての曲が10秒間ずつ再生されます。 聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
④	ランダム再生スイッチ	タッチすると、プレイリスト内の全ての曲、または第一階層の全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑤	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。

SDメモリーカードを聞く

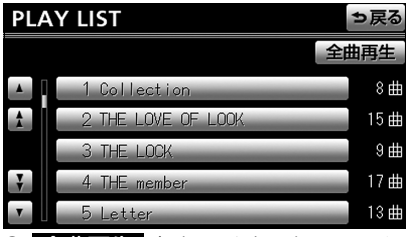
プレイリストを一覧から選ぶ

SDメモリーカード内に収録されているプレイリストの一覧を表示して、聞きたいプレイリストを選ぶことができます。

1 選択 (PLAY LIST) をタッチします。



2 聞きたいプレイリストをタッチします。



● 全曲再生 をタッチすると、SDメモリーカード内の全ての曲を再生することができます。

曲を一覧から選ぶ

選択中のプレイリストに収録されている曲の一覧を表示して、聞きたい曲を選ぶことができます。

1 選択 (TRACK) をタッチします。



2 曲をタッチします。



SDメモリーカードを止める

1 AV を1秒以上押します。

● 再度、AV を1秒以上押すと、再生が再開されます。

ワンセグを見る

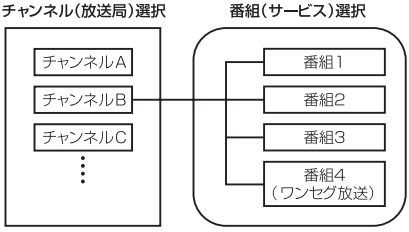
ワンセグ放送は、地上デジタルTV 放送の1つのチャンネル(放送局)で放送されている複数の番組(サービス)の1つです。

ワンセグ機能を初めてご使用になるときは、初期設定が必要です（245 ページ参照）。

車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみワンセグ放送をご覧になることができます。

走行中は音声のみ聞くことができます。

■ 地上デジタル TV 放送のチャンネル構成について



- 地上デジタルTV放送は、1つのチャンネル（放送局）で複数の番組（サービス）を同時に放送することができます。1つのチャンネルで同じ番組を放送している場合や、ワンセグ放送が1つのチャンネルで複数放送している場合があります。違うチャンネルの番組に切り替えたい場合、チャンネルを選択した後、番組を切り替えます。
- ワンセグ放送のサービスチャンネル番号は、611～728に割り当てられています。
- ワンセグ放送は、テレビ放送事業者（放送局）などにより提供されるサービスです。

■ 緊急警報放送(EWS)を受信したときは

EWS（Emergency Warning System）とは、放送局が緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせするシステムです。緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があったときに放送されます。

緊急警報放送を受信した場合、自動で放送内容が表示されます。放送が終了すると、自動的にもとの番組に戻ります。

ワンセグを見るために必要な設定をする

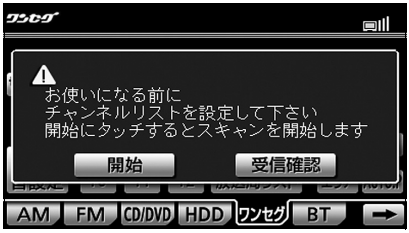
ワンセグ機能を初めてご使用になる場合、プリセットスイッチにチャンネルを記憶します。

1 AV を押します。

2 ワンセグ をタッチします。



3 開始 をタッチします。



- 選局中に 中止 をタッチ、またはチャンネルが受信できなかった場合、再度、開始 をタッチします。

ワンセグを見る

● 受信確認 をタッチすると、各チャンネルのアンテナの受信入力レベル、映像、音声の受信状態を確認することができます。



● ▲ 、または ▼ をタッチすると、確認するチャンネルを切り替えることができます。

アドバイス

記憶したチャンネルは変更することができます（252 ページ参照）。

ワンセグを見る

1 AV を押します。

2 ワンセグ をタッチします。



● オプションの地上デジタルTVチューナーを接続している場合、TV をタッチします。

アドバイス

- 双方向通信やデータ放送には対応していません。
- 画面継続表示の設定を“しない”に設定した場合、ワンセグ操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、ワンセグ操作画面は自動解除され、もとの画面に戻ります。また、“する”に設定すると、ワンセグ操作画面は自動解除されずに継続して表示されます（351 ページ参照）。
- オプションの後席ディスプレイを接続した場合、走行中でも後席でワンセグ放送をご覧になることができます。

基本操作

ワンセグ放送を視聴中に AV を押す、または画面をタッチすると、次の画面が表示されます。



スイッチ／表示	名称	機能
①	アンテナインジケータ	受信不可　受信状態が悪い ◀――▶ 受信状態が良い
②	選局スイッチ	押すごとに、記憶されているチャンネルが切り替わります。
③	全画面表示スイッチ	タッチすると、全画面の映像が表示されます。
④	プリセットスイッチ※	タッチすると、記憶されているチャンネルが受信されます。

※あらかじめチャンネルを記憶します（252 ページ参照）。

アドバイス

- 受信電波の弱い地域では、自動で選局できないことがあります。
- 電波の受信状態が悪くなり、受信レベルが弱くなると、画面が静止して、音声が出なくなることがあります。
- アンテナインジケータの受信レベルは目安です。受信レベルが弱くても映像が受信できたり、強くても映像が静止したり、音声が途切れることがあります。

ワンセグを見る

チャンネル・番組を切り替える

放送局名から選択する

記憶されているチャンネルを放送局名の一覧から選ぶことができます。

1 放送局リスト をタッチします。



2 放送局名をタッチします。



3 全画面 をタッチします。

番組を切り替える

複数の番組（サービス）が同時に放送されている場合、番組を切り替えることができます。

1 サービス切替 をタッチします。



● タッチするごとに、番組が切り替わります。

EPG（電子番組表）を見る

EPG とは放送局が提供する、画面上で見ることができるテレビ番組表です。画面上で簡単に、見たい番組をさがすことができます。

1 放送局リスト をタッチします。



2 番組 をタッチします。





- ◀、または ▶ をタッチすると、プリセットチャンネルの番号順に番組表を切り替えることができます。
- 選択しているチャンネルで複数の番組が放送されている場合、**サービス切替** をタッチすると、番組表を切り替えることができます。
- 情報が見たい番組にタッチすると、番組の詳細を見ることができます。

ワンセグを止める

1 AV を1秒以上押します。

- 再度、AV を1秒以上押すと、止める前のチャンネルが受信されます。

ワンセグを見る

放送している音声を切り替える

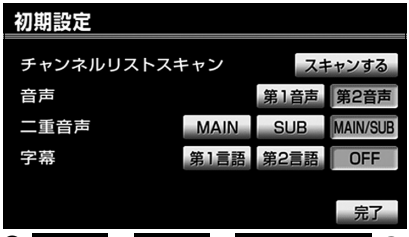
1 放送局リスト をタッチします。



2 設定 をタッチします。



3 第1音声 、または 第2音声 をタッチします。



- MAIN 、 SUB 、 MAIN/SUB のいずれかをタッチすると、音声多重放送の音声設定を変更することができます。

4 完了 をタッチします。

番組の字幕言語を切り替える

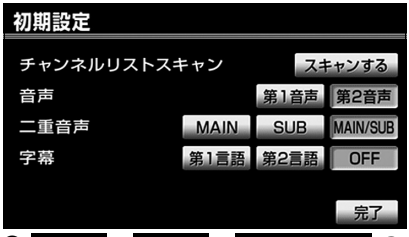
1 放送局リスト をタッチします。



2 設定 をタッチします。



3 第1言語 、 第2言語 、 OFF のいずれかをタッチします。



- MAIN 、 SUB 、 MAIN/SUB のいずれかをタッチすると、音声多重放送の音声設定を変更することができます。

4 完了 をタッチします。

主音声と副音声を切り替える

ご覧になっている番組が音声多重放送を提供している場合、主音声と副音声を切り替えることができます。

1 放送局リスト をタッチします。



2 MAIN/SUB をタッチします。



- タッチするごとに、MAIN（主音声）、SUB（副音声）、MAIN/SUB（主/副音声）の順に切り替わります。

今いる地域の放送局を表示する

自分のいる地域の放送局のチャンネルがわからない場合、その地域のチャンネルを表示し、選局することができます。

1 エリア をタッチします。



- “エリア. P”が表示されます。
- 再度、**エリア** をタッチすると、あらかじめ記憶したチャンネルが表示されます。
- チャンネルが表示された後、プリセットスイッチをタッチすると、チャンネルを選局することができます。

アドバイス

放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

ワンセグを見る

チャンネルを記憶する

ふだんご覧になるチャンネルをあらかじめプリセットスイッチに自動で記憶することができます。

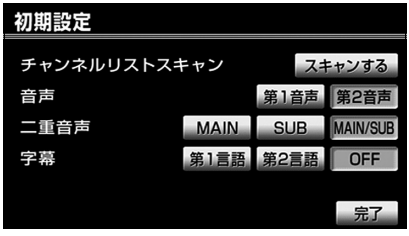
1 **放送局リスト** をタッチします。



2 **設定** をタッチします。



3 **スキャンする** をタッチします。



● チャンネルの選局が開始され、次の画面が表示されます。



● **中止** をタッチすると、選局を止めることができます。

● 選局中に **中止** をタッチ、または選局終了後、1つのチャンネルも受信できなかった場合、ワンセグ放送をご覧になることができません。再度、**開始** をタッチします。

チャンネルを一時的に記憶する（AUTO. P）

AUTO.P はチャンネルを一時的にプリセットスイッチに記憶する機能です。AUTO.P を使用してもあらかじめ記憶したチャンネルは別で記憶されています。

ふだんご覧になるチャンネルは自動で記憶して、旅先などでその地域のチャンネルを一時的に記憶したい場合にAUTO.P を使用することができます。

1 AUTO.P を“ピーッ”と音がするまでタッチします。



- “AUTO.P”が点滅し、“ピッピッ”と音がすると、記憶が完了します。
- 受信感度の良いチャンネルが小さい順に12局まで自動で記憶されます。
- 再度、AUTO.P をタッチすると、記憶したチャンネルは消去され、チャンネルリストスキャンで記憶したチャンネルが表示されます。

アドバイス

- 受信電波の弱い地域では、AUTO.P で自動受信できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チャンネルリストスキャンで記憶したチャンネルとAUTO.Pスイッチで記憶したチャンネルは一致しないことがあります。
- AUTO.P スイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶されるチャンネルが異なることがあります。
- 受信できたチャンネルが 12 局未満の場合、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

HDDオーディオに音楽CDを録音する

録音について

■ 録音方法について

【録音可能なデータ】

- 本機に録音することができるデータは、CD（アルバム/ シングルディスク）の音楽データのみです。
- SCMS（シリアルコピーマネジメントシステム）に対応しているため、次のCD は録音できません。
  - ・音楽CDなどから録音したCD-RやCD-RW
  - ・録音が禁止されている音楽CD

【録音の仕様】

- 本機は、音楽CDをAAC（Advanced Audio Coding）圧縮技術で圧縮して録音することができます。
- 最大999個のアルバムを作成することができ、1つのアルバムに最大99曲まで録音することができます。録音音質を“普通”に設定した場合、録音可能な曲の総数は、最大約2500曲です。
- CD の再生速度より高速で録音することが可能なため、録音中は録音された音楽を時間差で再生します。録音された音楽は、CD再生時と異なって聞こえることがあります。
- 録音中に他のオーディオに切り替えることができます。オーディオを切り替えても録音は継続されます。
- 録音が完了した後、車両のエンジンスイッチをOFF（LOCK）にしたり、他のオーディオに切り替えるなどお客様が操作しない限り、録音された音を継続して再生します。
- すでに録音されている曲は、重複して録音することはできません。
- 音飛びなどが発生した場合、録音をやり直します。
- 音飛びなど、何らかの原因で録音が完了していない場合、画面にが表示されます。
- 録音の開始時や終了時は、約2秒間音楽が停止します。
- 次の場合、録音が中断され録音途中の曲は削除されます。
  - ・録音中に車両のエンジンスイッチをOFF（LOCK）にした場合
  - ・録音中にオーディオの電源をOFFにした場合
  - ・録音中にCDを取り出した場合
- 録音を中止しても、次の場合、自動で録音が再開されます。※
  - ・車両のエンジンスイッチをACCまたはONにした場合
  - ・オーディオの電源をONにした場合

※ 録音されていない曲の中で、最も曲の順番が早いものから録音されます。再生は、録音を中止したときに再生していた曲が始めから再生されます。

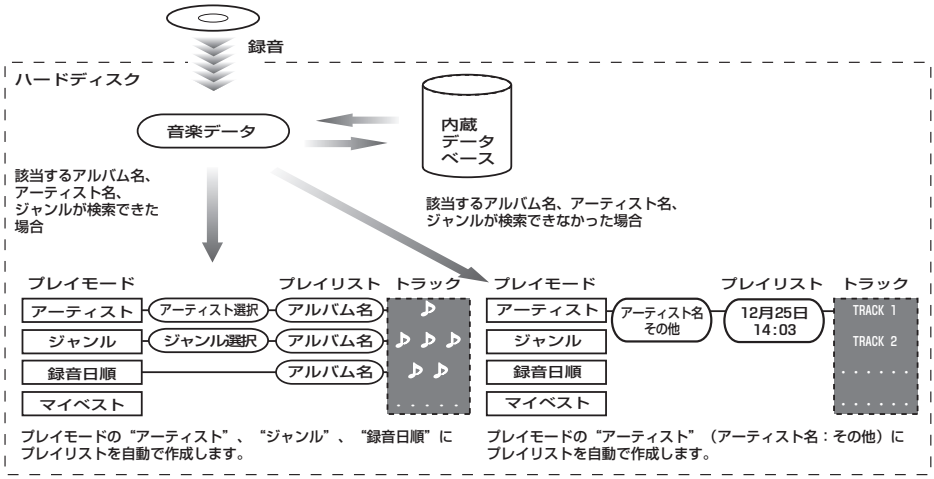
【録音についての注意】

- 本機の故障や誤作動、または不具合により録音できなかった録音内容および消失した音楽データについては保証できません。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほか、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 車両のエンジンスイッチをACC にして録音する場合、エンジンスイッチをON にすると、録音したデータが消失する恐れがあります。
- ノンストップCD（曲と曲の間の無音部分が無いCD）を録音する場合、曲間に無音部分が録音され、不自然な音切れが発生することがあります。
- 一度車両のバッテリーターミナルをはずし、再度接続した場合、地図画面を表示してから約2 分間は録音ができません。

■ タイトル情報の付与について

【オートタイトリング機能】

録音した音楽にアーティスト名やアルバム名などのタイトル情報を内蔵のデータベースから検索して付与することで、いろいろな方法で聞きたい音楽を検索、再生することができます。



HDDオーディオに音楽CDを録音する

【データベース】

本機に収録されているデータベース情報は、Gracenote メディアデータベースを使用しています。

音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote® により提供されます。Gracenote は、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。

詳細については、次の Web サイトをご覧ください: www.gracenote.com

Gracenote からの CD および音楽関連データ: Copyright© 2000 - 2009 Gracenote.
Gracenote Software: Copyright 2000 - 2009 Gracenote.

この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の 1 つまたは複数を実践している可能性があります: #5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許 (#6,304,523) 用に Open Globe, Inc. から提供されました。

Gracenote および CDDB は Gracenote の登録商標です。Gracenote のロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴは Gracenote の商標です。

Gracenote サービスの使用については、次の Web ページをご覧ください:
www.gracenote.com/corporate



アドバイス

- オートタイトリング機能で付与されたタイトル情報は、実際のタイトル情報と異なることがあります。
- 「Gracenote 音楽認識サービス」により提供されたデータについては、内容を100%保証するものではありません。

■ 録音した音楽の分類について

録音した音楽を４種類の再生方法（プレイモード）に分類し、各プレイモード内にアルバムを分けて管理することができます。聞きたい音楽は、プレイモードから絞り込んで検索することができます（266 ページ参照）。

タイトルデータベースを更新する

本機に収録されているGracenote メディアデータベースは、次のいずれかの方法で更新することができます。

● 提供された更新用データを取得して更新する

次の手順で本機のデータベースを更新することができます。

①更新用データを　SD　メモリーカードに保存します（更新時期などの詳細は、http://toyota.jp/dop/navi/を参照）。

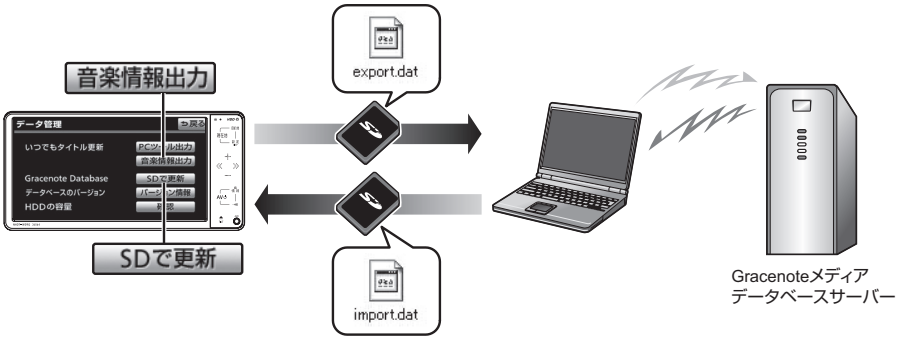
②保存したデータで、データベースを更新します（258 ページ参照）。

● タイトル情報が付与されなかったアルバムのタイトル情報を取得して更新する

録音時にオートタイトリング機能で付与されなかったアルバムのタイトル情報を、SDメモリーカードと本機専用の検索用PC(パソコン)ツールを利用して、インターネット経由で取得することができます。次の手順で本機のデータベースを更新することができます。

①検索用PC（パソコン）ツールをお手持ちのパソコンに導入します（268 ページ参照）。

②SD　メモリーカードに音楽情報を出力して、PC　ツールでタイトル情報を取得します（270 ページ参照）。



③保存したタイトル情報で、データベースを更新します（258 ページ参照）。

HDDオーディオに音楽CDを録音する

バージョンを確認する

ハードディスクに収録されているGracenote メディアデータベースのバージョン情報を見ることができます。

1 情報 を押します。

2 データ管理 をタッチします。



● G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

3 バージョン情報 をタッチします。



アドバイス

最大200 個まで履歴が残ります。200個を超える場合、最も古いものから順に削除されます。

更新する

チェック

- 更新操作は必ずお車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態でおこなってください。
- 更新中は本機を操作しないでください。

1 オーディオの電源を切ります（198 ページ参照）。

2 情報 を押します。

3 データ管理 をタッチします。



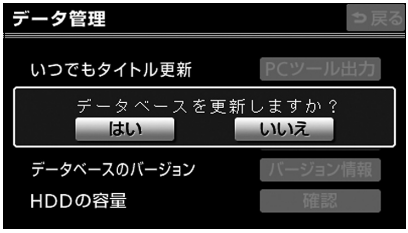
● G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

4 更新データの書き込まれたSD メモリーカードを差し込みます（26 ページ参照）。

5 **SDで更新** をタッチします。



6 **はい** をタッチします。



- データベースの更新を開始し、更新中の画面が表示されます。
- 更新が完了すると、“データベースを更新しました”のメッセージが表示されます。

7 SDメモリーカードを本機から取り出します（27 ページ参照）。

8 車両のエンジンスイッチを　　OFF（LOCK）にし、約15秒待ちます。

9 再度、車両のエンジンスイッチをACCまたはON にし、データベース情報を表示（258 ページ参照）して更新情報が追加されているか確認します。

アドバイス

- 一度付与されたタイトル情報は、Gracenote メディアデータベースを更新後、該当するタイトル情報が保有されていても自動で変更されません。編集時に更新することができます（287 ページ参照）。
- 更新にかかる時間はバージョンにより異なります。

録音するための設定をする

録音時の音質を設定する

高音質で録音する場合、音質は良くなりますが、データの容量も大きくなります。

1 **設定** を押します。

2 **オーディオ** をタッチします。



3 **CD⇒HDD録音設定** をタッチします。



HDDオーディオに音楽CDを録音する

4 高音質 、または 普通 をタッチします。



5 完了 をタッチします。

録音方法を設定する

録音には、次の3つの方法があります。

- 自動で全ての曲を録音する
- 手動で全ての曲を録音する
- お好みの曲のみを録音する

1 設定 を押します。

2 オーディオ をタッチします。



3 CD⇒HDD録音設定 をタッチします。



4 する 、または しない （自動録音／選んで録音）をタッチします。



- しない （自動録音）、しない （選んで録音）…CDを再生しながら手動で全ての曲が録音されます。
- する （自動録音）…CDを再生しながら自動で全ての曲が録音されます。
- しない （自動録音）、する （選んで録音）…CDの中から選んだお好みの曲のみが録音されます。

5 完了 をタッチします。

全ての曲を録音する

チェック

録音方法を手動で全ての曲を録音する、または自動で全ての曲を録音するに設定します（260 ページ参照）。

■ 自動で録音するに設定した場合

1 CDを差し込みます（26 ページ参照）。

- 録音を開始します。
- あらかじめCDが差し込まれている場合、自動録音の設定をすると、録音されていない曲が自動で録音されます。
- 録音中は、スピーカーからは等倍速（通常の速さ）で音楽が出力されます。
- 録音中は“● REC”および録音されていない残り曲数が表示されます。
- **録音停止** をタッチすると、録音を途中で停止することができます。
- 全曲の録音が完了すると、自動で録音を終了します。ただし、再生は継続されます。

■ 手動で録音するに設定した場合

1 CDを差し込みます（26 ページ参照）。

- あらかじめCDが差し込まれている場合、オーディオをCD/DVDに切り替えます（198 ページ参照）。

2 **AV** を押します。

3 **録音開始** をタッチします。



- 録音を開始します。
- 録音中は、スピーカーからは等倍速（通常の速さ）で音楽が出力されます。
- 録音中は“● REC”および録音されていない残り曲数が表示されます。
- **録音停止** をタッチすると、録音を途中で停止することができます。
- 全曲の録音が完了すると、自動で録音を終了します。ただし、再生は継続されます。

お好みの曲のみを録音する

チェック

録音方法を、お好みの曲のみを録音するに設定します（260 ページ参照）。

1 CDを差し込みます（26 ページ参照）。

- あらかじめCDが差し込まれている場合、オーディオをCD/DVDに切り替えます（198 ページ参照）。

2 **AV** を押します。

HDDオーディオに音楽CDを録音する

3 **録音開始** をタッチします。



4 曲をタッチします。



- 複数の曲を同時に選ぶ場合、選びたい曲全てをタッチします。
- 再度、選んだ曲をタッチすると、解除されます。
- **全選択** をタッチすると、全ての曲が選択され、**全解除** をタッチすると、選択をやり直すことができます。

5 **完了** をタッチします。

- 選んだ曲の再生と録音を開始します。
- 録音中は、スピーカーからは等倍速（通常の速さ）で音楽が出力されます。
- 録音中は“● REC”および録音されていない残り曲数が表示されます。
- **録音停止** をタッチすると、録音を途中で停止することができます。
- 選んだ曲の録音が完了すると、自動で録音を終了します。ただし、選んだ曲の再生は継続されます。

録音したデータ容量を確認する

今までにハードディスク内に録音した曲数や、作成したマイベスト数を表示することができます。

1 **情報** を押します。

2 **データ管理** をタッチします。



- **G-BOOK** が選択されている場合、**情報** にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

3 **確認** をタッチします。



HDDオーディオに録音した音楽を聞く

録音した音楽の分類について

ハードディスクに録音した音楽は、次の４種類のプレイモードからお好みの方法で検索し、表示・再生することができます。

プレイモード	表示・再生の順番
アーティスト	録音したアルバムを50音順のアーティストごとに並べ替えます。聞きたいアーティストを選択すると、該当するアルバムの一覧が50音順に表示・再生されます。アルバム内の曲は音楽CDに収録されていた順に表示・再生されます。※1
録音日順	録音したアルバムの一覧が、録音日の新しい順に表示・再生されます。※2　アルバム内の曲は音楽CDに収録されていた順に表示・再生されます。
ジャンル	録音したアルバムをあらかじめ設定されている音楽のジャンルごとに並べ替えます。聞きたいジャンルを選択すると、該当するアルバムの一覧が50音順に表示・再生されます。アルバム内の曲は音楽CDに収録されていた順に表示・再生されます。※1
マイベスト	お気に入りの曲を集めたオリジナルのアルバム（マイベスト）を作成しておくと（289 ページ参照）、マイベストの一覧が作成日の新しい順に表示・再生されます。マイベスト内の曲は新しく追加した曲から順に表示・再生されます。

※1 聞きたいアーティストやジャンルに該当する全てのアルバムの再生が終了した場合、次のアーティストやジャンルに切り替えて再生を続けます。

※2 録音時に音楽 CD の全ての曲を録音しないで、後日録音していない曲を追加して録音した場合、録音日は最後に録音した日付に更新され、アルバムの順番が変わります。

HDDオーディオに録音した音楽を聞く

HDDオーディオを聞く

1 AV を押します。

2 HDD をタッチします。



● 前回、HDDオーディオを再生していたときに、最後に聞いていた曲の停止したところから再生されます。

アドバイス

HDDオーディオに録音された音楽が、オートタイトリング機能（255 ページ参照）により、アーティスト名、アルバム名、曲名を付与した場合、半角25文字、全角12文字まで表示されます。

基本操作

HDDオーディオを再生中に AV を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	アルバム切り替えスイッチ（上側）	タッチすると、次のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の曲から再生されます。
	アルバム切り替えスイッチ（下側）	タッチすると、前のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の曲から再生されます。
②	選曲スイッチ（右側）	押すと、次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	選曲スイッチ（左側）	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	スキャン再生スイッチ	タッチすると、選択中のアルバム内の全ての曲が10秒間ずつ再生されます。聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
		“ピーッ”と音がするまでタッチすると、再生中のプレイモード内の各アルバムの最初の曲が10秒間ずつ再生されます。 聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
④	ランダム再生スイッチ	タッチすると、選択中のアルバム内の全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
		“ピーッ”と音がするまでタッチすると、録音済みの全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑤	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。
		“ピーッ”と音がするまでタッチすると、選択中のアルバム内の全ての曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。

HDDオーディオに録音した音楽を聞く

アルバムを一覧から選ぶ

録音された音楽は、アーティストやジャンルなどのプレイモードで絞り込むことができ、絞り込まれたプレイリストから聞きたいアルバムを選ぶことができます。

チェック

マイベストのプレイリストから選ぶ場合、マイベストを作成します（289ページ参照）。

1 選択 （ALBUM）をタッチします。



2 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
  マイベスト …作成したマイベストのリストが登録日の新しい順に表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

3 アルバムをタッチします。



- 選択したアルバムの先頭の曲が再生されます。

4 選択完了 、または 戻る をタッチします。

- **選択完了**…アーティスト、またはジャンルから選んだ場合
  戻る…録音日順、またはマイベストから選んだ場合

曲を一覧から選ぶ

選択中のアルバムに収録されている曲の一覧を表示して、聞きたい曲を選ぶことができます。

1 選択 （TRACK）をタッチします。



2 曲をタッチします。



3 戻る をタッチします。

HDDオーディオを止める

1 AV を1秒以上押します。

● 再度、AV を1秒以上押すと、再生が再開されます。

HDDオーディオに録音した音楽を聞く

録音した音楽の情報をパソコンで取得する

検索用PCツールを準備する

チェック

- パソコンへのコピー先は任意の場所で構いませんが、PC　　ツール (TitleFinder.exe)　　と管理情報 (regist.dat) は、必ず同じ場所に置きます。
- PC　ツールの動作環境は次のようになります。
  - ・OS…Microsoft Windows 98SE/Me/2000 Professional (Service Pack 4)/XP(Home / Professional)Service Pack2/ Vista(Ultimate/Business/ Home Basic/Home Premium)
  - ・CPU…Intel　MMX Pentium 266 MHz以上(推奨Pentium Ⅱ 300 MHz 以上)
  - ・メモリ…64MB以上 (推奨 128MB以上)
  - ・HDD…200MB以上の空き容量
  - ・インターネット接続環境…推奨 64Kbps以上
  - ・ディスプレイ/ビデオボード…解像度は推奨800×600ピクセル、表示色は推奨65000以上
  - ・その他…SDメモリーカードリーダー /ライターと、空き容量が 4MB以上のSDメモリーカードが別途必要です。

1 SD メモリーカードを差し込みます (26 ページ参照)。

2 **情報** を押します。

3 **データ管理** をタッチします。

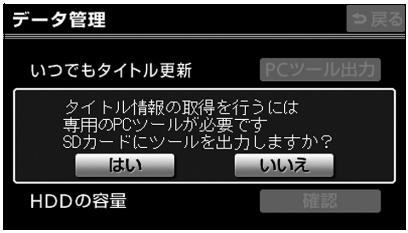


- **G-BOOK** が選択されている場合、**情報** にタッチします (NHDT-W59Gのみ)。

4 **PCツール出力** をタッチします。



5 **はい** をタッチします。



- PC ツール(TitleFinder.exe) および管理情報(regist.dat)が、SDメモリーカードの「PRIVATE¥CustomUDT」フォルダに出力されます。

6 PC ツールが出力されたSD メモリーカードをお手持ちのパソコンに挿入し、PC ツール(TitleFinder.exe) および管理情報(regist.dat) をパソコンにコピーします。

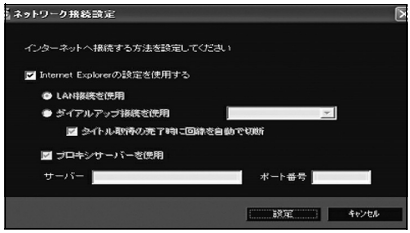
7 パソコン画面の  (TitleFinder.exe) のアイコンをダブルクリックします。

- Gracenote メディアデータベースタイトル検索ソフトが起動します。

8 パソコン画面の **接続設定** をクリックします。

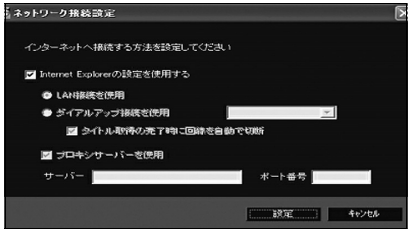


9 パソコンで接続の設定を行います。



- Internet Explorerの設定を使用する…Internet Explorerをお使いの場合にチェックします。
  Internet Explorer以外のブラウザをお使いの場合、チェックを解除し、次の項目を設定します。
  LAN接続を使用…LAN接続の場合にチェックします。
  ダイヤルアップ接続を使用…ダイヤルアップ接続の場合にチェックします。
  タイトル取得の完了時に回線を自動で切断…タイトル取得が完了したとき、自動で回線を切断する場合にチェックします。
  プロキシサーバーを使用…プロキシサーバーを使用する場合にチェックします。

10 パソコン画面の **設定** をクリックします。



HDDオーディオに録音した音楽を聞く

アドバイス

- パソコンでPC ツールを初めてご利用になる場合、管理者(Administrators のメンバー)としてWindowsにログオンします。管理者権限がないとご利用できません。
- 詳細なインターネット接続設定は、ご契約先のプロバイダにご相談ください。

タイトル情報を取得する

録音したときにタイトルが付与されなかった音楽情報は、Gracenoteメディアデータベースサーバーでタイトル情報を検索し、SDメモリーカードに保存することができます。また、お手持ちのCDからタイトル情報を取得することもできます。お手持ちのCDからタイトル情報を取得した場合、あらかじめデータベースを更新しておくと録音するときにタイトル情報を付与することができます。

■ Gracenoteメディアデータベースサーバーからタイトル情報を取得する場合

チェック

- 音楽情報出力中は、本機を操作しないでください。出力中に操作を行うと、出力がキャンセルされます。
- 音楽情報出力中は、SD　メモリーカードを抜いたり、エンジンスイッチをOFF（LOCK）にしたりしないでください。

1 SD メモリーカードを差し込みます(26 ページ参照)。

2 情報 を押します。

3 データ管理 をタッチします。



- G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

4 音楽情報出力 をタッチします。



- PCツールを一度も出力していない場合、メッセージが表示されます。SD メモリーカードにPC ツールを出力して、お手持ちのパソコンに導入します（268 ページ参照）。

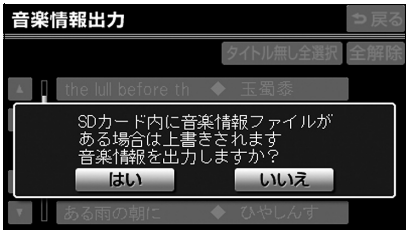
5 アルバムをタッチします。



- 複数のアルバムを同時に選ぶ場合、選びたいアルバム全てをタッチしてください。
- **タイトル無し全選択** をタッチすると、タイトルが自動付与されていないアルバムを全て選択することができ、**全解除** をタッチすると、選択をやり直すことができます。

6 **完了** をタッチします。

7 **はい** をタッチします。



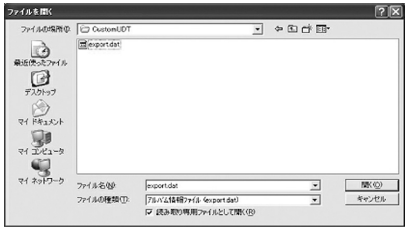
- 選択したアルバムのタイトル情報を取得するための情報(export.dat)が、SDメモリーカードの「PRIVATE¥CustomUDT」フォルダに出力されます。
- **いいえ** をタッチすると、アルバムを選択し直すことができます。

8 音楽情報が入ったSDメモリーカードをお手持ちのパソコンに挿入します。

9 パソコンでＰＣツールを起動し、画面の **参照** をクリックします。



10 パソコン画面のファイル選択ダイアログから、SD メモリーカードに保存した「export.dat」を選択し、**開く(o)** をクリックします。



11 パソコン画面の **FileからCDDB検索** をクリックします。



- Gracenote メディアデータベースサーバーにアクセスし、検索を開始します。
- モデム接続の場合、ダイヤルアップ接続の確認画面が表示されます。"接続先"、" ユーザー名"、" パスワード"を入力し、**接続** をクリックします。

HDDオーディオに録音した音楽を聞く

12 パソコン画面の **選択** をクリックします。



- アルバム情報が複数ある場合、アルバム名を選択して **選択** をクリックします。

13 パソコン画面の **保存** をクリックします。



- 音楽情報(export.dat) と同じフォルダ内にアルバム情報（import.dat）が作成されます。
- 保存が完了した後、メッセージが表示されたら、**OK** をクリックします

14 パソコンで、アルバム情報(import.dat) をSDメモリーカードにコピーします。

- アルバム情報(import.dat) はSD メモリーカードの「PRIVATE¥Custom UDT」フォルダの中にコピーします。それ以外の場所にコピーすると、タイトル情報が付与されません。
- タイトル情報の取得後、データベースを更新することができます（258 ページ参照）。

アドバイス

- 音楽情報の容量により、出力に時間がかかることがあります。
- SD メモリーカードのフォーマットについては、241 ページを参照してください。
- 他のナビゲーションで出力したアルバムのタイトル情報は、取得することができません。

■ お手持ちの CD からタイトル情報を取得する場合

1 タイトル情報を取得したい検索対象のCDをパソコンのCDドライブに挿入します。

2 パソコン画面の「検索対象となるCDドライブ」より、CDを挿入したドライブを選択します。



3 パソコン画面の **CDからCDDB検索** をクリックします。



4 パソコン画面の **選択** をタッチします。



- アルバム情報が複数ある場合、アルバム名を選択して **選択** をクリックします。

5 パソコン画面の **保存** をクリックします。



6 パソコン画面でアルバム情報の保存先を選択し、**OK** をクリックします。



7 パソコンでアルバム情報(import.dat)を、SDメモリーカードにコピーします。

- アルバム情報(import.dat) はSD メモリーカードの「PRIVATE¥Custom UDT」フォルダの中にコピーします。それ以外の場所にコピーすると、タイトル情報が付与されません。
- タイトル情報の取得後、データベースを更新することができます（258ページ参照）。

HDDオーディオに録音した音楽を編集する

音楽CDを録音すると、自動でアルバムの情報を付与することができますが、付与できなかった情報や変更したい情報を次の方法で編集することができます。

- アルバムの情報を入力して変更する
- 本機のデータベースを更新して、再度アルバムの情報を自動で取得する

また、録音したアルバムの中からお好みの曲だけを選択して、一つのオリジナルアルバム（マイベスト）を作成することができます。

基本操作

HDDオーディオを再生中に AV を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	アルバム情報修正画面呼び出しスイッチ	押すと、再生中のアルバムのアーティスト名やジャンルなどの情報を修正する画面が呼び出されます。入力して変更する（275 ページ参照）、またはデータベースから情報を取得して変更する（287 ページ参照）ことができます。

アルバムの情報を入力する

車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ、録音時に自動で作成されたアルバムのアーティスト名やアルバム名、曲名、ジャンルを変更することができます。

名称を変更する

1 設定 を押します。

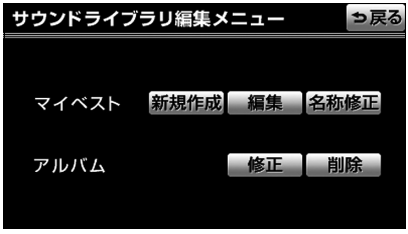
2 オーディオ をタッチします。



3 サウンドライブラリ編集 をタッチします。



4 修正 をタッチします。



5 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

6 アルバムをタッチします。



HDDオーディオに録音した音楽を編集する

7 **アルバム** 、または **アルバム読み** をタッチします。



8 アルバムの名称、またはアルバムの読み名称を入力します(29 ページ参照)。



アドバイス

名称の変更は、HDDオーディオ操作画面の **タイトル入力** からも操作することができます（274 ページ参照）。

アーティスト名称を入力して変更する

1 **設定** を押します。

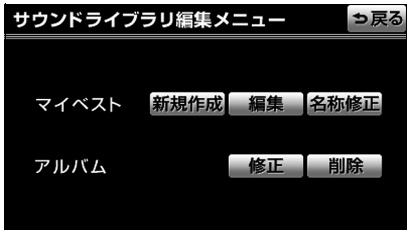
2 **オーディオ** をタッチします。



3 **サウンドライブラリ編集** をタッチします。



4 **修正** をタッチします。



5 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

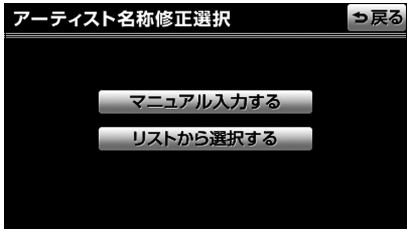
6 アルバムをタッチします。



7 **アルバムアーティスト** をタッチします。



8 **マニュアル入力する** をタッチします。



9 アーティスト名称を入力します（29ページ参照）。



アドバイス

アーティスト名称の変更は、HDDオーディオ操作画面の **タイトル入力** からも操作することができます（274ページ参照）。

HDDオーディオに録音した音楽を編集する

アーティスト名称をリストから変更する

1 **設定** を押します。

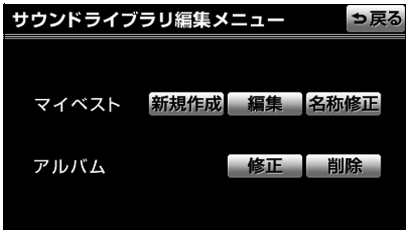
2 **オーディオ** をタッチします。



3 **サウンドライブラリ編集** をタッチします。



4 **修正** をタッチします。



5 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

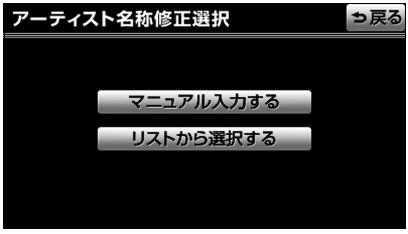
6 アルバムをタッチします。



7 **アルバムアーティスト** をタッチします。



8 **リストから選択する** をタッチします。



9 アーティスト名称をタッチします。



アドバイス

アーティスト名称の変更は、HDDオーディオ操作画面の **タイトル入力** からも操作することができます（274ページ参照）。

アーティスト名称の読み名称を入力して変更する

1 **設定** を押します。

2 **オーディオ** をタッチします。

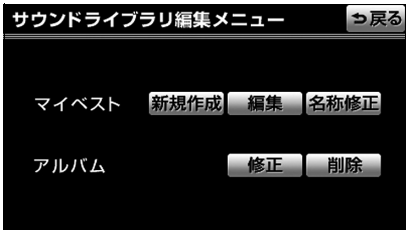


3 **サウンドライブラリ編集** をタッチします。



HDDオーディオに録音した音楽を編集する

4 **修正** をタッチします。



5 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

6 アルバムをタッチします



7 **アルバムアーティスト読み** をタッチします。



8 アーティストの読み名称を入力します（29 ページ参照）。



アドバイス

アーティスト名称の変更は、HDDオーディオ操作画面の **タイトル入力** からも操作することができます（274 ページ参照）。

ジャンルを変更する

1 **設定** を押します。

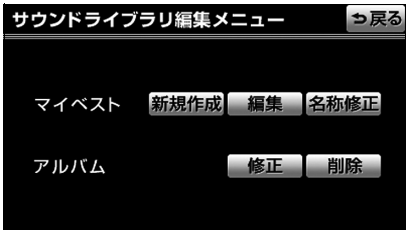
2 **オーディオ** をタッチします。



3 **サウンドライブラリ編集** をタッチします。



4 **修正** をタッチします。



5 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

6 アルバムをタッチします



HDDオーディオに録音した音楽を編集する

7 **ジャンル** をタッチします。



8 ジャンルをタッチします。



9 **完了** をタッチします。

- **その他** をタッチすると、ジャンルを設定しないで登録されます。

アドバイス

ジャンルの変更は、HDDオーディオ操作画面の **タイトル入力** からも操作することができます（274 ページ参照）。

曲名を変更する

1 **設定** を押します。

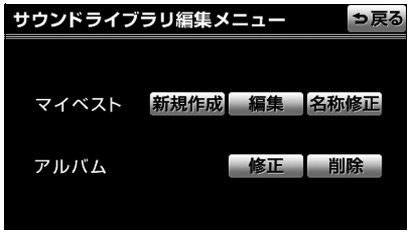
2 **オーディオ** をタッチします。



3 **サウンドライブラリ編集** をタッチします。



4 **修正** をタッチします。



5 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

6 アルバムをタッチします



7 **トラック名を修正** をタッチします。



8 曲をタッチします。



9 **トラック**、または **トラック読み** をタッチします。



10 曲の名称、または曲の読み名称を入力します（29 ページ参照）。



HDDオーディオに録音した音楽を編集する

アドバイス

曲名の変更は、HDDオーディオ操作画面の **タイトル入力** からも操作することができます（274 ページ参照）。

曲を消去する

1 **設定** を押します。

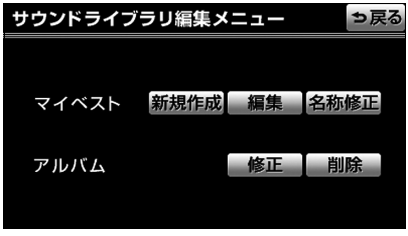
2 **オーディオ** をタッチします。



3 **サウンドライブラリ編集** をタッチします。



4 **削除** をタッチします。



5 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

6 アルバムをタッチします。



7 **トラックを削除** をタッチします。



8 曲をタッチします。



- 複数の曲を同時に消去する場合、消去する曲全てをタッチします。
- 一度選んだ曲をもう一度タッチすると、選択が解除されます。
- **全選択** をタッチすると、全ての曲が選択され、**全解除** をタッチすると、選択をやり直すことができます。

9 **削除** をタッチします。

10 **はい** をタッチします。



アドバイス

- 全ての曲を消去すると、曲が収録されていたアルバムもプレイリストから消去されます。
- 消去した曲は、ハードディスクから消去されますので、再生することができません。

アルバムを消去する

1 **設定** を押します。

2 **オーディオ** をタッチします。

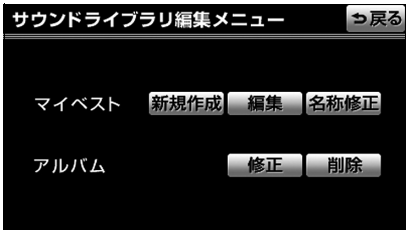


3 **サウンドライブラリ編集** をタッチします。



HDDオーディオに録音した音楽を編集する

4 **削除** をタッチします。



5 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

6 アルバムをタッチします。



7 **このアルバムを削除** をタッチします。



8 **はい** をタッチします。



アドバイス

消去したアルバムは、ハードディスクから消去されますので、再生することができません。

アルバムの情報を自動取得する

録音時にタイトル情報が付与されなかった場合や、間違ったタイトルが付与された場合に、再度、本機のデータベースを検索し、該当する情報を付与することができます。

チェック

付与するタイトル情報でデータベースを更新します（258 ページ）。

1 **設定** を押します。

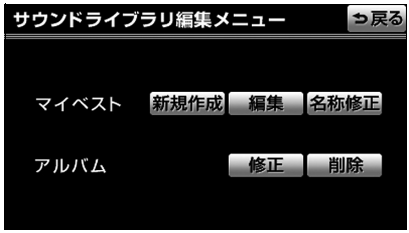
2 **オーディオ** をタッチします。



3 **サウンドライブラリ編集** をタッチします。



4 **修正** をタッチします。



5 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

HDDオーディオに録音した音楽を編集する

6 アルバムをタッチします



7 HDDで検索 をタッチします。



- タイトル情報を複数取得した場合、**8** の画面が表示されます。
- タイトル情報を1つのみ取得した場合、**9** の画面が表示されます。

8 該当するタイトルをタッチします。



9 登録 をタッチします。



アドバイス

- アルバム情報の自動取得は、HDDオーディオ操作画面の **タイトル入力** からも操作することができます（274 ページ参照）。
- **Gで検索** はNHDT-W59Gのみ表示され、G-BOOKオンラインサービスを利用されているときに使用することができます。G-BOOKオンラインサービスを利用すると、最新のタイトル情報をG-BOOK センター経由で、Gracenote メディアデータベースから取得することができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「タイトル情報を取得する」**参照）。

マイベストを作成する

車両のエンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ、マイベストを作成したり、マイベストに登録されているアルバムを編集することができます。

作成する

1 設定 を押します。

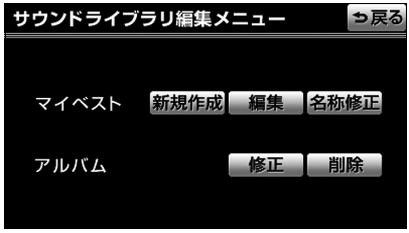
2 オーディオ をタッチします。



3 サウンドライブラリ編集 をタッチします。



4 新規作成 をタッチします。



5 マイベストの名称を入力します（29ページ参照）。



HDDオーディオに録音した音楽を編集する

6 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
  マイベスト …作成したマイベストのリストが登録日の新しい順に表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

7 アルバムをタッチします。



8 曲をタッチします。



- 複数の曲を同時に追加する場合、追加する曲全てをタッチします。一度に選ぶことができる曲数は99曲までです。
- 一度選んだ曲をもう一度タッチすると、選択が解除されます。
- **全選択** をタッチすると、全ての曲が選択され、**全解除** をタッチすると、選択をやり直すことができます。

9 **登録** をタッチします。

- 選んだ曲がマイベストの一番先頭に追加されます。

10 **完了** をタッチします。



- **追加** をタッチすると、続けて他のアルバムから曲を追加することができます。**6** の画面に戻ります。

アドバイス

- マイベストは、プレイリストが作成されていないと選択できません。
- 同じ曲を 2 回以上登録しても、マイベストに重複して表示されません。

名称を修正する

1 設定 を押します。

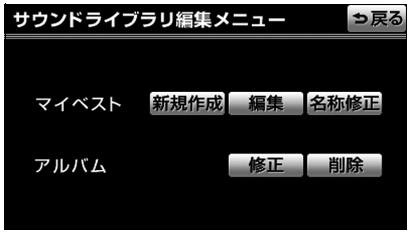
2 オーディオ をタッチします。



3 サウンドライブラリ編集 をタッチします。



4 名称修正 をタッチします。



5 マイベストをタッチします。



6 マイベストの名称を入入力します（29 ページ参照）。



HDDオーディオに録音した音楽を編集する

曲を追加する

1 設定 を押します。

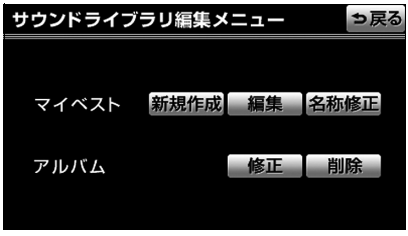
2 オーディオ をタッチします。



3 サウンドライブラリ編集 をタッチします。



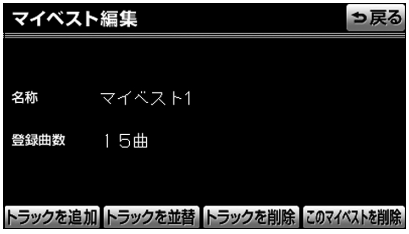
4 編集 をタッチします。



5 マイベストをタッチします。



6 トラックを追加 をタッチします。



7 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト**…アーティストのリストが表示されます。
  録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
  ジャンル…ジャンルのリストが表示されます。
  マイベスト …作成したマイベストのリストが登録日の新しい順に表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。
- ジャンルで絞り込む場合、聞きたいジャンルをタッチすると、タッチしたジャンルに該当するアルバムのリストが表示されます。

8 アルバムをタッチします。



9 曲をタッチします。



- 複数の曲を同時に追加する場合、追加する曲全てをタッチします。一度に選ぶことができる曲数は99曲までです。
- 一度選んだ曲をもう一度タッチすると、選択が解除されます。
- **全選択** をタッチすると、全ての曲が選択され、**全解除** をタッチすると、選択をやり直すことができます。

10 **登録** をタッチします。

- 選んだ曲がマイベストの一番先頭に追加されます。

11 **完了** をタッチします。



- **追加** をタッチすると、続けて他のアルバムから曲を追加することができます。**7** の画面に戻ります。

HDDオーディオに録音した音楽を編集する

アドバイス

- マイベストは、プレイリストが作成されていないと選択できません。
- 同じ曲を 2 回以上登録しても、マイベストに重複して表示されません。

曲を並べ替える

1 **設定** を押します。

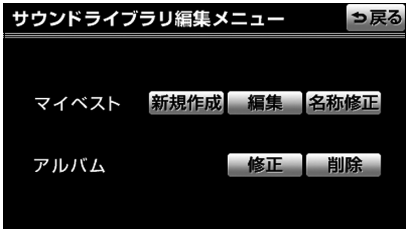
2 **オーディオ** をタッチします。



3 **サウンドライブラリ編集** をタッチします。



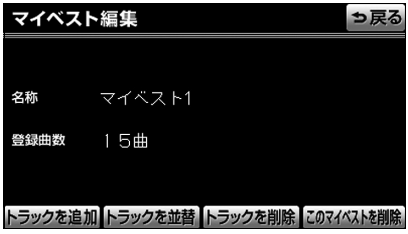
4 **編集** をタッチします。



5 マイベストをタッチします。



6 **トラックを並替** をタッチします。



7 曲をタッチします。



8 移動させたい場所の **並替** をタッチします。

9 **完了** をタッチします。

曲を消去する

1 **設定** を押します。

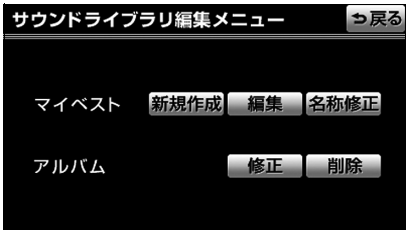
2 **オーディオ** をタッチします。



3 **サウンドライブラリ編集** をタッチします。



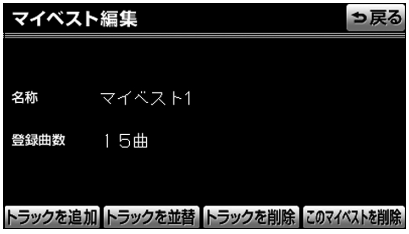
4 **編集** をタッチします。



5 マイベストをタッチします。



6 **トラックを削除** をタッチします。



7 曲をタッチします。



- 複数の曲を同時に消去する場合、消去する曲全てをタッチします。
- 一度選んだ曲をもう一度タッチすると、選択が解除されます。
- **全選択** をタッチすると、全ての曲が選択され、**全解除** をタッチすると、全ての曲の選択が解除されます。

8 **削除** をタッチします。

HDDオーディオに録音した音楽を編集する

9 **はい** をタッチします。



アドバイス

- 全ての曲を消去すると、曲が収録されていたマイベストもプレイリストから消去されます。
- 消去した曲は、マイベストから消去されますが、ハードディスクに保存されていますので、マイベスト以外のプレイモードから検索して再生することができます。

マイベストを消去する

1 **設定** を押します。

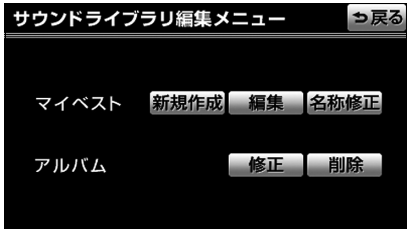
2 **オーディオ** をタッチします。



3 **サウンドライブラリ編集** をタッチします。



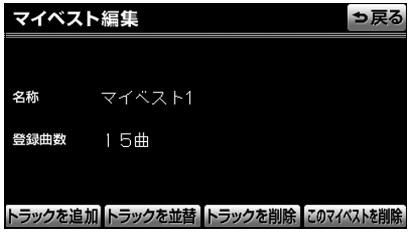
4 **編集** をタッチします。



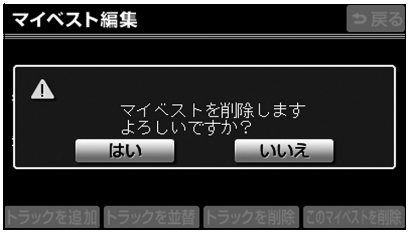
5 マイベストをタッチします。



6 **このマイベストを削除** をタッチします。



7 **はい** をタッチします。



アドバイス

マイベストに収録されていた曲は、ハードディスクに保存されていますので、マイベスト以外のプレイモードから検索して再生することができます。

Bluetooth対応機器を聞く

NHDT-W59Gのみ操作することができます。

Bluetoothオーディオは、本機とポータブルオーディオの通信を無線（Bluetooth)を使用して行うポータブルオーディオです。従来のポータブルオーディオを本機に接続するには、別途接続ケーブルなどを用意して、接続する必要がありました。これに対しBluetoothを搭載したポータブルオーディオでは、接続ケーブルなど必要なく使用することができます。例えば、ポケットにポータブルオーディオを入れたままでも通信範囲内であれば、使用することができます。

本機とポータブルオーディオを接続すると、ポータブルオーディオに収録された音楽を再生することができます。さらに、接続する機器により、アーティスト名やアルバム名、曲名などが表示され、アルバムからの選曲などを本機で操作することができます。

本機でポータブルオーディオをご使用になる場合、そのポータブルオーディオの取扱説明書をよくお読みになり、本機での使用に問題がないことを確認のうえお使いください。

Bluetooth®

Bluetoothは、Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。

⚠ 注 意

- 本機の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・化学・医療用機器のほか、工場製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。（上記３種の無線局を以下「他の無線局」と略します。）
  本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。万一本機から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合は、速やかに場所を変更して電波干渉を回避してください。
- 本機の使用周波数は2.4GHz帯です。
- 変調方式としてFH-SS変調方式を採用しています。
- 想定与干渉距離は10m以下です。
- 本機は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。
- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

アドバイス

ポータブルオーディオと他の無線機器を同時に使用すると、それぞれの通信に悪影響をおよぼすことがあります。

使用できるBluetooth対応機器について

次のBluetooth対応のポータブルオーディオを使用することができます。

仕様	Bluetooth Specification Ver. 1.1以上（Ver. 2.0 + EDR以上を推奨）
プロファイル	・ A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) Ver. 1.0以上 ・ AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile) Ver. 1.0以上（Ver. 1.3以上を推奨）

アドバイス

ポータブルオーディオの機種により一部機能が制限されることがあります。

Bluetooth対応機器を聞く

本機に接続する

Bluetoothオーディオを使用するために、ポータブルオーディオを本機に登録する必要があります。

ポータブルオーディオは、最大2台まで登録することができます。操作の前にポータブルオーディオの電源をONにするなど、本機と接続できる状態にします。

⚠ 注 意

- 本機でBluetoothオーディオを使用しているときにポータブルオーディオのデータが消失しても、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
- ポータブルオーディオを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。
- ポータブルオーディオを本機に近づけすぎないでください。音質が劣化したり、接続状態が悪化することがあります。

■ ポータブルオーディオを登録する

1 設定 を押します。

2 オーディオ をタッチします。



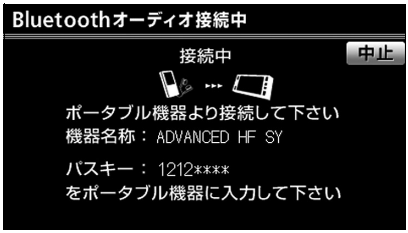
3 Bluetoothオーディオ設定 をタッチします。



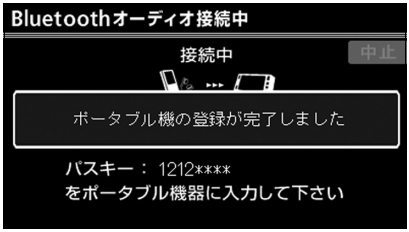
4 登録 をタッチします。



5 ポータブルオーディオ本体で登録操作をします。



- ポータブルオーディオ本体で、画面に表示されている機器名称を選択し、パスキーを入力します。
- ポータブルオーディオ本体での登録操作は、Bluetooth オーディオ接続中画面が表示されているときに行ないます。
- **中止** をタッチすると、登録を中止することができます。



- 登録が完了すると、メッセージが表示されます。

アドバイス

- パスキーとは、ポータブルオーディオを本機に登録する場合のパスワードです。任意の数字に変更することもできます（307 ページ参照）。
- ポータブルオーディオを登録すると、一番新しく登録したポータブルオーディオが選択されます。複数登録している場合、使用するポータブルオーディオを選択することができます（305 ページ参照）。

■ ポータブルオーディオを自動で接続する

ポータブルオーディオを登録すると、自動で接続される状態になります。これにより、車両のエンジンスイッチをACC 、またはONにするごとに、本機に選択されているポータブルオーディオ（305 ページ参照）と自動的に接続されます。

1 ポータブルオーディオの電源をON にするなど、本機と接続できる状態にします。

2 車両のエンジンスイッチをACC、またはONにします。

- 接続が完了するとメッセージが表示されます。
- 接続に失敗した場合、手動で接続することができます（301 ページ参照）。

アドバイス

自動接続の設定（308 ページ参照）が“しない”に設定されている場合や機器により接続できない場合、手動で接続します（301 ページ参照）。

■ ポータブルオーディオを手動で接続する

ポータブルオーディオとの自動接続に失敗した場合や自動接続の設定（308 ページ参照）が“しない”に設定されている場合は、手動で接続することができます。

1 ポータブルオーディオの電源をON にするなど、本機と接続できる状態にします。

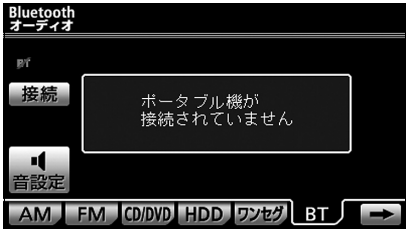
2 **AV** を押します。

Bluetooth対応機器を聞く

3 BT をタッチします。



4 接続 をタッチします。



● 接続が完了するとメッセージが表示されます。

Bluetoothオーディオを再生する

チェック

本機とポータブルオーディオを接続します（300 ページ参照）。

1 AV を押します。

2 BT をタッチします。

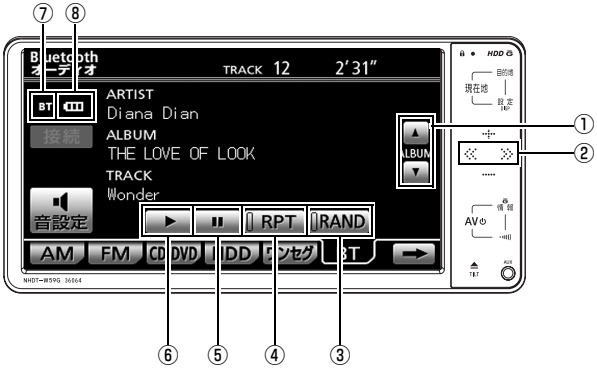


アドバイス

- 本機での表示に対応しているポータブルオーディオは、収録されている曲にアーティスト名や曲名が記録されている場合、半角25文字、全角12文字まで表示されます。
- Bluetooth　オーディオを再生中に音量を調整した場合、Bluetooth オーディオ用の音量レベルとして記憶することができます。記憶した音量レベルは、ポータブルオーディオを接続していないときに初期設定値に戻ります。
- ポータブルオーディオに収録されている音楽ファイル数、ソフトウェアバージョンにより、操作画面による操作を行っても、すぐに反応しなかったり、正しく動作しないことがあります。
- ポータブルオーディオにより、機能に対応していないため、タッチスイッチが表示されなかったり、操作ができないことがあります。また、機能に対応している場合でも別動作をすることがあります。

基本操作

Bluetoothオーディオを再生中に AV を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ／表示	名称	機能
①	アルバム切り替えスイッチ（上側）	タッチすると、次のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の曲から再生されます。
	アルバム切り替えスイッチ（下側）	タッチすると前のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の曲から再生されます。
②	選曲スイッチ（右側）	押すと、次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	選曲スイッチ（左側）	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	ランダム再生スイッチ	タッチすると、ポータブルオーディオに収録されている全ての曲がランダムに再生されます。 再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
④	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑤	一時停止スイッチ	再生中にタッチすると、曲が一時停止します。
⑥	再生スイッチ	一時停止中にタッチすると、曲が再生されます。

Bluetooth対応機器を聞く

スイッチ／表示	名称	機能
⑦	Bluetooth接続状態表示	・青色… 良好 ・黄色… 音質が劣化することがあります。表示が青色になる位置までポータブルオーディオを移動します。 ・切断… Bluetooth接続されていません。ポータブルオーディオを切り替えます（305 ページ参照）。
⑧	ポータブルオーディオ電池残量表示	

アドバイス

- ポータブルオーディオにより、機能に対応していないため、タッチスイッチが表示されなかったり、操作ができないことがあります。また、機能に対応している場合でも別動作をすることがあります。
- 次の場合、Bluetoothオーディオを使用すると、Bluetooth接続状態表示が黄色になることや、Bluetooth接続ができないことがあります。青色の表示になる位置までポータブルオーディオを移動します。
  - ・ポータブルオーディオがディスプレイから隠れる場所（シートのうしろや下、またはグローブボックス内やコンソールボックス内）にある場合
  - ・ポータブルオーディオが金属製のものに接したり、覆われている場合
- Bluetoothオーディオ再生中に携帯電話の接続動作を行った場合、Bluetoothオーディオの音声が途切れることがあります。
- ポータブルオーディオの電池残量表示は目安です。ポータブルオーディオの表示と一致しないことがあります。また、接続した機種により、表示されないことがあります。
- Bluetooth接続により、ポータブルオーディオの電池が早く消耗します。
- ポータブルオーディオを接続しても充電されません。

他の機器に切り替える

使用するポータブルオーディオを選択することができます。本機には、一番新しく登録したポータブルオーディオが使用するポータブルオーディオとして選択されます。

> **チェック**
> 使用するポータブルオーディオの電源をON にするなどして、本機と接続できる状態にします。

1 **設定** を押します。

2 **オーディオ** をタッチします。



3 **オーディオプレイヤー切替** をタッチします。



4 使用するオーディオプレイヤーをタッチします。



- **詳細情報表示** をタッチすると、選択したポータブルオーディオの機器名称などの情報を表示することができます（308 ページ参照）。

5 **完了** をタッチします。

登録した機器を削除する

1 **設定** を押します。

2 **オーディオ** をタッチします。



Bluetooth対応機器を聞く

3 **Bluetoothオーディオ設定** をタッチします。



4 **削除** をタッチします。



● **初期状態** をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

5 削除するポータブルオーディオをタッチします。



6 **完了** をタッチします。

7 **はい** をタッチします。

設定を変更する

■ 機器名称を変更する

Bluetoothネットワーク内での本機の名称を変更することができます。

1 **設定** を押します。

2 **オーディオ** をタッチします。



3 **Bluetoothオーディオ設定** をタッチします。



4 **変更** （機器名称）をタッチします。



● **初期状態** をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

5 機器名称を入力します（29 ページ参照）。



● 半角20文字まで入力することができます。

6 **完了** をタッチします。

■ パスキーを変更する

ポータブルオーディオを本機に登録するときのパスキーを変更することができます。

1 **設定** を押します。

2 **オーディオ** をタッチします。



3 **Bluetoothオーディオ設定** をタッチします。



4 **変更** （パスキー）をタッチします。



● **初期状態** をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

5 4～8桁の数字を入力します。



● **修正** をタッチすると、1文字ずつ削除することができます。

6 **完了** をタッチします。

Bluetooth対応機器を聞く

■ 自動Bluetooth接続を設定する

初期状態では、車両のエンジンスイッチをACC、またはONにした場合、ポータブルオーディオを自動で接続するように設定されています。

自動で接続するか、しないかを選択することができます。

1 設定 を押します。

2 オーディオ をタッチします。



3 Bluetoothオーディオ設定 をタッチします。



4 する 、または しない をタッチします。



● 初期状態 をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

5 完了 をタッチします。

■ 詳細情報を表示する

使用しているポータブルオーディオの情報（機器名称、機器アドレス、接続方法）を表示、変更することができます。

1 設定 を押します。

2 オーディオ をタッチします。



3 オーディオプレイヤー切替 をタッチします。



4 現在使用しているポータブルオーディオをタッチします。



5 詳細情報表示 をタッチします。

【機器名称を変更する】

使用中のポータブルオーディオの名称を変更することができます。

1 変更 をタッチします。



2 機器名称を入力します（29 ページ参照）。



● 半角20文字、全角10文字まで入力することができます。

3 完了 をタッチします。

【接続方法を変更する】

1 車載機から接続 、または ポータブル機から接続 をタッチします。



● 車載機から接続 …本機側から接続する場合
ポータブル機から接続 …ポータブルオーディオから接続する場合

2 完了 をタッチします。

Bluetoothオーディオを止める

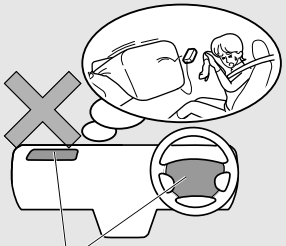
1 AV を1秒以上タッチします。

● 再度、 AV を1秒以上押すと再生が再開されます。

ポータブルオーディオを聞く

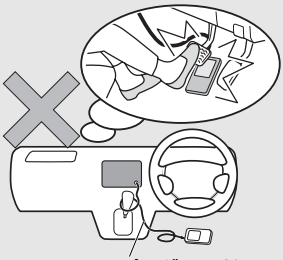
市販のポータブルオーディオを接続すると、ポータブルオーディオに収録された音楽を本機で再生することができます。ポータブルオーディオを接続する場合、「ミニプラグコード」をお買い求めください。
本機でポータブルオーディオをご使用になる場合、そのポータブルオーディオの取扱説明書をよくお読みになり、本機での使用に問題がないことをご確認のうえお使いください。

⚠ 警 告



SRSエアバッグ展開部

接続したポータブルオーディオやミニプラグコードを、SRS エアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください。SRS エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRS エアバッグが展開したときにポータブルオーディオが飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。
※：SRSエアバッグ展開場所については、お車の取扱書をご覧ください。



ミニプラグコード

ポータブルオーディオやミニプラグコードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で仮固定するなどしてください。
運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

本機に接続する・取りはずす

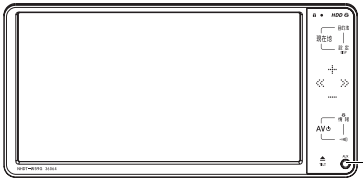
⚠ 注 意

- ディスプレイがOPEN またはTILT状態では、ミニプラグコードの抜き差しはしないでください。
- ミニプラグコードの端子に手を引っ掛けたりしないよう注意してください。
- 運転中は、ポータブルオーディオの接続・操作・取りはずしをしないでください。

チェック

- ポータブルオーディオの電源が切れていることを確認します。
- オーディオが AUX 以外になっている、またはOFFになっていることを確認します。

1 ミニプラグコードを接続、または取りはずします。



ミニプラグコード端子

アドバイス

ポータブルオーディオの電源は、ポータブルオーディオに付属されているバッテリー等を使用します。お車に装着されているシガライタソケットやアクセサリーソケットなどで充電しながら再生すると、雑音が出ることがあります。

ポータブルオーディオを再生する

1 接続したポータブルオーディオの電源を入れ、再生します。

2 AV を押します。

3 AUX をタッチします。



- ポータブルオーディオの再生音がスピーカーから出力されます。

アドバイス

- 接続された機器により出力レベルが異なりますので、音量にご注意ください。
- AUX を再生中に音量を調整した場合、AUX用の音量レベルとして記憶することができます。記憶した音量レベルは、ミニプラグコードを抜くと初期設定値に戻ります。

ポータブルオーディオを止める

1 AV を1秒以上押します。

- スピーカーからの再生音は止まりますが、ポータブルオーディオは、再生を続けます。
- 再度、AV を1秒以上押すと再生音が出力されます。

MEMO

便利機能

FM多重放送を表示する 314
放送を表示する 314
文字情報を編集する 316
電話帳を見る 318
カレンダーを見る 321
音声で操作する 322
音声操作システムについて 322
音声操作システムを操作する ... 323
音声操作システムの使用例 324
地図に周辺施設を表示する 324
自宅に帰る 325
目的地を施設で検索して設定する 325
目的地を住所で検索して設定する 327
目的地を電話番号で検索して設定する 329
目的地を履歴で検索して設定する 330
目的地を特別メモリ地点で検索して設定する 331
目的地を周辺施設で検索して設定する 332
登録した場所を検索して設定する 333
覚えておきたい場所を登録する ... 334
VICS情報を表示する 334
知りたインフォ機能を操作する ... 335
音声操作コマンド一覧 336
ナビゲーションコマンド一覧 336
オーディオコマンド一覧 345
ハンズフリー・G-BOOKコマンド一覧 346
ステアリングスイッチで操作する 347

FM多重放送を表示する

ＦＭ多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの番組は表示の切り替え方が異なります。

■ 連動情報番組

ＦＭ音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。

■ 独立情報番組

ＦＭ音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。

放送を表示する

1 情報 を押します。

2 FM多重 をタッチします。



- G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。



- 自動選局 をタッチすると、放送局を切り替えることができます。
- FM音声放送を聞いている場合、パネルスイッチでも、放送局を切り替えることができます（200 ページ参照）。

アドバイス

- 走行中は表示することができない番組もあります。また、ＦＭ多重放送局により、走行中は、すべての番組を表示することができない放送局があります。
- オーディオの電源がOFFの場合、またはAM放送（交通情報放送を含む）やFM放送の電波が遮断されたり、受信できない場合、FM多重放送を表示することはできません。
- FM　多重放送を表示している場合、FM多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り替わります。また、緊急情報を受信しているときは、自動送りできません。
- FM多重放送を表示している場合、そのFM多重放送を放送している放送局の番組の音声のみ聞くことができます（文字情報を表示しているFM多重放送局とは別のFM放送局の番組の音声を聞くことはできません。）。

■ 番組を切り替える

1 目次 をタッチします。



● 番組連動 をタッチすると、連動情報番組に切り替えることができます。

2 番組の番号をタッチします。



■ 独立情報番組のページを送る

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わりますが、ニュースや天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報が送られる独立情報番組は受信側でページを送ることが必要です。

1 ▲ 、または ▼ をタッチするか、自動送り をタッチします。



● ▲ 、▼ …文字情報のページが1ページずつ送られます。自動送り中は、自動送りが停止されます。
自動送り …文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページに戻ります。
停止 …文字情報の自動送りを停止します（自動送り中に操作することができます。）。

FM多重放送を表示する

■ 連動情報番組の文字情報を繰り返し見る

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。過去に発信された情報を見逃したときや、もう一度見たい情報は繰り返し見ることができます。

1 ▲ 、または ▼ をタッチします。



● 文字情報の自動切り替えは中断されます。**最新情報** をタッチすると、最新の文字情報が表示され、もとの状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）に戻ります。

文字情報を編集する

■ 記録する

1 文字情報を表示します（314 ページ参照）。

2 **メモ記録** をタッチします。



● 文字情報は最大20件まで記録することができます。

■ 呼び出す

1 **メモ呼出** をタッチします。



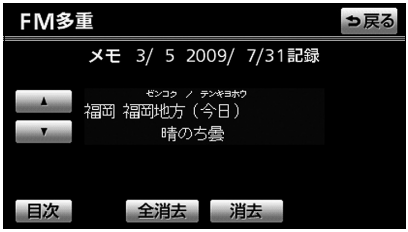
● 記録されている文字情報が新しいものから表示されます。

■ 消去する

1 **メモ呼出** をタッチします。



2 **消去** をタッチします。



● **全消去** をタッチすると、すべての文字情報が消去されます。

3 **はい** をタッチします。



電話帳を見る

■ 電話帳（交通・ナビ関連）の検索

NHDT-W59Gのみ操作することができます。

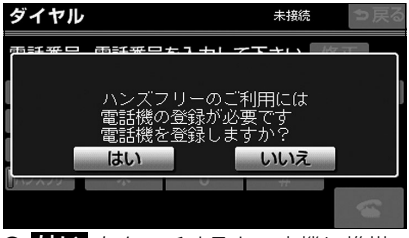
JAF（日本自動車連盟）や道路交通情報センターなどの電話番号を表示することができます。また、設定されている目的地（61 ページ参照）や登録されているメモリ地点に電話番号が入力（128 ページ参照）されている場合、その地点の電話番号を表示することができます。

1 情報 を押します。

2 電話 をタッチします。



- G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。
- 本機に携帯電話を登録していない場合、Bluetooth設定画面が表示されます。



- はい をタッチすると、本機に携帯電話を登録することができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「ハンズフリーの準備」**参照）。

3 交通・ナビ をタッチします。



4 項目をタッチします。



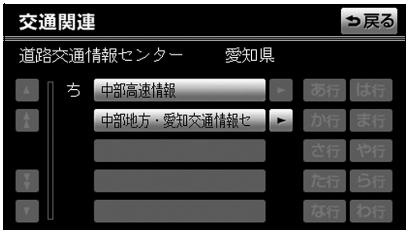
- 目的地 （1カ所のみ設定されている場合）…名称と電話番号が表示されます。

5 施設のある都道府県名をタッチします。



- 5 で メモリ地点 、または 目的地 （2カ所以上設定されている場合）をタッチした場合、地点名称をタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

6 施設名称をタッチします。



- 施設名称と電話番号が表示されます。
- をタッチすると呼び出した電話番号に電話をかけることができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「ナビから発信する」**参照）。

アドバイス

- メモリ地点に電話番号が入力されていない場合、リストは表示されますが電話番号を検索することはできません。
- 目的地に電話番号情報がない場合、タッチスイッチは表示されますが電話番号を検索することはできません。

■ 電話帳の検索

NHDT-W59のみ操作することができます。

JAF（日本自動車連盟）や道路交通情報センターなどの電話番号を表示することができます。また、設定されている目的地（61 ページ参照）や登録されているメモリ地点に電話番号が入力（128 ページ参照）されている場合、その地点の電話番号を表示することができます。

1 **情報** を押します。

2 **電話帳** をタッチします。



3 項目をタッチします。



- **目的地**（1カ所のみ設定されている場合）…名称と電話番号が表示されます。

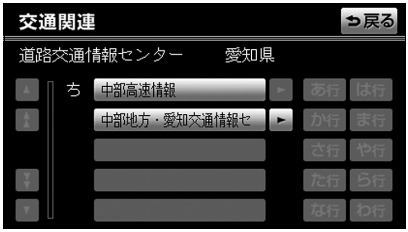
電話帳を見る

4 施設のある都道府県名をタッチします。

● **3** で **メモリ地点** 、または **目的地** （2カ所以上設定されている場合）をタッチした場合、地点名称をタッチすると、名称と電話番号が表示されます。



5 施設名称をタッチします。



● 施設名称と電話番号が表示されます。

アドバイス

- メモリ地点に電話番号が入力されていない場合、リストは表示されますが電話番号を検索することはできません。
- 目的地に電話番号情報がない場合、タッチスイッチは表示されますが電話番号を検索することはできません。

カレンダーを見る

GPSの時刻情報を利用したカレンダーを表示することができます

1 **情報** を押します。

2 **カレンダー** をタッチします。



- **G-BOOK** が選択されている場合、**情報** にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。



- **▲月** 、または **▼月** をタッチすると表示される月が切り替わります。
- **▲▲年** 、または **▼▼年** をタッチすると表示される年が切り替わります。
- 月、または年を切り替えた場合、**今月** をタッチすると、今月のカレンダーが表示されます。

アドバイス

時刻情報受信中は GPS が表示されます。

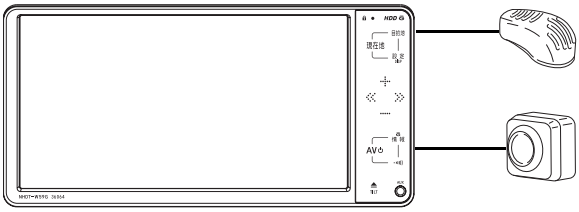
音声で操作する

音声操作システムについて

■ 音声操作システムの構成

音声操作システム※を使用すると、音声操作コマンドを発声して、ナビゲーションの操作を行うことができます。また、走行中、操作できなかった機能を使うことができます。
※NHDT-W59は、オプションの音声認識マイク＆スイッチが必要です。
音声操作コマンドは、次のいずれかの方法で確認することができます。

- 本機の画面……コマンドリスト（323 ページ参照）
- 取扱書の一覧表……音声操作コマンド一覧表（336 ページ参照）



音声入力マイク
音声入力を認識します。

音声入力スイッチ
音声操作への切り替えや解除に使用します。

■ 音声認識機能に関する制限事項

- 音声認識機能には、次のように雑音や周囲の話し声が大きいとうまく認識できないことがあります。
  - 窓を開けた状態
  - エアコンのファンの音が大きいとき
  - 路面が悪く、走行雑音が大きいとき
  - 同乗者の話し声があるとき
- 画面を切り替える音声操作コマンドは、音声認識中に画面が遷移すると、コマンドを実行できないことがあります。
- 音声認識できる施設やジャンルは地図データに依存します。地図データを更新すると内容が変更されることがあります。また、音声認識できるコマンドも地図データに依存します。スイッチの表示名称と音声操作コマンドが異なることがあります。
- 走行、表示、案内などの状況により音声認識時間が長くなることがあります。
- 音声認識動作中は、案内音声の発声やオーディオの音声が中断されます。
- 画面状態により音声認識機能が使えないことがあります。この場合、音声入力スイッチを押しても操作できません。
- メモリ地点の「名称読み」に入力した言葉が、住所や施設、コマンドなど他の音声操作コマンドと重複した場合、メモリ地点以外のコマンドが優先されます。
- 音声操作コマンドにより、実行できる画面が特定されているコマンドがあります。
- 音声認識中のマークが表示されている間に次のコマンドを話すと、その前に発声したコマンドが無効になります。

■ 音声を正しく認識するために

音声操作システムは音声操作コマンドを正しく発声しないと認識しないことがあります。

発声を正しく認識させるため、次の点に留意してください。

- 発声する前は、必ず音声入力スイッチを短く押してください。
- “ピッ”という音の後にお話しください。“ピッ”という音の前または同時に発声した場合、正しく認識されません。
- 大きな声でハッキリと発声してください。
- 声色により、認識されづらいこともあります。
- 騒音（風切り音・外部の音）などにより正しく認識されないことがあるため、発声するときは、できるだけ窓を閉めておいてください。
  また、エアコンのファンの音が大きいときも、正しく認識されないことがあります。
- 方言や言い方の違いには対応していません。必ず指定された読みで発声してください。
- 地名や施設名称などは、通称名や略称には対応していません。必ず正式名称の読みで発声してください。

音声操作システムを操作する

音声操作を開始する方法と、音声認識中の基本操作を説明します。

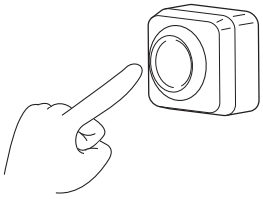
文中の表記は次のようになります。

·「○○○」…本機から出力される音声ガイド

· ＜○○○＞…本機から出力される操作音

·**「**○○○**」**…発声するコマンドなど

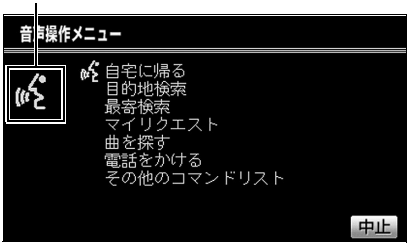
1 音声入力スイッチを押します。



● 「ピッと鳴ったらお話しください」という音声ガイドの後、＜ピッ＞と音がします。

2 操作するコマンドを発声します。

認識中マーク



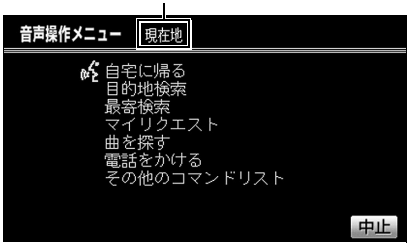
● ＜ピッ＞となった後、“認識中マーク”が表示されている間（約6秒以内）に発声します。

● コマンドを言い間違えたり、認識結果が違う場合、＜ピッ＞と音がしてから約6秒以内に**「戻る」**と発声すると、コマンドを言い直すことができます。

音声で操作する

- 検索した結果に複数の候補がある場合、**「候補○（数字）」**と発声します。
- 候補は、最大2件まで表示されます。
- ＜ピッ＞と音がしてから約6秒以内に**「中止」**と発声する、または **中止** をタッチすると、音声操作を中止することができます。

認識結果



- コマンドが認識された場合、認識結果が表示されると同時に音声ガイドが出力され、コマンドが実行されます。
- コマンドが認識されなかった場合、音声操作が中断されます。音声操作スイッチを押すと、再開することができます。
- **「その他のコマンドリスト」**と発声すると、使用可能なコマンドリストを表示することができます。「コマンドリストを表示します、コマンドを直接お話ください」と音声ガイドが出力されます。



- ▲▲ 、または ▼▼ をタッチすると、音声操作が中断されます。音声操作スイッチを押すと、再開することができます。

アドバイス

- 音声入力スイッチを押した後の音声ガイドは、異なる音声ガイドが出力されることがあります。
- 目的地を検索するときなど連続して音声操作をすることがあります。
- 音声入力スイッチを1秒以上押す、または操作可能なパネルスイッチを操作すると、音声操作を中止することができます。
- 音声ガイド出力時に音声入力スイッチを押すと、音声ガイドが途中でも次の操作をすることができます。

音声操作システムの使用例

音声操作の具体的な使い方を説明します。

文中の表記は次のようになります。

·「○○○」…本機から出力される音声ガイド

· ＜○○○＞…本機から出力される操作音

·**「○○○」**…発声するコマンドなど

ここで紹介するのは一例です。その他に様々な機能を音声で操作することができます（336 ページ参照）。

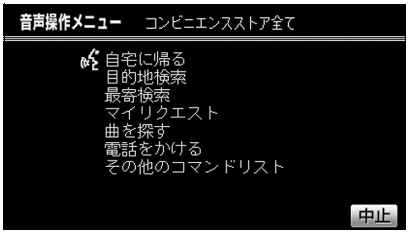
地図に周辺施設を表示する

地図に周辺施設の施設ランドマークを表示することができます。ここでは、例として「コンビニ」を表示します。

1 音声入力スイッチを押します。

- 「ピッと鳴ったらお話しください」＜ピッ＞

2 **「コンビニエンスストア全て」**と話します。



●「コンビニエンスストアの施設を表示します」

自宅に帰る

自宅を目的地に設定して、ルートを探索することができます。

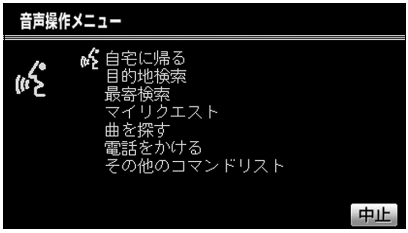
チェック

自宅が登録されていない場合、登録してから使用します（119 ページ参照）。

1 音声入力スイッチを押します。

●「ピッと鳴ったらお話しください」<ピッ>

2 **「自宅に帰る」**と話します。



●「自宅を表示します」

●「新規目的地とお話しください」<ピッ>

3 **新規目的地** をタッチ、または**「新規目的地」**と話します。



●「新規で自宅を目的地にセットします」

● すでに目的地が設定されている場合、目的地を変更することができます（327 ページ参照）。

目的地を施設で検索して設定する

施設名から地図を検索することができます。施設名で検索するときは、原則として**「都道府県名＋施設名」**※を発声します。ここでは、例として「東京都のとしまえん」を検索します。

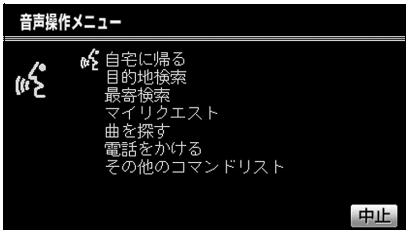
※ 都道府県名と施設名は、都道府県名、施設名の順に続けて発声しても、都道府県名だけ発声して、次の音声ガイドの後に施設名を発声するというように、分けて発声しても認識することができます。

1 音声入力スイッチを押します。

●「ピッと鳴ったらお話しください」<ピッ>

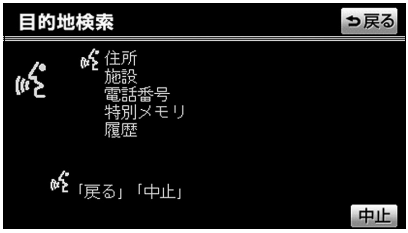
音声で操作する

2 **「目的地検索」**と話します。



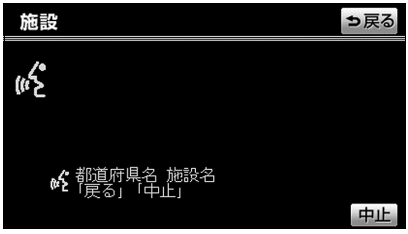
●「目的地を探します」
「検索方法をお話しください」
＜ピッ＞

3 **「施設」**と話します。



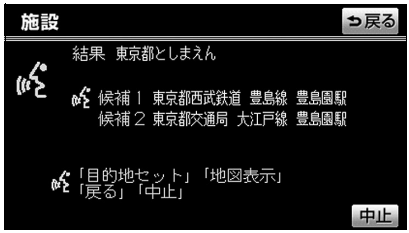
●「施設名から探します」
「都道府県名と施設名をお話しください」
＜ピッ＞

4 **「東京都 としまえん」**と話します。



●「東京都 としまえんが検索されました」
「地図表示、または目的地セットとお話しください」
＜ピッ＞

5 **「目的地セット」**と話します。



● **「地図表示」**と話した場合、地図で場所を確認して目的地に設定することができます（325 ページ**3** 参照）。

● 高速道路や橋、トンネルなどの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあり、その場合、**セット** 、**他の道路** をタッチ、または**「セット」**、**「他の道路」**と話して目的地を設定する道路の種類を選びます。

■ 施設名を入力するときのポイント

次の施設は、都道府県名がわからない場合でも、他の名称で指定することができます。この場合、続けて発声しても、分けて発声しても認識することができます。

＜販売店、レンタリース、ジェームス※＞

系列名＋店名

例）トヨタ○○ △△店

※ ジェームスの場合、系列名は「ジェームス」になります。

＜駅＞

鉄道会社名＋路線名＋駅名

例）JR 東海道新幹線 東京駅

＜高速IC・SA・PA、有料IC＞

・道路名＋施設名

例）東名高速道路 東京インター

・道路名＋路線名＋施設名

例）[首都高速] [4 号新宿線] 新宿インター※

※ [ ] 内はどちらかを省略しても認識することができます。

アドバイス

- 検索できる施設は、68 ページの方法で検索できる施設のみです。
- 現在地の都道府県の施設を認識させる場合、都道府県名を発声する必要はありません。
  また、立体ランドマークが表示される施設を認識させるときも、都道府県名を発声する必要はありません。
- 都道府県名、政令指定都市名で開始される施設名称は、施設名称のみで認識されます。
  また、施設名称の最初の名称と実際に存在する都道府県（政令指定都市）名が一致しなくても、認識されます。
  例）千葉県にある東京ディズニーランドは、「東京ディズニーランド」と発声すれば認識され、「千葉県」を発声する必要はありません。

■ 目的地が設定されているとき

すでに目的地が設定されている場合、目的地の追加や変更をすることができます。

【目的地を追加する】

1 **追加目的地** をタッチ、または**「追加目的地」**と話します。



- 設定済みの目的地に、検索した結果を新たに一番手前の目的地として追加します。

【新しく目的地を設定する】

1 **新規目的地** をタッチ、または**「新規目的地」**と話します。



- 設定済みの目的地を削除して、検索した結果を新規に目的地に設定します。

目的地を住所で検索して設定する

住所で地図を検索することができます。ここでは、例として「大阪府大阪市港区海岸通1丁目1-10」を検索します。

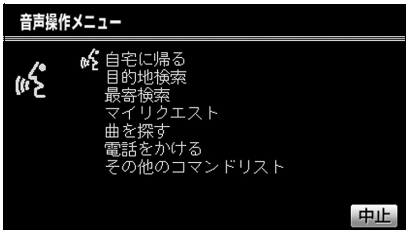
- 住所は、番地まで一度に発声しても、途中で区切って発声しても認識することができます。
- 大字、字、番地、号は、省略して発声してください。
- 「−」は「の」、または「はいふん」と発声してください。

1 音声入力スイッチを押します。

- 「ピッと鳴ったらお話しください」<ピッ>

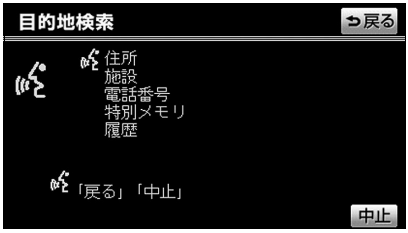
音声で操作する

2 **「目的地検索」**と話します。



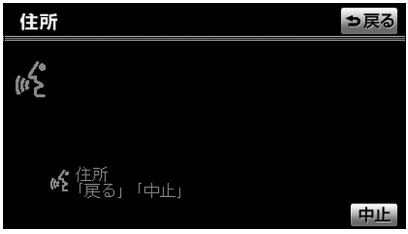
●「目的地を探します」
「検索方法をお話しください」
＜ピッ＞

3 **「住所」**と話します。



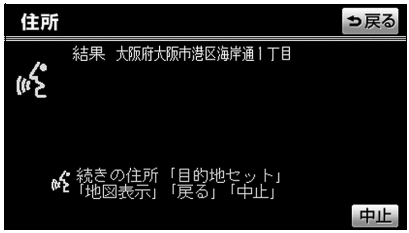
●「住所から探します」
「住所を都道府県からお話しください」
＜ピッ＞

4 **「大阪府大阪市港区海岸通１丁目」**と話します。



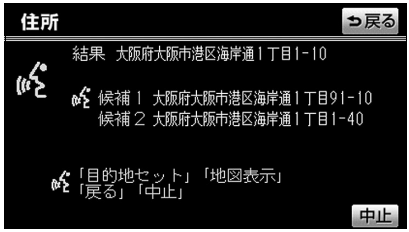
●「大阪府大阪市港区海岸通１丁目」
「続きの住所をお話しください」
＜ピッ＞

5 **「1-10」**と話します。



●「大阪府大阪市港区海岸通１丁目1ー10」
「地図表示、または目的地セットとお話しください」
＜ピッ＞

6 **「目的地セット」**と話します。



●「新規でここを目的地にセットします」

● **「地図表示」**と話した場合、地図で場所を確認して目的地に設定することができます（325 ページ **3** 参照）。

● すでに目的地が設定されている場合、目的地を変更することができます（327 ページ参照）。

● 発声を間違えた場合や、検索結果が違う場合、操作をやり直すことができます（323 ページ参照）。

目的地を電話番号で検索して設定する

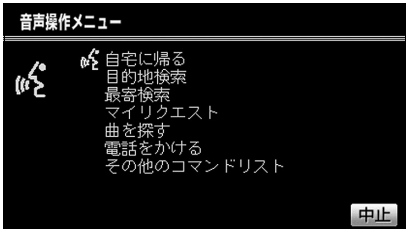
電話番号から地図を検索することができます。ここでは、例として「0123-45-6789」を検索します。

数字は一度にすべて発声しても、分けて発声しても認識されます。ただし、電話番号を分けて発声する場合、区切る位置に注意してください。

1 音声入力スイッチを押します。

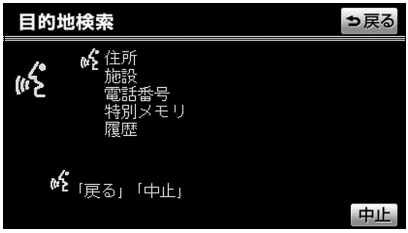
●「ピッと鳴ったらお話しください」
<ピッ>

2 **「目的地検索」**と話します。



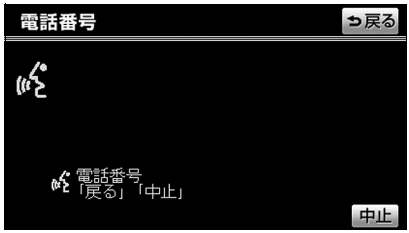
●「目的地を探します」
「検索方法をお話しください」
<ピッ>

3 **「電話番号」**と話します。



●「電話番号から探します」
「電話番号を市外局番からお話しください」
<ピッ>

4 **「0123」**と話します。



●「0123」
「続きの電話番号をお話しください」
<ピッ>

5 **「45」**と話します。

●「012345」
「続きの電話番号をお話しください」
<ピッ>

6 **「6789」**と話します。

●「0123456789」
「検索とお話しください」
<ピッ>

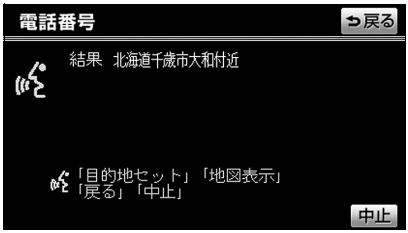
7 **「検索」**と話します。



●「該当する電話番号の施設が見つかりました」
「地図表示、または目的地セットとお話しください」
<ピッ>

音声で操作する

8 **「目的地セット」**と話します。



- 「新規でここを目的地にセットします」
- **「地図表示」**と話した場合、地図で場所を確認して目的地に設定することができます（325 ページ **3** 参照）。
- すでに目的地が設定されている場合、目的地を変更することができます（327 ページ参照）。
- 発声を間違えた場合や、検索結果が違う場合、操作をやり直すことができます（323 ページ参照）。

■ 番号を入力するときのポイント

分けて発声する場合、局番単位で区切って発声してください。また、「ー」は省略して発声してください。

例）「0123ー 45ー 6789」を発声する場合、次のように発声してください。

【一度にすべて発声するとき】

「ゼロ、イチ、ニー、サン、ヨン、ゴ、ロク、ナナ、ハチ、キュー」

【分けて発声するとき】

「ゼロ、イチ、ニー、サン」＋「ヨン、ゴ」＋「ロク、ナナ、ハチ、キュー」

市内局番は、桁読みで発声することができます。

例）「0123ー 45ー 6789」を発声する場合、次のように発声してください。

「ゼロ、イチ、ニー、サン」＋「ヨンジュウゴ」＋「ロク、ナナ、ハチ、キュー」

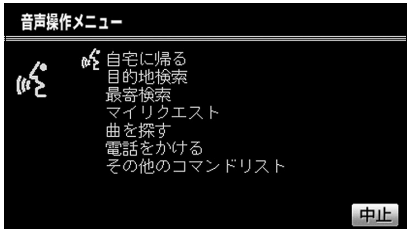
目的地を履歴で検索して設定する

以前に設定した目的地から地図を検索することができます。

1 音声入力スイッチを押します。

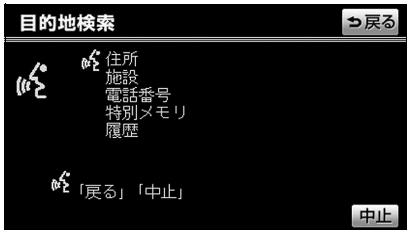
- 「ピッと鳴ったらお話しください」<ピッ>

2 **「目的地検索」**と話します。



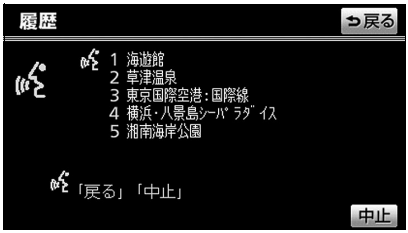
- 「目的地を探します」「検索方法をお話しください」<ピッ>

3 **「履歴」**と話します。



- 「履歴を目的地にセットできます」「履歴の番号をお話しください」<ピッ>

4 **「○（番号）」**と話します。



- 「目的地履歴○を表示します」
- 「新規目的地とお話しください」
  <ピッ>

5 **新規目的地** をタッチ、または**「新規目的地」**と話します。



- 「新規でここを目的地にセットします」
- すでに目的地が設定されている場合、目的地を変更することができます（327 ページ参照）。

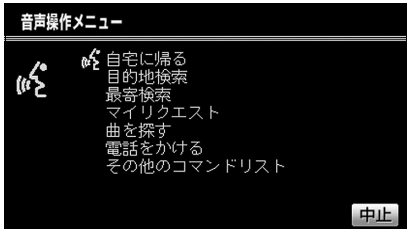
目的地を特別メモリ地点で検索して設定する

登録してある特別メモリ地点で地図を検索することができます。

1 音声入力スイッチを押します。

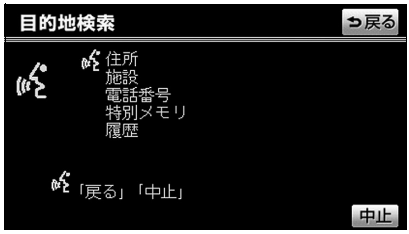
- 「ピッと鳴ったらお話しください」
  <ピッ>

2 **「目的地検索」**と話します。



- 「目的地を探します」
  「検索方法をお話しください」
  <ピッ>

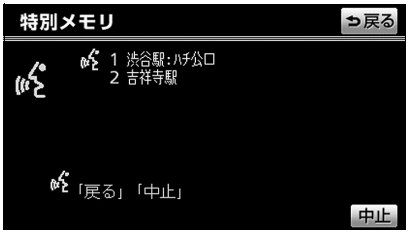
3 **「特別メモリ」**と話します。



- 「特別メモリを目的地にセットできます」
  「特別メモリの番号をお話しください」
  <ピッ>

音声で操作する

4 **「○（番号、または名称読み）」**と話します。



- 「特別メモリ○を表示します」
- 「新規目的地とお話しください」
  ＜ピッ＞

5 **新規目的地** をタッチ、または**「新規目的地」**と話します。



- 「新規で特別メモリ○を目的地にセットします」
- すでに目的地が設定されている場合、目的地を変更することができます（327 ページ参照）。

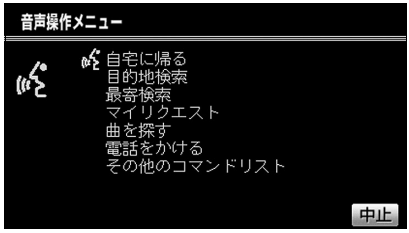
目的地を周辺施設で検索して設定する

現在地周辺にある施設を検索することができます。

1 音声入力スイッチを押します。

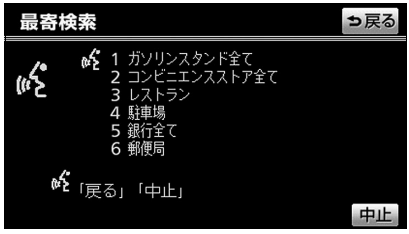
- 「ピッと鳴ったらお話しください」
  ＜ピッ＞

2 **「最寄検索」**と話します。



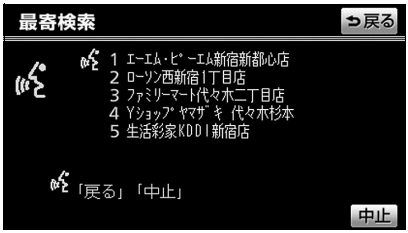
- 「最寄の施設を探します」
  「表示されているジャンル名、または番号をお話しください」
  ＜ピッ＞

3 **「○（ジャンル名、または番号）」**と話します。



- 「周辺の施設を目的地にセットできます」
  「施設の番号を選択してお話しください」
  ＜ピッ＞

4 **「○（施設の番号）」**と話します。



- 「最寄の施設○を表示します」
- 「新規目的地とお話しください」<ピッ>

5 **新規目的地** をタッチ、または**「新規目的地」**と話します。



- 「新規でここを目的地にセットします」
- すでに目的地が設定されている場合、目的地を変更することができます（327 ページ参照）。

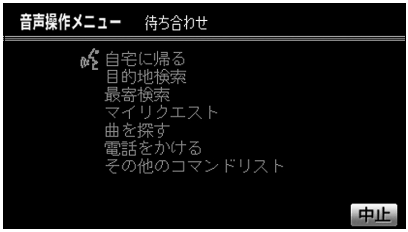
登録した場所を検索して設定する

登録してあるメモリ地点の名称読みで地図を検索することができます。ここでは、例としてメモリ地点の名称読みが「マチアワセ」の施設を検索します。

1 音声入力スイッチを押します。

- 「ピッと鳴ったらお話しください」<ピッ>

2 **「マチアワセ」**と話します。



- 「マチアワセを表示します」
- 「新規目的地とお話しください」<ピッ>

3 **新規目的地** をタッチ、または**「新規目的地」**と話します。



- 「新規でここを目的地にセットします」
- すでに目的地が設定されている場合、目的地を変更することができます（327 ページ参照）。

音声で操作する

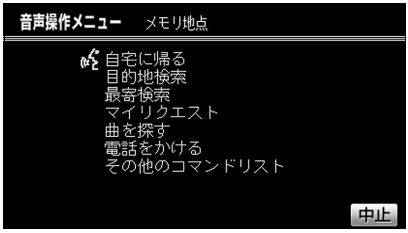
覚えておきたい場所を登録する

最後に表示していた地図の覚えておきたい場所をメモリ地点として登録することができます。

1 音声入力スイッチを押します。

- 「ピッと鳴ったらお話しください」<ピッ>

2 **「メモリ地点」**と話します。



- 「メモリ地点に登録します」「よろしければ、はいとお話しください」<ピッ>
- **「ここを登録」**、または**「地点登録」**と話してもメモリ地点に登録することができます。
- **「方向付きメモリ地点」**と話すと、方向付きメモリ地点を登録することができます。
- **「音声付きメモリ地点」**と話すと、音声付きメモリ地点を登録することができます。

3 **「はい」**と話します。



- 「登録しました」

アドバイス

- 登録されている名称読みが短すぎる場合や、他のコマンドと類似している場合、音声が認識されないことがあります。
- メモリ地点に名称読みを入力しておくと、音声操作で地図を呼び出すことができます（127 ページ参照）。

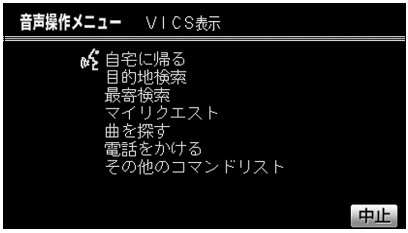
VICS情報を表示する

地図を表示させているときにVICS 情報を表示することができます。

1 音声入力スイッチを押します。

- 「ピッと鳴ったらお話しください」<ピッ>

2 **「VICS（ビックス）表示」**と話します。



- 「VICS情報を表示します」

知りたインフォ機能を操作する

GPSボイスナビゲーションのさまざまな情報を音声認識で質問して、音声で案内をさせることができます。ここでは、例として「今日の日付」を案内させます。

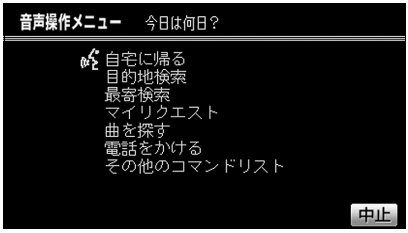
質問できる項目は、次のいずれかの方法で確認することができます。

- 本機の画面……コマンドリスト（323 ページ参照）
- 取扱書の一覧表…音声操作コマンド一覧表（336 ページ参照）

1 音声入力スイッチを押します。

- 「ピッと鳴ったらお話しください」<ピッ>

2 **「今日は何日？」**と話します。



- 「今日は○月○日　○曜日です」

音声で操作する

音声操作コマンド一覧

次の表は、その他のコマンドリストに合わせて作成しています。音声操作を使用する場合、それぞれのコマンド名称の認識語を発声してください。

コマンドの読みについて、次のように表記しています。

- ○○○／×××…○○○、×××のどちらの読み方でも認識されます。
- [○○○]…○○○は発声しなくても構いません。

ナビゲーションコマンド一覧

■ 周辺施設表示

音声操作コマンド	読み	機能
ガソリンスタンド全て	がそりんすたんどすべて	ガソリンスタンドを表示する。
コンビニエンスストア全て	こんびにえんすすとあすべて	コンビニエンスストアを表示する。
レストラン	れすとらん	レストランを表示する。
駐車場	ちゅーしゃじょー	駐車場を表示する。
銀行全て	ぎんこーすべて	銀行を表示する。
郵便局	ゆーびんきょく	郵便局を表示する。

■ 地図操作

音声操作コマンド	読み	機能
現在地	げんざいち	現在地の地図画面を呼び出す。
市街図	しがいず	表示中の地図を25mスケールの市街図に切り替える。
リアル市街図	りあるしがいず	表示中の地図をリアル市街図に切り替える。
2画面表示	にがめんひょーじ	地図を2画面表示に切り替える。
2画面表示解除	にがめんひょーじかいじょ	地図を1画面表示に切り替える。
1画面表示	いちがめんひょーじ	
2D（ツーディー）	つーでぃー	地図を2D表示に切り替える。
3D（スリーディー）	すりーでぃー	地図を3D表示に切り替える。
2D（ツーディー）ツイン	つーでぃーついん	地図をツイン表示に切り替える。
3D（スリーディー）ツイン	すりーでぃーついん	地図を3D・ツイン表示に切り替える。
ノースアップ	のーすあっぷ	表示中の地図の向きをノースアップに切り替える。
ヘディングアップ	へでぃんぐあっぷ	表示中の地図の向きをヘディングアップに切り替える。
地図向き変更	ちずむきへんこー	表示中の地図の向きを切り替える。
右画面2D（ツーディー）	みぎがめんつーでぃー	表示中の右画面地図を2D表示に切り替える。
右画面3D（スリーディー）	みぎがめんすりーでぃー	表示中の右画面地図を3D表示に切り替える。
右画面市街図	みぎがめんしがいず	表示中の右画面地図を25mスケールの市街図に切り替える。
右画面リアル市街図	みぎがめんりあるしがいず	表示中の右画面地図をリアル市街図に切り替える。
右画面ノースアップ	みぎがめんのーすあっぷ	表示中の右画面地図の向きをノースアップに切り替える。
右画面ヘディングアップ	みぎがめんへでぃんぐあっぷ	表示中の右画面地図の向きをヘディングアップに切り替える。
右画面地図向き変更	みぎがめんちずむきへんこー	表示中の右画面地図の向きを切り替える。
VICS（ビックス）道路種別表示	びっくすどーろしゅべつひょーじ	VICS表示設定の“道路種別表示”を“ON”に切り替える。
VICS（ビックス）道路種別解除	びっくすどーろしゅべつかいじょ	VICS表示設定の“道路種別表示”を“OFF”に切り替える。

音声で操作する

■ 地図縮尺操作

音声操作コマンド	読み	機能
広域	こーいき	表示中の地図を1段階広域に切り替える。
詳細	しょーさい	表示中の地図を1段階詳細に切り替える。
右画面広域	みぎがめんこーいき	表示中の右画面地図を1段階広域に切り替える。
右画面詳細	みぎがめんしょーさい	表示中の右画面地図を1段階詳細に切り替える。
○メートルスケール（○は50、100、200、400、800）	○めーとるすけーる	地図縮尺を○メートルスケールに切り替える。
○キロメートルスケール（○は1.6、3、7、13、26、50、100、200）	○きろめーとるすけーる	地図縮尺を○キロメートルスケールに切り替える。
右画面○メートルスケール（○は50、100、200、400、800）	みぎがめん○めーとるすけーる	右画面の地図縮尺を○メートルスケールに切り替える。
右画面○キロメートルスケール（○は1.6、3、7、13、26、50、100、200）	みぎがめん○きろめーとるすけーる	右画面の地図縮尺を○キロメートルスケールに切り替える。

■ ルート探索

音声操作コマンド	読み	機能
推奨ルート	すいしょーるーと	推奨ルートで探索する。
距離優先	きょりゆーせん	距離優先でルートを探索する。
有料優先	ゆーりょーゆーせん	有料道路優先でルートを探索する。
一般優先	いっぱんゆーせん	一般道路優先でルートを探索する。
別ルート	べつるーと	別ルートでルートを探索する。

■ ルート案内設定

音声操作コマンド	読み	機能
高速略図表示	こーそくりゃくず ひょーじ	高速略図を表示する。
都市高マップ表示	としこーまっぷ ひょーじ	都市高速マップ表示モードにする。
都市高マップ表示解除	としこーまっぷ ひょーじかいじょ	都市高速マップ表示モードを解除する。
ターンリスト	たーんりすと	ターンリストを表示する。
全ルート図	ぜんるーとず	全ルート図を表示する。

■ 目的地設定

音声操作コマンド	読み	機能
目的地○（○は１～５）	もくてきち○	１～５番目に設定されている目的地を表示する。
次の目的地	つぎのもくてきち	次の目的地を表示する。
最終目的地	さいしゅー もくてきち	最終目的地を表示する。
次の目的地削除	つぎのもくてきち さくじょ	次の目的地を削除する。
最終目的地削除	さいしゅーもくてきち さくじょ	最終目的地を削除する。
全ての目的地削除	すべてのもくてきち さくじょ	すべての目的地を削除する。

■ 案内中止・再開

音声操作コマンド	読み	機能
案内中止	あんないちゅーし	ルート案内を中止する。
案内再開	あんないさいかい	ルート案内を再開する。

音声で操作する

■ 地点登録

音声操作コマンド	読み	機能
方向付き メモリ地点	ほーこーつき めもりちてん	現在地画面の中心位置に現在地進行方向に合わせ、方向付きメモリ地点を登録する。
音声付き メモリ地点	おんせーつき めもりちてん	地図画面の中心位置に、音声付きメモリ地点を登録する。
地点登録	ちてんとーろく	地図画面の中心位置にメモリ地点を登録する。
メモリ地点	めもりちてん	
ここを登録	ここをとーろく	

■ 音声操作

音声操作コマンド	読み	機能
ナビ音量アップ	なびおんりょーあっぷ	ナビゲーションのナビ音量設定を１段階上げる。
ナビ音量ダウン	なびおんりょーだうん	ナビゲーションのナビ音量設定を１段階下げる。
案内音声	あんないおんせー	案内音声を出力する。

■ VICS設定

音声操作コマンド	読み	機能
VICS（ビックス）表示	びっくすひょーじ	地図上にVICSレベル３情報を表示するよう設定を切り替える。
VICS（ビックス）表示消去	びっくすひょーじ しょーきょ	地図上に表示しているVICSレベル３情報を消去する。
VICS（ビックス）全て表示	びっくすすべて ひょーじ	地図上にVICSレベル３情報を全道路に表示するよう設定を切り替える。
VICS（ビックス）高速道表示	びっくすこーそくどー ひょーじ	地図上にVICSレベル３情報を高速道のみ表示するよう設定を切り替える。
VICS（ビックス）一般道表示	びっくすいっぱんどー ひょーじ	地図上にVICSレベル３情報を一般道のみ表示するよう設定を切り替える。

音声操作コマンド	読み	機能
割込情報	わりこみじょーほー	最新の割り込み図形表示画面に切り替える。
ビーコン文字情報/解除※	びーこんもじ じょーほー	VICSの割込設定の“文字情報自動割込”を“する”に切り替える。
	びーこんもじ じょーほーかいじょ	VICSの割込設定の“文字情報自動割込”を“しない”に切り替える。
ビーコン図形情報/解除※	びーこんずけー じょーほー	VICSの割込設定の“図形情報自動割込”を“する”に切り替える。
	びーこんずけー じょーほーかいじょ	VICSの割込設定の“図形情報自動割込”を“しない”に切り替える。
注意警戒情報/解除※	ちゅーいけーかい じょーほー	VICSの割込設定の“注意警戒情報自動割込”を“する”に切り替える。
	ちゅーいけーかい じょーほーかいじょ	VICSの割込設定の“注意警戒情報自動割込”を“しない”に切り替える。
FM文字	えふえむもじ	VICS FM文字情報表示画面に切り替える。
FM図形	えふえむずけー	VICS FM図形情報表示画面に切り替える。
渋滞考慮探索/解除	じゅーたいこーりょたんさく	ナビ詳細設定の“渋滞考慮探索”を“する”に切り替える。
	じゅーたいこーりょたんさくかいじょ	ナビ詳細設定の“渋滞考慮探索”を“しない”に切り替える。
右画面VICS（ビックス）表示/消去	みぎがめんびっくすひょーじ	右画面地図上にVICSレベル3情報を表示するよう設定を切り替える。
	みぎがめんびっくすひょーじしょーきょ	右画面地図上に表示しているVICSレベル3情報を消去する。
VICS（ビックス）渋滞混雑表示/解除	びっくすじゅーたいこんざつひょーじ	VICS表示設定の“渋滞・混雑表示”を“ON”に切り替える。
	びっくすじゅーたいこんざつひょーじかいじょ	VICS表示設定の“渋滞・混雑表示”を“OFF”に切り替える。
VICS（ビックス）空き道表示/解除	びっくすあきみちひょーじ	VICS表示設定の“空き道表示”を“ON”に切り替える。
	びっくすあきみちひょーじかいじょ	VICS表示設定の“空き道表示”を“OFF”に切り替える。

※　オプションのVICS ビーコンユニットを接続している場合

音声で操作する

音声操作コマンド	読み	機能
VICS（ビックス）規制情報表示/解除	びっくすきせー じょーほーひょーじ	VICS表示設定の“規制情報表示”を“ON”に切り替える。
	びっくすきせー じょーほーひょーじ かいじょ	VICS表示設定の“規制情報表示”を“OFF”に切り替える。
VICS（ビックス）駐車場表示/解除	びっくすちゅーしゃ じょーひょーじ	VICS表示設定の“駐車場表示”を“ON”に切り替える。
	びっくすちゅーしゃ じょーひょーじ かいじょ	VICS表示設定の“駐車場表示”を“OFF”に切り替える。

アドバイス

VICSに関するコマンドは、VICS情報が受信できない場合や、受信しても情報がない場合、コマンドを発声しても表示できません。

■ 施設表示

音声操作コマンド	読み	機能
施設表示消去	しせつひょーじしょーきょ	地図画面上の周辺施設表示を消去する。
右画面施設表示	みぎがめんしせつ ひょーじ	表示中の右画面地図上に周辺施設を表示する。
右画面施設表示消去	みぎがめんしせつ ひょーじしょーきょ	表示中の右画面地図上の周辺施設表示を消去する。

■ 知りたインフォ

音声操作コマンド	読み	機能
今日は何日？	きょーわなんにち	今日の日付を音声で案内する。
今日は何曜日？	きょーわなんよーび	
今日は何の日？	きょーわなんのひ	地図データベースに登録されている今日の記念日を音声で案内する。
今走っている道路は？	いまはしっている どーろわ	現在走っている道路名を音声で案内する。
どっち向いているの？	どっちむいているの	現在走っている方向を音声で案内する。
あとどれくらい？	あとどれくらい	現在地から最終目的地までの残距離と到着予想残り時間を音声で案内する。
あと何キロ？	あとなんきろ	現在地から最終目的地までの残距離を音声で案内する。
あと何分？	あとなんぷん	現在地から最終目的地までの到着予想残り時間を音声で案内する。
あと何時間？	あとなんじかん	
何時に着くの？	なんじにつくの	最終目的地の到着予想時刻を音声で案内する。
次の目的地まであと どれくらい？	つぎのもくてきちまで あとどれくらい	現在地から次の目的地までの残距離と到着予想残り時間を音声で案内する。
次の目的地まであと 何キロ？	つぎのもくてきちまで あとなんきろ	現在地から次の目的地までの残距離を音声で案内する。
次の目的地まであと 何分？	つぎのもくてきち まであとなんぷん	現在地から次の目的地までの到着予想残り時間を音声で案内する。
次の目的地まであと 何時間？	つぎのもくてきちまで あとなんじかん	
次の目的地に 何時に着くの？	つぎのもくてきちに なんじにつくの	次の目的地の到着予想時刻を音声で案内する。
どこから乗るの？	どこからのるの	現在地が高速道路以外のときに、目的地までのルート上にある次に乗る高速道路のICまでの到着予想残り時間と残距離を音声で案内する。
どこのインター チェンジから乗るの？	どこのいんたー ちぇんじからのるの	

音声で操作する

音声操作コマンド	読み	機能
どこで降りるの？	どこでおりるの	目的地までのルート上にある次に降りる高速道路のICまでの到着予想残り時間と残距離を音声で案内する。
どこのインターチェンジで降りるの？	どこのいんたーちぇんじでおりるの	
この先の渋滞情報は？	このさきのじゅーたいじょーほーわ	現在地から目的地までのルート上の渋滞・規制情報を音声で案内する。
この先の規制情報は？	このさきのきせいじょーほーわ	
次に通る施設は？	つぎにとおるしせつわ	現在地から目的地までのルート上にある、次に経由するSA/PA/ICまでの残距離を、次々に音声で案内する。
次のサービスエリアは？	つぎのさーびすえりあわ	現在地から目的地までのルート上にある、次に経由するSA/PAまでの残距離を、次々に音声で案内する。
次のパーキングエリアは？	つぎのぱーきんぐえりあわ	

アドバイス

ルート情報に関するコマンドは、ルートからはずれた場合、認識されないことがあります。

オーディオコマンド一覧

■ オーディオ切り替え

音声操作コマンド	読み	機能
ワンセグ/TV（テレビ）	わんせぐ／てれび	ワンセグ(地上デジタルTV放送)を視聴する
ビデオ	びでお	VTRを視聴する
ラジオ	らじお／れでぃお	ラジオを聞く
AM（エイエム）ラジオ	えーえむ［らじお／れでぃお］	AMラジオを聞く
FM（エフエム）ラジオ	えふえむ［らじお／れでぃお］	FMラジオを聞く
交通情報	こーつーじょーほー（おん／おふ）	交通情報を聞く／止める
DISC（ディスク） CD（シーディー） DVD（ディーブイディー）	しー（でー／でぃー）／でぃすく	CDを聞く
	（でー／でぃー）（ぶい／びー） （でー／でぃー）／でぃすく	DVDを見る
SD（エスディー）オーディオ	えす（でー／でぃー）［おー（で／でぃ）お］	SDメモリーカードの音楽を聞く
HDD（ハードディスク）オーディオ	えっちでぃーでぃー［おーでぃお］／はーどでぃすく［おーでぃお］／さうんどらいぶらり	録音した音楽を聞く
曲を探す	きょくをさがす	アーティスト名と曲名を発声して録音されている曲を探す
オーディオ	おーでぃお（おん／おふ）	オーディオの電源を入れる／切る
AUX（エーユーエックス）	えーゆーえっくす/ぽーたぶる/みにじゃっく	ポータブルオーディオの音楽を聞く
Bluetoothオーディオ	ぶるーとぅーすおーでぃお	Bluetoothオーディオを聞く

音声で操作する

■ 放送局・チャンネル切り替え

オーディオがラジオ、ワンセグ（地上デジタルTV放送）を受信している場合、操作することができます。

音声操作コマンド	読み	機能
放送局名	○○○（放送局名）※	放送局・チャンネルを切り替える

※各放送局名は、認識できる放送局（478 ページ参照）を発声します。

■ 選曲

オーディオがCD、MP3/WMA、DVD、SDメモリーカード、HDDオーディオを再生している場合、操作することができます。

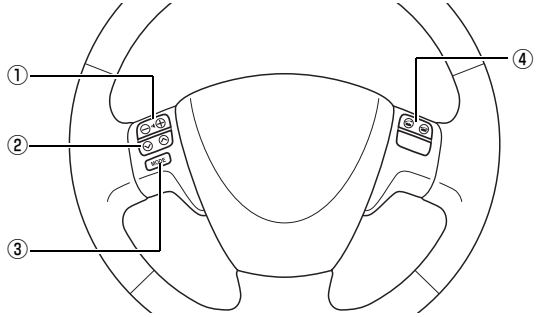
音声操作コマンド	読み	機能
前の曲／チャプター	［ひとつ］まえの（きょく/ちゃぷたー）/いっきょくまえ	前の曲／チャプターに切り替える
トラック／チャプターアップ	（とらっく/ちゃぷたー）あっぷ/つぎの（とらっく/ちゃぷたー）	次の曲／チャプターに切り替える
トラック／チャプターダウン	（とらっく/ちゃぷたー）（だうん/だう/だん）/あたまだし	現在の曲／チャプターに切り替える（頭出し）

ハンズフリー・G-BOOKコマンド一覧

ハンズフリー・G-BOOKも音声で操作することができます（**「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「ハンズフリー・G-BOOKの操作」**参照）。

ステアリングスイッチで操作する

ステアリングスイッチ装着車は、手元にあるステアリングスイッチで各オーディオの主要操作をすることができます。



スイッチ	名称	機能	ページ
①	音量調整スイッチ	押すごとに1ステップずつ音量が変わります。 押し続けると音量が連続して変わります。	198
②	選局/選曲スイッチ	CD、MP3/WMA、SDメモリーカード、HDDオーディオ、Bluetoothオーディオを再生している場合 押すと、次の曲や再生中の曲の頭（繰り返し押すと前の曲）に切り替わります。	205、211、243、265、303
		DVDを再生している場合 押すと、次のチャプターや再生中のチャプターの頭（繰り返し押すと前のチャプター）に切り替わります。	217、232
		ラジオを受信している場合 押すと、プリセットスイッチに記憶されている放送局が順番に呼び出されます。“ピッ”と音がするまで押すと、受信中の周波数に一番近い放送局が自動で選局されます。	200
		ワンセグ（地上デジタルTV放送）を受信している場合 押すと、プリセットスイッチに記憶されているチャンネルが順番に呼び出されます。	247
③	オーディオ切り替えスイッチ	オーディオの電源がOFFの場合、押すと、オーディオの電源がONになります。 “ピッ”と音がするまで押すと、オーディオの電源がOFFになります。	198
		オーディオの電源がONの場合、押すごとに、次の順に切り替わります。 FM→CD/DVD※1→HDD※1→ワンセグ（TV※2）→BT※1→AUX※1→SD※1→VTR※1→AM	198
④	オフフック／オンフックスイッチ	押すと、通話を開始／終了することができます。	「ハンズフリー／G-BOOKの操作」-「ステアリングスイッチについて」

※1 再生または視聴できない場合、切り替わりません。

※2 オプションの地上デジタルTVチューナーを接続している場合、地上デジタルTV 放送が受信可能なとき、TVに切り替わります。

MEMO

カスタマイズ機能

スイッチ操作音を設定する ... 350

オーディオ画面を継続して表示する 351

画面のアクセントカラーを切り替える 352

セキュリティを設定する 353

- セキュリティを作動させる 353
- セキュリティのロックを解除する 355
- 作動インジケータを点滅させる 355
- セキュリティを停止する 356

車のメンテナンスを設定する 357

- メンテナンスの設定をする 358
- メンテナンス時期を案内する ... 359
- メンテナンス時期を更新する ... 360
- メンテナンスの設定を消去する 362
- メンテナンスする店を設定する 363
- メンテナンスする店を消去する 365

オープニング画面を選択する 366

個人情報をもとに戻す 367

オーディオの音質を調整する 369

- イコライザカーブを変更する 369
- 走行時の音量を補正する（ASL） 370
- 音量のバランスを調整する 370
- ポジションに合わせた音場に設定する 371

スイッチ操作音を設定する

パネルスイッチを押したときや、タッチスイッチをタッチしたときの“ピッ”という操作音を設定することができます。

1 **設定** を押します。

2 **共通設定** をタッチします。



3 **1** 、**2** 、**3** 、**4** 、**OFF** のいずれかをタッチします。



4 **完了** をタッチします。

オーディオ画面を継続して表示する

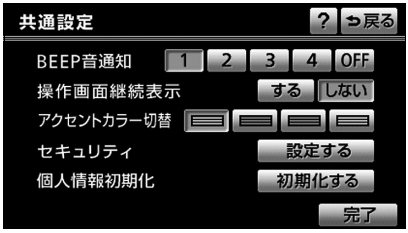
オーディオ操作画面を表示して20秒経過した場合、オーディオ操作画面を継続して表示するか、もとの画面に戻すかを設定することができます。

1 **設定** を押します。

2 **共通設定** をタッチします。



3 **する** 、または **しない** をタッチします。

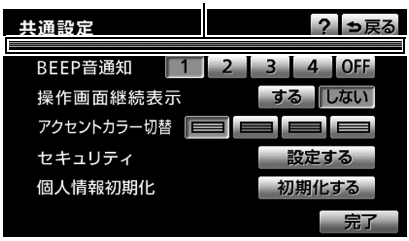


4 **完了** をタッチします。

画面のアクセントカラーを切り替える

情報画面や設定画面、オーディオ操作画面で表示されるアクセントカラーやタッチスイッチの色を切り替えることができます。

アクセントカラー



1 **設定** を押します。

2 **共通設定** をタッチします。



3 アクセントカラーをタッチします。

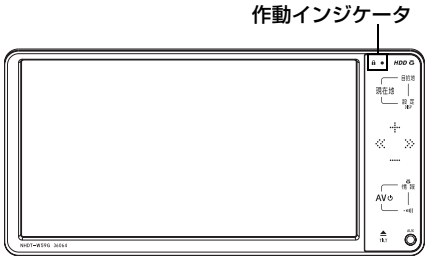


4 **完了** をタッチします。

セキュリティを設定する

セキュリティ機能を作動させると、車両のバッテリーターミナルをはずした場合、本機を操作することができません。セキュリティの作動中は、作動インジケータを点灯させて、盗難を抑止することができます。

また、表示されるシリアルナンバーを控えておくと、盗難などにあった場合、本機と所有者を確認することができます。



セキュリティを作動させる

パスワードのヒントとパスワードを登録すると、セキュリティを作動させることができます。

チェック

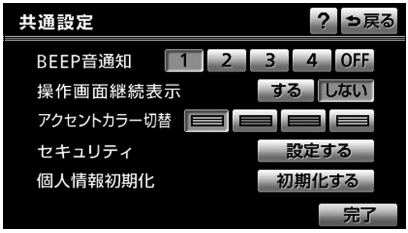
- パスワードのヒントとパスワードは、全角と半角、大文字と小文字を区別します。
- 登録したパスワードは忘れないよう控えておいてください。ロックを解除するときに必要です。

1 **設定** を押します。

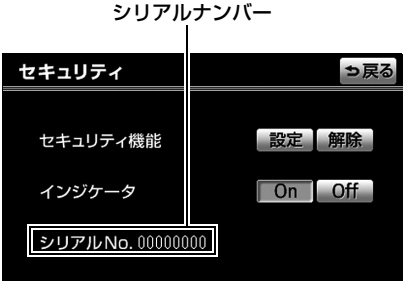
2 **共通設定** をタッチします。



3 **設定する** をタッチします。



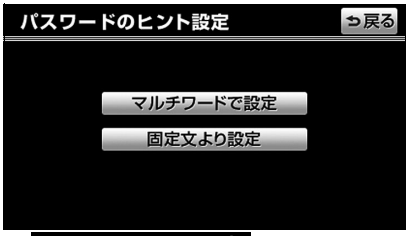
4 **設定** をタッチします。



- パスワードを登録している場合、**設定** をタッチした後、**はい** をタッチするとパスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力すると、新しいパスワードを登録することができます。
- シリアルナンバーが表示されます。盗難などにあったとき、本機と所有者を確認することができます。

セキュリティを設定する

5 マルチワードで設定 、または 固定文より設定 をタッチします。

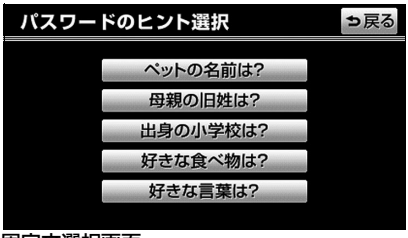


- マルチワードで設定…マルチワード入力画面が表示されます。パスワードのヒントを任意に入力することができます。
  固定文より設定…固定文選択画面が表示されます。パスワードのヒントを5つの中から選ぶことができます。

6 パスワードのヒントを登録します。



マルチワード入力画面



固定文選択画面

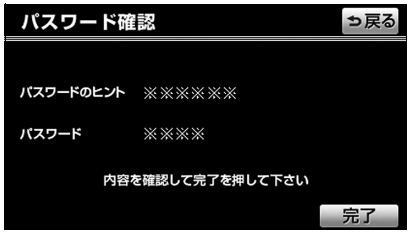
- 5 で マルチワードで設定 をタッチした場合、パスワードのヒントを入力します（29 ページ参照）。パスワードのヒントは半角24文字、全角12文字まで入力することができます。
- 5 で 固定文より選択 をタッチした場合、ヒントをタッチします。

7 パスワードを入力します（29 ページ参照）。



- パスワードは半角24文字、全角12文字まで入力することができます。

8 完了 をタッチします。



セキュリティのロックを解除する

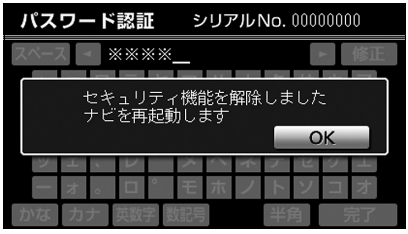
車両のバッテリーターミナルをはずして本機が操作できなくなった場合、登録したパスワードを入力すると、操作できるようになります。

1 パスワードを入力します（29 ページ参照）。



● シリアルナンバーが表示されます。盗難などにあったとき、本機と所有者を確認することができます。

2 **OK** をタッチします。



アドバイス

パスワードを忘れた場合、販売店にご相談ください。

作動インジケータを点滅させる

エンジンスイッチをOFF(LOCK)にした場合、作動インジケータを点滅させることができます。

チェック

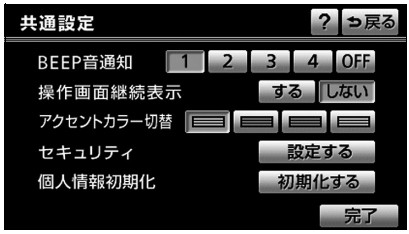
作動インジケータを点滅させる前に、セキュリティを作動します（353 ページ参照）。

1 **設定** を押します。

2 **共通設定** をタッチします。

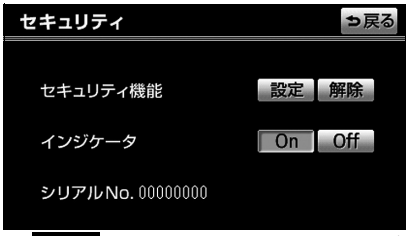


3 **設定する** をタッチします。



セキュリティを設定する

4 On をタッチします。



● Off をタッチすると、作動インジケータは点滅しません。

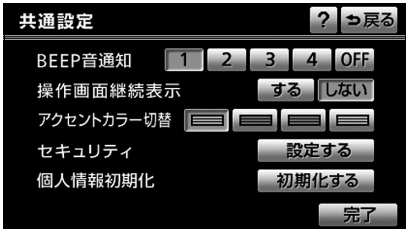
セキュリティを停止する

1 設定 を押します。

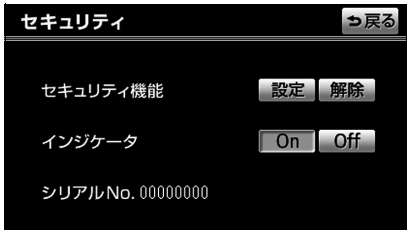
2 共通設定 をタッチします。



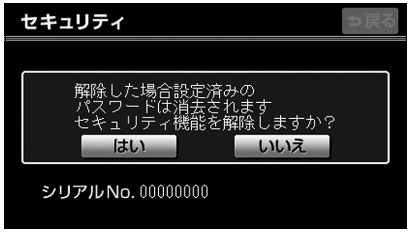
3 設定する をタッチします。



4 解除 をタッチします。



5 はい をタッチします。



6 パスワードを入力します（29 ページ参照）。



車のメンテナンスを設定する

車のオイルや消耗部品の交換、各種点検の時期を登録すると、時期が来たときにメッセージを表示することができます。設定できるメンテナンス項目は次の通りです。
メンテナンス内容および時期の設定は、お買い上げいただきました販売店へご相談ください。

スイッチ	内容	スイッチ	内容
	エンジンオイル交換		Vベルト交換
	オイルフィルター交換		冷却水交換
	タイヤローテイション （タイヤ位置交換）		ブレーキフルード交換
	タイヤ交換		ＡＴＦ（オートマチックトランスミッションフルード）交換
	エアクリーナー交換		任意入力項目 （その他の項目を５つまで設定することができます。）
	ブレーキパッド交換		

アドバイス

- 設定状況により、メンテナンス項目のスイッチの色が変わります。
  - 黒色…未設定
  - 青色…設定済み
  - 橙色…メンテナンス時期
- お知らせするメンテナンス時期は、事前に走行距離や年月日をもとに設定します。お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が発生することがあります。
- メンテナンス機能で計測される走行距離と実際の走行距離で誤差が発生することがあります。

車のメンテナンスを設定する

メンテナンスの設定をする

メンテナンスの案内をさせる項目と時期を設定することができます。

1 設定 を押します。

2 メンテナンス をタッチします。



3 項目設定 をタッチします。



4 任意入力 をタッチします。



● あらかじめ登録されている項目（エンジンオイル交換など）をタッチすると、**7** の画面が表示されます。

● 設定されている項目をタッチすると、設定内容を変更することができます。

5 マークをタッチします。



6 メンテナンス項目の名称を入力します（29 ページ参照）。



7 お知らせ日 、または お知らせ距離 をタッチします。



● マーク をタッチすると、マークを変更することができます（任意入力 に項目を設定している場合のみ）。

● 修正 をタッチすると、メンテナンス項目の名称を変更することができます（任意入力 に項目を設定している場合のみ）。

8 距離、または日付を入力します。



距離入力画面

- 修正 をタッチすると、1文字消去することができます。



日付入力画面

- 修正 をタッチすると、1文字消去することができます。
- 年 、月 、日 をタッチすると、入力した文字が確定されます。

9 完了 をタッチします。

10 設定完了 をタッチします。

- お知らせ日 と お知らせ距離 は同時に設定することができます。

アドバイス

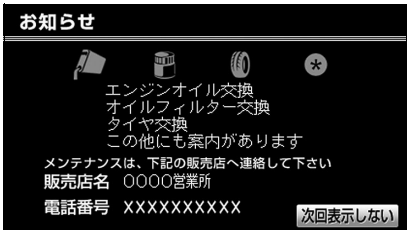
設定したメンテナンス項目は、自動通知を設定すると案内させることができます（360 ページ参照）。

メンテナンス時期を案内する

メンテナンスの自動通知を設定すると、設定した時期や距離に達した場合、メンテナンス項目を案内させることができます。

■ メンテナンス時期の案内について

設定した時期や距離に達した場合、ナビゲーションを起動したときにメンテナンス項目が4つまで案内されます。



- 5つ以上の項目がある場合、* が表示されます。その場合、メンテナンス項目のスイッチの色でメンテナンス時期を確認することができます（358 ページ参照）。
- 次回表示しない をタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときに案内が表示されません。

アドバイス

- 販売店を設定している場合、販売店名と電話番号が表示されます（363 ページ参照）。
- 音声は、初回の案内のみ出力されます。

車のメンテナンスを設定する

■ メンテナンス時期の自動通知を設定する

1 **設定** を押します。

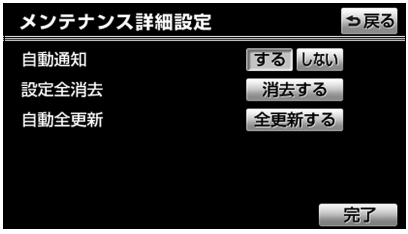
2 **メンテナンス** をタッチします。



3 **メンテナンス詳細設定** をタッチします。



4 **する** をタッチします。



5 **完了** をタッチします。

メンテナンス時期を更新する

設定したメンテナンスの時期を更新することができます。設定した距離はリセットされ、日付は自動的に新しい日付に変更されます。

■ 項目ごとに更新する

1 **設定** を押します。

2 **メンテナンス** をタッチします。



3 **項目設定** をタッチします。



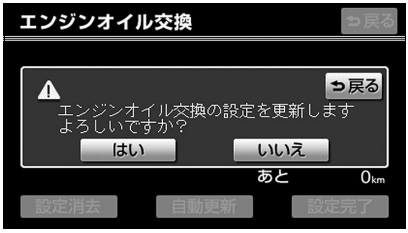
4 項目をタッチします。



5 **自動更新** をタッチします。



6 **はい** をタッチします。



7 **設定完了** をタッチします。

■ 全ての項目を更新する

1 **設定** を押します。

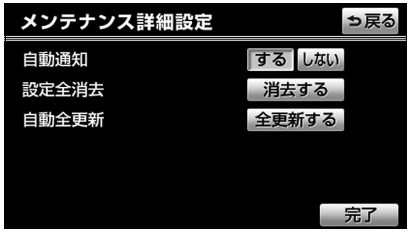
2 **メンテナンス** をタッチします。



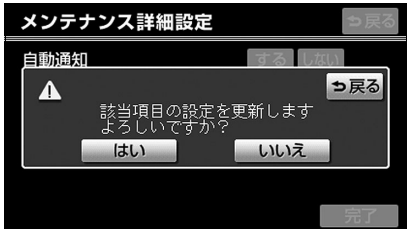
3 **メンテナンス詳細設定** をタッチします。



4 **全更新する** をタッチします。



5 **はい** をタッチします。



6 **完了** をタッチします。

車のメンテナンスを設定する

メンテナンスの設定を消去する

設定したメンテナンスの項目や時期を消去することができます。

■ 項目ごとに消去する

1 設定 を押します。

2 メンテナンス をタッチします。



3 項目設定 をタッチします。



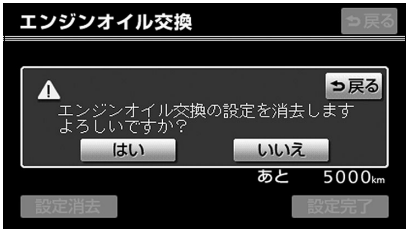
4 項目をタッチします。



5 設定消去 をタッチします。



6 はい をタッチします。



■ 全ての項目を消去する

1 設定 を押します。

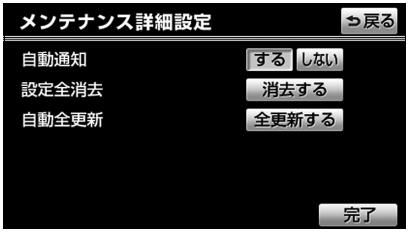
2 メンテナンス をタッチします。



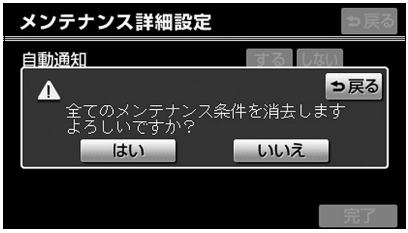
3 **メンテナンス詳細設定** をタッチします。



4 **消去する** をタッチします。



5 **はい** をタッチします。



6 **完了** をタッチします。

メンテナンスする店を設定する

メンテナンスする店を設定すると、メンテナンス時期が案内される場合、店の名称や電話番号が同時に表示されます。

1 **設定** を押します。

2 **メンテナンス** をタッチします。



3 **販売店設定** をタッチします。



車のメンテナンスを設定する

4 販売店の地図を呼び出します。



- **現在地周辺** …現在地周辺の地図が表示されます。
  目的地履歴 …75 ページ参照。
  名称 …64 ページ参照。
  住所 …67 ページ参照。
  施設 …68 ページ参照。
  電話番号 …69 ページ参照。
  ジャンル …71 ページ参照。
  郵便番号 …73 ページ参照。
  先程の地図 …最後に表示していた地図が表示されます。
  マップコード …73 ページ参照。
  特別メモリ周辺 …120 ページ参照。

5 **セット** をタッチします。



- をタッチすると、地図を動かすことができます。

6 **完了** をタッチします。



- **販売店名** をタッチすると、販売店の名称を修正することができます（126 ページ参照）。
- **位置** をタッチすると、販売店の位置を修正することができます（127 ページ参照）。
- **電話番号** をタッチすると、電話番号を修正することができます（128 ページ参照）。
- **販売店の消去** をタッチすると、販売店を消去することができます（365 ページ参照）。
- **販売店に行く** をタッチすると、販売店の地図を表示することができます。

アドバイス

施設 をタッチしてトヨタ販売店から地図を呼び出した場合、動かさずに **セット** をタッチすると、販売店名や電話番号が自動的に入力されます。

メンテナンスする店を消去する

1 **設定** を押します。

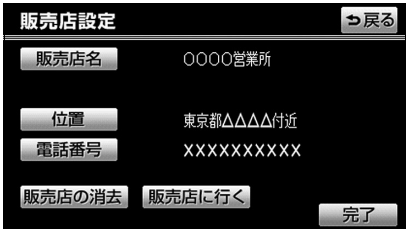
2 **メンテナンス** をタッチします。



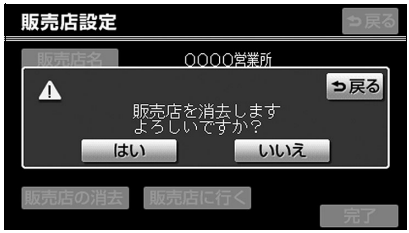
3 **販売店設定** をタッチします。



4 **販売店の消去** をタッチします。



5 **はい** をタッチします。



オープニング画面を選択する

本機の電源を入れたときに表示される画面をお好みに合わせて切り替えることができます。

1 設定 を押します。

2 画像設定 をタッチします。



3 オープニング画画変更 をタッチします。



4 1 、2 、3 のいずれかをタッチします。



5 完了 をタッチします。

個人情報をもとに戻す

登録した情報を消去し、初期状態に戻すことができます。

■ 初期化される項目について

項目	初期化される情報
走行軌跡	保存した走行軌跡の履歴
目的地履歴	目的地を設定したときに自動で記憶される地点
メモリ地点	登録したメモリ地点
	登録した迂回メモリ地点
ユーザーカスタマイズ	ユーザーカスタマイズの設定
メンテナンス	メンテナンス各種設定、自動通知の設定
	販売店の設定
ラジオ	プリセットスイッチに記憶した放送局
HDDオーディオ	録音している音楽、プレイリスト
	更新したGracenoteメディアデータベース
	Gracenoteメディアデータベースバージョン情報
ワンセグ（地上デジタルTV放送）	プリセットスイッチに記憶したチャンネル
Bluetoothオーディオ※1	Bluetoothオーディオの登録情報
画像データ	オープニング画面の設定
ハンズフリー※1	登録した電話帳データ
	発信履歴および着信履歴
	登録したワンタッチダイヤル
	登録したBluetooth電話機の情報
	ロックNo.の設定
	ハンズフリー関連の設定、編集項目
G-BOOK※1	登録したブックマーク
	閲覧履歴
	Myリクエストのメニュー
	G-SOUND楽曲のライセンス
	G-BOOK関連の設定、編集項目※2
ソフトウェアキーボード	入力履歴
	追加した単語
	編集した定型文
	ソフトウェアキーボード関連の設定、編集項目

※1 NHDT-W59Gのみ

※2 プライバシー設定は初期化されません。

個人情報をもとに戻す

■ 個人情報を初期化する

チェック

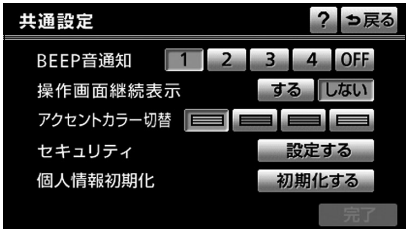
一度初期化されたデータはもとに戻せません。十分注意して初期化してください。

1 **設定** を押します。

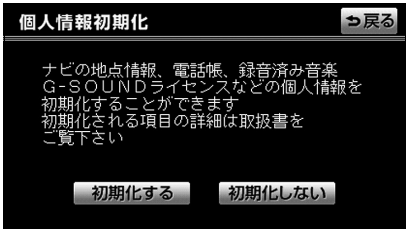
2 **共通設定** をタッチします。



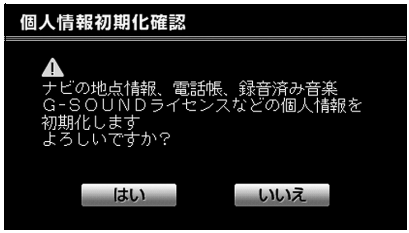
3 **初期化する** をタッチします。



4 **初期化する** をタッチします。



5 **はい** をタッチします。



アドバイス

初期化が完了するまでパネルスイッチは操作できません。

オーディオの音質を調整する

イコライザや音量バランスなどを調整することにより、お好みの音響空間を創り出すことができます。

イコライザカーブを変更する

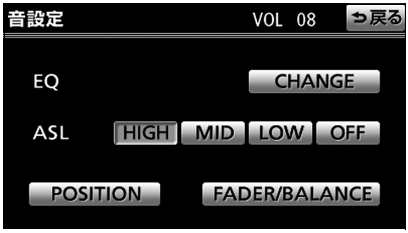
あらかじめ設定されているイコライザカーブを調整したり、お好みのイコライザカーブを作成することもできます。

1 AV を押します。

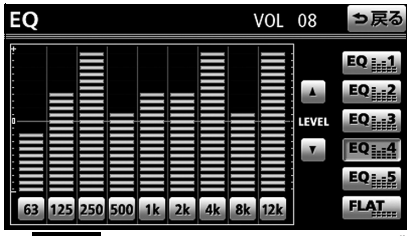
2 音設定 をタッチします。



3 CHANGE にタッチします。



4 EQ1 、EQ2 、EQ3 、EQ4 、EQ5 のいずれかにタッチします。



- EQ1 …POPSに効果のあるカーブ
  EQ2 …ROCKに効果のあるカーブ
  EQ3 …JAZZに効果のあるカーブ
  EQ4 …VOCALに効果のあるカーブ
  EQ5 …NEWSに効果のあるカーブ
- FLAT をタッチすると、イコライザカーブが調整されません。



- お好みのイコライザカーブをイメージしてゆっくり画面をタッチすると、お好みの音質に調整することができます。
- 修正したい周波数スイッチにタッチして、▲ 、または ▼ をタッチすると、周波数帯域のレベルを微調整することができます。
- 調整後、EQ1 ～ EQ5 のいずれかを“ピーッ”と音がするまでタッチすると、調整したイコライザカーブを記憶することができます。

オーディオの音質を調整する

● FLAT を“ピーッ”と音がするまでタッチすると、記憶したイコライザカーブを初期値に戻すことができます。

5 戻る をタッチします。

アドバイス

微調整時に ▲ 、または ▼ をタッチし続けると、連続的に変化しますが、センター値で停止するので、再度 ▲ 、または ▼ をタッチします。

走行時の音量を補正する（ASL）

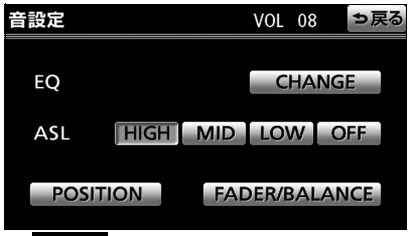
走行時は車速が上がるとロードノイズなど周囲の音量が大きくなります。ASL（Automatic Sound Levelizer）は車速に応じて音質や音量を自動的に補正し、走行時でも停車時と同じように音楽を聞くことができます。

1 AV を押します。

2 音設定 をタッチします。



3 HIGH 、MID 、LOW 、OFF のいずれかをタッチします。



● HIGH …補正効果が大きい
MID …補正効果が中程度
LOW …補正効果が小さい
OFF …補正効果なし

4 戻る をタッチします。

音量のバランスを調整する

前後、左右の音量バランスを調整し、届きにくいスピーカーからの音を強調することができます。

チェック

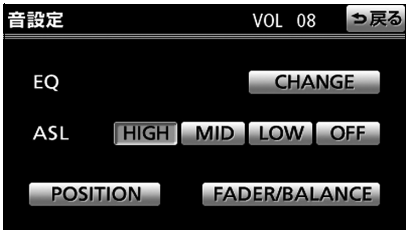
FADER/BALANCE を調整した場合、POSITIONの設定は解除されます。

1 AV を押します。

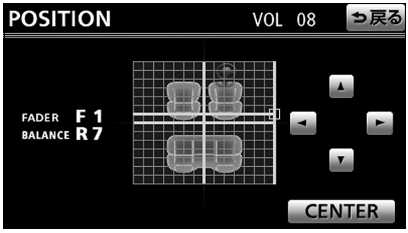
2 音設定 をタッチします。



3 FADER/BALANCE をタッチします。



4 音場の中心にしたいポイントをタッチします。



- ▲、▼、◀、▶ のいずれかをタッチすると、ポイントを微調整することができます。
- CENTER をタッチすると、ポイント位置をリセットすることができます。

5 戻る をタッチします。

アドバイス

微調整時に ▲、▼、◀、▶ のいずれかをタッチし続けると、連続的に変化しますが、センター値で停止するので、再度 ▲、▼、◀、▶ のいずれかをタッチします。

ポジションに合わせた音場に設定する

乗車人数や乗車位置に合わせて、音場感が楽しめる音像定位に切り替えることができます。

チェック

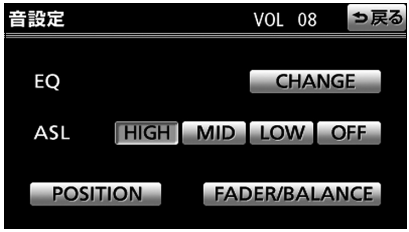
POSITIONを設定した場合、FADER/BALANCEの設定は解除されます。

1 AV を押します。

2 音設定 をタッチします。

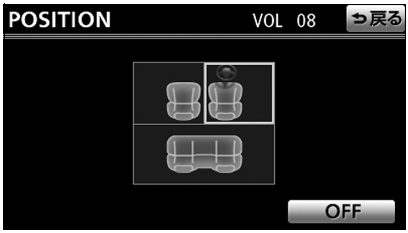


3 POSITION をタッチします。

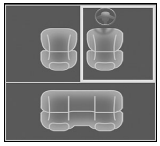
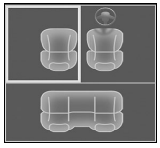
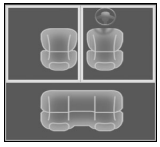
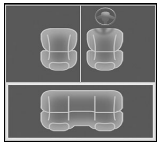


オーディオの音質を調整する

4 音場の中心にしたいポジション（シート）をタッチします。



● 次の4つのポジションに設定できます。設定されたポジションに黄色の枠が表示されます。

表示	ポジション（位置）
	運転席を 中心にした音場
	助手席を 中心にした音場
	前席を 中心にした音場
	後席を 中心にした音場

● 再度、タッチする、または **OFF** をタッチすると、設定が解除されます。

5 戻る をタッチします。

MEMO

オプション機能

VICSビーコンユニットを操作する 376

VICSビーコンユニットでできること 376
割り込み情報を呼び出す 376
割り込み情報表示を設定する ... 377

ETCシステムを操作する 379

システムの状態を確認する 379
案内について 380
履歴情報を表示する 380
登録情報を表示する 381
ETCシステムの設定をする 382

バックガイドモニターを操作する 384

バックガイドモニターについて 384
バックガイドモニターの注意点 ... 384
画面に映る範囲について 386
ガイド方法について 389
並列駐車をする 391
進路表示モードで駐車する 391
駐車ガイド線表示モードで駐車する 395
縦列駐車をする 398
縦列ガイドモードで駐車する 398
駐車ガイド線表示モードで駐車する 410
バックガイドモニターの設定をする 414
こんなときは 416
システム初期化中の表示がでたときは 416
バッテリーの脱着や本機の載せ替えをしたときは 417

マルチビューバックガイドモニターを操作する 418

マルチビューバックガイドモニターについて 418
マルチビューバックガイドモニターの注意点 419
画面に映る範囲について 421
カメラの視点を切り替える 423

バックモニターを操作する 426

バックモニターについて 426
バックモニターの注意点 426
画面に映る範囲について 428
後方の映像を表示する 430
ガイドの表示を設定する 431

ブラインドコーナーモニター / サイドモニターシステムを操作する 432

ブラインドコーナーモニター / サイドモニターシステムについて 432
ブラインドコーナーモニター / サイドモニターシステムの注意点 432
画面に映る範囲について 434
周辺の映像を表示する 436
ブラインドコーナーモニター / サイドモニターシステムの設定をする 437

地上デジタルTV放送を見る 439
地上デジタルTV放送を見る 439
基本操作 441
チャンネルを一覧から選ぶ 442
番組を切り替える 442
EPG（電子番組表）を見る 443
データ放送を見る 443
地上デジタルTV放送を止める 443
今いる地域の放送局を表示する 444
TV放送の受信方法を設定する 444
主音声と副音声を切り替える ...445
初期設定について 445
チャンネルを記憶する 446
チャンネルを一時的に記憶する（AUTO．P）.....446
リモコンで操作する 447
後席ディスプレイについて 447
オーディオ共通の操作をする ...448
再生中の曲を操作する 450
ラジオ・テレビを操作する 451
DVDプレーヤーを操作する 452
外部機器の映像を見る 453
VTRを見る 453
基本操作 454
VTR機器を止める 455
画面のサイズを切り替える 455

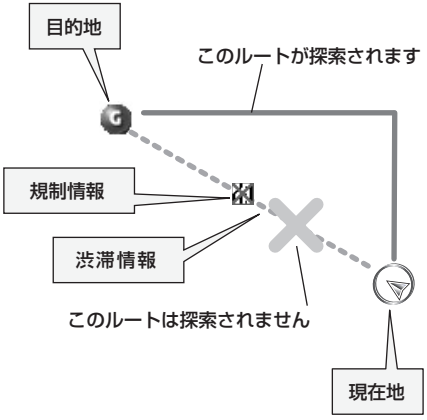
VICSビーコンユニットを操作する

オプションのVICSビーコンユニットを接続している場合、FM多重放送だけでなく、電波ビーコンや光ビーコンからも情報を受信することができます。ビーコンから受信した最新情報をもとにルートを探索したり、VICS情報を受信するごとに表示することができます。

VICSビーコンユニットでできること

■ 渋滞考慮探索について

目的地案内中にビーコンから受信した渋滞、規制情報を考慮したルートを探索することができます。渋滞考慮探索は、渋滞考慮探索が“する”に設定されている場合、使用することができます（176 ページ参照）。

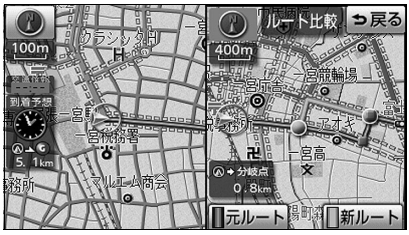


アドバイス

渋滞考慮探索は、現在地から約10km以内の渋滞・規制情報が考慮されます。

■ 新旧ルート比較表示について

目的地案内中にビーコンから受信した渋滞、規制情報をもとに新しいルートが見つかった場合、もとのルートと比較して選択することができます。新旧ルート比較表示は、新旧ルート比較表示が“する”に設定されている場合、使用することができます（176 ページ参照）。



割り込み情報を呼び出す

■ 割り込み情報を手動で表示する

受信した割り込み情報を表示することができます。一度表示した情報は、受信してから30分未満であれば再度表示することができます。

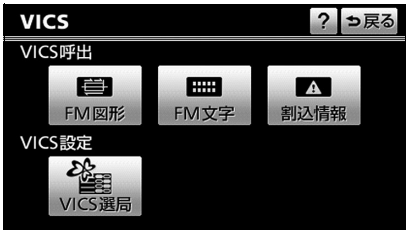
1 情報 を押します。

2 VICS をタッチします。



● G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

3 割込情報 をタッチします。





- 文字 をタッチすると、文字情報を表示することができます。
- 図形 をタッチすると、図形情報を表示することができます。
- 割り込み情報を再度表示した場合、戻る をタッチするともとの画面に戻ります。

■ 割り込み情報を自動で表示する

割り込み情報の自動表示（377 ページ参照）を“する”に設定した場合、ビーコンから渋滞、規制情報を受信すると、自動で表示することができます。



- 文字 をタッチすると、文字情報を表示することができます。
- 図形 をタッチすると、図形情報を表示することができます。
- 表示消 をタッチすると、もとの画面に戻すことができます。
- 設定した時間（180 ページ参照）が経過すると、もとの画面に戻ります。

割り込み情報表示を設定する

割り込み情報の自動表示を“する”に設定した場合、ビーコンから渋滞、規制情報を受信したとき、VICS 情報を自動で表示することができます。また、表示する情報や表示する時間も設定することができます。

1 設定 を押します。

2 ナビ詳細設定 をタッチします。

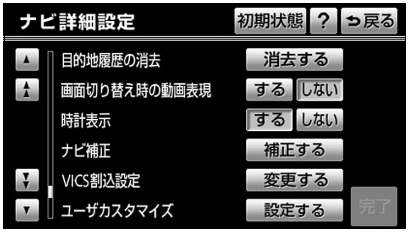


VICSビーコンユニットを操作する

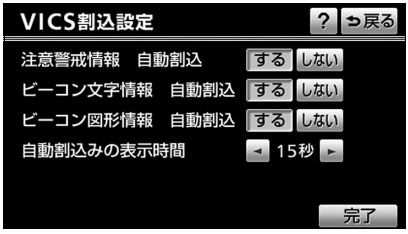
3 **その他** をタッチします。



4 **変更する**（VICS割込設定）をタッチします。



5 **する**、または **しない**（各自動割込）をタッチします。



6 ◀、または ▶ をタッチします。

- ◀ …表示時間が5秒短くなります。
  ▶ …表示時間が5秒長くなります。

7 **完了** をタッチします。

アドバイス

割り込み情報の自動表示を“しない”に設定している場合も、緊急情報を受信したときは自動で表示されます。

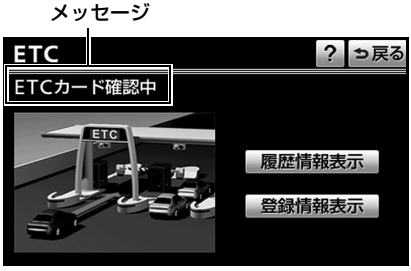
ETCシステムを操作する

オプションのナビゲーション対応ETC車載器を接続している場合、ETCカードの挿入状態や使用履歴を確認することができます。

システムの状態を確認する

ETCカードの挿入状態や、システムの状態をETCメニュー画面に表示されるメッセージで確認することができます。

■ 表示されるメッセージについて



ETCメニュー画面

メッセージ	状態
ETCカード認証完了	ETCカードの挿入を確認できた。
ETCカード未挿入	ETCカードが挿入されていない。
ETCカード確認中	ETCカードを読み込んでいる。
ETCカード異常	ETCカードを読み込めなかった。
システム異常	ETCシステムに異常がある（アンテナはずれなど）。
未セットアップ	ETCセットアップが完了していない。
セットアップ完了	ETCセットアップが完了している。

■ ETCメニュー画面を表示する

1 **情報** を押します。

2 **ETC** をタッチします。



● **G-BOOK** が選択されている場合、**情報** にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

ETCシステムを操作する

案内について

■ ETCカードの有効期限の案内について

ETCカードの有効期限が当月、または切れている場合、音声と画面表示で案内します。

ETCカードを挿入する、または挿入した状態で車両のエンジンスイッチをACC、またはONにすると、「ETCカードの有効期限が切れています」などと案内されます。

⚠ 注 意

本機能は、ETCカードの有効期限を確認するための補助手段として使用してください。ETCを使用する前は、必ずETCカードに記載されている有効期限を確認してください。

アドバイス

ETCカードの有効期限は、ETC音声案内（382 ページ参照）が“しない”に設定されている場合も案内されます。

■ 走行中の案内について

走行中、ETCゲートを通過する手前で、ETCゲートの通行の可否を音声および画面表示で案内します。ETCレーンを通過し、料金の支払いがされると、“支払い料金は○○円です”と音声および画面表示で案内します。

アドバイス

- センターからの情報がない場合、通行可の案内は行われません。
- 予告アンテナおよび経路チェックアンテナを通過したときも料金所、検札所のETCレーンを通過した場合と同様の表示になります。
- 予告アンテナを通過したときにエラーが表示された場合、その先の料金所では ETC を利用できません。ETC混在レーンまたは一般レーンへ進入し、係員の指示にしたがってください。なお、予告アンテナが設置されていない料金所もあります。
- 払い戻しアンテナを通過したときに払い戻しを受ける場合も、精算用のETCレーンを通過した場合と同様の表示になります。
- ETCの利用料金は路側表示器に表示されることがあります。

履歴情報を表示する

ETCを使用した履歴を最大100件まで確認することができます。

チェック

利用履歴の確認をする場合、料金支払いに使用したETCカードをETC車載器に差し込みます。

1 情報 を押します。

2 ETC をタッチします。



● G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

3 履歴情報表示 をタッチします。





● 最新 をタッチすると、最新の履歴を表示することができます。

● 詳細 をタッチすると、履歴の詳細情報を表示することができます。

登録情報を表示する

ETC車載器の機器情報や統一エラーコードを確認することができます。

1 情報 を押します。

2 ETC をタッチします。

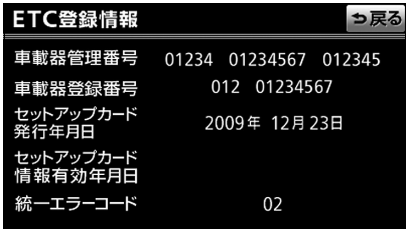


● G-BOOK が選択されている場合、情報 にタッチします（NHDT-W59Gのみ）。

ETCシステムを操作する

3 登録情報表示 をタッチします。





- 統一エラーコードは、最後に発生したエラーです。

アドバイス

- エラーコードから、エラーの内容を確認することができます（500 ページ参照）。
- ETC　ゲート付近で履歴を表示すると、路側アンテナとの通信ができないことがあります。

ETCシステムの設定をする

1 設定 を押します。

2 ETC をタッチします。



3 通知設定 をタッチします。



4 各項目の **する** 、または **しない** をタッチします。



- ETC割込表示…ETCを利用する場合、画面にメッセージを表示することができます。道路側から利用料金やエラーの情報を受信した場合、音声と画面表示で案内します。

  ETC音声案内…ETCを利用する場合、音声で案内することができます。道路側から利用料金やエラーの情報を受信した場合、音声と画面表示で案内します。

  ACCオン時警告表示…エンジンスイッチをOFF(LOCK)からACCの位置にした場合、ETCカードやETC機器の異常を画面に表示して警告することができます。

  ACCオン時警告音声案内…エンジンスイッチをOFF(LOCK)からACCの位置にした場合、ETCカードやETC機器の異常を音声で警告することができます。

  カード抜き忘れ警告…エンジンスイッチをACCからOFF(LOCK)の位置にした場合、カードの抜き忘れを案内することができます。

5 **完了** をタッチします。

アドバイス

ハートフル音声とETCの音声案内が重複することがあります。ETC音声案内を優先して聞く場合、ハートフル音声を“しない”に設定します。ハートフル音声を優先して聞く場合、ETC音声案内を“しない”に設定します（174 ページ参照）。

バックガイドモニターを操作する

オプションのバックガイドモニターを接続している場合、駐車などの後退操作を補助することができます。車両の後方の映像にガイド線を表示したり、音声で案内することで、簡単に駐車することができます。
※車種により、バックガイドモニター機能が使用できないことがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。

バックガイドモニターについて

バックガイドモニターの注意点

⚠ 注 意

- 本機能を過信しないで注意して運転してください。道路固有の特性や路面などの状況、また運転操作のばらつきや、角度センサーの補正状態などにより予測した位置に駐車できない場合があります。
- 本機能は、各車種ごとの設定が必要です。したがってお車の買い換えなどのとき、本機を他の車へ付け替えるときは必ず販売店でバックガイドモニター設定値（車両データ）を変更してからご使用ください（そのままでは本機能をご使用になれない車種があります）。
- **バックガイドモニターを過信しないでください。**
  一般の車と同様、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら慎重に後退してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- **画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。**
  画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て後退すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。後退するときは、必ず目視やミラーなどで後方や周囲の安全を直接確認してください。
- 次のような状況では使用しないでください。
  - ・凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - ・タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
  - ・バックドアが完全に閉まっていないとき
  - ・坂道など平坦でない道
- バックガイドモニターの各モードの操作手順はあくまでも一例であり、駐車時の道路事情・路面や車の状況などにより、ハンドル操作のタイミング・操作量は異なります。以上のことを十分理解したうえで、バックガイドモニターをご使用ください。また、駐車するときは、必ず駐車スペースに車を駐車できるかを確認してから操作を行ってください。
- 外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることがあります。特に動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示されるガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。
- 高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落する恐れがあります。

アドバイス

カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。

■ カメラの注意点

カメラは車両の後方に取り付けられています。

注 意

バックガイドモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、次のことに注意してください。

- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあたえないでください。カメラの位置、取り付け角度がずれるおそれがあります。
- カメラ部は防水構造となっていますので、取り外しや分解、改造をしないでください。
- カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすことがあります。
- カメラのカバーは樹脂ですので、有機溶剤やボディワックス、油膜取り剤、ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえないでください。
- カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などのおそれがあります。早めに販売店で点検を受けてください。

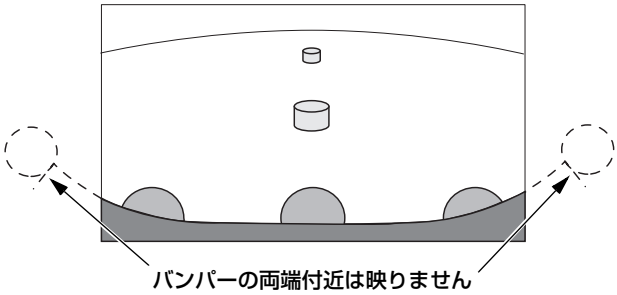
アドバイス

カメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像を映すことができません。水滴、雪、泥などのよごれが付着した場合、水洗いし、柔らかい布でふき取ります。よごれがひどい場合、中性洗剤で洗い流します。

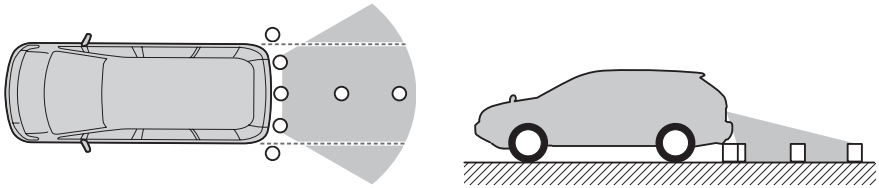
バックガイドモニターを操作する

画面に映る範囲について

バンパー後端から車の後方を映すことができます。バンパーの両端付近やバンパーの下は映すことができません。



＜映る範囲＞



アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次の場合、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・夜間など、暗いところ。
  - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
  - ・カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
  - ・太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。

■ 画面と実際の路面との誤差について

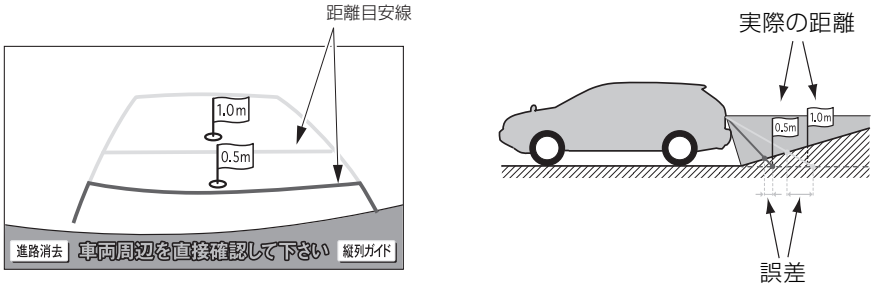
次の場合、画面のガイドと実際の路面上の距離や進路に誤差が生じます。

【急な上り坂が後方にある場合】

距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、上り坂が後方にある場合、実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。例えば、上り坂に障害物があった場合、実際より遠くにあるように見えます。

同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

＜車の状況＞

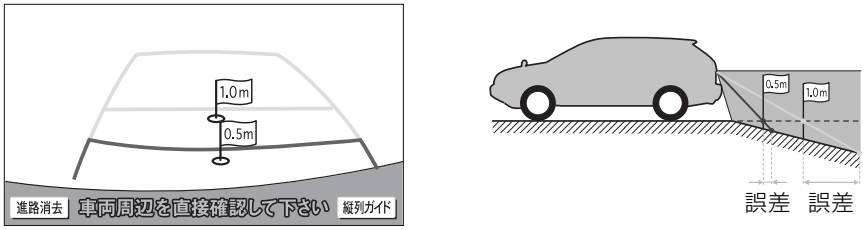


【急な下り坂が後方にある場合】

下り坂が後方にある場合、実際の距離よりうしろに距離目安線が表示されます。例えば、下り坂に障害物があった場合、実際より近くにあるように見えます。

同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

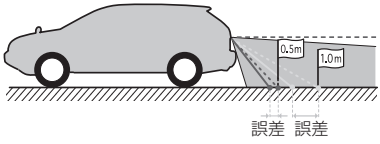
＜車の状況＞



【車が傾いている場合】

乗車人数、積載量などにより車が傾いている場合、実際の距離、進路に誤差が生じます。

＜車の状況＞



バックガイドモニターを操作する

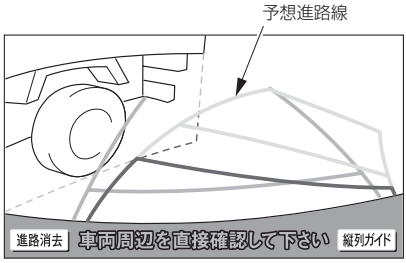
■ 立体物が近くにあるときの注意点

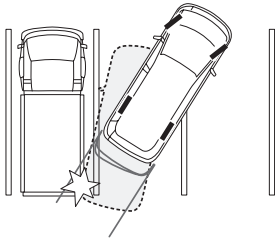
画面のガイドは平面物（道路など）を対象にしています。張り出しのある立体物（トラックの荷台のような障害物）が近くにある場合、次のことに注意してぶつからないようにしてください。

【予想進路線について】

予想進路線は路面に対して表示されているため、立体物の位置を判断することはできません。
画面では、トラックの荷台が予想進路線の外側にあり、ぶつからないように見えますが、実際は荷台が進路上に張り出しているため、ぶつかることがあります。このように予想進路線が障害物の近くを通るときは、後方や周囲の安全を直接確認してください。

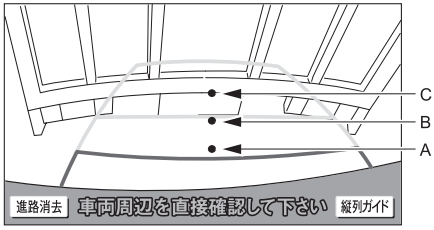
＜車の状況＞



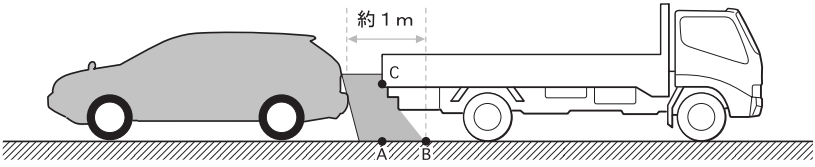


【距離目安線について】

距離目安線は路面に対して表示されているため、立体物との距離を判断することはできません。
画面では、距離目安線により約1m 先（Bの位置）にトラックが駐車してあるように見えますが、実際にはAの位置まで後退すると、ぶつかります。
画面ではA、B、Cの順に近く見えますが、実際の距離はAとCは同じ距離で、BはA、Cより遠い距離にあります。



＜A、B、C の位置＞



ガイド方法について

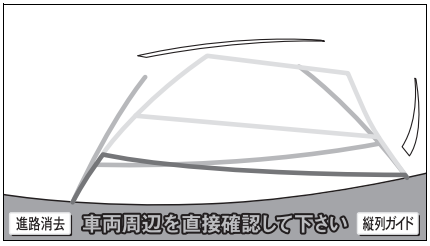
バックガイドモニターは、駐車する時のガイド方法を選ぶことができます。

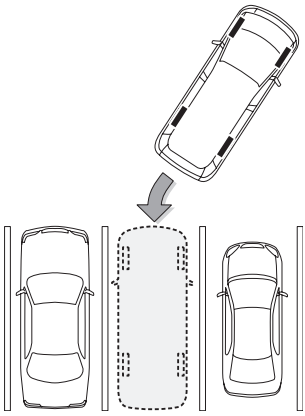
■ 並列駐車をするとき

車庫入れなどのときは、進路表示モード、または駐車ガイド線表示モードを選ぶことができます。

【進路表示モード】

ハンドル操作に連動した予想進路線などが表示されるモードです（391 ページ参照）。

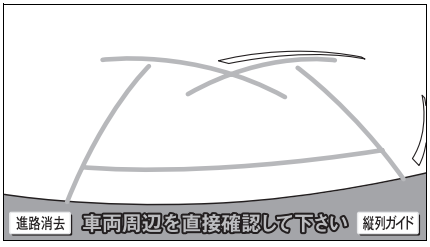




【駐車ガイド線表示モード】

ハンドルの切り返し点（駐車ガイド線）が表示されるモードです（395 ページ参照）。

車両感覚に慣れた方（進路表示モードを必要とせずに駐車できる方）はご使用ください。



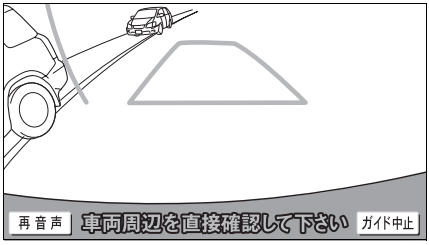
バックガイドモニターを操作する

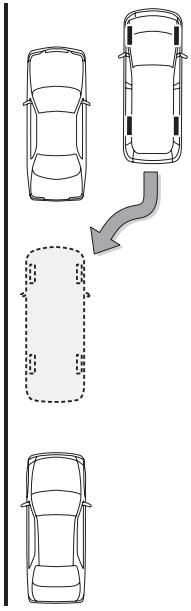
■ 縦列駐車をするとき

縦列駐車をするときは、縦列ガイドモード、または駐車ガイド線表示モードを選ぶことができます。

【縦列ガイドモード】

画面表示と音声案内により縦列駐車を補助するモードです（398 ページ参照）。

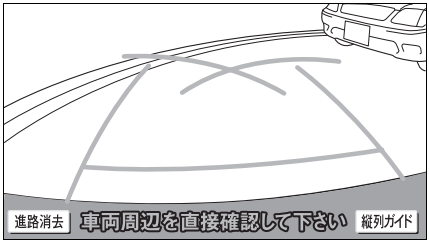




【駐車ガイド線表示モード】

ハンドルの切り返し点（駐車ガイド線）が表示されるモードです（410 ページ参照）。

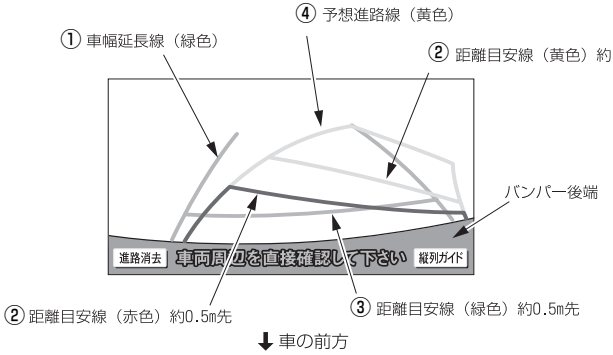
縦列ガイドモードを必要とせずに駐車できる場合や縦列ガイドモードが使用できない場合などにご使用ください。



並列駐車をする

進路表示モードで駐車する

■ 画面の見方



表示	名称	内容
①	車幅延長線（緑色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。 ・ ハンドルがまっすぐ（直進状態）になっているときは、予想進路線と重なります。
②	距離目安線（赤色／黄色）	●車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ ハンドル操作と連動し、予想進路線とともに動きます。 ・ それぞれの中心位置で、約0.5m 先（赤色）と約 1m 先（黄色）を示します。 ・ ハンドルがまっすぐ（直進状態）になっていないときは誤差が生じます。 ●上の画面では、距離目安線が示す実際の距離（赤色は約0.5m先、黄色は約 1m 先）より、右側は近くの位置に、左側は遠くの位置に表示されます。
③	距離目安線（緑色）	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約0.5m 先を示します。
④	予想進路線（黄色）	車が後退していく進路の目安です。 ・ ハンドル操作と連動します。

⚠ 注 意

- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ハンドルがまっすぐ（直進状態）で車幅延長線と予想進路線がずれているときは、できるだけ曲がり角やカーブなどがなく、渋滞の少ない道路を前進で約5分以上走行してください。それでもなおらないときは、販売店で点検を受けてください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

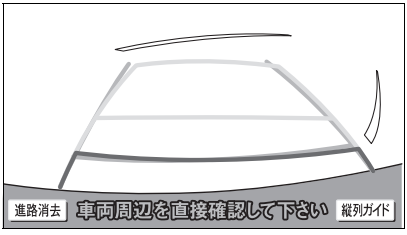
バックガイドモニターを操作する

■ 進路表示モードで駐車する

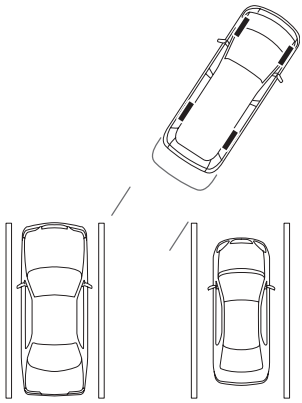
チェック

- 進路表示モードで駐車する場合、駐車ガイド線の表示を“しない”に設定します（415ページ参照）。
- 次の説明と逆方向のスペースに駐車する場合、ハンドル操作が左右逆になります。

1 車両のチェンジレバーをⓇにします。



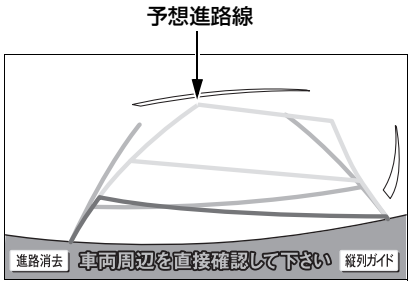
＜車の状況＞

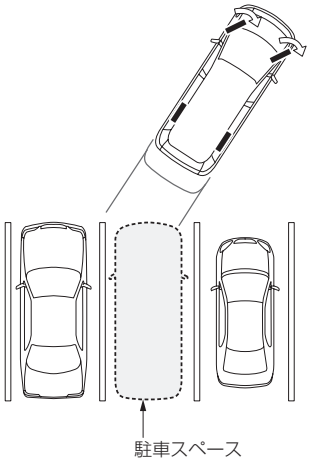


- 車両のチェンジレバーをⓇ以外にした場合、もとの画面に戻ります。
- **進路消去** をタッチすると、予想進路線や車幅延長線を消すことができます。この場合、距離目安線はハンドル操作と連動しません。**進路表示** をタッチすると、もとに戻すことができます。

2 予想進路線が駐車スペースの中にはいるようにハンドルを操作して、ゆっくり後退します。

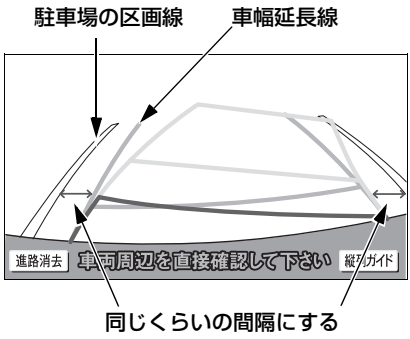
<車の状況>

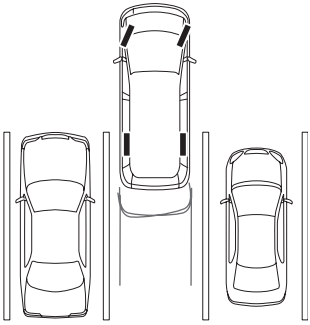




3 車の後部が駐車スペースの中にはいったら、車幅延長線と駐車スペース左右の区画線との間隔が車の近くの位置で同じくらいになるようにハンドルを操作します。

<車の状況>

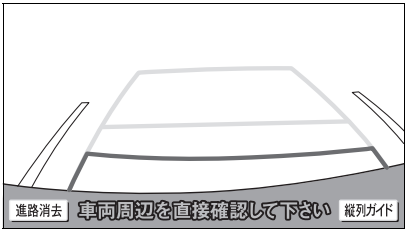


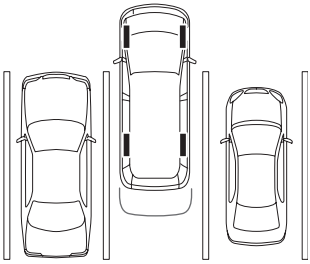


バックガイドモニターを操作する

4 車幅延長線と駐車場の区画線が平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にして、車が駐車スペースに全部はいるまで、ゆっくり後退します。

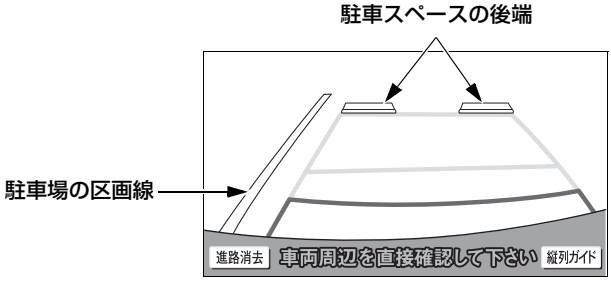
<車の状況>





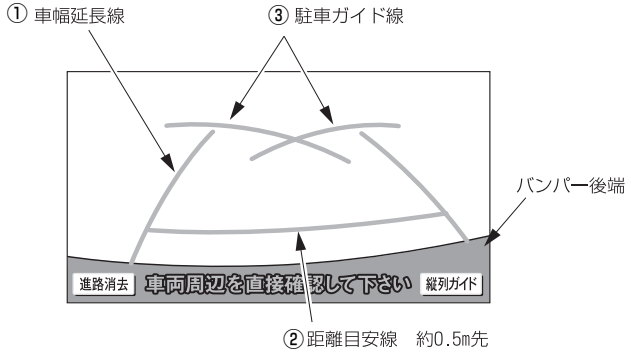
アドバイス

- 距離目安線と駐車スペースの後端が画面では平行に見えても（下図参照）、実際には平行ではないことがあります。
- 駐車場の区画線が片側しかない場合、車幅延長線と駐車スペースの左端（右端）が画面では平行に見えても（下図参照）、実際には平行ではないことがあります。



駐車ガイド線表示モードで駐車する

■ 画面の見方



表示	名称	内容
①	車幅延長線	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約0.5m 先を示します。
③	駐車ガイド線	ハンドルをいっぱいまでまわして後退（もっとも小回り）したときの進路の目安を示します。 駐車時にハンドルを操作する位置の目安となります。

⚠ 注 意

- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

バックガイドモニターを操作する

■ 駐車ガイド線表示モードで駐車する

チェック

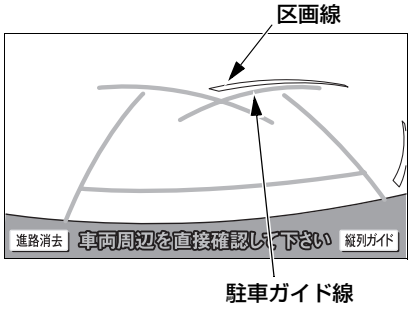
- 駐車ガイド線表示モードで駐車する場合、駐車ガイド線の表示を“する”に設定します（415 ページ参照）。
- 次の説明と逆方向のスペースに駐車する場合、ハンドル操作が左右逆になります。

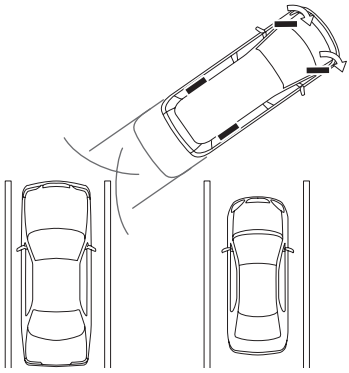
1 車両のチェンジレバーをⓇにします。

- 車両のチェンジレバーをⓇ以外にした場合、もとの画面に戻ります。
- **進路消去** をタッチすると、車幅延長線を消すことができます。**進路表示** をタッチすると、もとに戻すことができます。

2 駐車ガイド線が駐車スペースの左端の区画線に合うまで後退したら止まります。

＜車の状況＞

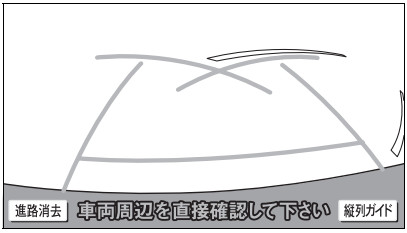


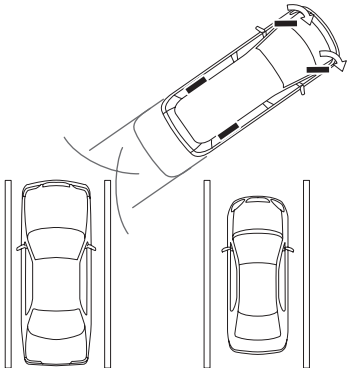


- 画面のように駐車ガイド線と区画線に合わせて後退すると、駐車スペースの幅が約2.2mの場合、ほぼ中央に進入します。駐車スペースの幅に応じて止まる位置を調整します。

3 ハンドルを右いっぱいにまわして、ゆっくり後退します。

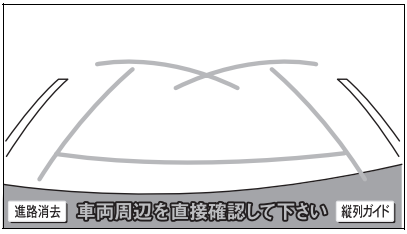
＜車の状況＞

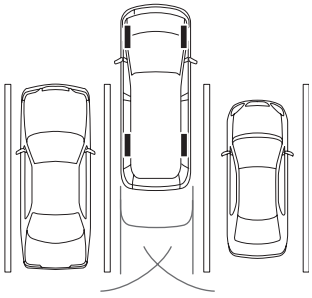




4 車が駐車スペースと平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にします。画面を参考に最適な位置まで後退し、駐車を終えます。

＜車の状況＞





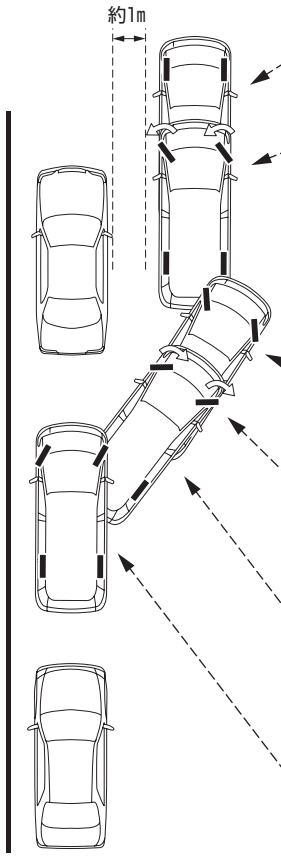
バックガイドモニターを操作する

縦列駐車をする

縦列ガイドモードで駐車する

■ 駐車の流れ

【車の動き】　　【操作内容】



道路と平行で、駐車している車との間隔が約1mの位置で止まる。

緑の縦線が、隣に駐車している車の後端に合うまで後退したら止まる。（画面①）

車を止めたままハンドルを操作し、緑の枠を駐車したい場所に合わせたら、ハンドルをそのままにして後退する。（画面②）

緑の曲線が表示されて、緑の曲線が駐車したい位置の左端に合うまでハンドルをそのままにして後退する。(画面③)

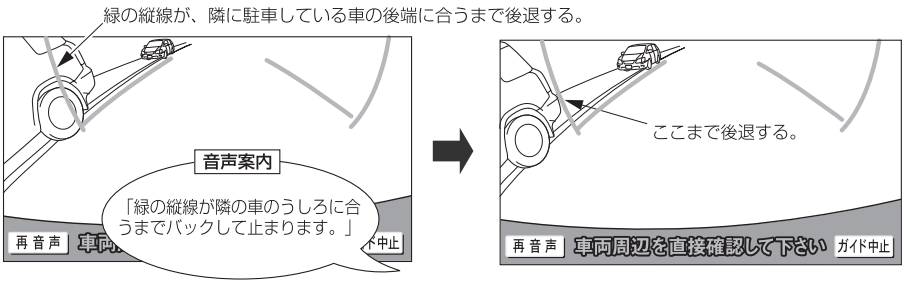
駐車したい位置の左端に合ったら止まり、ハンドルを逆方向にいっぱいまで操作する。（画面④）

ハンドルをそのままにして距離目安線などを参考に、目視やミラーで周辺を確認し後退する。（画面⑤）

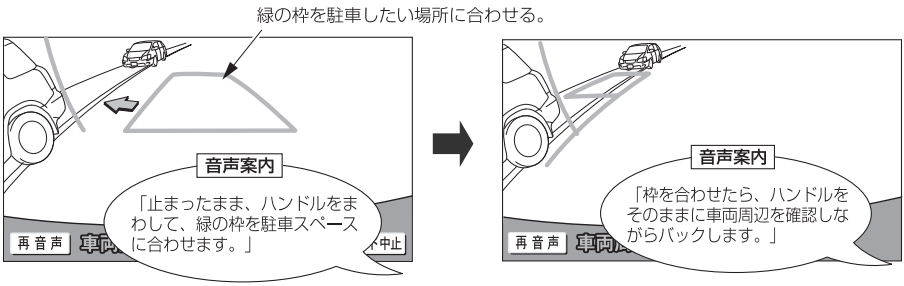
車がほぼまっすぐになったら縦列ガイドモードが終了する。

【画面・音声案内】

＜画面①＞

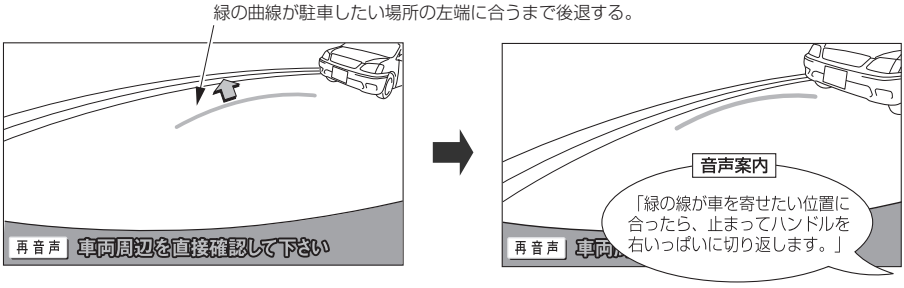


＜画面②＞



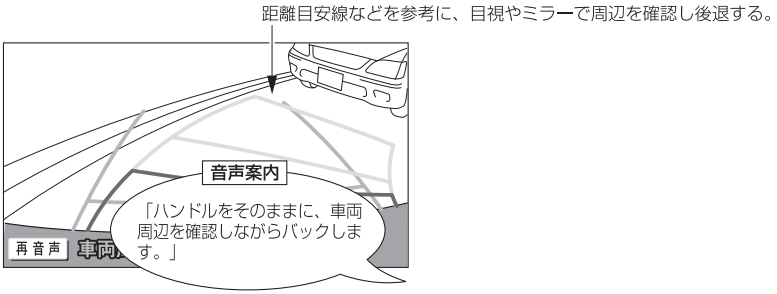
＜画面③＞

＜画面④＞



バックガイドモニターを操作する

＜画面⑤＞



注 意

- カーブや坂道など平坦・まっすぐではない道路では、使用しないでください。
- ハンドル操作は必ず車を止めた状態で行ってください。

アドバイス

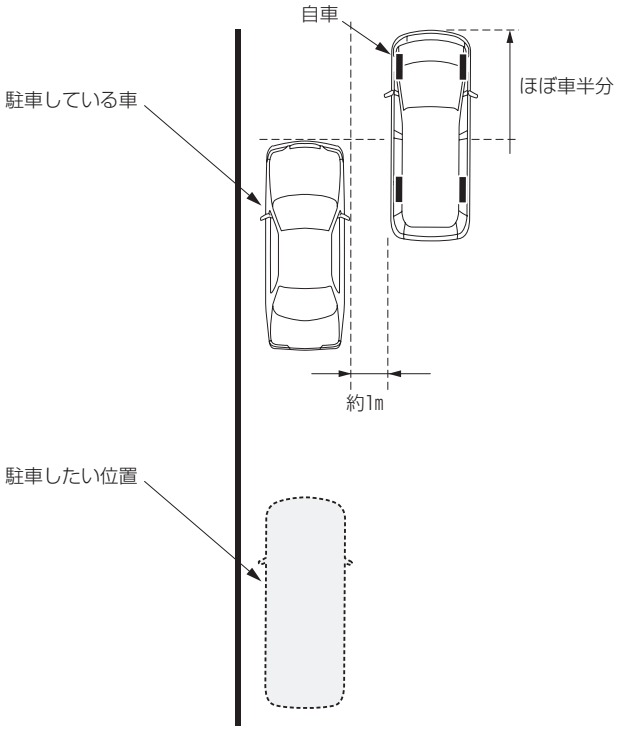
音声案内の音量は調節することができます（414 ページ参照）。

■ 縦列ガイドモードで駐車する

チェック

- 次の説明と逆方向（右方向）のスペースに駐車する場合、ハンドル操作が左右逆になります。
- マルチビューバックガイドモニターを接続している場合、カメラの視点を標準画面に切り替えます（425 ページ参照）。

1 道路（または路肩）と平行で、駐車している車との間隔が約 1mの位置に止まり、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にします。



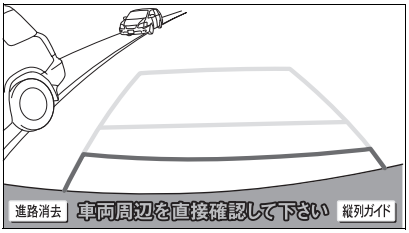
●前後の位置は、駐車している車より車半分ほど前の位置にします。

2 車両のチェンジレバーをⓇにします。

●車両のチェンジレバーをⓇ以外にした場合、もとの画面に戻ります。

バックガイドモニターを操作する

3 車の位置を確認し、**縦列ガイド** をタッチします。



●画面で駐車している車のリヤタイヤより後ろの部分が映っていることを確認します。映っていないときは車を正しい位置まで前進させ操作をやり直します。

4 表示された画面と同じ位置に車が止まっていることを確認したら、**次へ** をタッチします。

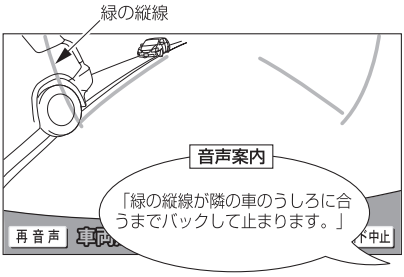


●**ガイド中止** をタッチすると、前の画面に戻ることができます。

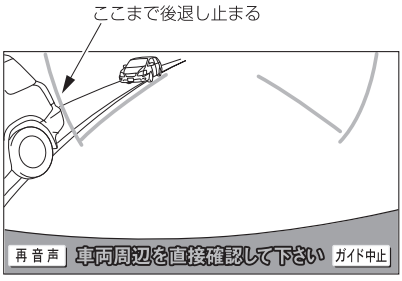
●**次回からこの表示を省略** をタッチすると、この画面を表示させないようにできます。再度、表示させたい場合、はじめのコツ表示を“はい”に設定します（414 ページ参照）。

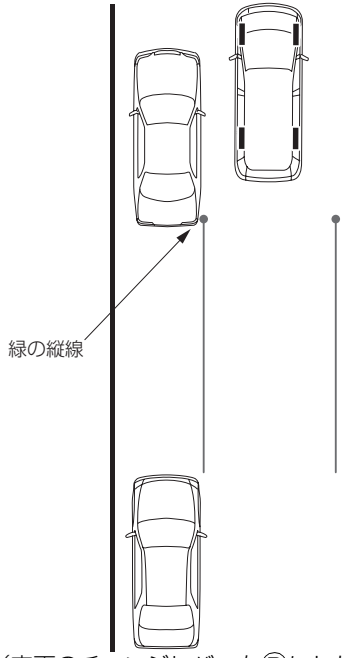
5 音声で案内されたら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしたまま緑の縦線が隣に駐車している車の後端に合う位置まで後退し、止まります。

<車の状況>



車を後退させる

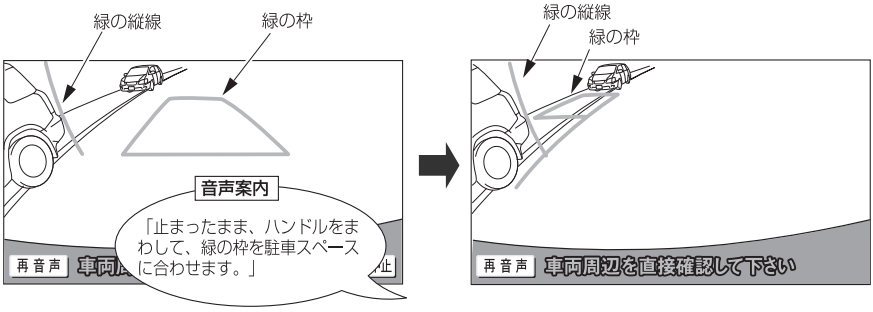




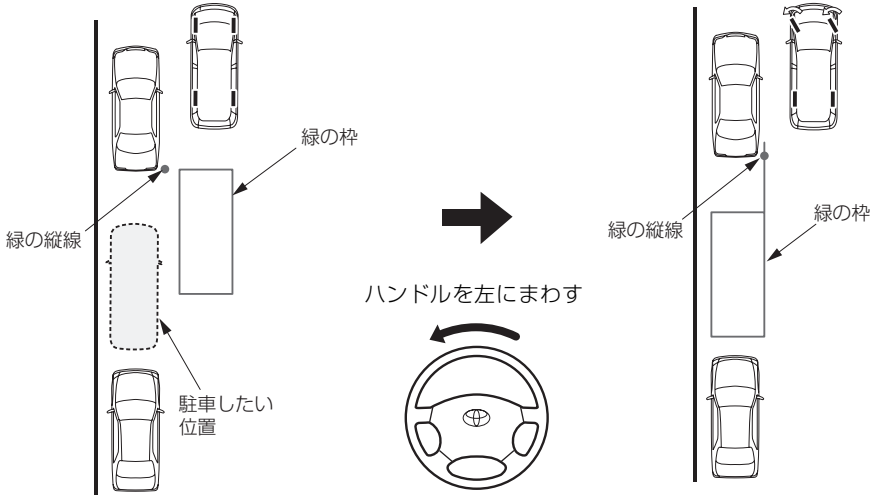
- **ガイド中止** をタッチすると、最初の画面（車両のチェンジレバーをⓇにしたときの画面）を表示することができます。
- **再音声** をタッチすると、音声案内を再度聞くことができます。
- ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしないで後退すると、次の音声案内まで進んでしまうことがあります。その場合、最初に車を止めた位置まで車を前進させ、やり直します。
- チェンジレバーをⓇ以外にしても、約10秒以内にチェンジレバーをⓇに戻すと、この画面を表示することができます。

バックガイドモニターを操作する

6 音声で案内され緑の枠が表示されたら、止まったままハンドルを左にまわして、緑の枠を駐車したい位置に合わせます。

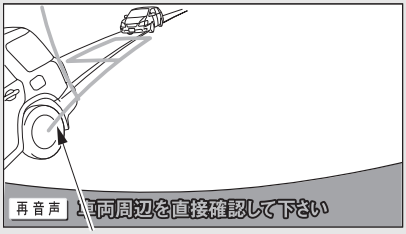


＜車の状況＞



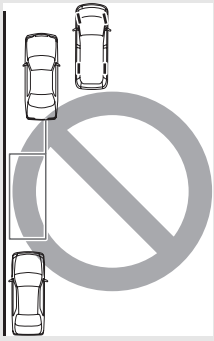
⚠ 注 意

- **緑の枠の中に障害物がないことを必ず確認してください。**緑の枠の中に障害物がある場合は、縦列ガイドモードは使用することができません。
- 緑の枠を駐車したい位置に合わせるときは、必ず手前に伸びている緑の線が前方に駐車している車のタイヤにかからないようにしてください。緑の枠を駐車したい位置に合わせると前方に駐車している車にかかってしまう場合は、かからない範囲で合わせてください。



延長線がタイヤにかかっている

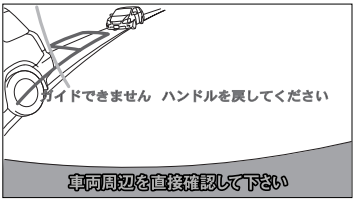
＜車の状況＞



アドバイス

画面の中にメッセージが表示されることがあります。

・ 枠が赤くなって、次のようなメッセージが表示されたら、ガイドすることができませんので、ハンドルを戻してください。



・ 枠が正しい駐車位置に合っている場合でも、次のようなメッセージが表示されることがあります。この場合、車が路肩から離れすぎていることが考えられますので、隣に駐車している車との間隔（約1m）を確認してください。



バックガイドモニターを操作する

7 緑の枠を合わせ、音声で案内されたら、ハンドルをそのままの状態にして後退します。

ハンドルはそのまま

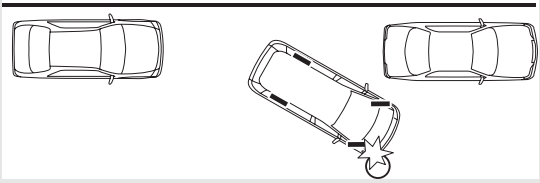


音声案内

「枠を合わせたら、ハンドルをそのままに、車両周辺を確認しながらバックします。」

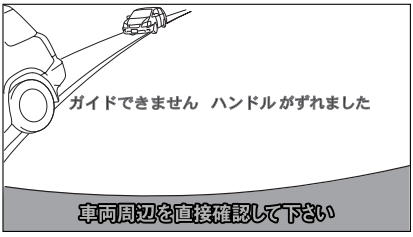
⚠ 注 意

車の右前端を前方の障害物にぶつけないように注意して、ゆっくり後退してください。



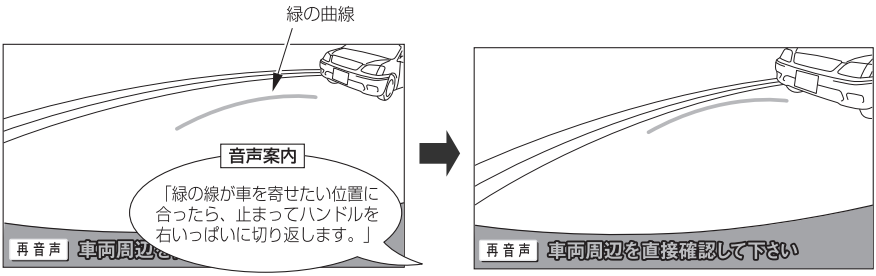
アドバイス

- 後退中にハンドルを操作すると、ガイドできません。
  その場合、チェンジレバーをⓇ以外にしてから、再度チェンジレバーをⓇにして最初からやり直します。

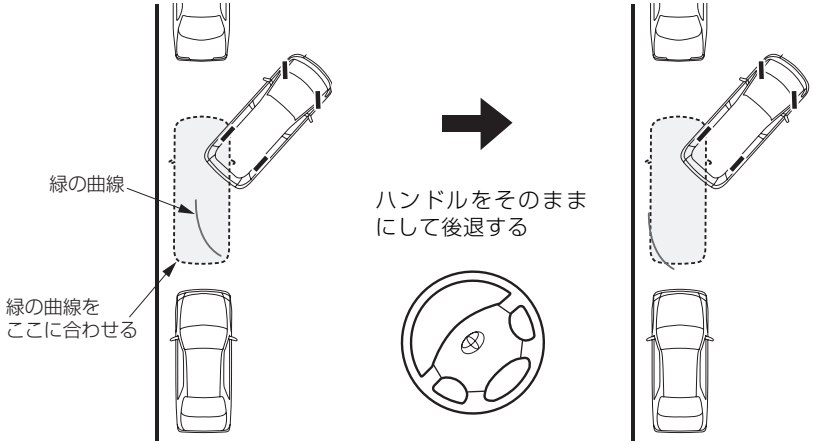


- ごく低速で後退すると、次の案内が行われないことがあります。
- 後退を開始すると、ガイド線は表示されません。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

8 音声で案内され緑の曲線が表示されたら、ハンドルをそのままの状態にして、後退します。緑の曲線が、駐車したい位置の左端の地点に合ったら止まります。



＜車の状況＞



●後退の速度が速すぎると、案内が間に合わないことがあります。

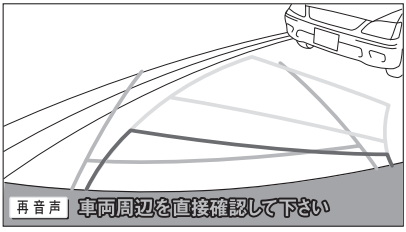
バックガイドモニターを操作する

9 車を止めたまま、ハンドルを右いっぱいまでまわします。



ハンドルを右いっぱいまでまわす

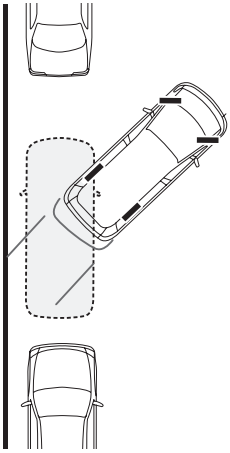
10 画面が切り替わり音声で案内されたら、ハンドルをそのままの状態にして、後退してください。



音声案内

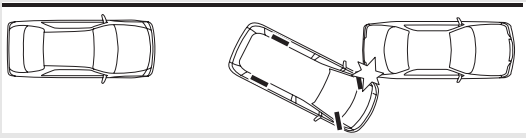
「ハンドルをそのままに、車両周辺を確認しながらバックします。」

＜車の状況＞



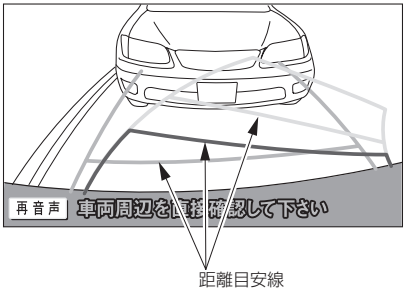
⚠ 注 意

車の左前端を前方に駐車している車にぶつけないように注意して、ゆっくり後退してください。

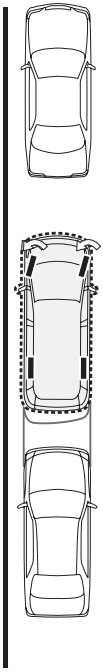


11 車が道路（または路肩）と平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）に戻します。距離目安線を参考に、必ず目視やミラーで車の前後を確認し、ゆっくり後退して止まります。

<車の状況>



距離目安線



音声案内

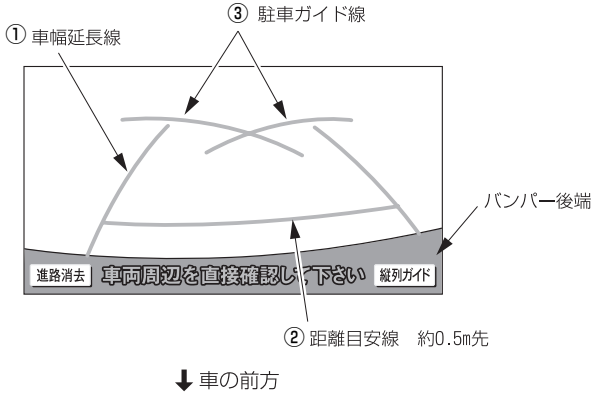
「縦列ガイドを終了します。」

●車がほぼまっすぐになると、音声案内されて縦列ガイドモードが終了します。

バックガイドモニターを操作する

駐車ガイド線表示モードで駐車する

■ 画面の見方



表示	名称	内容
①	車幅延長線	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約0.5m 先を示します。
③	駐車ガイド線	ハンドルをいっぱいまでまわして後退（もっとも小回り）したときの進路の目安を示します。 駐車時にハンドルを操作する位置の目安となります。

⚠ 注 意

- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

■ 駐車ガイド線表示モードで駐車する

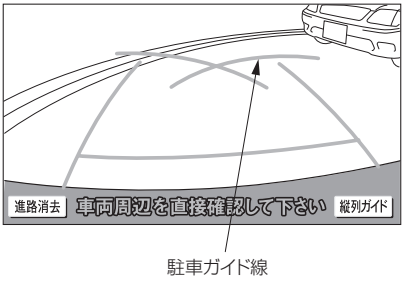
チェック

駐車ガイド線表示モードで駐車する場合、駐車ガイド線の表示を“する”に設定します（415 ページ参照）。

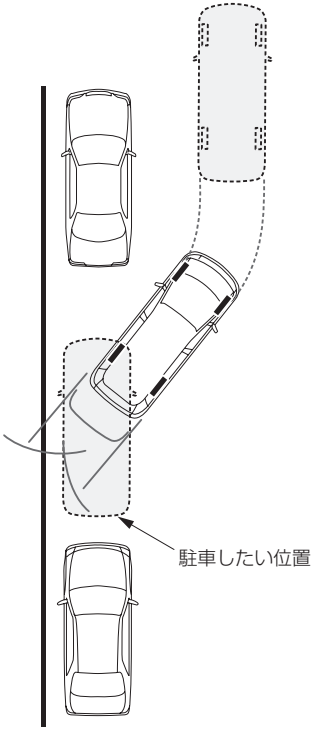
1 車両のチェンジレバーをⓇにします。

●車両のチェンジレバーをⓇ以外にした場合、もとの画面に戻ります。

2 駐車ガイド線が駐車したい位置の左端に合うまで後退したら止まります。

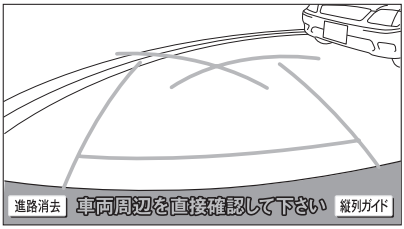


＜車の状況＞

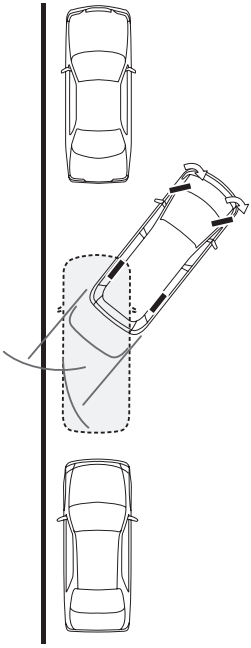


バックガイドモニターを操作する

3 ハンドルを右いっぱいにまわし、ゆっくり後退します。

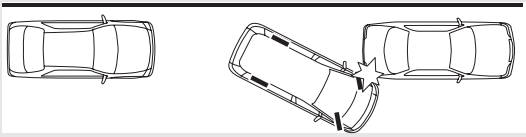


＜車の状況＞

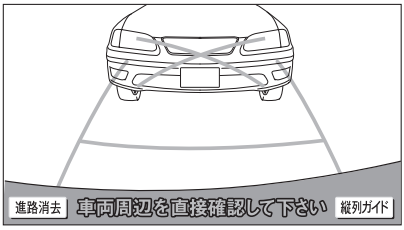


⚠ 注 意

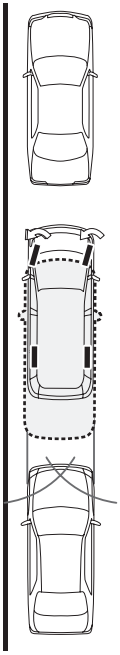
車の左前端を前方に駐車している車にぶつけないように注意して、ゆっくり後退してください。



4 車が道路（または路肩）と平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にします。画面を参考に必ず目視やミラーで車の前後を確認し、最適な位置まで後退して駐車を終えます。



＜車の状況＞



バックガイドモニターを操作する

バックガイドモニターの設定をする

■ 縦列ガイドの音量を設定する

1 設定 を押します。

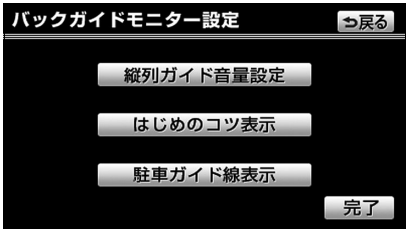
2 運転支援 をタッチします。



3 BGM設定 をタッチします。



4 縦列ガイド音量設定 をタッチします。



5 消音 、小 、■ 、■ 、大 のいずれかをタッチします。



6 完了 をタッチします。

■ はじめのコツの表示を設定する

縦列ガイドモード（398 ページ参照）に「はじめのコツ」を表示することができます。

1 設定 を押します。

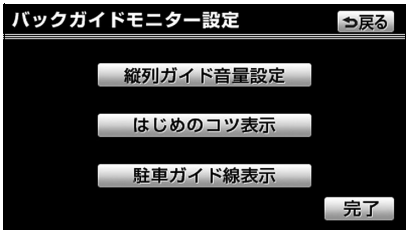
2 運転支援 をタッチします。



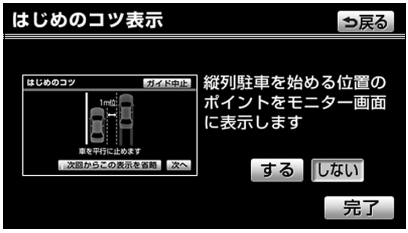
3 BGM設定 をタッチします。



4 **はじめのコツ表示** にタッチします。



5 **する** 、または **しない** をタッチします。



6 **完了** をタッチします。

■ 駐車ガイド線の表示を設定する

駐車ガイド線表示モードと、進路表示モードを切り替えることができます。

1 **設定** を押します。

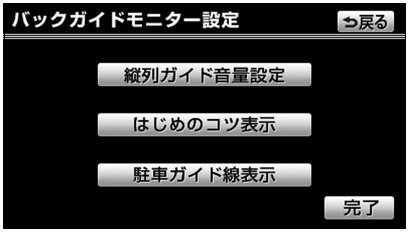
2 **運転支援** をタッチします。



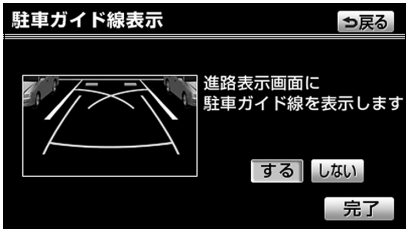
3 **BGM設定** をタッチします。



4 **駐車ガイド線表示** をタッチします。



5 **する** 、または **しない** をタッチします。



- **する** …駐車ガイド線表示モードになります。
  しない …進路表示モードになります。設定が記憶され現在地画面に戻ります。

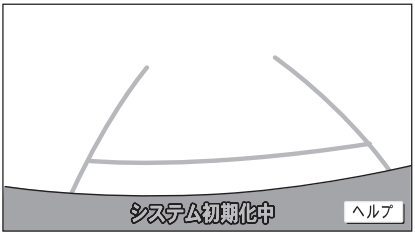
6 **完了** をタッチします。

バックガイドモニターを操作する

こんなときは

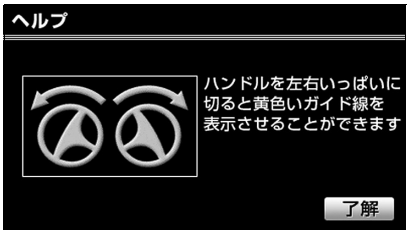
システム初期化中の表示がでたときは

バッテリーの脱着やバッテリー能力が低下したなどの場合、システム初期化中画面が表示されます。この場合、次のどちらかの操作が必要です。



システム初期化中画面

● **ヘルプ** をタッチすると、操作方法を表示することができます。



● **了解** をタッチすると、もとの画面に戻ることができます。
● システム初期化中、またはヘルプ画面が表示されたままの場合、販売店で点検を受けてください。

■ 停車しての操作

1 車を止めた状態で、ハンドルを左いっぱいにまわしたあと、右いっぱいまでまわします。（左右どちらが先でも可）

●システム初期化中画面が表示されたままの場合、販売店にご相談ください。

■ 走行しての操作

1 できるだけ曲がり角やカーブなどがなく、渋滞していない道路を前進で約5分間以上走行します。

●システム初期化中画面が表示されたままの場合、販売店にご相談ください。

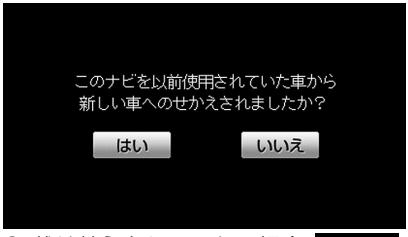
バッテリーの脱着や本機の載せ替えをしたときは

バッテリーの脱着や本機を載せ替えた場合、チェンジレバーをⓇにすると確認画面が表示されます。

チェック

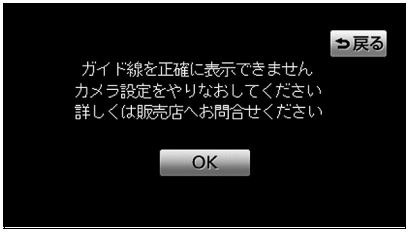
本機を載せ替えた場合、必ず販売店でバックガイドモニターの設定を行ってください。

1 **はい** をタッチします。



● 載せ替えをしていない場合、**いいえ** をタッチします。

2 **OK** をタッチします。



マルチビューバックガイドモニターを操作する

オプションのマルチビューバックガイドモニターを接続している場合、バックガイドモニターの機能を使用できる他、カメラの視点を切り替えることができます。基本的な操作方法や注意点については、384～417 ページを参照してください。

※ 車種により、マルチビューバックガイドモニター機能が使用できないことがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。

マルチビューバックガイドモニターについて

マルチビューバックガイドモニターは、車両後退時にカメラの映像を次の３つの視点で表示することができます。

- 標準画面…バックガイドモニターと同じ視点です。ハンドル操作に連動したガイド線が表示されます。縦列駐車への切り替えや、ガイド線を消すことができます。
- ワイドビュー…標準画面と比べ、左右に広い範囲の映像を表示することができます。車両後退時の左右安全確認をサポートする視点です。
- ワイドビュー＋トップビュー…ワイドビューの映像と、上方から見下ろした映像（トップビュー）を同時に表示することができます。車両後退時の安全運転をよりいっそうサポートする視点です。

アドバイス

ワイドビューおよびワイドビュー＋トップビューで表示している場合、車幅延長線などのガイド線を消すことができません。また、ハンドル操作に連動した予想進路線などのガイド線は表示されません（391 ページ参照）。

マルチビューバックガイドモニターの注意点

⚠ 注 意

- 本機能を過信しないで注意して運転してください。道路固有の特性や路面などの状況、また運転操作のばらつきや、角度センサーの補正状態などにより予測した位置に駐車できない場合があります。
- 本機能は、各車種ごとの設定が必要です。したがってお車の買い換えなどのとき、本機を他の車へ付け替えるときは必ず販売店でマルチビューバックガイドモニター設定値（車両データ）を変更してからご使用ください（そのままでは本機能をご使用になれない車種があります）。
- **マルチビューバックガイドモニターを過信しないでください。**
  一般の車と同様、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら慎重に後退してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- **画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。**
  画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て後退すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。後退するときは、必ず目視やミラーなどで後方や周囲の安全を直接確認してください。
- 次のような状況では使用しないでください。
  - ・凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - ・タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
  - ・バックドアが完全に閉まっていないとき
  - ・坂道など平坦でない道
- マルチビューバックガイドモニターの各モードの操作手順はあくまでも一例であり、駐車時の道路事情・路面や車の状況などにより、ハンドル操作のタイミング・操作量は異なります。以上のことを十分理解したうえで、マルチビューバックガイドモニターをご使用ください。また、駐車するときは、必ず駐車スペースに車を駐車できるかを確認してから操作を行ってください。
- 外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることがあります。特に動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示されるガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。
- 高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落する恐れがあります。

アドバイス

カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。

マルチビューバックガイドモニターを操作する

■ カメラの注意点

カメラは車両の後方に取り付けられています。

⚠ 注 意

マルチビューバックガイドモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、次のことに注意してください。

- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあたえないでください。カメラの位置、取り付け角度がずれるおそれがあります。
- カメラ部は防水構造となっていますので、取り外しや分解、改造をしないでください。
- カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすことがあります。
- カメラのカバーは樹脂ですので、有機溶剤やボディワックス、油膜取り剤、ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえないでください。
- カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などのおそれがあります。早めに販売店で点検を受けてください。

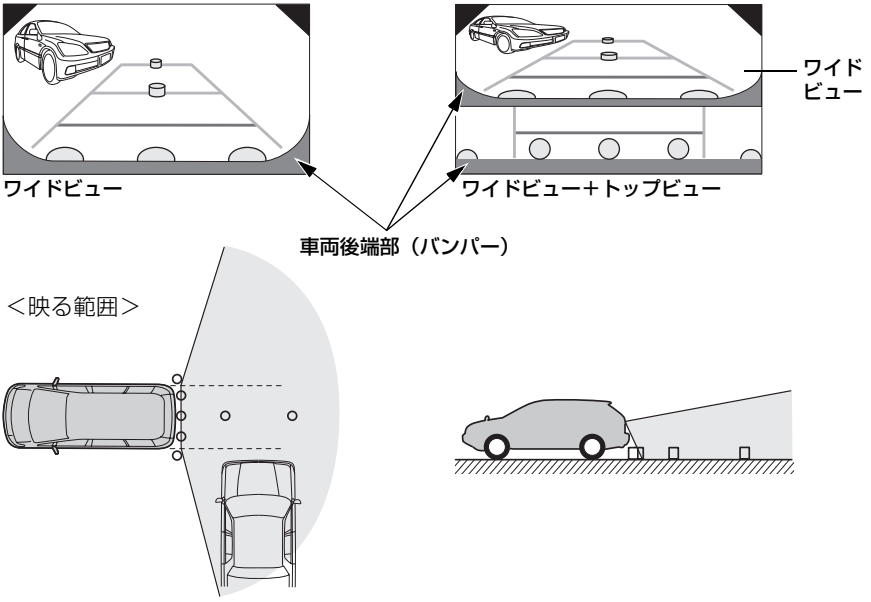
アドバイス

カメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像を映すことができません。水滴、雪、泥などのよごれが付着した場合、水洗いし、柔らかい布でふき取ります。よごれがひどい場合、中性洗剤で洗い流します。

画面に映る範囲について

画面に映る範囲は各視点で異なります。標準画面の視点については、386 ページを参照してください。

■ ワイドビューの映る範囲について

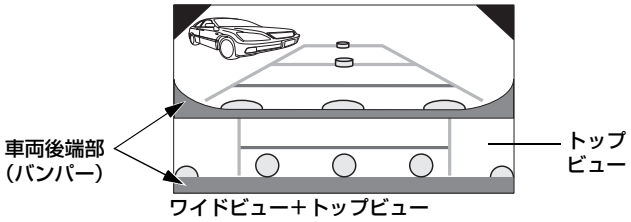


アドバイス

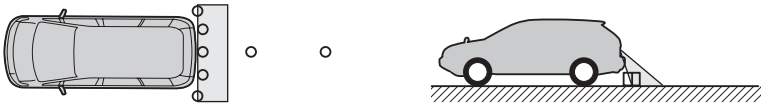
- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・夜間など、暗いところ。
  - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
  - ・カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
  - ・太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
  - ・バックライトやブレーキランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- 車両後端部（バンパー）の見え方は車種により異なります。

マルチビューバックガイドモニターを操作する

■ トップビューの映る範囲について



＜映る範囲＞



アドバイス

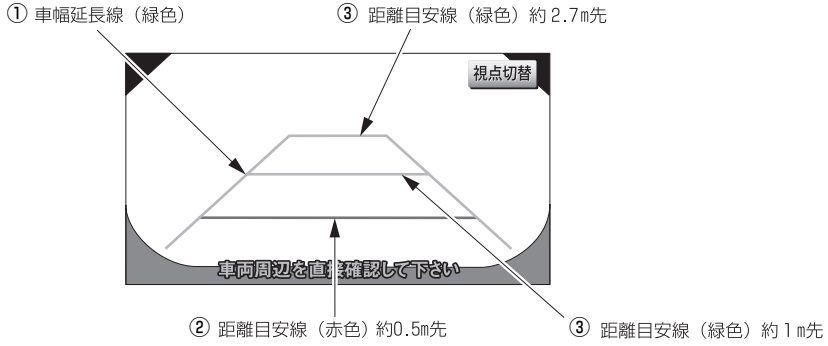
- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・夜間など、暗いところ。
  - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
  - ・カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
  - ・太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
  - ・バックライトやブレーキランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- 車両後端部（バンパー）の見え方は車種により異なります。

カメラの視点を切り替える

■ 画面の見方

標準画面の見方については、391 ページおよび395 ページを参照してください。

【ワイドビューの見方】



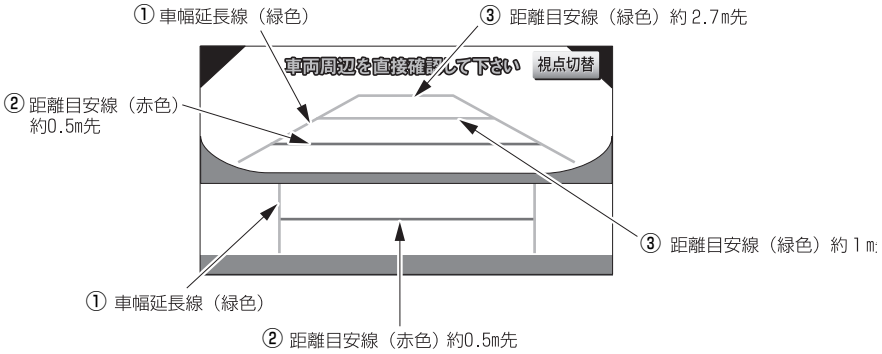
表示	名称	内容
①	車幅延長線（緑色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線（赤色）	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約0.5m 先を示します。
③	距離目安線（緑色）	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約1m先、約2.7m先を示します。

⚠ 注 意

- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

マルチビューバックガイドモニターを操作する

【ワイドビュー＋トップビューの見方】



表示	名称	内容
①	車幅延長線（緑色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線（赤色）	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約0.5m 先を示します。
③	距離目安線（緑色）	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約1m先、約2.7m先を示します。

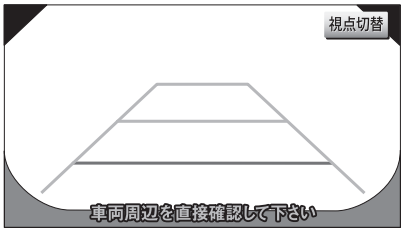
⚠ 注 意

- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

■ 視点を切り替える

1 車両のチェンジレバーをⓇにします。

2 **視点切替** をタッチします。



● タッチするごとに、標準画面、ワイドビュー、ワイドビュー＋トップビューの順に切り替わります。

アドバイス

縦列ガイドモード中は視点を切り替えることができません。

バックモニターを操作する

オプションのバックモニターを接続している場合、モニター画面に後方のカメラ映像およびガイド線（車両の車幅や距離感覚を補う補助線）を表示することができます。
※ タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示される距離目安線やガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。

バックモニターについて

バックモニターの注意点

⚠ 注 意

- バックモニターを過信しないでください。
- 本機（バックモニター）は、障害物等の確認のための補助手段として使用してください。
- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなる恐れがあります。
- 自車の状況（乗車人数・積載量）により、画面のガイド線の示す位置は変化します。必ず、後方および周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- モニター画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を十分確認してください。
- 次のような状況では使用しないでください。
  - ・凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - ・バックドアが完全に閉まっていないとき
  - ・タイヤチェーン、応急タイヤを使用しているとき
  - ・坂道など平坦でない道路
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり認識しにくくなる場合があります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。

アドバイス

- カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。
- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。カメラの位置、取りつけ角度がずれてバックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- カメラ部は防水構造となっていますので、取りはずし・分解・改造をしないでください。バックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- カメラのカバーは樹脂ですので、有機溶剤・ボディワックス・油膜取り剤・ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえると、バックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などによりバックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。早めに販売店で点検を受けてください。
- 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。
- モニター画面に写る範囲は車種により異なります。
- 車両のチェンジレバーをⓇにした瞬間は、一端白画面になりますが、その後次第に安定します。
- 太陽光やヘッドライトなど強い光が当たると上下に白帯が出ることがあります。
- 50Hz 電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起こりますが故障ではありません。
- バックモニターのカメラは特殊なレンズを使用しているため、画面に映る映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。

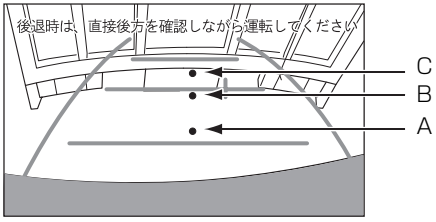
バックモニターを操作する

画面に映る範囲について

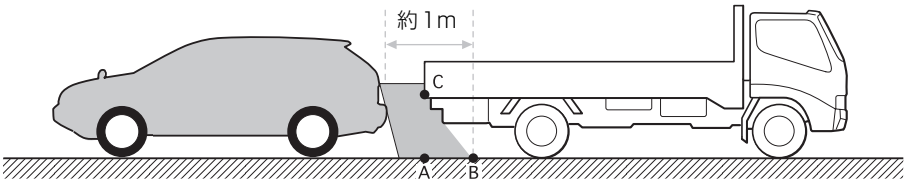
バンパー後端から車の後方を映すことができます。バンパーの両端付近やバンパーの下は映すことができません。

■ 距離目安線

距離目安線は路面に対して表示されているため、立体物との距離を判断することはできません。
画面では、距離目安線により約1m先（Bの位置）にトラックが駐車してあるように見えますが、実際にはAの位置まで後退すると、ぶつかります。
画面ではA、B、Cの順に近く見えますが、実際の距離はAとCは同じ距離で、BはA、Cより遠い距離にあります。



＜A、B、Cの位置＞



アドバイス

- 次の場合、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ·夜間などの暗いところ。
  - ·レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - ·カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
  - ·カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
  - ·太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 後方の映像は実際の色合いと異なることがあります。
- 車両によりバックガイド線が左右にずれて表示されることがありますが、故障ではありません。

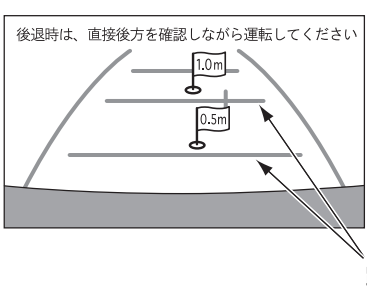
■ 画面と実際の路面との誤差について

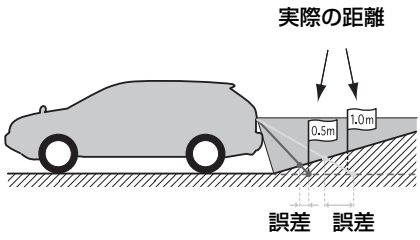
次の場合、画面のガイドと実際の路面上の距離や進路に誤差が生じます。

【急な上り坂が後方にある場合】

距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、上り坂が後方にある場合、実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。例えば、上り坂に障害物があった場合、実際より遠くにあるように見えます。
同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

<車の状況>

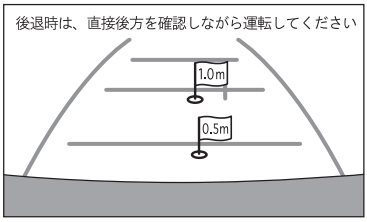


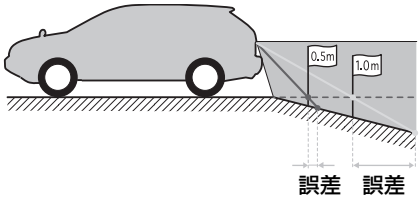


【急な下り坂が後方にある場合】

下り坂が後方にある場合、実際の距離よりうしろに距離目安線が表示されます。例えば、下り坂に障害物があった場合、実際より近くにあるように見えます。
同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

<車の状況>

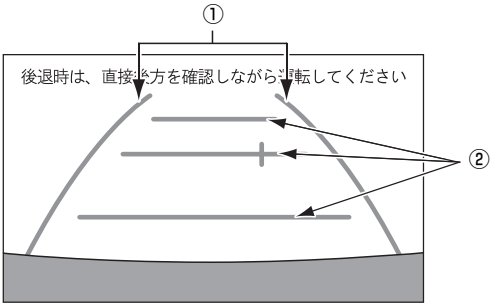




バックモニターを操作する

後方の映像を表示する

■ 画面の見方



表示	名称	内容
①	車幅延長線（黄色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ ハンドル操作と連動しません。 ・ それぞれの中心位置で、約0.5m 先（1本目）・約1m 先（2本目）・約2m先（3本目）を示します。

⚠ 注 意

車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

■ 後方の映像を表示する

1 車両のチェンジレバーをⓇにします。

● 車両のチェンジレバーをⓇ以外にした場合、もとの画面に戻ります。

アドバイス

後方の映像に表示されるガイド線は、表示を切り替えることができます（431ページ参照）。

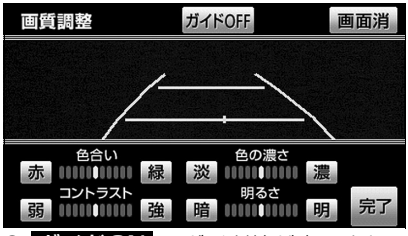
ガイドの表示を設定する

後方の映像にガイド線を表示することができます。

1 車両のチェンジレバーをⓇにします。

2 **設定** を1秒以上押します。

3 **ガイドON** 、または **ガイドOFF** をタッチします。



● **ガイドON** …ガイド線が表示されます。
ガイドOFF …ガイド線が消去されます。

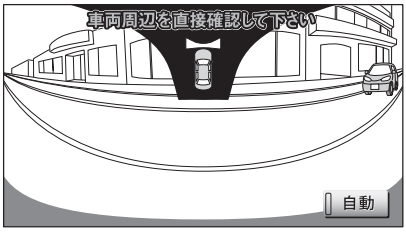
4 **完了** をタッチします。

ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムを操作する

オプションのブラインドコーナーモニターやサイドモニターシステムを接続している場合、モニター画面に周辺のカメラ映像を表示することができます。
※車種により、ブラインドコーナーモニターやサイドモニターシステムが接続できないことがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。

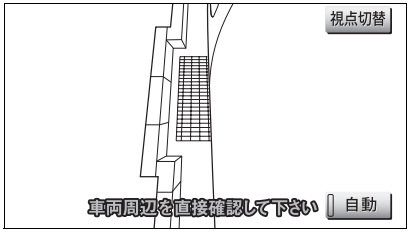
■ ブラインドコーナーモニター

車両前方直下、または見通しの悪い交差点やT字路などで、車両の左右前方を確認することができます。



■ サイドモニターシステム

左折や幅寄せなどをする際に、車両の左前方を確認することができます。



ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムについて

ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムの注意点

注 意

- **ブラインドコーナーモニター／サイドモニターシステムを過信しないでください。**
  運転は一般の車と同様、慎重に行ってください。
- **画面だけを見ながら走行することは絶対にしないでください。**
  画面に映し出されている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て走行すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。走行するときは、必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認してください。
- 外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることがあります。とくに動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- サイドモニターシステムは、次のような状況では使用しないでください。
  - ドアミラーを格納したとき
  - 助手席ドアが完全に閉まっていないとき

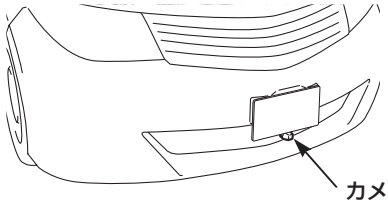
アドバイス

カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は実際の位置や距離と異なります。

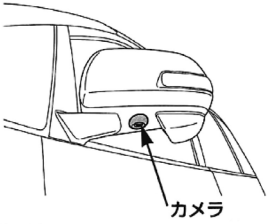
■ カメラの注意点

カメラは次の位置に取り付けられています。

【ブラインドコーナーモニター】



【サイドモニターシステム】



⚠ 注 意

ブラインドコーナーモニター／サイドモニターシステムが正常に作動しなくなるおそれがありますので次のことにご注意ください。

- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。カメラの位置、取り付け角度がずれるおそれがあります。
- カメラ部は防水構造となっていますので、取りはずしや分解、改造をしないでください。
- カメラの表面を強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりするとレンズが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- カメラのレンズはガラスですので、有機溶剤やボディワックス、油膜取り剤、ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化を与えないでください。
- カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などのおそれがあります。早めに販売店で点検を受けてください。
- カメラの表面に飛び石などで傷がつくことがあります。
- ブラインドコーナーモニターの取り付け位置は、車種により異なります。

アドバイス

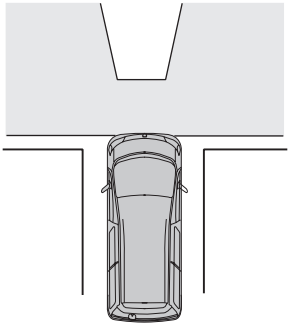
カメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像を映すことができません。水滴、雪、泥などのよごれが付着した場合、水洗いし、柔らかい布でふき取ります。よごれがひどい場合、中性洗剤で洗い流します。

画面に映る範囲について

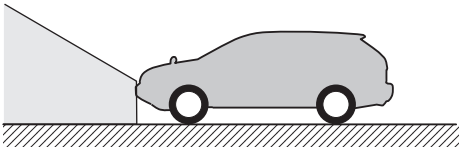
■ ブラインドコーナーモニターの画面に映る範囲について

車両の左右前方の映像を映すことができます。

【左右方向】



【上下方向】



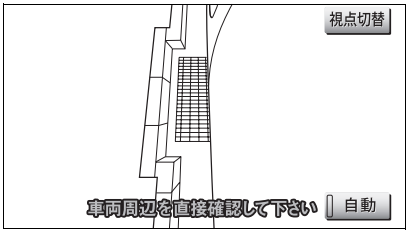
アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 画面に車両の一部（バンパーやグリル、ライセンスプレートなど）が映ることがあります。
- 次の場合、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・夜間などの暗いところ。
  - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
  - ・カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
  - ・太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり見づらくなることがあります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- 次の場合、故障ではありません。
  - ・雨の日など湿度が高いときはカメラが曇ることがあります。
  - ・夜間走行のときなどに、前方の車のランプや建物などの灯りが映像に映り込むことがあります。
  - ・夜間など暗い場所では、ノイズを目立たなくするために、白黒映像のように見えたり、実際とは異なった色で見えます。
  - ・画面の中央や四隅は映像の鮮明度が低下することがあります。

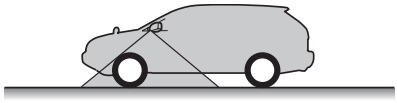
■ サイドモニターシステムの画面に映る範囲について

【VIEW A】

車両の左前方の映像を、左側中心（下図の範囲）に表示することができます。

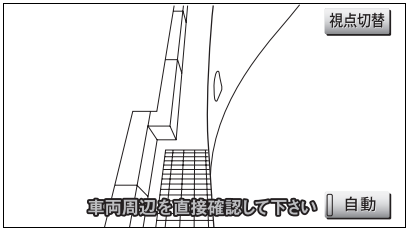


＜映る範囲＞

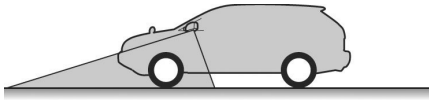


【VIEW B】

車両の左前方の映像を、前方中心（下図の範囲）に表示することができます。



＜映る範囲＞



アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次の場合、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・夜間などの暗いところ。
  - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
  - ・カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
  - ・太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり見づらくなることがあります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- 次の場合、故障ではありません。
  - ・雨の日など湿度が高いときはカメラが曇ることがあります。
  - ・夜間走行のときなどに、前方の車のランプや建物などの灯りが映像に映り込むことがあります。
  - ・夜間など暗い場所では、ノイズを目立たなくするために、白黒映像のように見えたり、実際とは異なった色で見えます。
  - ・画面の四隅は映像の鮮明度が低下することがあります。
  - ・50Hz電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起こりますが故障ではありません。

周辺の映像を表示する

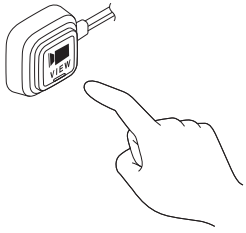
ブラインドコーナーモニターやサイドモニターシステムは、カメラ映像呼び出しボタンを押すだけで表示することができます。また、サイドモニターシステムは、表示範囲を切り替えることができます。

■ 周辺の映像を表示する

チェック

車両のエンジンスイッチがONで車速が約12ｋｍ/ｈ未満の場合、周辺の映像を表示することができます。

1 カメラ映像呼び出しボタンを押します。



- ブラインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に接続している場合、再度、カメラ映像呼び出しボタンを押すと、映像が切り替わります。
- 次の場合、周辺の映像は解除されます。
  - 車速が約12km/h以上になった場合
  - カメラ映像呼び出しボタンを押した場合※1
  - 車両のチェンジレバーをⓇにした場合※2
  - **現在地** や **情報** などを押した場合

※1 優先表示に設定されている画面を表示している場合、2回押します。

※2 バックガイドモニター、またはバックモニターを接続していない場合、サイドモニター画面は解除されません。

アドバイス

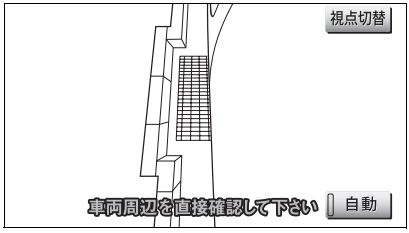
- 車両のチェンジレバーがⓇの場合、ブラインドコーナーモニターの映像を表示することができません。
- 周辺の映像は自動で表示することができます（437 ページ参照）。
- ブラインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に接続している場合、優先して表示する映像を設定することができます（437 ページ参照）。

■ サイドモニターシステムの表示範囲を切り替える

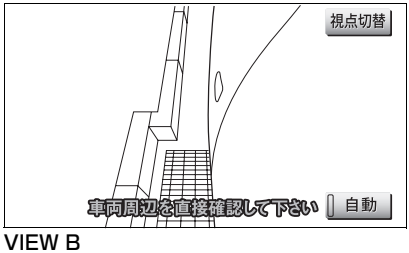
サイドモニターシステムはVIEW AとVIEW Bの、2つの表示範囲に切り替えることができます。

VIEW Aは車両左前方の映像を、左側中心で表示することができます。

VIEW Bは車両左前方の映像を、前方中心で表示することができます。

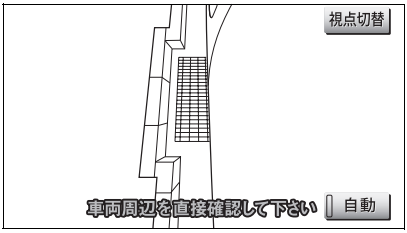


VIEW A



VIEW B

1 **視点切替** をタッチします。

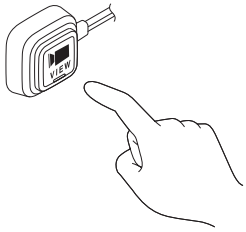


● タッチするごとに、表示範囲が切り替わります。

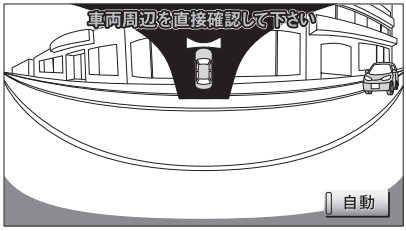
ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムの設定をする

■ 周辺の映像の自動表示を設定する

1 カメラ映像呼び出しボタンを押します。



2 **自動** をタッチします。



● タッチするごとに、自動で表示する条件が切り替わります。条件は、作動表示灯で確認することができます。

作動表示灯	表示条件
緑色	減速して10km/h以下になった場合
橙色	エンジンスイッチをONにした場合
無灯	自動表示しない

アドバイス

ブラインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に接続している場合、自動表示の設定は同じになります。異なる設定にすることはできません。

■ 優先表示を設定する

ブラインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に接続している場合、優先して表示する画面を選ぶことができます。

1 **設定** を押します。

2 **運転支援** をタッチします。

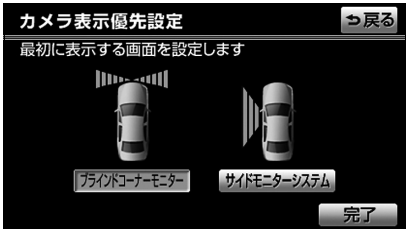


ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムを操作する

3 **カメラ表示優先設定** をタッチします。



4 **ブラインドコーナーモニター** 、または **サイドモニターシステム** をタッチします。



5 **完了** をタッチします。

地上デジタルTV放送を見る

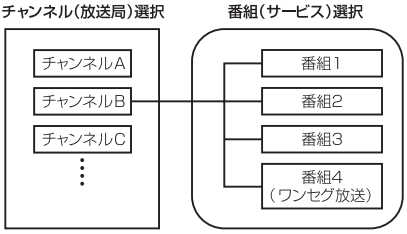
オプションの地上デジタルTVチューナーを接続している場合、地上デジタルTV放送を視聴することができます。

車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ地上デジタルTV放送をご覧になることができます。

走行中は音声のみ聞くことができます。

本書に記載されている操作以外にも、いろいろな操作をすることができます（地上デジタルTVチューナーの取扱書参照）。

■ 地上デジタル TV 放送のチャンネル構成について



- 地上デジタルTV放送は、1つのチャンネル（放送局）で複数の番組（サービス）を同時に放送することができます。1つのチャンネルで同じ番組を放送している場合もあります。違うチャンネルの番組に切り替えたい場合、チャンネルを選択した後、番組を切り替えます。
- ワンセグ放送のサービスチャンネル番号は、611～728に割り当てられています。
- 受信状態により、ワンセグ放送に自動で切り替わるように設定されている場合、通常の地上デジタルTV放送が受信可能なときは、ワンセグ放送に切り替えても自動で通常の地上デジタルTV放送に戻ります（444 ページ参照）。

■ 緊急警報放送(EWS)を受信したときは

EWS（Emergency Warning System）とは、放送局が緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせするシステムです。緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があったときに放送されます。

緊急警報放送を受信した場合、自動で放送内容が表示されます。放送が終了すると、自動的にもとの番組に戻ります。

地上デジタルTV放送を見る

1 AV を押します。

2 TV をタッチします。



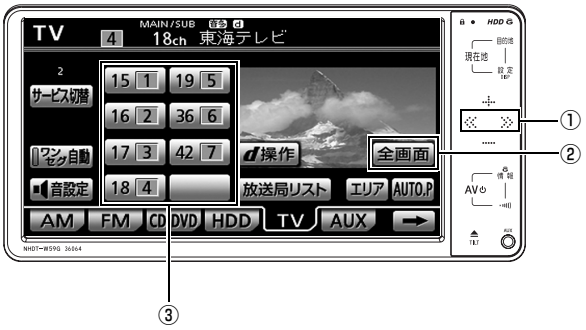
地上デジタルTV放送を見る

アドバイス

- ハイビジョン放送の受信は可能ですが、表示は標準映像です。
- 電波の受信状態が悪くなった場合、画面が静止して音が出なくなることがあります。
- 地上デジタルTV放送では、5.1chをAAC方式で圧縮した番組（AAC5.1ch放送）を放送していることがあります。本機はAAC5.1ch放送には対応していません。AAC5.1ch 放送を受信した場合、2ch再生となります。
- 双方向通信に対応していません。
- 画面継続表示の設定を“しない”に設定した場合、TV操作画面を表示させてから約 20 秒以上操作をしなかったときは、TV操作画面は自動解除され、もとの画面に戻ります。また、“する”に設定すると、TV操作画面は自動解除されずに継続して表示されます（351 ページ参照）。
- オプションの後席ディスプレイを接続している場合、走行中でも後席で地上デジタルTV放送をご覧になることができます。

基本操作

地上デジタルTV放送を視聴中に AV を押す、または画面をタッチすると、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	選局スイッチ	押すごとに、1ステップずつチャンネルが切り替わります。
		“ピッ”と音がするまで押すと、受信中のチャンネルに一番近いチャンネルが自動で選局されます。 再度、押すと、解除されます。
②	全画面表示スイッチ	タッチすると、全画面の映像が表示されます。
③	プリセットスイッチ※	タッチすると、記憶されているチャンネルが受信されます。

※ あらかじめチャンネルを記憶します（446 ページ参照）。

アドバイス

受信電波の弱い地域では、自動で選局できないことがあります。

地上デジタルTV放送を見る

チャンネルを一覧から選ぶ

記憶されているチャンネルを放送局名の一覧から選ぶことができます。

1 **放送局リスト** をタッチします。



2 放送局名をタッチします。



3 **全画面** をタッチします。

番組を切り替える

地上デジタルTV放送の1つのチャンネル（放送局）で、複数の番組（サービス）が同時に放送されている場合、番組を切り替えることができます。

1 **サービス切替** をタッチします。



● 番組が切り替わります（地上デジタルTVチューナーの取扱書参照）。

EPG（電子番組表）を見る

EPGとは放送局が提供する、画面上で見ることができるテレビ番組表です。画面上で簡単に、見たい番組をさがすことができます。

1 放送局リスト をタッチします。



2 番組 をタッチします。



● EPG が表示されます（地上デジタルTVチューナーの取扱書参照）。

データ放送を見る

データ放送とはテレビ映像の他に、図形や文字の情報を付加した放送です。受信するデータ放送により、番組に連動した情報や独立した情報を見ることができます。

1 d 操作 をタッチします。



● データ放送が表示されます（地上デジタルTVチューナーの取扱書参照）。

地上デジタルTV放送を止める

1 AV を1秒以上押します。

● 再度、AV を1秒以上押すと、止める前のチャンネルが受信されます。

地上デジタルTV放送を見る

今いる地域の放送局を表示する

自分のいる地域の放送局のチャンネルがわからない場合、その地域のチャンネルを表示し、選局することができます。

1 **エリア** をタッチします。



- “エリア.P”が表示されます。
- 再度、**エリア** をタッチすると、手動で記憶したチャンネルが表示されます。
- チャンネルが表示された後、プリセットスイッチをタッチすると、チャンネルを選局することができます。

アドバイス

放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

TV放送の受信方法を設定する

通常の地上デジタルTV放送が受信できなくなった場合、自動でワンセグ放送の受信に切り替えるように設定することができます。ワンセグ放送に切り替わった後、通常の地上デジタルTV放送が受信可能になると、ワンセグ放送から自動で切り替わります。

1 **ワンセグ自動** をタッチします。



- 再度、**ワンセグ自動** をタッチすると、解除されます。

インジケータ



- ワンセグ放送が受信された場合、インジケータが表示されます。

アドバイス

- 放送が切り替わる場合、一時的に黒い画面が表示されます。
- 自動で切り替わった番組が、ご覧になっていた番組と異なることがあります。
- 自動で切り替わった番組の映像や音声が、ご覧になっていた番組と異なることがあります。
- ワンセグ放送を実施していないチャンネルをご覧になっている場合、ワンセグ放送へ自動で切り替える設定をしていても、ワンセグ放送に切り替わりません。

主音声と副音声を切り替える

ご覧になっている番組が音声多重放送を提供している場合、主音声と副音声を切り替えることができます。

1 放送局リスト をタッチします。



2 MAIN/SUB をタッチします。



- タッチするごとに、MAIN（主音声）、SUB（副音声）、MAIN/SUB（主/副音声）の順に切り替わります。

初期設定について

地上デジタルTV放送の初期設定として、次の機能を設定することができます（地上デジタルTVチューナーの取扱書参照）。

- 文字スーパーの表示設定
- 居住地域の登録
- イベントリレーの設定
- メールの閲覧
- ICカード情報の閲覧
- ICカードの動作確認
- 個人情報のリセット
- 画面位置の調整

地上デジタルTV放送を見る

チャンネルを記憶する

ふだんご覧になるチャンネルをあらかじめプリセットスイッチに記憶することができます。

チェック

“AUTO.P”、または“エリア.P”が画面表示されている場合、**AUTO.P**、または **エリア** をタッチすると、表示が消えて記憶できるようになります。

1 選局スイッチを操作して記憶したいチャンネルを受信します（441 ページ参照）。

2 プリセットスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチします。



チャンネルを一時的に記憶する（AUTO. P）

AUTO.Pはチャンネルを一時的にプリセットスイッチに記憶する機能です。AUTO.Pを使用しても手動で記憶したチャンネルは別で記憶されています。

ふだんご覧になるチャンネルは手動で記憶して、旅先などでその地域のチャンネルを一時的に記憶したい場合にAUTO.Pを使用することができます。

1 **AUTO.P** を“ピピッ”と音がするまでタッチします。



- “AUTO.P”が点滅し、“ピッピッ”と音がすると記憶が完了します。
- 受信感度の良いチャンネルが小さい順に8局まで自動で記憶されます。
- 再度、 **AUTO.P** をタッチすると、記憶したチャンネルは消去され、手動で記憶したチャンネルが表示されます。
- チャンネルが記憶された後、別のチャンネルを選択して（441 ページ参照）、プリセットスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチすると、記憶するチャンネルを変更することができます。

アドバイス

- 受信電波の弱い地域では、AUTO.Pで自動受信できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶したチャンネルとAUTO.Pスイッチで記憶したチャンネルは一致しないことがあります。
- AUTO.P スイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶されるチャンネルが異なることがあります。
- AUTO.P で自動受信をした場合、地上アナログTV放送の電波などを受信することがあります。
- 受信できたチャンネルが 8 局未満の場合、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

リモコンで操作する

後席ディスプレイについて

オプションの後席ディスプレイを接続している場合、本機の映像を後部座席でも楽しむことができます。

後席ディスプレイは、走行中、停車中に関わらず映像をご覧になることができます。

後席ディスプレイに付属のリモコンで映像の切り替えやオーディオの操作をすることができます（後席ディスプレイの取扱書参照）。

■ 後席ディスプレイに表示される画面

本機に次の画面が表示されている場合、後席ディスプレイにも同じ画面が表示されます。

- ワンセグ放送
- 地上デジタルTV放送※
- DVD
- VTR

その他のオーディオの画面や、ナビゲーション画面、カメラの映像が表示されている場合、黒い画面が表示されます。

※ オプションの地上デジタルTVチューナーを接続している場合

⚠ 警 告

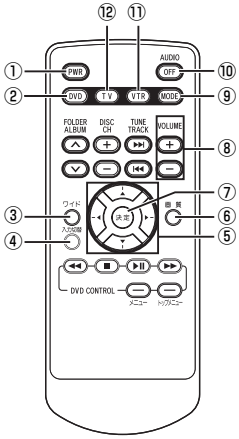
事故防止のため、リモコンの電池および絶縁シートは幼児の手の届かないところに保管してください。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠ 注 意

- リモコンを落としたり、衝撃をあたえないでください。
- リモコンの上に重いものをのせたり、すわったりしないでください。
- リモコンを分解しないでください。
- リモコンの電池を交換する場合、＋極と－極を必ず正しい向きにして取り付けてください。

リモコンで操作する

オーディオ共通の操作をする



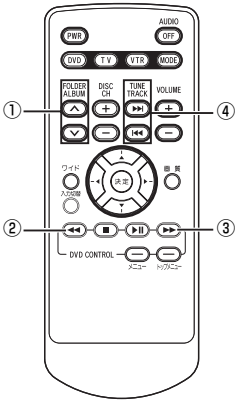
スイッチ	名称	機能	ページ
①	電源スイッチ	押すごとに、後席ディスプレイの電源のON/OFFが切り替わります。	後席ディスプレイ取扱書
		1秒以上押すと、車両のエンジンスイッチをACC、またはONにしたときの後席ディスプレイ作動を設定することができます。1秒以上押すごとに、OFF START※1とLAST　START※2が切り替わります。	
②	ディスクモード切り替えスイッチ	押すと、CD、またはDVDに切り替わります。	204、210、216、231
③	ワイドモード切り替えスイッチ	押すごとに、後席ディスプレイのワイドモードが、ノーマル、ワイド1、ワイド2、ワイド3の順に切り替わります。※3	後席ディスプレイ取扱書
		1秒以上押すごとに、後席ディスプレイの背面にあるインジケータ表示のON/OFFが切り替わります。※4	
④	入力切り替えスイッチ※4	押すごとに、後席ディスプレイの画面モードの入力1/入力2が切り替わります。	後席ディスプレイ取扱書
⑤	項目選択スイッチ	後席ディスプレイの画質調整画面で押すと、明るさやコントラストなどの調整項目が切り替わります。	後席ディスプレイ取扱書

スイッチ	名称	機能	ページ
⑥	画質調整スイッチ	オーディオがDVDやワンセグ（TV※5）、VTRの場合、または後席ディスプレイの画面モードが入力2※4の場合、押すと、後席ディスプレイの画質調整画面に切り替わります。	後席ディスプレイ取扱書
		1秒以上押すごとに、オートディマー機能のON/OFFが切り替わります。※6	
⑦	項目決定スイッチ	後席ディスプレイの画質調整画面で押すと、調整内容が決定されます。	後席ディスプレイ取扱書
		後席ディスプレイのワイドモードを切り替えた場合、押すと、選択したモードに決定されます。	
⑧	音量スイッチ	押すごとに、1ステップずつ音量が変わります。押し続けると音量が連続して変わります。	198
		後席ディスプレイの画面モードが入力2の場合、後席ディスプレイの音量が変わります。このとき、オーディオの音量は変わりません。※4	後席ディスプレイ取扱書
⑨	オーディオモード切り替えスイッチ	スイッチを押すごとに、次の順に切り替わります。 FM→CD/DVD※7→HDD※7→ワンセグ（TV※5）→BT※7→AUX※7→SD※7→VTR※7→AM	198
		2秒以上押すと、オーディオの電源がOFFになります。	198
⑩	オーディオOFFスイッチ	押すと、オーディオの電源がOFFになります	198
⑪	VTR切り替えスイッチ	押すと、VTRに切り替わります。	453
⑫	ワンセグ切り替えスイッチ	押すと、ワンセグ（TV※5）に切り替わります。	246、439

※1 電源OFFの状態
※2 車両のエンジンスイッチをOFF（LOCK）にする直前の状態
※3 オーディオがDVD、またはVTRの場合のみ
※4 8型後席ディスプレイのみ
※5 オプションの地上デジタルTVチューナーを接続している場合、地上デジタルTV放送が受信可能なとき、TVに切り替わります。
※6 9型後席ディスプレイのみ
※7 再生、または視聴できない場合は切り替わりません。

リモコンで操作する

再生中の曲を操作する



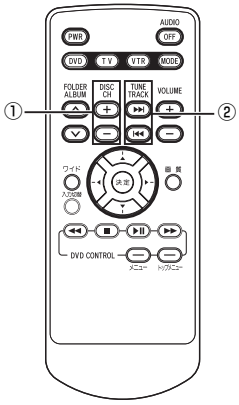
スイッチ	名称	機能	ページ
①※	フォルダ/アルバム切り替えスイッチ（上側）	押すと、次のフォルダ/アルバムに切り替わり、フォルダ/アルバム内の先頭の曲から再生されます。	211、243、265、303
	フォルダ/アルバム切り替えスイッチ（下側）	押すと、前のフォルダ/アルバムに切り替わり、フォルダ/アルバム内の先頭の曲から再生されます。	
②	早戻しスイッチ	押し続けている間、曲が早戻しされます。	
③	早送りスイッチ	押し続けている間、曲が早送りされます。	
④	選曲スイッチ（上側）	押すと、次の曲に切り替わります。 1秒以上押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。	
	選曲スイッチ（下側）	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 1秒以上押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。	

※ MP3/WMA、HDDオーディオ、SDメモリーカード、Bluetoothオーディオを再生している場合のみ

ラジオ・テレビを操作する

チェック

放送局やチャンネルを切り替える場合、あらかじめプリセットスイッチに記憶します。その場合、本体側で操作します（201 ページ、252 ページ、446 ページ参照）。



スイッチ	名称	機能	ページ
①	放送局/チャンネル切り替えスイッチ	押すと、プリセットスイッチに記憶されている放送局やチャンネルを順に呼び出します。	200、247、441
②	周波数切り替えスイッチ※1	押すごとに、1ステップずつ周波数が切り替わります。 1秒以上押すと、自動選局を開始します。	200
	チャンネル切り替えスイッチ※2	押すと、プリセットスイッチに記憶されているチャンネルを順に呼び出します。	247、441

※1 ラジオの場合

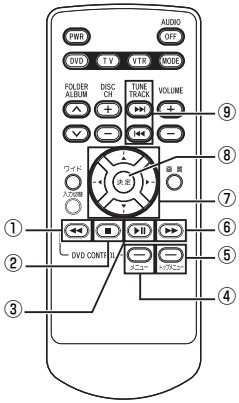
※2 ワンセグ、または地上デジタルTV放送をご覧の場合

アドバイス

ラジオの放送局を自動受信する場合、受信電波の弱い地域では、自動的に選局できないことがあります。

リモコンで操作する

DVDプレーヤーを操作する



スイッチ	名称	機能	ページ
①	早戻しスイッチ	押し続けている間、曲が早戻しされます。	217、232
②	停止スイッチ	押すと、映像が停止します。	
③	一時停止/再生スイッチ	再生中に押すと、映像が一時停止します。 一時停止中に押すと、映像が再生されます。	
④	メニュースイッチ	押すと、DVDメニューが表示されます。	218
⑤	トップメニュースイッチ	押すと、DVDトップメニューが表示されます。	
⑥	早送りスイッチ	押し続けている間、曲が早送りされます。	217、232
⑦	項目選択スイッチ	押すと、DVDメニューやDVDトップメニューで項目が選択されます。	218
⑧	項目決定スイッチ	押すと、DVDメニューやDVDトップメニューで選択した項目が決定されます。	
⑨	チャプター切り替えスイッチ（上側）	押すと、次のチャプターに切り替わります。 1秒以上押すと、押し続けている間、映像が早送りされます。	217、232
	チャプター切り替えスイッチ（下側）	押すと、チャプターの頭出し、連続で押すと前のチャプターに切り替わります。 1秒以上押すと、押し続けている間、映像が早戻しされます	

アドバイス

- 自動再生されないディスクや、記録されているメニュー項目を操作しないと再生されないディスクがあります。
- ディスク内容に従って再生されるため、操作したとおりに機能しないことがあります。

外部機器の映像を見る

市販のVTR 機器を接続している場合、ビデオをご覧になれます。VTR機器を接続する場合、販売店で「VTRアダプター」をお買い求めください。

車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみビデオをご覧になることができます。

走行中は音声のみ聞くことができます。

VTRを見る

1 AV を押します。

2 VTR をタッチします。



アドバイス

- VTR　を再生中に音量を調整した場合、VTR用の音量レベルとして記憶することができます。記憶した音量レベルは、VTR機器を取りはずすと初期設定値に戻ります。
- 接続する機器類により、映像が正常に表示されないことがあります。
- 画面継続表示の設定を“しない”に設定した場合、VTR操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、VTR操作画面は自動解除され、もとの画面に戻ります。また、“する”に設定すると、VTR操作画面は自動解除されずに継続して表示されます（351 ページ参照）。
- オプションの後席ディスプレイを接続している場合、走行中でも後席でビデオをご覧になることができます。

外部機器の映像を見る

基本操作

VTR機器の映像を視聴中に AV を押す、または画面をタッチすると、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	全画面表示スイッチ	タッチすると、全画面の映像が表示されます。

VTR機器を止める

1 AV を1秒以上押します。

- 再度、AV を1秒以上押すと、VTR画面に切り替わります。

画面のサイズを切り替える

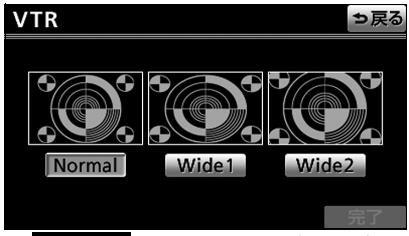
VTR機器の再生画面に合わせて画面サイズを切り替えることができます。

> ⚠ 注 意
>
> お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

1 Wide をタッチします。



2 Normal 、Wide1 、Wide2 のいずれかをタッチします。



- Normal …通常の4：3（横：縦）の画面を表示します。画面の両端が黒く表示されます。
- Wide1 …4:3の画面を左右方向に拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。
- Wide2 …4:3の画面を上下左右とも同じ比率で拡大します。上下が少しカットされます。

3 完了 をタッチします。

MEMO

付録

アフターサービスについて ... 458

機能のしくみについて 460

液晶パネルについて 460

自車位置の精度と誤差について 460

ルート探索について 463

VICSについて 464

ETCについて 472

CD・DVDプレーヤーについて 473

地上デジタルTV放送について 473

バッテリーの交換について ... 474

お手入れについて 476

参考情報 477

DVD言語コード一覧 477

音声で認識する放送局一覧 478

画面に表示されるマークについて 482

本機の仕様について 484

用語説明について 487

商標について 492

アフターサービスについて

トヨタ純正 HDDナビゲーション

● 保証について

1）保証の内容

トヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場でトヨタ車にお取付けしたトヨタ純正商品に材料、又は製造上の不具合が発生した場合、下記に示す期間と条件に従ってこれを無償修理いたします。
（以下、この無償修理を保証修理といいます。）
保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取外した不具合部品はトヨタの所有となります。

2）保証の期間、受け方

① 保証の期間
保証修理を受けられる期間は、商品をトヨタ車にお取付けした日をご使用開始日として起算し3か年間とします。
ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでとします。

② 保証修理の受け方
保証修理をお受けになる場合はトヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場へ自動車に取付けた状態でお持ちいただき、保証修理をお申しつけください。

3）保証しない事項

① 保証期間内でも、下記に起因する不具合は保証修理いたしません。
- トヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場以外での取付け、修理およびトヨタが認めていない改造など
- 取扱書に示す取扱い方法と異なる使用および不適切な保管などおよび地震、台風、水害などの天災並びに事故、火災

② 次に示すものの費用は負担いたしません。
- 消耗部品および油脂類など（ヒューズ、各種電球など）
- 商品を使用できなかった事による不便さおよび損失など

4）保証の適用

日本国内で使用されている場合のみに適用いたします。

5）その他

保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 補修用性能部品の最低保有期間

このHDDナビゲーションの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

● アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

ダイハツ純正 ワイドワンセグベーシックG-BOOK HDDナビ

● この商品には保証書を添付しております。
保証書は販売店でお受けとりの際、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

● 調子が悪いとすぐ故障と考えがちですが、修理に出す前に各取扱書を、もう一度よくご覧のうえ調べてください。簡単な調整やお手入れで直ることがあります。
それでも具合が悪い場合、次により修理をお申しつけください。
- 保証期間中は、商品に保証書を添えてお求めの販売店にお持ち込みください。
保証書に記載しております保証規定にもとづいて、無料で修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは、お求めの販売店にまず相談をしてください。
お客様のご希望により、有料で修理をお引き受けいたします。
- 事故や人災などによる破損やジュース類の混入による故障は修理対応できないことがあります。

● この商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

● アフターサービスなどについておわかりにならないときは、お求めの販売店にご相談ください。

機能のしくみについて

液晶パネルについて

- 液晶パネルは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。
- 太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。

自車位置の精度と誤差について

■ GPSについて

GPS（Global Positioning System）とは、GPS衛星から電波を受信して現在位置を測定するしくみのことです。

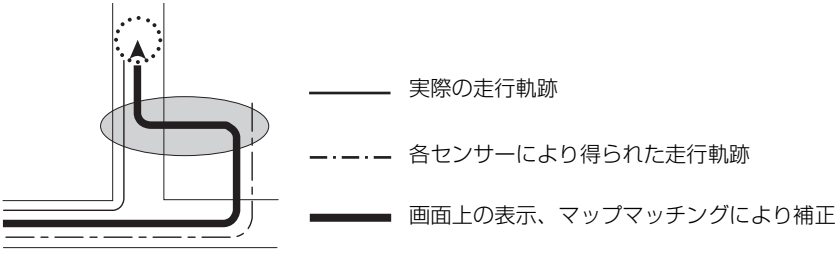
- GPS衛星は地球を周回しているため、同じ場所でもその時の位置により電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。
- GPS 衛星は米国国防総省により管理されており、故意に測位精度を落とすことがあります。

■ マップマッチングについて

マップマッチングとは、GPSなどで得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路上に現在地を補正させるシステムです。

本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせて得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正しています。

- 現在地の誤差はどうしても避けられない為、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれることがあります。
- 地図データと実際の道路形状が異なる道路を走行すると自車マークがずれることがあります。



■ 誤差について

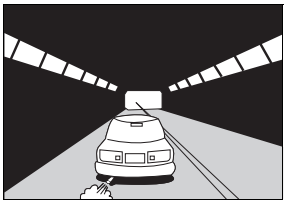
現在地を測位するために、GPS衛星電波や車速センサー、振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれに誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置とずれることがあります。現在地がずれる場合、現在地を修正することができます（180ページ参照）。

アドバイス

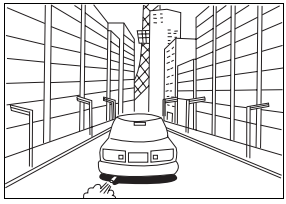
本機の電源を入れた直後は動作が安定していないため、車両を動かすと、自車マークが実際と異なる動きをすることがあります。しばらく走行すると動作が安定するため、通常の動きに戻ります。

【GPSの誤差】

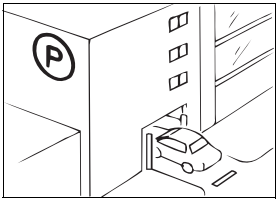
GPSアンテナの周囲やGPS衛星との間に障害物（積載物など）がある場合、衛星からの電波を受信できなくなります。そのため、次のような場所ではGPSによる測位ができなくなることがあります。



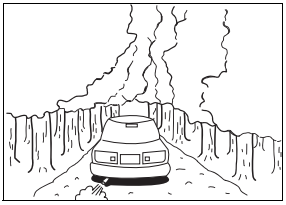
トンネルの中や地下、屋内駐車場



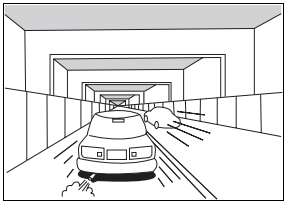
高層ビルなどの障害物で周囲を囲まれたところ



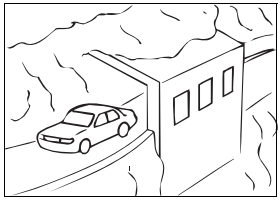
建物の中



樹木などが密集しているところ



高架道路の下



崖下の道、洞門

⚠ 注 意

次の理由により、GPSアンテナの取付位置は移動しないでください。

- 他の電装品から生じるノイズにより、受信低下の可能性があります。
- フロントピラー、ルーフパネルにより車両側方、後方の衛星からの受信が低下する可能性があります。

【タイヤの誤差】

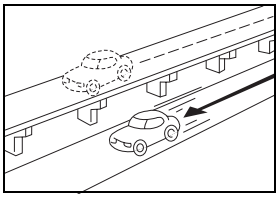
自車の移動した距離をスピードセンサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているため、次の場合、誤差が大きくなって現在地を正しく測定できなくなることがあります。自車の進行と現在地マークが大きくずれる場合、距離の補正をすることができます（180 ページ参照）。

- 規格外のタイヤを使用した場合
- 雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行している場合
- タイヤの空気圧が適正圧でない場合
- 新品のタイヤを装着した場合

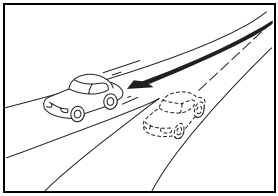
機能のしくみについて

【その他の誤差】

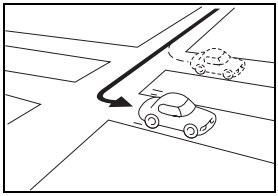
次の場合、道路条件や走行状態により正確な現在地表示やルート案内ができないことがありますが、故障ではありません。



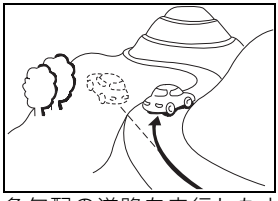
並走している道路に現在地が表示される。



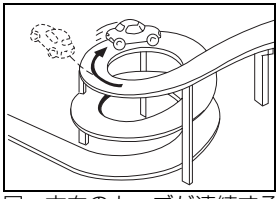
角度の小さなY字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。



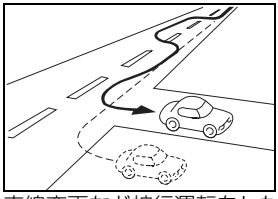
右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。



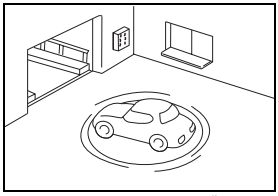
急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



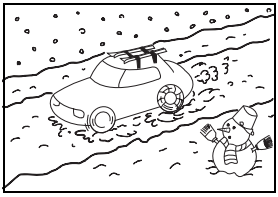
同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



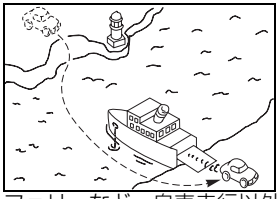
車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。



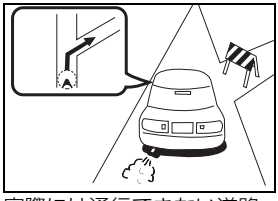
駐車場のターンテーブルなどで、車両のエンジンスイッチがACC OFFの状態で旋回したとき、現在方位がずれて表示される。



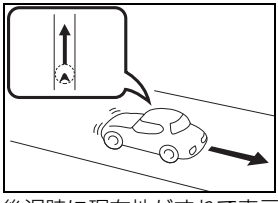
雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。



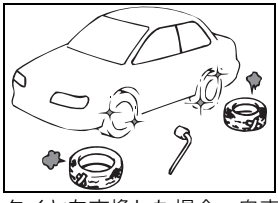
フェリーなど、自車走行以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。



実際には通行できない道路(進入禁止など)を案内する。



後退時に現在地がずれて表示される。

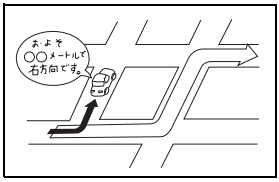


タイヤを交換した場合、自車マークがずれることがあります。

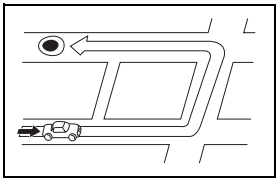
ルート探索について

状況により、次のようなルート探索や案内などをすることがありますが、故障ではありません。

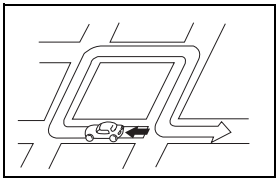
- 高速道路を走行している場合、再探索時間が長くなることがあります。
- 離島や周囲に案内可能な道路がない地点を目的地に設定している場合、ルートが探索されないことがあります。



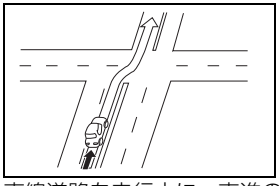
案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってでることがあります。



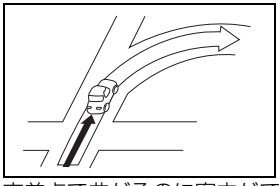
ルート探索時に、ルートが遠回りになることがあります。



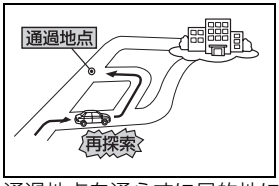
Uターンするルートを案内することがあります。



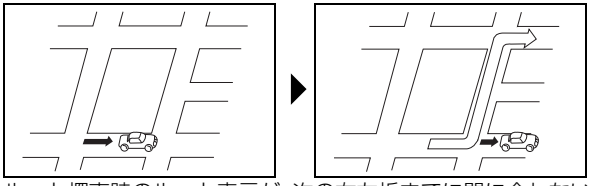
直線道路を走行中に、直進の案内が出ることがあります(交差点の形状がわかりにくい場合など)。



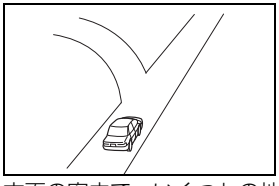
交差点で曲がるのに案内がでないことがあります。



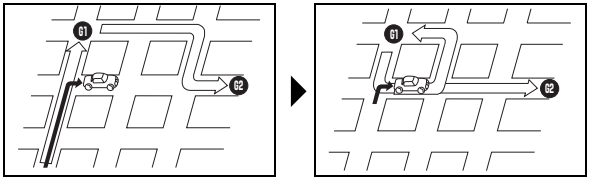
通過地点を通らずに目的地に向かうとき、再探索すると通過地点へ戻るルートが出ることがあります。



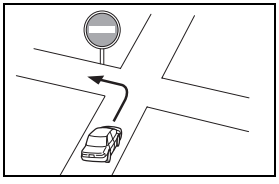
ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わないことがあります。



方面の案内で、いくつもの地名を表示することがあります。



複数目的地の場合、次の目的地を通らずに、再探索すると戻るルートになります。



実際の交通規則にしたがって運転してください。

機能のしくみについて

VICSについて

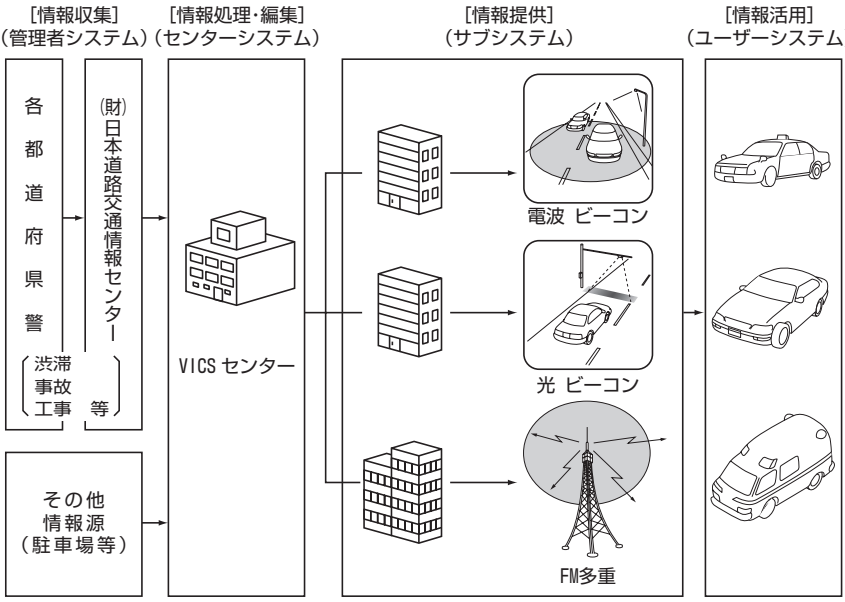
■ VICSとは

VICS（Vehicle Information and Communication System）とは道路交通情報通信システムのことです。渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面などに表示することができます。道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑による環境の保全等を促進することが目的です。

VICS は大きく分けて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4 つのブロックからなります。

VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

VICSおよび本機に付与された VICS のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

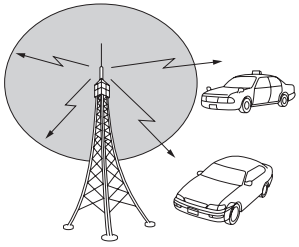


■ メディアについて

VICSには、特性が異なる次の3つのメディアがあります。

【FM多重】

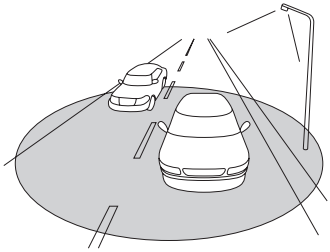
FM多重は、放送局から電波の届く範囲の車両に情報の提供を行います。



【電波ビーコン】

オプションのVICSビーコンユニットを接続している場合、受信することができます（376ページ参照）。

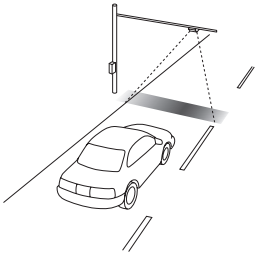
電波ビーコンは、主に高速道路の路側に設置され、その地点を通過する車両に情報の提供を行います。



【光ビーコン】

オプションのVICSビーコンユニットを接続している場合、受信することができます（376ページ参照）。

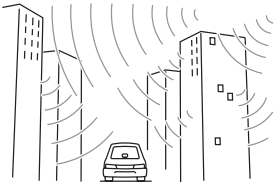
光ビーコンは、主に一般道路の各レーンに設置され、そのレーンを通過する車両に情報の提供を行います。



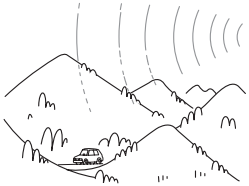
機能のしくみについて

■ 各メディアの受信について

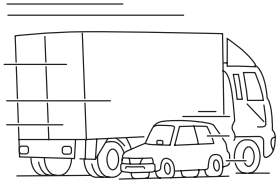
【FM多重放送】



高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。



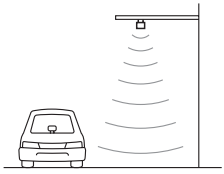
盆地のような所では、うまく受信できないことがあります。



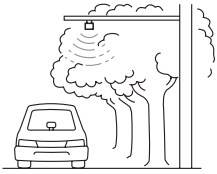
トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

【電波ビーコン】

信号がうまく受信できない場合、一部の表示が乱れることがあります。新しい信号が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。



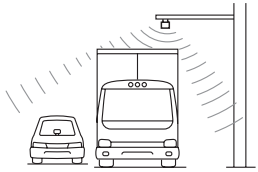
直線的にしか電波は届きません。



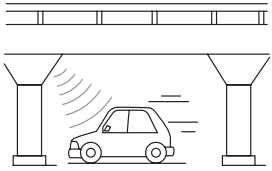
水に吸収される性質があるので、街路樹が繁っているとうまく受信できないことがあります。



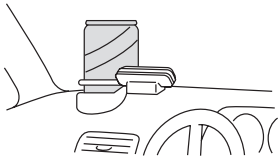
トンネルの中や高架道路の所では乱反射して、うまく受信できないことがあります。



トラックの陰に入ると、うまく受信できないことがあります。



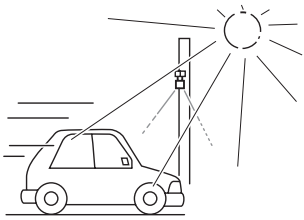
高架道路の下で電波を受信すると誤った位置を判断することがあります。



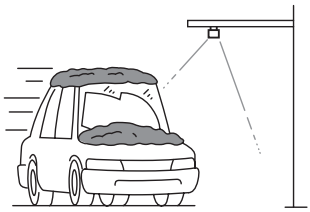
VICSのアンテナの上や近くに金属を置かないでください。

【光ビーコン】

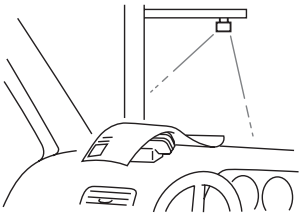
信号がうまく受信できない場合、一部の表示が乱れることがあります。新しい信号が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。



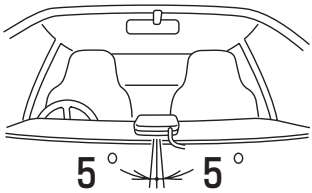
太陽と光ビーコンからの信号が重なると、うまく受信できないことがあります。



雪が積もっていたり、ウインドガラスが汚れていると、うまく受信できないことがあります。



VICSのアンテナの上や近くに紙類等光の受信を妨げる物を置かないでください。

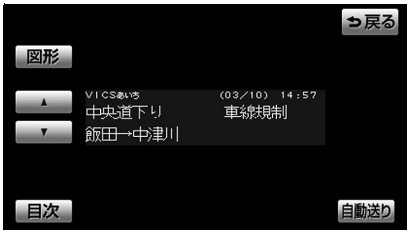


VICSのアンテナの取り付け方向は、±5°でセットしてください。ずれた場合、うまく受信できないことがあります。

機能のしくみについて

■ VICS情報の表示について

VICS情報は、文字（レベル1）、簡易図形（レベル2）、地図（レベル3）の3つの方法で表示することができます。



文字（レベル1）



簡易図形（レベル2）



地図（レベル3）

VICS情報が地図にマーク（139 ページ参照）などで表示されます。

■ VICSの用語について

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語をご確認ください。

【緊急情報】

津波情報等の緊急に伝達される必要のある情報の場合、本機では、他の情報より優先して表示提供されます。

【交通情報関連の用語】

渋滞…交通の流れが非常に悪い状態です。

混雑…交通の流れがやや悪い状態です。

【駐車場情報関連の用語】

満車…駐車場において、ほぼ満車の状態です。

混雑…駐車場において、利用率が高い状態です。

空車…駐車場の利用が可能な状態です。

不明…駐車場の情報が無い状態です。

閉鎖…駐車場が閉鎖されている状態です。

■ VICSについての問い合わせ先

次のようなお問い合わせについては、（財）VICSセンター（東京）までご連絡ください。

・文字表示（レベル1）の内容について

・簡易図形表示（レベル2）の内容について

・VICSの概念、サービス提供エリアについて

＜問合せ先＞

- 電話受付時間…09:30～17:45 土曜、日曜、祝日を除く
- 電話番号…0570-00-8831（全国）
- FAX受付時間…24時間
- FAX番号…03-3592-5494（東京）

アドバイス

- 次のお問い合わせについては、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
  - ・VICS車載機の調子や使用方法、受信の可否について
  - ・地図表示（レベル 3）の内容について
  - ・VICS 情報の受信エリアや内容の概略について
- VICSの最新情報やFM多重放送の周波数の情報は、VICSのホームページ（http://www.vics.or.jp/）で確認することができます。
- 問い合わせ先に迷う場合、まずはお買い上げの販売店に連絡してください。
- 電話は、全国どこからでも市内通話料金で利用することができます。
- PHS からは、VICS センターに電話をかけることができません。

機能のしくみについて

■ VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章　総　則

（約款の適用）

第1条　一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第2条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第3条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者

(4) VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章　サービスの種類等

（VICSサービスの種類）

第4条　VICSサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）

第5条　当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章　契　約

（契約の単位）

第6条　当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）

第7条　VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）

第8条　VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）

第9条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）

第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）

第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

（1）加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

（2）加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）

第12条

1　当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2　第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章　料　金

（料金の支払い義務）

第13条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章　保　守

（当センターの保守管理責任）

第14条　当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）

第15条

1　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

2　当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章　雑　則

（利用に係る加入者の義務）

第16条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）

第17条

1　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

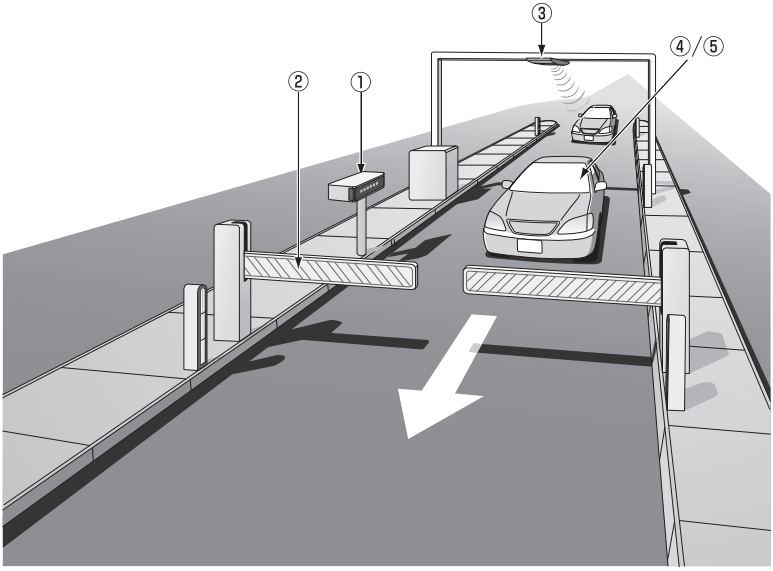
2　VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

［別表］　視聴料金　300円（税抜き）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

機能のしくみについて

ETCについて

ETC（Electronic Toll Collection）とは、有料道路の利用時に料金所、検札所の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。路側無線装置とETC車載器との間で通信を行い、料金はお客様が登録した銀行口座から後日引き落とされます。



表示	名称	機能
①	路側表示器	料金所のETCレーンに設置されています。進入車両に対し、通行の可否などのメッセージが表示されます。
②	発進制御装置（開閉バー）	料金精算を確実にするために、料金所のETCレーンに必要に応じて設置されています。通過車両の発進を制御するもので、踏み切りの遮断機のようなものです。通信が正常に行われると開きます。
③	路側無線装置	料金所のETCレーンに設置されています。料金精算のため、車両のETC車載器との通信を行うためのアンテナです。
④	ETC車載器	車両に装着されています。ETCカードに格納されている料金精算に必要なデータを路側無線装置と通信するための機器です。
⑤	ETCカード※	ETC車載器に挿入します。ICチップを搭載した、ETC車載器用カードのことです。ETCカードでは、このICチップに料金精算に必要なデータが保持されています。

※ ETC カードには有効期限があります。あらかじめ ETC カードの有効期限をご確認ください。

CD・DVDプレーヤーについて

- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生ずることがあります（結露現象）。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気、または除湿してからご使用ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かない場合、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。

地上デジタルTV放送について

- バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれた場合、プリセットスイッチへのチャンネルの記憶は全て消去されます。
- 車載器での地上デジタルTV放送の受信は受信場所により、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難なことがあります。この関係の主な例を次に説明します。
- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、映像が静止したり音声がとぎれることがあります。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
- ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、映像が静止したり音声がとぎれることがあります。
- トンネル内に入ると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 一部の地域において、アナログ TV 放送、ラジオ放送などの送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像が静止したり音声がとぎれることがあります。

バッテリーの交換について

■ バッテリー交換や地図データを全更新する前に

バッテリーの交換や地図データの全更新を行うと、次の項目以外の設定が初期化（消去）されます。

項目	記憶される内容
メンテナンス	各種項目・自動通知設定
メモリ地点	登録したメモリ地点（自宅を含む）
迂回メモリ地点	登録した迂回メモリ地点
販売店の設定	設定した販売店の情報
ユーザーカスタマイズ	記憶させた各種ナビ設定
HDDオーディオデータ	録音した音楽データ
Gracenoteメディアデータベース更新データ	バージョンアップしたデータ
バージョン履歴	バージョンアップ履歴
電話帳※	登録した電話帳データ
ワンタッチダイヤル※	設定したワンタッチダイヤル
発信/着信履歴※	記憶された発信/着信履歴

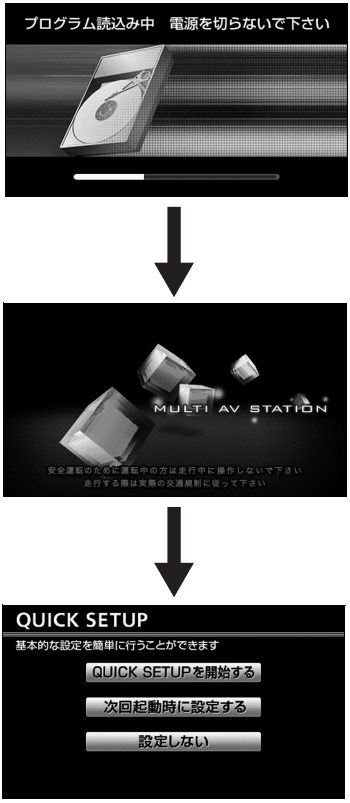
※NHDT-W59Gのみ

チェック

一度初期化（消去）された内容（データ）は元に戻せません。ご注意ください。

■ バッテリーを交換した後に

バッテリーを交換したとき（バッテリーの ⊕ ターミナルを接続）は、車両のエンジンスイッチをON、またはACCにするとプログラムの読み込みが開始されます。プログラム読み込み中（約1分間）は絶対にバッテリーターミナルをはずさないでください。
次のように画面がかわります。



アドバイス

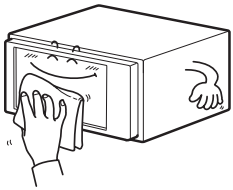
セキュリティを設定している場合、表示される画面は異なります（355 ページ参照）。

お手入れについて

■ 本機のお手入れ

● 汚れをおとす場合、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

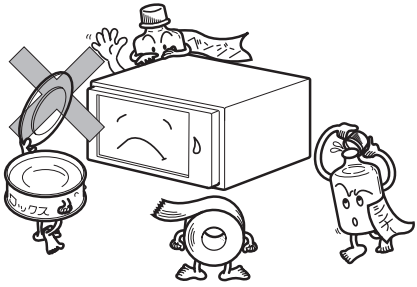
汚れがひどい場合、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげます。



タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください

化学ぞうきんをご使用の場合、その注意書に従ってください。

● ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

■ アンテナのお手入れ

● フィルムアンテナおよびケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。表面処理を傷める原因となります。

● 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下することがあります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

参考情報

DVD言語コード一覧

DVDの音声、字幕、ソフトメニューの言語は、次のコード番号を入力し選択することができます。

コード	言語名称
1001	日本語
0514	英語
0618	フランス語
0405	ドイツ語
0920	イタリア語
0519	スペイン語
1412	オランダ語
1821	ロシア語
2608	中国語
1115	韓国語
0512	ギリシャ語
0101	アファル語
0102	アブバジャ語
0106	アフリカーンス語
0113	アムハラ語
0118	アラビア語
0119	アッサム語
0125	アイマラ語
0126	アゼルバイジャン語
0201	バシキール語
0205	ベラルーシ語
0207	ブルガリア語
0208	ビハーリー語
0209	ビスラマ語
0214	ベンガル語
0215	チベット語
0218	ブルトン語
0301	カタロニア語
0315	コルシカ語
0319	チェコ語
0325	ウェールズ語
0401	デンマーク語
0426	ブータン語
0515	エスペラント語
0520	エストニア語
0521	バスク語
0601	ペルシア語
0609	フィンランド語
0610	フィジー語
0615	フェロー語
0625	フリジア語
0701	アイルランド語
0704	スコットランドゲール語
0712	ガルシア語
0714	グアラニ語
0721	グジャラート語

コード	言語名称
0801	ハウサ語
0809	ヒンディー語
0818	クロアチア語
0821	ハンガリー語
0825	アルメニア語
0901	国際語
0905	Interlingue
0911	イヌピアック語
0914	インドネシア語
0919	アイスランド語
0923	ヘブライ語
1009	イディッシュ語
1023	ジャワ語
1101	グルジア語
1111	カザフ語
1112	グリーンランド語
1113	カンボジア語
1114	カンナダ語
1119	カシミール語
1121	クルド語
1125	キルギス語
1201	ラテン語
1214	リンガラ語
1215	ラオス語
1220	リトアニア語
1222	ラトビア語
1307	マダガスカル語
1309	マオリ語
1311	マケドニア語
1312	マラヤーラム語
1314	モンゴル語
1315	モルダビア語
1318	マラータ語
1319	マライ語
1320	マルタ語
1325	ビルマ語
1401	ナウル語
1405	ネパール語
1415	ノルウェー語
1503	プロバンス語
1513	オロモ語
1518	オリヤー語
1601	パンジャブ語
1612	ポーランド語
1619	アフガニスタン語
1620	ポルトガル語

コード	言語名称
1721	ケチュア語
1813	レートロマン語
1814	キルンディー語
1815	ルーマニア語
1823	キンヤルワンダ語
1901	サンスクリット語
1904	シンド語
1907	サンド語
1908	セルボクロアチア語
1909	セイロン語
1911	スロバック語
1912	スロベニア語
1913	サモア語
1914	ショナ語
1915	ソマリ語
1917	アルバニア語
1918	セルビア語
1919	シスワティ語
1920	セストゥ語
1921	スンダ語
1922	スウェーデン語
1923	スワヒリ語
2001	タミル語
2005	テルグ語
2007	タジク語
2008	タイ語
2009	チグリス語
2011	ツルキ語
2012	タガログ語
2014	セツワナ語
2015	トンガ語
2018	トルコ語
2019	ツォンガ語
2020	タタール語
2023	トウィ語
2111	ウクライナ語
2118	ウルドゥー語
2126	ウズベク語
2209	ベトナム語
2215	ボラピュク語
2315	ウォルフ語
2408	コーサ語
2515	ヨルバ語
2621	ズールー語

参考情報

音声で認識する放送局一覧

■ AM放送局

局名表示名称				
エッチビーシー HBCラジオ (ホッカイドウホウソウ)	エスティーブイ STV ラジオ	アールエービー RABラジオ (アオモリホウソウ)	アイビーシー IBCラジオ (イワテホウソウ)	エービーエス ABSラジオ (アキタホウソウ)
ティービーシー TBCラジオ (トウホクホウソウ)	フクシマ ラジオ福島	ヤマガタ ホウソウ 山形放送 (ワイビーシーラジオ)	ビーエスエヌ BSNラジオ (ニイガタホウソウ)	エスビーシー SBCラジオ (シンエツホウソウ)
ヤマナシホウソウ 山梨放送	アイビーエヌイバラギ IBS茨城 (イバラギホウソウ)	ティービーエス TBSラジオ (トウキョウホウソウ)	ブン カ ホウ ソウ 文化放送 (ブンカ)	ホウソウ ニッポン放送 (ニッポン)
ニッ ポン ラジオ日本 (アールエフラジオニッポン)	エスビーエス SBSラジオ (シズオカホウソウ)	ケーエヌビイ KNBラジオ (キタニホンホウソウ)	エムアールオー MROラジオ (ホクリクホウソウ)	エフビーシー FBCラジオ (フクイホウソウ)
シービーシー CBCラジオ (シービーシーチュウニチ)	トウカイ 東海ラジオ (トウカイエヌエフ)	ギ フ ホウ ソウ 岐阜放送 (ジービーエスラジオ)	エービーシー ABCラジオ (アサヒホウソウ)	マイ ニチ エムビーエス 毎日-MBS (マイニチホウソウ)
オオ サカ ラジオ大阪 (オオサカホウソウ)	ケービーエス KBSラジオ (キョウトホウソウ)	カン サイ ラジオ関西 (エーエムコウベ)	ワ カ ヤマ ホウ ソウ 和歌山放送	アールシーシー RCCラジオ (チュウゴクホウソウ)
アールエスケー RSKラジオ (サンヨウホウソウ)	ビーエスエス BSSラジオ (サンインホウソウ)	ケーアールワイ KRYラジオ (ヤマグチホウソウ)	アールエヌシー RNCラジオ (ニシニホンホウソウ)	ナンカイ 南海ラジオ (ナンカイホウソウ)
アールケイシー RKCラジオ (コウチホウソウ)	シ コク ジェイアールティ 四国-JRT (シコクホウソウ)	アールケービー RKBラジオ (アールケービーマイニチホウソウ)	ケービーシー KBCラジオ (キュウシュウアサヒホウソウ)	エヌビーシー NBCラジオ (ナガサキホウソウ)
オービーエス OBSラジオ (オオイタホウソウ)	アールケーケー RKKラジオ (クマモトホウソウ)	エムアールティー MRTラジオ (ミヤザキホウソウ)	エムビーシー MBCラジオ (ミナミニホンホウソウ)	アールビーシー RBCラジオ (リュウキュウホウソウ)
オキ ナワ ラジオ沖縄	シーアールティートチ ギ CRT栃木 (トチギホウソウ)	エヌエチケー ダイ イチ NHK第1	エヌエチケー ダイ ニ NHK第2	エーエフエヌ AFN

( ) 内で発声しても認識されます。

■ FM放送局

局名表示名称				
エアー　ジー AIR－G' (エフエムホッカイドウ)	アオモリ エフエム青森	イワテ エフエム岩手	アキタ エフエム秋田	デート　エフエム DateFM (エフエムセンダイ)
エフエム ニイガタ FM新潟 (エフエムラジオニイガタ)	エフエム ナガノ FM長野 (ナガノエフエム)	エフエム　フジ FM－FUJI	エフエム FMぐんま	ホウソウ　ダイガク 放送大学
トウキョウ　エフエム TOKYO FM (エフエムトウキョウ)	ジェー　ウェーブ J－WAVE (エフエムジャパン)	エフエム FMヨコハマ (ヨコハマエフエム)	ケー　ミックス K－MIX (シズオカエフエム)	エフエム FMとやま (トヤマエフエム)
エフエム フクイ FM福井 (フクイエフエム)	エフエム アイチ FM Aichi (エフエムエー)	エフエム　ミエ FM三重 (ミエエフエム)	エフエム オオサカ fm osaka	ヒロシマ エフエム 広島FM
エフエム サンイン FM山陰 (ヴイエアー)	ヤマグチ エフエム山口	エフエム　カガワ FM香川	エフエム　エヒメ FM愛媛	エフエム フクオカ FM福岡
スマイル　エフエム Smile－FM (エフエムナガサキ)	クマモト エフエム熊本	ジョイ　エフエム JOY FM (エフエムミヤザキ)	エフエム オキナワ FM沖縄	ナックファイブ NACK5 (エフエムサイタマ)
エフエムハチマルニ FM802 (エフエムハチゼロニ)	エフエム ヤマガタ FM山形 (ボーイエフエム)	ベイ　エフエム bay－FM (エフエムサウンドチバ)	エフエムイシカワ エフエム石川 (ハローファイブ)	エフエム オオイタ FM大分 (エアレディオ)
キッス　エフエム KissFM (ヒョウゴエフエム)	エフエム サガ FM佐賀 (エフエムエス)	エフエム トクシマ FM徳島	エフエム コウチ FM高知	アルファーステーション α- Station (エフエムキョウト)
キタ ニホン ホウソウ 北日本放送 (ケイエヌビーラジオ)	ジップ　エフエム ZIP－FM (エフエムナゴヤ)	クロス　エフエム CROSS FM (エフエムキュウシュウ)	エフエム ミュー FM (エフエムカゴシマ)	エフエム FM ノースウェーブ (エフエムエヌダブリュー)
ラジオ　ベリー RADIO BERRY (エフエムトチギ)	エフエム ふくしまFM (エフエムフクシマ)	エフエムココロ FM CO.CO.LO (カンサイインターメディア)	インターエフエム InterFM (エフエムインターウェーブ)	イーラジオ E-Radio (エフエムシガ)
ラブ　エフエム LoveFM (キュウシュウコクサイエフエム)	エフエム オカヤマ FM岡山 (オカヤマエフエム)	エフエム　ポート FM PORT (ニイガタケンミンエフエム)	レディオ　アイ RADIO-i (アイチコクサイホウソウ)	レディオ　エイティ Radio 80 (エフエムギフ)
エヌエチケー　エフエム NHK－FM				

（　）内で発声しても認識されます。

参考情報

■ TV放送局

局名表示名称				
エッチビーシー HBCテレビ (ホッカイドウホウソウ)	エスティーブイ STVテレビ (サッポロテレビ)	エッチティービー HTBテレビ (ホッカイドウテレビ)	ユーエッチビー UHBテレビ (ホッカイドウブンカホウソウ)	ティーブイエッチ TVHテレビ (テレビホッカイドウ)
アオ モリ ホウ ソウ 青森放送 (アオモリ ホウソウテレビ)	アオ モリ 青森テレビ	アオ モリ アサ ヒ ホウ ソウ 青森朝日放送	イワ テ アサヒ テレビ 岩手朝日TV	アイビーシー IBCテレビ (アイビーシーイワテホウソウ)
イワテ テレビ岩手	テレビ めんこいTV (イワテメンコイテレビ)	ティービーシー TBCテレビ (トウホクホウソウ)	センダイ ホウ ソウ 仙台放送	ミヤギテレビ
ヒガシニ ホン ホウ ソウ 東日本放送	アキタ ホウ ソウ 秋田放送 (アキタホウソウテレビ)	アキタ 秋田テレビ	アキタ アサ ヒ ホウ ソウ 秋田朝日放送	ワイビーシー YBCテレビ (ヤマガタホウソウ)
ワイティーエス YTSテレビ (ヤマガタテレビ)	ヤマガタ テレビユー山形 (ティーユーワイテレビ)	エスエーワイ SAYテレビ (サクランボテレビ)	フクシマ 福島テレビ	フクシマ チュウオウ テレビ 福島中央TV
フクシマ ホウ ソウ 福島放送	フクシマ テレビユー福島 (ティーユーエフテレビ)	ニ ホン 日本テレビ	ティービーエス TBSテレビ (トウキョウホウソウ)	フジテレビ
アサヒ テレビ朝日 (ゼンコクアサヒホウソウ)	トウキョウ テレビ東京	エムエックス MXテレビ (トウキョウメトロポリタンテレビ)	グンマ 群馬テレビ	ホウ ソウ ダイ ガク 放送大学
とちぎテレビ	タマ テレ玉 (テレビサイタマ)	チバテレビ	ティーブイケー TVKテレビ (テレビカナガワ)	ビーエスエヌ BSN (ニイガタホウソウ)
エヌエスティー NST (ニイガタソウゴウテレビ)	テニィー TeNY (テレビニイガタ)	エヌティーニジュウイチ NT21 (ニイガタテレビニジュウイチ)	ヤマナシ ホウ ソウ 山梨放送 (ワイビーエステレビ)	ヤマナシ テレビ山梨
シンエツ ホウ ソウ 信越放送 (シンエツ ホウソウテレビ)	ナガノ ホウ ソウ 長野放送	シンシュウ テレビ信州	ナガノ アサ ヒ ホウ ソウ 長野朝日放送	キタ ニ ホン 北日本テレビ (キタニホンホウソウ)
ビィビィティ BBTテレビ (トヤマテレビ)	チューリップ (チューリップテレビ)	エムアールオー MROテレビ (ホクリクホウソウ)	イシカワ 石川テレビ (イシカワテレビホウソウ)	カナザワ テレビ金沢 (テレキン)
ホクリク アサヒ 北陸朝日 (ホクリクアサヒホウソウ)	エフビーシー FBCテレビ (フクイホウソウ)	フクイ 福井テレビ	シービーシー CBCテレビ (チュウブニホンホウソウ)	トウカイ 東海テレビ
メーテレ メ～テレ (ナゴヤテレビ)	チュウキョウ 中京テレビ	ギフ ホウ ソウ 岐阜放送 (ギフテレビ)	エスビーエス SBSテレビ (シズオカホウソウ)	シズオカ テレビ静岡 (テレシズ)
あさひテレビ (シズオカアサヒテレビ)	シズオカ ダイイチ テレビ 静岡第一TV (ダイイチテレビ)	アイチ テレビ愛知	ミエ 三重テレビ	マイニチ 毎日テレビ (マイニチホウソウ)
エイビーシー ABCテレビ (アサヒホウソウ)	カンサイ 関西テレビ	ヨミウリ 読売テレビ	コ ホウ ソウ びわ湖放送 (ビワコテレビ)	ケービーエス キョウト KBS京都 (キョウトテレビ)
オオサカ テレビ大阪	サンテレビ	ナラ 奈良テレビ	ワカヤマ テレビ和歌山	ニホンカイ 日本海テレビ

（ ）内で発声しても認識されます。

局名表示名称				
ビーエスエス BSSテレビ (サンインホウソウ)	サン イン チュウオウ テレビ 山陰中央TV	サン ヨウ ホウ ソウ 山陽放送 (サンヨウテレビ)	オーエッチケイ OHKテレビ (オカヤマホウソウ)	テレビ TVせとうち
ニシ ニ ホン 西日本テレビ (ニシニホンホウソウ)	セ ト ナイカイ テレビ 瀬戸内海TV (セトナイカイホウソウ)	アールシーシー RCCテレビ (チュウゴクホウソウ)	ヒロシマ 広島テレビ	ホームテレビ (ヒロシマホームテレビ)
シン ヒロ シマ テレビ新広島 (ティーエスエス)	ヤマ グチ ホウソウ 山口放送 (ケーアールワイ)	ヤマ グチ テレビ山口 (ティーワイエス)	ヤマグチ アサヒ ホウソウ 山口朝日放送 (ワイエービー)	シ コク 四国テレビ (シコクホウソウ)
ナン カイ 南海テレビ (ナンカイホウソウ)	エ ヒメ テレビ愛媛 (エヒメホウソウ)	あいテレビ (イヨテレビ)	エ ヒメ アサヒ テレビ 愛媛朝日TV (エヒメアサヒ)	コウ チ ホウソウ 高知放送
コウ チ テレビ高知	テレビ さんさんTV (コウチサンサンテレビ)	アールケービー マイ ニチ RKB毎日 (アールケービーマイニチホウソウ)	キュウシュウ アサヒホウソウ 九州朝日放送 (ケービーシー)	ニシ ニ ホン テレビ西日本 (ティーエヌシー)
フク オカ ホウ ソウ 福岡放送 (エフビーエス)	エヌビーシー NBCテレビ (ナガサキホウソウ)	ナガ サキ テレビ長崎 (ケーティーエヌ)	ナガ サキ ブン カ ホウ ソウ 長崎文化放送 (エヌシーシー)	ティーブイキュー TVQ (テレキュー)
ナガ サキ コク サイ テレビ 長崎国際TV (エヌアイビー)	サガテレビ (エヌティーエス)	クマ モト ホウ ソウ 熊本放送 (アールケーケー)	クマ モト テレビ熊本 (ティーケーユー)	ケン ミン くまもと県民 (クマモトケンミンホウソウ)
クマモトアサ ヒ ホウソウ 熊本朝日放送 (ケーエービー)	オオ イタ ホウ ソウ 大分放送 (オービーエス)	オオ イタ テレビ大分 (ティーオーエス)	オオイタアサ ヒ ホウソウ 大分朝日放送 (オーエービー)	ミヤ ザキ ホウ ソウ 宮崎放送 (エムアールティー)
ミヤ ザキ テレビ宮崎 (ユーエムケー)	ミナミニ ホン ホウ ソウ 南日本放送 (エムビーシー)	カ ゴ シマ 鹿児島テレビ (ケーティーエス)	カ ゴ シマ ホウソウ 鹿児島放送 (ケーケービー)	カ ゴ シマ ヨミ ウリ 鹿児島読売 (ケーワイティー)
リュウキュウホウソウ 琉球放送 (リュウキュウホウソウテレビ)	オキ ナワ 沖縄テレビ	リュウキュウアサヒホウソウ 琉球朝日放送	エヌエチケー ソウ ゴウ NHK総合 (エヌエチケーテレビ)	エヌエチケー キョウ イク NHK教育

（ ）内で発声しても認識されます。

アドバイス

- ●自分のいる地域の放送局が認識されます。
- ●放送局名は、次の例のように正式名称と通称のどちらを発声しても認識されます。
  - ・FM 北海道（ AIR-G' ）の場合、「FM（エフエム）北海道」・「AIR-G'（エアージー）」ともに認識されます。
  - ・北海道テレビ（HTB）の場合、「ホッカイドウテレビ」・「エイチティービーテレビ」ともに認識されます。
- ●同じ名称でラジオとテレビがある放送局（東京放送など）を選択する場合、確実に認識させるため、次の例のように名称の異なるコマンドを発声します。
  - ・東京放送（TBS）の場合、ラジオは「TBSラジオ」と発声します。
  - ・東京放送（TBS）の場合、ワンセグや地上デジタルTV放送は「TBSテレビ」と発声します。

参考情報

画面に表示されるマークについて

地図画面には、次のマークが表示されます。

表示 ① …ビジュアルシティマップ画面
表示 ② …通常地図画面

表示 ①	表示 ②	内容
（紫色）	（紫色）	高速・都市高・有料道路
1		国道
（緑色）	（緑色）	主要地方道
56		県道
（灰色）	（灰色）	その他の道路（巾 5.5m 以上）
（灰色）	（灰色）	その他の道路（巾 3.0m 以上）
		トンネルまたは整備計画区間（上記各道路で表示あり）
		私鉄
		JR
		水域
		都道府県界
		緑地
		駅舎・敷地
		踏切
		ボトルネック踏切※
		官公庁
		都道府県庁
		市役所・東京 23 区役所
		町村・東京以外区役所
		警察署
		消防署
		郵便局
IC	IC	インターチェンジ
IC	IC	スマートインターチェンジ
SA	SA	サービスエリア
PA	PA	パーキングエリア
		信号機
P	P	駐車場
		駅
		道の駅
		フェリーターミナル
		港湾
		空港・飛行場

表示 ①	表示 ②	内容
文		学校
幼	幼	幼稚園
		病院・医院
		電力会社・発電所
		電話局
		銀行・信用金庫・農協
P		デパートなど
H		ホテル・旅館など
		ビル
		工場
		灯台
		神社
卍	卍	寺院
		教会
		霊園・墓地
凸		城・城跡
		名所・観光地など
		ゴルフ場
		スキー場
		海水浴場
		アイススケート場
		マリーナ・ヨットハーバー
		陸上競技場・体育館
		キャンプ場
		公園
		温泉
		山
		その他の施設
		トヨタ販売店・共販店
		ネッツ店
		ダイハツ販売店
L&F	L&F	トヨタ L&F

※列車が頻繁に通過するため、通過するのに時間がかかる踏み切り。
表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して１つのマークで表示することがあります。

VICS情報を受信した場合、次のマークが表示されます。

表示	情報内容
	事故
	故障車
	路上障害
 （青色）	注意
 （黒色）	注意（地震警戒宣言）
	工事
	火災
	雨
	凍結
	雪
	作業
	通行止め
	右折禁止
	左折禁止
	直進禁止
	片側交互通行
	チェーン規制
	進入禁止

表示	情報内容
 （青色）	駐車場 空
 （赤色）	駐車場 満
 （橙色）	駐車場 混雑
 （黒色）	駐車場 不明
	駐車場 閉鎖
	対面通行
	車線規制
	徐行
	入り口閉鎖
	大型通行止め
	入り口規制
	出口規制
	速度規制 30 km /h
 （青色）	SA PA 情報 空
 （赤色）	SA PA 情報 満
 （橙色）	SA PA 情報 混雑
 （黒色）	SA PA 情報 不明
	イベント

表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して１つのマークで表示されることがあります。

参考情報

本機の仕様について

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しないことがありますのでご了承ください。

■ GPSアンテナ

供給電源電圧	4.0～5.0（V）
消費電流	10 ～ 30（mA）
作動温度	-30 ～ 80（℃）
保存温度	-40 ～ 100（℃）

■ テレビ･ディスプレイ

受信チャンネル	ワンセグUHF13～62チャンネル
液晶パネル	7型ワイド低反射パネル
画面寸法	157（W）×83.1（H）mm
画素数	280,800個（400（H）×234（V）×3）
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリックス方式
動作温度範囲	-20℃～+65℃
保存温度範囲	-40℃～+85℃

■ ラジオ･チューナー部

受信周波数	AM…522～1,629kHz
	FM…76～90MHz
実用感度	AM…22μV (S/N20dB)
	FM…14dBf (新IHF)
周波数特性	30～15,000Hz (FM)
ステレオセパレーション	35dB (1kHz)

■ CD部

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.01%（0dB、1kHz）
周波数特性	20～20,000Hz
S／N比	90dB（1kHz）
ダイナミックレンジ	88dB

■ HDDオーディオ・SDメモリーカード部

高調波歪み率	0.3%（1kHz、0dB、0.5W出力時）
周波数特性	20～20,000Hz
S／N比	80dB（1kHz）

■ DVD部

高調波歪み率	0.3%（1kHz、0dB、0.5W出力時）
周波数特性	20～20,000Hz
S／N比	85dB（1kHz）

■ 共通部

定格出力	15W×4（1kHz、1%4Ω）（EIAJ）
最大出力	40W×4（試験電圧14.4V）
適合負荷インピーダンス	4Ω（各チャンネル）
電源電圧	DC13.2V（11-16V） アース専用
消費電流	0.5W×4出力時…約3.5A 最大…約15A
外形寸法	横幅205.5mm・高さ104mm・奥行177mm
質量（重量）	約3.1kg

■ HDD（ハードディスクドライブ）部

容量	40GB（NHDT-W59） 50GB（NHDT-W59G）
使用温度範囲	- 10℃ ～ + 60℃

■ バックガイドモニター（オプション）

撮像素子		1/4インチ　CMOS
CCD画素数		約31万画素数
水平解像度		300ＴＶ（中心）以上
カメラ	焦点距離	f = 1.44mm
	F値	1：2.4
	画角（水平、垂直）	135°、105°
TV方式		NTSC
標準映像出力レベル		1Vp-p（75Ω）
最低被写体照度		0.9 lx以下
ホワイトバランス方式		自動
自動感度調整範囲		1：1600以上
電源電圧		DC5.7V ～ 8.4V
消費電流		100mA（最大）
使用温度範囲		- 30℃ ～ + 70℃
保存温度範囲		- 40℃ ～ + 85℃
外形寸法カメラユニット（W × H × D）		約27mm × 22mm × 24mm
質量（重量）		約30g（ケーブル除く）

参考情報

■ マルチビューバックガイドモニター（オプション）

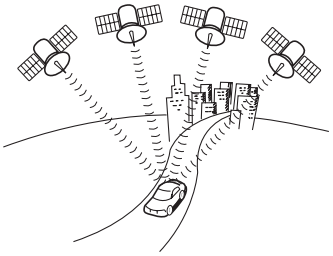
撮像素子		1/4インチ　CMOS
CCD画素数		約31万画素
水平解像度		300ＴＶ（中心）以上
カメラ	焦点距離	f = 0.8mm
	F値	1：2.6
	画角（水平、垂直）	190°、155°
TV方式		NTSC
標準映像出力レベル		1Vp-p（75Ω）
最低被写体照度		1.0 lx以下
ホワイトバランス方式		自動
自動感度調整範囲		1：1600以上
電源電圧		DC5.7V ～ 8.4V
消費電流		150mA（最大）
使用温度範囲		- 30℃ ～ + 70℃
保存温度範囲		- 40℃ ～ + 85℃
外形寸法カメラユニット（W × H × D）		約27mm × 22mm × 24mm
質量（重量）		約30g（ケーブル除く）

用語説明について

より楽しく有効に利用していただくために、次の用語説明をご一読ください。

■ ナビゲーション関連

GPS(Global Positioning System)



GPSは、高度約21000kmの軌道上を周回する通常4個以上、場合により3個のGPS衛星から地上に放射される電波を受信して、現在の位置（緯度、経度、高度）を知ることができるシステムです。
この衛星は、主として軍事利用のために米国国防総省により打ち上げられ管理されていますが、民間の使用にも解放されています。本機は、GPSの情報や各種センサー、道路地図データなどを利用してナビゲーションを行っています。

自立航法

車速センサーや振動ジャイロセンサー、傾斜計（Gセンサー）からのデータにより自車走行軌跡を求め、現在地を表示する技術です。トンネルや高架下道路などでも自車の現在地を表示することができます。

広域地図、詳細地図

広域地図とは範囲の大きな地図で、詳細地図とは範囲の小さな地図のことです。地図の縮尺は1／2048万、1／1024万、1／512万、1／256万、1／128万、1／64万、1／32万、1／16万、1／8万、1／4万、1／2万、1／1万、1／5000、1／2500です。

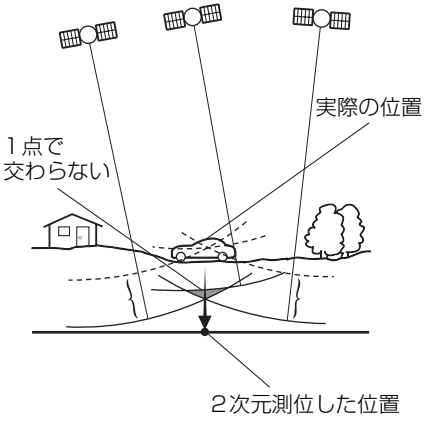
測位



3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自車の現在地を測定することです。本機では3個以上のGPS衛星の電波を受信して測位可能な場合、現在地画面上の左上隅に“GPS”を表示します。（情報画面や設定、登録の画面では、“GPS”は表示されません。）

参考情報

2次元測位と3次元測位



GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるため、3個のGPS衛星からの電波しか受信できない場合、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。

また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信した場合、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、自車位置の表示の誤差も少なくなります。

3Dジャイロセンサー

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電気的に検出する振動ジャイロセンサーと路面の傾斜を検出する傾斜計（Gセンサー）で現在地を割り出しています。

本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。

■ オーディオ関連

スーパーオーディオCD（SACD）

原音のアナログ波形に極めて近い形で音をデジタル記録するDSD（Direct Stream Digital）方式を採用した高音質オーディオディスクの規格です。スーパーオーディオCDには次の種類があります。

・シングルレイヤーディスク
　HD層※1が1層のみのディスク
・デュアルレイヤーディスク
　HD層が2層のみのディスク
・ハイブリッドレイヤーディスク
　HD層とCD層※2が合わさった2層のディスク

※1 スーパーオーディオCDの高密度信号層
※2 既存のCDプレーヤーで読み取り可能な層

CD-EXTRA

音楽用の音楽データトラックとパソコン用のPCデータトラックを1枚のメディアの中にマルチセッションで書き込んだものです。この場合、第1セッションには音楽データトラックを記録し、第2セッション以降にPCデータトラックを記録するため、音楽CDプレーヤーは第2セッション以降のPCデータトラックを再生することがなくなります。

Mixed Mode CD

音楽用の音楽データトラックとパソコン用のPCデータトラックを1枚のメディアの中にシングルセッションで書き込んだものです。この場合、第1トラックにはPCデータトラックを記録し、第2トラック以降に音楽データトラックを記録するため、音楽CDプレーヤーは第1トラックのPCデータを再生してしまい、大きなノイズが出力されてしまいます。これは音楽CDプレーヤーがマルチセッションに対応しているため、マルチセッションのCDを再生すると第1セッションしか認識せず、これが再生されてしまうためです。

MP3

MP3はMPEG Audio Layer Ⅲ の略で、MPEG Audio Layer3は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聞きとれない音声、不可聴帯域を圧縮するため、元のファイルを約1/10のサイズにすることができます。

参考情報

ID3タグ

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。ID3タグに対応したプレイヤーでID3タグ情報の表示や編集が可能です。

エンコーダ

WAVEファイルからMP3ファイルへ変換（圧縮）するためのソフトウェアのことです。

セキュアAAC

セキュアAAC（Advanced Audio Coding）とは著作権保護に対応した方式で作成されたデータのことです。圧縮方式の中でも高音質で記録再生することができます。

SDメモリーカード

著作権保護技術を搭載した小型、軽量のIC記録メディアです。SDメモリーカード対応機器で画像や音楽などのデータを記録することができ、1 枚のSDメモリーカードに異なる種類のデータを混在して記録することができます。

SCMS（シリアルコピーマネジメントシステム）

デジタル録音は、音質の劣化がとても少ないという特徴があり、著作権保護の観点から、デジタル信号でコピーした音源をさらにデジタル信号で録音（コピー）することはデジタル録音機器により規制されています。これがSCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）です。

Gracenote 音楽認識サービス

音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote® により提供されます。Gracenote は、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。

詳細については、次の Web サイトをご覧ください。
www.gracenote.com

コピーコントロールCD
レーベルゲートCD

パソコンなどで音楽データを読み取り、データ化、保存ができないように処理してあるCDのことです。
コピーコントロールCD 、レーベルゲートCD には次のマークが付与されています。





ご使用になる前に、必ずパッケージなどに同梱されている説明書をお読みください。

セッション

CD- R 、CD- RWでは、書き込みをする度にデータの前後にリードイン、リードアウトという領域が付加されます。このリードイン、データ、リードアウトの固まりを“セッション”といいます。1枚のCD-R/RWに1つのセッションが書き込まれているものを「シングルセッション」、1枚のCD-R/RWに追記により複数のセッションが書き込まれているものを「マルチセッション」といいます。

AAC

AAC（Advanced Audio Coding）とは音声圧縮方式のひとつです。デジタル放送における5.1chサラウンドはAACを採用しています。

データ放送

通常の番組とは他に、さまざまな情報を提供する放送のことです。たとえば、天気予報やニュース、道路の混雑状況を見たり、クイズに参加したりすることができます。

ワンセグ放送

ワンセグ放送とは、1セグメントを使用した移動体向けの放送のことです。1セグメントのみを使用するため解像度は低いですが、視聴可能な範囲が広いことが特長です。

参考情報

商標について

■ 音響技術について

本製品はAMラジオを除き、SRS Labs,Inc.のSRS FOCUS™、SRS TruBass®の技術を使用しています。
FOCUS、TruBass、SRSと (●) 記号はSRS Labs,Inc.の商標です。
FOCUS、TruBass技術はSRS Labs,Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。





■ Gracenoteメディアデータベースのご利用について

Gracenote® エンド ユーザー使用許諾契約書

本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc. (以下「Gracenote」) のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア(以下「Gracenote ソフトウェア」) を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」) などの音楽関連情報をオンラインサーバーから、或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenote サーバー」) から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、およびGracenote サーバーをお客様個人の非営利的目的にのみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第3 者に対しても、Gracenote ソフトウェアやGracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、およびGracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenote データ、Gracenote ソフトウェア、およびGracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、およびGracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関するGracenote プライバシーポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアとGracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたはGracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いはGracenote ソフトウェアまたはGracenote サーバーの機能が中断されないことの保証は致しません。Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様によるGracenote ソフトウェアまたは任意のGracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

© Gracenote 2009

MEMO

困ったときは

メッセージが
表示されたとき 496

■故障と思ったとき 505

メッセージが表示されたとき

次のメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

■ ナビゲーション関係

メッセージ	原　因	処　置
施設情報は800m図より広域の地図には表示されません※	施設（施設ランドマーク）表示中に800mスケール図より広域な地図にしたため。	800mスケール図以下の詳細な地図に切り替えてください（42 ページ参照）。
周辺に該当する施設がありません	周辺の施設を検索するとき、近くに該当する施設が見つからないため。	場所を移動するか、ほかの施設で検索してください（55 ページ参照）。
ルート沿いに該当する施設がありません	ルート沿いの周辺施設を検索するとき、近くに該当する施設が見つからないため。	場所を移動するか、ほかの施設で検索してください（57 ページ参照）。
自宅が登録されていません 設定・編集のメモリ地点から登録できます	自宅が登録されていないときに、**自宅周辺** をタッチしたため。	自宅を登録してからお使いください（119 ページ参照）。
特別メモリ地点が登録されていません 設定・編集のメモリ地点から登録できます	特別メモリ地点が登録されていないときに、特別メモリ周辺 **1** ～ **5**、または特別メモリに行く **1** ～ **5** をタッチしたため。	特別メモリ地点を登録してからお使いください（119 ページ参照）。
該当する電話番号が検索できません 確認して修正して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	電話番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当する郵便番号が収録されていません 確認して修正して下さい	郵便番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	郵便番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当するマップコードが収録されていません 確認して修正して下さい	マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	マップコードを再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
履歴が登録されていません	履歴で地図を呼び出すとき、過去に目的地を設定していないことが原因で、地図を呼び出せなかったため。	目的地を設定すると目的地履歴に登録されます。目的地履歴が登録されていないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください（61 ページ参照）。
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	800mスケール図より広域の地図で目的地、メモリ地点などを設定・登録しようとしたため（ワンタッチメモリ地点登録のときを除く）。	目的地、メモリ地点などの設定・登録はできるだけ詳細な地図（800mスケール図以下）で行ってください。
目的地周辺に河川などの水域があります 目的地を移動しますか？	目的地と最寄りの道路との間に、河川などがあるため。	**はい** をタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。表示されている位置に目的地を設定するときは、**いいえ** をタッチしてください。

※ ナビ詳細設定の縮尺切替メッセージ表示を“する”に設定している場合、表示されます。

メッセージ	原　因	処　置
目的地周辺に線路があります 目的地を移動しますか？	目的地を設定するときに、線路が近くにあるため。	**はい** をタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。表示されている位置に目的地を設定するときは、**いいえ** をタッチしてください。
目的地が遠すぎます 直線距離5000km以内に目的地の変更をお願いします	直線距離5000kmをこえる目的地を設定したため。	目的地は、直線距離5000km以内に設定してください。
これ以上設定できません 消去してからお使い下さい	目的地を設定した数が5カ所のときに、さらに設定（追加）しようとしたため。	不要な目的地を消去してから設定（追加）してください（84 ページ参照）。
付近に案内可能な道路がありません 移動してから再操作をお願いします	通過道路を指定するときに、道路情報などにより、通過道路が指定されなかったため。	地図を移動して、道路付近に通過道路を指定してください。
都市高マップは200m図より詳細な地図では表示できません ※	都市高マップ表示中に200mスケール図より詳細な地図にしたため。	200m～1.6kmスケール図の縮尺に地図を切り替えてください（42 ページ参照）。
都市高マップは1.6km図より広域な地図では表示できません ※	都市高マップ表示中に1.6kmスケール図より広域な地図にしたため。	200m～1.6kmスケール図の縮尺に地図を切り替えてください（42 ページ参照）。
メモリ地点が登録されていません メモリ地点を登録してからお使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに、メモリ地点で地図を呼び出そうとしたため。	メモリ地点を登録してからお使いください（119 ページ参照）。
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点や迂回メモリ地点を登録した数が限界数のときに、さらに登録しようとしたため。	不要なメモリ地点を消去してから登録してください（129 ページ参照）。

※ ナビ詳細設定の縮尺切替メッセージ表示を“する”に設定している場合、表示されます。

メッセージが表示されたとき

■ VICS関係

メッセージ	原　因	処　置
VICS文字（図形）情報を受信中です しばらくお待ち下さい	VICSメニューを受信していないため。	しばらくしてもメッセージが表示される場合、選局しなおしてください（145 ページ参照）。
VICS・交通情報は1.6km図より広域の地図には表示されません※	VICS表示中に1.6kmスケール図より広域の地図にしたため。	1.6kmスケール図以下の詳細な地図に切り替えてください（42 ページ参照）。
VICSの文字（図形）情報を受信していません VICS選局で周波数をご確認下さい	FM多重放送を行っている放送局を選局していないか、または情報を受信していないため。	選局しなおしてVICSの情報を受信してください（145 ページ参照）。

※ ナビ詳細設定の縮尺切替メッセージ表示を“する”に設定している場合、表示されます。

■ FM多重放送関係

メッセージ	原　因	処　置
走行中は自動送りできません 停車してから自動送りを再開します	自動送り機能を走行中に行ったため。	停車してからご使用ください。
○○○○のため FM多重放送を受信できません	AMラジオ受信中やワンセグ（地上デジタルTV放送）受信中、またはオーディオの電源がOFFのとき、FM多重放送を受信しようとしたため。	FM多重放送を行っている放送局を受信してください（314 ページ参照）。

■ VICSビーコンユニット関係

メッセージ	原　因	処　置
渋滞情報が変わりました 新しいルートでご案内します	ビーコンからVICS情報を受信して、新しいルートを再探索したため。	渋滞を避けた新しいルートで案内します。

■ ETC関係

メッセージ	原　因	処　置
ETCカードが挿入されていません	ETCカードが挿入されていないため。	ETCカードを挿入してお使いください。
ETCカードが読めません カードをお確かめ下さい	ETCカードが正しく読めないため。	カードをお確かめの上、正しく挿入してください。
ETCカードの有効期限は今月末です カードをお確かめ下さい	ETCカードの有効期限が今月末で切れるため。	お近くの販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。
ETCカードの有効期限が切れています	ETCカードの有効期限が切れているため。	お近くの販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。
ETCゲートを通過できません	本機とETC車載器の接続に異常があるか、セットアップがされていないため。	お近くの販売店にお問い合わせください。
ETCカードに書き込みできません カードをお確かめ下さい	ETCカードにデータを書き込む事ができなかったため。	お近くの販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。
ETCゲートとの通信に失敗しました	ETC車載器と料金所間におけるデータ通信が失敗したため。	係員の指示に従ってください。
ETCに異常が発生しました ETCはご利用できません	ETC車載器に何らかの異常があるため。	お近くの販売店にお問い合わせください。
ETCゲートを通過できません 徐行して、料金所で一旦停止して下さい	路側アンテナ側から「ETCレーン通行不可＆徐行」の通知があった場合に表示されます。	料金所の係員の指示にしたがってください。 （末尾にエラーコードが表示されている場合、500 ページ参照）
ETCゲートを通過できます 徐行して下さい	路側アンテナ側から「ETCレーン通行可＆徐行」の通知があった場合に表示されます。	徐行して、ETCゲートを通過してください。
ETCカードが挿入されました	ETC車載器にカードを挿入し、確認されたときに表示されます。	—

メッセージが表示されたとき

【ETC統一エラーコード一覧】

エラーコード	原　因	処　置	お問い合わせ先
01	ETCカード挿入異常	ETCカードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。	ー
02	データの処理異常	「ETCカード挿入時」 挿入されたETCカードのデータが読み出せませんでした。再度挿入してください。	お買い上げの販売店
		「ETC利用時」 料金所にて車両の停止が案内（表示）されることがあります。車両停止後、係員の指示にしたがってください。	
03	ETCカード異常	挿入されたカードがETCカードであると認識できませんでした。正しいETCカードであること、および挿入方向などをご確認の上、再度挿入してください。	ETCカード発行会社
04	ETC車載器の故障	お買い上げの販売店にお問い合わせください。	お買い上げの販売店
05	ETCカード情報の異常	挿入されたカードがETCカードであると認識できませんでした。正しいETCカードであることをご確認の上、再度挿入してください。	お買い上げの販売店
06	ETC車載器情報の異常	ETC車載器と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。係員の指示にしたがってください。	ー
07	通信異常（ETCアンテナ外れ検知時含む）	ETC車載器と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。係員の指示にしたがってください。	ー
	ETCアンテナが正しく接続されていない	お買い上げの販売店にお問い合わせください。	お買い上げの販売店
ー	ETCが利用不可	「予告アンテナ通過時」 ETCがご利用できません。ETC混在レーン、または一般レーンに進入し、係員の指示にしたがってください。	お買い上げの販売店
		「料金所通過時」 ETCがご利用できません。係員の指示にしたがってください。係員が不在の場合、お近くのインターホンにてお問い合わせください。	
	ETC車載器の未セットアップ	車両の情報などがETC車載器に登録されていません。ETC車載器のセットアップ作業をご依頼ください。	お買い上げの販売店

■ バックガイドモニター関係

メッセージ	原　因	処　置
システム初期化中	バッテリーの脱着、またはバッテリーの能力が低下したため。	バッテリーを取り付けたあと、設定を行ってください（417 ページ参照）。
ガイドできません	舵角センサーエラーのため。	販売店にご相談ください。
ガイドできません ハンドルを戻して下さい	縦列ガイドモード中、緑の枠の中に障害物があるため。	緑の枠の中に障害物が入らないように、車の位置を移動してください（405 ページ参照）。
ガイドできません ハンドルがずれました	後退中にハンドルを操作したため。	車両のチェンジレバーをⓇ以外にしてから、再度チェンジレバーをⓇにして最初からやり直してください。

■ CD・DVDプレーヤー関係

メッセージ	原　因	処　置
ディスクが入っていません	再生可能なディスクがスロットに入っていないため。	再生可能なディスクを入れてください。
ディスクをお確かめください	ディスクが汚れている、または裏返しになっているため。	ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは正しく入れてください。
異常検知でCD停止中です※1	何らかの原因でプレーヤーが動かないため。	イジェクト操作を行ってください。
異常検知でDVD 停止中です※1	何らかの原因でプレーヤーが動かないため。	イジェクト操作を行ってください。
温度異常のためDVD 停止中です※2	プレーヤーの温度が異常に高いため。	温度が下がるまで、しばらくそのままでお待ちください。
このDVD は演奏できません	対応していないDVD を入れているため。	対応しているDVD を入れてください（214 ページ参照）。
受け付けないコードです	DVD に対応していない言語コードを入力したため。	DVD に対応している言語コードを確認してください。
コード番号が正しくありません	暗証番号が正しく入力されなかったため。	正しい暗証番号を入力してください。
視聴制限がかかっており再生できません	視聴制限がかかっているため。	視聴制限の設定を変更して再生してください。

※1 イジェクト操作をしても動作しない場合、販売店にご相談ください。
※2 この状態の場合、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えて再生を再開します。長時間経過しても表示が消えない場合、販売店にご相談ください。

メッセージが表示されたとき

■ SDメモリーカード関係

メッセージ	原　因	処　置
このSDカードには対応していません	対応していないSDメモリーカードを挿入したため。	本機で使用できるSDメモリーカードを確認してください(241 ページ参照)。
SDカードが挿入されていません	SDメモリーカードが入っていないため。	SDメモリーカードを入れてください。
SDカードエラーです	何らかの原因でSDメモリーカードが読み込めないため。	SDメモリーカードをお確かめください。
SDカードがロックされています	SDメモリーカードの誤消去防止スイッチがLOCK状態になっているため。	SDメモリーカードの誤消去防止スイッチをLOCKから解除にしてください。
SDカードの容量がありません	SDメモリーカードの容量が不足しているため。	容量に余裕のあるSDメモリーカードをお使いください。
再生可能なファイルがありません	SDメモリーカード内に、再生可能な音楽データが記録されていないため。	再生可能な音楽データが記録されているSDメモリーカードを入れてください。
SDカード認証中	SDメモリーカードの認証を処理しているため。	SDメモリーカードの認証にしばらく時間がかかります。しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。
SDカードをお確かめ下さい	静電気により、SDメモリーカードが再生できなくなったため。	しばらくしてから再度、挿入し、再生してください。
このSDカードからHDDへ保存できません	対応していないSDメモリーカードからHDDへデータを保存しようとしたため。	本機で使用できるSDメモリーカードを確認してください（241 ページ参照)。
録音中はSDカードモードへ移行できません	録音中にオーディオをSDメモリーカードに切り替えようとしたため。	録音を中止してからオーディオをSDメモリーカードに切り替えてください（261 ページ参照)。

■ HDDオーディオ関係

メッセージ	原　因	処　置
録音を停止します	録音中にディスクを取り出したため。	録音中にディスクの取り出し操作を行う場合、**録音停止** をタッチして、録音を停止してから行ってください。
CDDB（タイトル）検索中です 再生までしばらくお待ちください	複数の音楽CDを録音した後、Gracenoteメディアデータベース未検索だったタイトルを取得するため。	しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。
再生できるデータがありません	HDDオーディオに何も録音されていないときに、オーディオをHDDオーディオに切り替えようとしたため。	HDDオーディオに録音してからオーディオをHDDオーディオに切り替えてください（261 ページ参照）。
ハードディスクの容量がありません 録音を停止します	録音中にHDDの容量が一杯になったため。	HDD内の音楽データを削除してから、再度録音してください（284、285 ページ参照）。
このCDは録音済みなので、録音をキャンセルします	すでに録音されている音楽CDアルバムを再度録音しようとしたため。	すでに録音されている音楽CDは録音することができません。録音する場合、録音されているデータを削除してから、再度録音してください（284、285 ページ参照）。
録音完了トラックがありませんので、CDを再生します	録音開始後、1曲も録音完了せずに終了したため。	再度、録音する場合、**録音開始** をタッチしてください。
音飛びしましたので、録音をやり直します	再生曲を録音中に音飛びが発生したため。	しばらくお待ちください。録音をやり直します。
現在録音中の曲が録音完了するまで、しばらくお待ちください	録音開始後、現在再生している曲の録音が完了していないときに録音を停止すると、先頭から再び録音をやり直す必要があるため。	1曲録音が完了するまでの間、しばらくお待ちください。
異常検知のため書き込みを中止します	タイトル更新、または更新作業が何らかの要因で異常終了したため。	再度タイトル更新、または更新操作を行ってください。
この曲は録音禁止のため録音をキャンセルします	録音が禁止されているCDを録音しようとしたため。	録音が禁止されているCDは録音することができません。ご了承ください。
プレイリストが一杯なので、プレイリストを削除してから録音開始して下さい	HDDオーディオ内のアルバム数が一杯になり、これ以上、自動でアルバムを作成できないため。	アルバムを削除してから、録音を開始してください（285 ページ参照）。
トラックが一杯なので、トラックを削除してから録音開始して下さい	HDDオーディオ内の曲数が一杯になり、これ以上、音楽を録音できないため。	曲を削除してから、録音を開始してください（284 ページ参照）。
プレイリストが一杯です	HDDオーディオ内のアルバム数が一杯になり、これ以上、新規でアルバムを作成できないため。	アルバムを削除してから、新規でアルバムを作成してください（285 ページ参照）。
トラックが一杯です	アルバム内の曲数が一杯になり、これ以上、曲を追加できないため。	曲を削除してから、曲を追加してください（284 ページ参照）。
録音中は、編集モードへ移行できません	録音中に、編集作業を行おうとしたため。	録音を中止してから編集作業を行ってください（261 ページ参照）。
異常検知でHDDオーディオ停止中です	何かしらの原因で異常を検知したため。	車両のエンジンスイッチをOFF（LOCK）にしてください。

メッセージが表示されたとき

メッセージ	原　因	処　置
異常発生により、録音を停止します	何かしらの原因で異常を検知したため。	オーディオをOFFにしてください。
HDDオーディオ準備中 <注>準備中は電源を落とさないで下さい。	オーディオをHDDオーディオに切り替えたとき、初期化を行っているため。	しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。
高温のため、録音を停止します※	HDD内の温度が異常に高いため。	温度が下がるまで、しばらくそのままでお待ちください。
低温のため、録音を停止します※	HDD内の温度が異常に低いため。	温度が上がるまで、しばらくそのままでお待ちください。
データ更新中 <注>更新中は電源を落とさないで下さい。また、メディアを抜かないで下さい。	データ更新中に電源を落としたり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。	しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。
データ保存中 <注>保存中は電源を落とさないで下さい。また、メディアを抜かないで下さい。	データ保存中に電源を落としたり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。	しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。
データ消去中 <注>消去中は電源を落とさないで下さい。また、メディアを抜かないで下さい。	データ消去中に電源を落としたり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。	しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。
すでにデータベースが更新されているため、更新することができません	すでにバージョンアップが完了しているデータベースをもう一度バージョンアップしようとしたため。	すでにバージョンアップされているデータベースは、同じバージョンのデータには更新できません。
データ更新失敗しました	何かしらの原因でデータベースの更新に失敗したため。	再度更新してください。更新できない場合、販売店に相談してください。
高温のためHDD停止中です※	HDD内の温度が異常に高いため。	温度が下がるまで、しばらくそのままでお待ちください。
低温のためHDD停止中です※	HDD内の温度が異常に低いため。	温度が上がるまで、しばらくそのままでお待ちください。

※　この状態の場合、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えて再生を再開します。長時間経過しても表示が消えない場合、販売店にご相談ください。

■ TV関係

メッセージ	原　因	処　置
走行中は音声をお楽しみください	走行中にワンセグ（地上デジタルTV放送）、またはDVDを見ようとしたため。	車を安全な場所に停車させてパーキングブレーキをかけてからお楽しみください。
放送を受信できません	ワンセグ（地上デジタルTV放送）の受信エリア外にいるため。	ワンセグ（地上デジタルTV放送）を受信できるエリアに移動してください。

■ 外部機器関係

メッセージ	原　因	処　置
接続状態をお確かめください	ミニプラグコードがしっかり接続されていないため。	ミニプラグコードをしっかり接続してください（311 ページ参照）。

故障と思ったとき

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、次の表にもとづき、まず、確認してください。
処置をしても直らない場合、販売店で点検をお受けください。

■ ナビゲーション関係

症　状	考えられること	処　置
走行しても地図が動かない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください（41ページ参照）。
自車マーク が表示されない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください（41ページ参照）。
GPSマークが表示されない。	GPS情報を利用できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、GPSアンテナのまわりに遮へい物があるときは、取り除いてください。
案内音声が出力されない。	案内中止になっていませんか。	目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください（118 ページ参照）。
	案内の音量が小さく（音声OFFに）なっていませんか。	音量を大きくしてください（54 ページ参照）。
実際の現在地と異なる場所に自車マーク が表示されている。（自車マーク がずれている。）	GPS衛星の状態、車両の状態（走行場所や運転条件）などにより、自車マーク がずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自車マーク がずれることがあります。	しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合により、数分程度かかることがあります。）GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください（180 ページ参照）。
リストの中に目的の市町村名がない。	リストを50音ごとにとばして動かしていませんか。	1項目ずつ動かしてください（31 ページ参照）。
ハートフル音声で今日の日付の案内をしない。	車両のエンジンスイッチをACC、またはONにして、すぐに目的地設定などの操作をしていませんか。	しばらくの間、車両のエンジンスイッチをACC、またはONの状態にしていると音声を発声します。
自宅に到着してもハートフル音声が「お疲れ様でした。」と発声しない。	ナビ詳細設定のハートフル音声が“しない”になっていませんか。	ナビ詳細設定のハートフル音声の **する** をタッチしてください。
	目的地設定の **自宅に帰る** 以外の方法で自宅に到着していませんか。	目的地設定で、**自宅に帰る** をタッチしてください。
	自宅周辺では案内されないことがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
地図更新画面の終了日が「＊」になっている。	サービス有効期間の設定前であるためです。	サービス有効期間は自動で設定されます。 サービス有効期間設定前でも地図の更新は可能です。

故障と思ったとき

症　状	考えられること	処　置
いつまでたっても地図データが更新される気配がない。	通信で更新する場合、通信状態によりダウンロードが中断することがあります。	しばらくしてから、通信状態が良好な場所で再度確認してください。
	通信モジュール使用時 お客様がお住まいの地域で実際に道路更新がなかった。	故障ではないのでそのままお使いください。
	ダウンロード中、コピー中、または更新準備中である。	設定・編集画面（ナビ）で **地図更新** をタッチし、表示された画面で状態を確認してください。

■ VICS関係

症　状	考えられること	処　置
地図上にVICS情報が表示されない。	スクロールしても情報がない場合、情報をまだ受信していない。	受信状態が悪い場合、情報を受信するまで数分かかることがあります。
	VICS放送を行っている放送局を受信していない。	FM多重選局でVICS放送を行っている局に選局してください。
	VICS表示が“OFF”になっている。	VICS表示を“ON”にしてください。
	表示情報の設定が全て“OFF”になっている。	表示情報の設定を“ON”にしてください。
	VICSサービスエリアを外れているとき。	VICSの提供エリアは、**「VICS情報有料放送サービス契約約款」**を参照してください（470 ページ参照）。
	地図データ情報が古い。 VICSエリアは毎年拡大され、そのエリアは地図データにより更新されます。	最新版の地図データにバージョンアップしてください。
	スクロールして表示する場合、そのエリアには情報がない。	情報を受信次第、表示されます。
	VICS放送が行われていない時間帯のとき。	情報を受信次第、表示されます。
VICS情報の表示が乱れる。	電波や光の情報がうまく受信されない。	情報を受信次第、表示が更新されます。
VICS 15:52 **の時間が時刻と違う。**	時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています。 VICS情報を長時間受信していない場合、古い時間が表示されます。	情報を受信次第、更新されます。

■ CD・DVDプレーヤー関係

症　状	考えられること	処　置
CD・DVDが入らない	本機の電源が入っていない。	車両のエンジンスイッチをACC、またはONの位置にしてください。
CD・DVDの再生ができない	結露している。	しばらく放置してから使用してください（473 ページ参照）。
	CD・DVDに大きなキズやソリがある。	他のCD・DVDを入れてください。
	CD・DVDがひどく汚れている。	クリーニングしてください（24 ページ参照）。
	CD・DVDが裏返しになっている。	CD・DVDを正しい向きで挿入してください。
	対応していないCD・DVDが挿入されている。	対応しているCD・DVDを挿入してください（203、207、214 ページ参照）。
	自動再生されないDVD ディスクが挿入されている。	DVDディスクに収録されているメニューを操作してください（218 ページ参照）。

■ SDメモリーカード関係

症　状	考えられること	処　置
SDメモリーカードの再生ができない	対応していないSDメモリーカードが挿入されている。	対応しているSDメモリーカードを挿入してください（241 ページ参照）。

■ HDDオーディオ関係

症　状	考えられること	処　置
CDを再生しても、自動で録音されない	録音設定が自動録音“しない”に設定されている。	自動録音を“する”に設定してください（260 ページ参照）。
	MP3を再生している。	MP3は録音できません。

故障と思ったとき

■ TV関係

症　状	考えられること	処　置
音声は出るが、映像が出ない	画面消 をタッチして画面を消したとき。	現在地 を押してください（23ページ参照）。
停車中、音声は出るが、ワンセグ（地上デジタルTV放送）映像が出ない	車両のパーキングブレーキを引いていない。	車両のパーキングブレーキを引いてください。
映像も音も出ない	本機の電源スイッチが入っていない。	車両のエンジンスイッチをACC、またはONにしてください。
	接続コードの接続が不完全。	販売店にご相談ください。
ワンセグ（地上デジタルTV放送）の映像または音が出ない	VTR入力になっている。	ワンセグ（TV）をタッチして、チャンネルを選択してください。
ワンセグ（地上デジタルTV放送）が受信できない	ワンセグ（地上デジタルTV放送）の放送エリア外にいる	ワンセグ（地上デジタルTV放送）を受信できるエリアに移動してください。
ワンセグ（地上デジタルTV放送）映像がとまって、音が出ない	ワンセグ（地上デジタルTV放送）の受信状態が良くない	サービスエリア内でも環境により受信できないことがありますので、受信できる場所に移動してください。

■ 外部機器関係

症　状	考えられること	処　置
ポータブルオーディオの再生音がスピーカーから出力されない	ポータブルオーディオの電源が入っていない。	ポータブルオーディオの電源を入れてください。
	ポータブルオーディオが再生されていない。	ポータブルオーディオを再生してください。

■ 画面関係

症　状	考えられること	処　置
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
車両のエンジンスイッチをONにしたあと、しばらく画面にムラがある。	寒冷時、液晶パネルのバックライトの特性上、光ムラが発生することがあります。	バックライトが温まれば、数分後には解消されます。
画面が見にくい。	画面のコントラストや明るさの調整は適正ですか。	コントラストや明るさを調整してください（22 ページ参照）。
地図画面が乱れる、ノイズが入る	電気的なノイズを発生する電装品を本機のそばで使用していませんか。 高電圧を発生させて作動するもの （例）マイナスイオン発生器 高電波を発生するもの （例）携帯電話、無線機	本機からできるだけ遠ざけてご使用ください。遠ざけても影響が出る場合、ご使用をお控えください。

■ 音声関係

症　状	考えられること	処　置
音が出ない	音量の調整不良。	音量調整スイッチを押して確認してください。
片側（左右もしくは前後）のスピーカーだけ音が出る	スピーカーコードがはずれている。	販売店にご相談ください。
	音量の調整不良。	前後左右の音量調整をして確認してください。
音質調整をしても音質が変化しない	調整した音質が放送、ディスクに含まれていない。	放送、ディスクを変更して確認してください。

MEMO

索引

マークから探す 512

用語から探す 513

マークから探す

画面に表示されたマークの意味を知りたい場合、次をご覧ください。表示方法などを詳しく知りたいときは、各ページを参照してください。

マーク（例）	表示される画面	概要	ページ
	ナビ	交差点拡大図やレーン案内などが表示される案内ポイントを表しています。 目的地案内中、ルート上の交差点に表示されます。	105
	ナビ	過去に自車が走行した道路を表しています。 最近走行した約1000ｋｍの道路に表示されます。	52
	ナビ	交通障害情報（事故や工事）や、交通規制情報（通行止めや車線規制）などを表しています。 現在地画面や高速略図画面でVICS情報を受信したときに表示されます。	139
	ナビ	サービスエリアやパーキングエリアにある施設を表しています。 高速略図画面でサービスエリアやパーキングエリアを選んだときに表示されます。	50
	ナビ	シーズンが限定される観光スポット（桜の名所など）を表しています。 見ごろの季節になると表示されます。	167
	ナビ	地図上で目印になる公共施設やレジャー施設を表しています。	166
	ナビ	一時停止や踏切など、注意する地点を表しています。	188
	ナビ	コンビニやガソリンスタンドなどを表しています。 表示する施設は選ぶことができます。	55
	ナビ	道路の混雑状況を表しています。 VICSから情報を受信したときに表示されます。	138
	ナビ	道路の混雑情報を表しています。 ナビに情報が収録されている道路に表示されます。	139
	HDD オーディオ	音飛びなどの原因で録音が完了しなかったときに表示されます。	254
●REC/CD REC	ナビ／ HDD オーディオ	音楽を録音しているときに表示されます。	261
音多	ワンセグ／TV※	音声の切り替えができることを表しています。 音声多重放送をおこなっている番組を視聴しているときに表示されます。	251、445
d	TV※	データ放送を表示できることを表しています。 データ放送をおこなっている番組を視聴しているときに表示されます。	443
	DVD	アングルの切り替えができることを表しています。 複数のアングルが収録されたシーンを再生しているときに表示されます。	220

※ オプションの地上デジタルTVチューナーを接続している場合

用語から探す

五十音順

ア

アクセントカラー切替 352
アルバム情報
　アーティスト名称変更 ..... 276、278、279
　アルバム消去 285
　アルバム名称変更 275
　曲消去 284
　曲名変更 282
　ジャンル変更 281
アングル 220
安全・快適走行設定 187
案内
　開始 81
　中止・再開 118
案内画面 105
案内図
　案内図について 106
　切替 106
イコライザ（EQ） 369
一時停止案内 187
インターチェンジ
　解除 93
　指定 91
迂回メモリ地点
　修正 123
　消去 129
　データ移動 131
　登録 121
エリア
　地上デジタル TV 放送 444
　ラジオ 202
　ワンセグ 251
オーディオ切替
　ラジオ 199
　ワンセグ 246
　AUX 311
　Bluetooth オーディオ 302
　CD 204
　DVD ビデオ 216
　DVD-VR 231
　HDD オーディオ 264
　MP3/WMA 210
　SD メモリーカード 242
　TV 439
　VTR 453
オープニング画面 366
音質調整
　イコライザ（EQ） 369
　音場設定（POSITION） 371
　音量バランス（FADER/BALANCE） 370
　走行時音量補正（ASL） 370
音場設定（POSITION） 371
音声案内 116
音声設定
　DVD ビデオ ..... 222、224
　DVD-VR 235
音声認識（音声操作システム）
　音声操作コマンド一覧 336
　音声操作システムについて 322
　使用例 324
　操作方法 323
音量設定
　オーディオ音量 198
　高速時の自動音量切替 54
　ナビ案内音声 54
音量バランス（FADER/BALANCE） 370
オンルートスクロール 99

カ

カーブ案内 187
外部機器
　画面サイズ切替 455
　見る 453

用語から探す

拡大図
　拡大図について 109
　表示 111
画質調整 22
学校存在案内 187
画面
　アクセントカラー切替 352
　オープニング画面 366
　角度調整 21
　画質調整 22
　継続表示設定 351
　消去 23
画面切り替え時の動画表現 180
カレンダー 321
季節規制
　規制区間回避 90
　メッセージ表示 176
距離補正 (ナビ補正) 180
緊急警報放送 ..... 245、439
区間別探索条件 90
携帯電話（地図検索） 74
県境案内 171
現況情報
　現況情報について 138
　表示情報設定 139
　表示道路設定 141
現在地画面
　表示 41
　見方 40
現在地修正（ナビ補正） 180
交差点拡大図
　交差点拡大図について 112
　自動表示設定 168
　表示 111
　見方 112
後席ディスプレイ 447
高速時の自動音量切替 54
高速分岐模式図
　高速分岐模式図について 114
　自動表示設定 168
　表示 111
　見方 114
高速略図画面
　高速略図画面について 49
　表示 47
　見方 50
高速路線マップ
　高速路線マップについて 51
　自動表示設定 168
　縮尺切替 51
　表示 47
交通状況学習結果
　消去 176
　表示 176
交通情報
　ラジオ 199
　VICS 138
合流案内 187
個人情報初期化 367

サ

サーチ
　DVD ビデオ 219
　DVD-VR 233
細街路 78
再生モード 237
サイドモニターシステム
　映像表示 436
　カメラの優先表示設定 437
　サイドモニターシステムについて 432
　自動表示設定 437
残距離表示 105
シーズンレジャーランドマーク 162

市街図
市街図について 43
施設情報表示 43
表示 43
事故多発地点案内 187
施設（地図検索） 68
施設ランドマーク 55
自動音声案内 174
自動再探索 176
字幕
DVD ビデオ ....221、225
DVD-VR ....234、239
車両情報設定 180
ジャンル（地図検索） 71
住所（地図検索） 67
渋滞考慮
渋滞考慮について 149
設定（渋滞考慮探索設定） 176
周辺迂回 89
周辺施設
検索 56
周辺施設表示 162
情報表示 58
走行中表示 55
走行中呼出ジャンル設定 180
ルートを考慮したリスト表示 57
周辺住所 77
縮尺
切替 42
切替メッセージ表示 171
乗降インターチェンジ
解除 93
指定 91
シリアルナンバー 353
新旧ルート比較表示
選ぶ 116
設定（渋滞考慮探索設定） 176
推奨ルート 88
スイッチ
操作音変更 350
タッチスイッチ 18
パネルスイッチ 17
表示設定 180
スキャン
CD 205
HDD オーディオ 265
MP3/WMA 211
SD メモリーカード 243
スケールバー 42
ステアリングスイッチ 347
セキュリティ
作動 353
作動インジケータ点滅 355
停止 356
ロック解除 355
全ルート図
再表示 104
見方 79
走行軌跡
解除 52
表示 52
走行時音量補正（ASL） 370
操作画面継続表示 351
側道案内拡大図 109

タ

ターンリスト図
自動表示設定 168
ターンリスト図について 108
表示 106
タイトル入力 274
タイムスタンプ 138
タッチスイッチ
消去 53
操作について 18
表示設定 180

用語から探す

タブ切替.....33
他モード時の案内.....174
地上デジタル TV 放送
　エリア.....444
　記憶.....446
　サービス切替.....442
　主音声・副音声.....445
　選局.....441
　チャンネル・番組切替.....442
　データ放送.....443
　番組表（EPG）.....443
　放送局リスト.....442
　見る.....439
　ワンセグ自動切替.....444
地図
　更新.....161
　スクロール時地名表示.....162
　操作.....41
　表示切替.....46
　向き切替.....45
駐車場検索.....76
駐車場マップ
　解除.....51
　切替.....47
　自動表示設定.....168
通過道路
　解除.....97
　指定.....94
　修正.....96
提携駐車場.....76
データベース更新.....257
デモ機能.....98
デモンストレーション.....60
電源入・切
　オーディオ.....198
　本機.....19
電話帳.....318、319
電話番号（地図検索）.....69
統計情報.....139
到着予想時刻
　設定.....171
　表示.....117
道路種別表示.....140
特別メモリ
　設定.....125
　目的地に設定.....62
時計表示.....180
都市高マップ
　切替.....106
　自動表示設定.....168
　都市高速マップについて.....107
トップメニュー.....218

ナ

ナビ詳細設定.....162
難交差点拡大図.....109
入力（文字）.....29
ノースアップ表示.....45
残り距離表示.....105

ハ

ハートフル音声.....174
バックガイドモニター
　縦列ガイド音量設定.....414
　縦列ガイドモード.....398
　進路表示モード（並列駐車）.....391
　駐車ガイド線表示設定.....415
　駐車ガイド線表示モード（縦列駐車）.....410
　駐車ガイド線表示モード（並列駐車）.....395
　はじめのコツ表示設定.....414
　バックガイドモニターについて.....384
バックモニター
　映像表示.....430
　ガイド線表示設定.....431
　バックモニターについて.....426

パネルスイッチ 17
ビジュアルシティマップ 162
昼画表示 22
昼の地図色 162
ヒント機能 59
フェリー航路 81
踏切案内 187
ブラインドコーナーモニター
　映像表示 436
　カメラの優先表示設定 437
　自動表示設定 437
　ブラインドコーナーモニターについて 432
ブラウザ画面 58
フロントワイド表示 162
平均車速（到着予想時刻表示） 171
ページ送り 233
ヘディングアップ表示 45
編集（HDD オーディオ）
　アルバム情報修正 275
　マイベスト作成 289
ポータブルオーディオ（AUX） 310

マ

マイベスト
　曲消去 284
　曲追加 292
　曲並べ替え 294
　消去 295
　新規作成 289
　名称変更 291
マップオンデマンド
　更新画面見方 153
　更新に関する情報確認 152
　更新方法と費用 151
　通信で更新 154
　マップオンデマンドについて 150
　メディア（CD-R/DVD-R）で更新 ... 157
マップコード（地図検索） 73
右画面設定 162
名称（地図検索） 64
メディア出し入れ 24
メニュー 218
メモリ地点
　修正 123
　消去 129
　データ移動 131
　登録 119
メモリ地点（地図検索） 71
メンテナンス
　消去 362
　設定 358
　販売店消去 365
　販売店設定 363
　メンテナンス時期案内 359
　メンテナンス時期更新 360
モーターアンテナ車（車両情報設定） 180
目的地
　消去 84
　設定 61
　追加 82
　並べ替え 86
　メニューカスタマイズ 180
　履歴消去 180
文字
　入力 29
　変換 31

ヤ

夜画表示 22
ユーザーカスタマイズ（設定の記憶）
　記憶 191
　設定消去 194
　設定名称変更 193
　設定呼出 192
郵便番号（地図検索） 73
夜の地図色 162

用語から探す

ラ

ラジオ
- エリア……202
- 記憶……201
- 聞く……199
- 交通情報……200
- 選局……200

ランダム
- CD……205
- HDD オーディオ……265
- MP3/WMA……211
- SD メモリーカード……243

リアル市街図
- 視点切替……44
- リアル市街図について……43

リスト画面切替……31
リターン……219
立体交差点拡大図……109
立体ランドマーク……162
リピート
- CD……205
- HDD オーディオ……265
- MP3/WMA……211
- SD メモリーカード……243

料金案内……171
料金所レーン案内
- 自動表示設定……171
- 表示……111
- 見方……113
- 料金所レーン案内について……113

履歴（地図検索）……75
ルート学習
- 学習結果消去……176
- 設定……176

ルート再探索……89
ルート情報……103
ルート設定……78
ルート変更
- 条件を変えてルート探索……89
- 5 ルート選択……88

ルート方向アップ表示……162
レーン警告……187
レーンリスト図
- 自動表示設定……168
- 表示……111
- 見方……115
- レーンリスト図について……115

録音（HDD オーディオ）……254

ワ

ワンセグ
- エリア……251
- 音声切替……250
- 記憶……252
- サービス切替……248
- 字幕切替……250
- 主音声・副音声……251
- 選局……247
- チャンネル・番組切替……248
- はじめの設定……245
- 番組表（EPG）……249
- 放送局リスト……248
- 見る……246

アルファベット・数字

A

ASL....370
AUTO.P
地上デジタル TV 放送....446
ラジオ....201
ワンセグ....253
AUX
聞く....311
接続・取り外し....311
AV....17

B

BEEP 音通知....350
Bluetooth（BT）
機器切替....305
聞く....302
再生・一時停止....303
再生可能機器....299
接続・登録....300
設定変更....306
選曲....303
登録機器削除....305
早送り・早戻し....303
RAND....303
RPT....303

C

CD
聞く....204
再生可能 CD....203
選曲....205、206
出し入れ....24
早送り・早戻し....205
LIST....206
RAND....205
RPT....205
SCAN....205

D

DVD
アングル切替....220、227
オートスタート....229
音声切替....222、224、235、238
画面サイズ切替....223、230、236、240
再生可能 DVD....214
再生・停止....217、232
再生モード....237
視聴制限....228
字幕切替....221、225、234、239
主音声・副音声....235
初期設定変更....224
静止画切替....233
タイトル番号検索....219、233
出し入れ....24
チャプター切替....217、232
早送り・早戻し....217、232
プレイリスト・プログラム....237
メニュー言語切替....226
メニュー・トップメニュー....218
リターン....219

用語から探す

DVD ビデオを見る……216
DVD-VR を見る……231

E

EPG（電子番組表）……249、443
EQ（イコライザー）……369
ETC システム
案内について……380
システム状態確認……379
システム設定……382
登録情報表示……381
EWS……245、439

F

FADER/BALANCE……370
FM 多重放送
表示……314
文字情報編集……316

G

GPS マーク……40
Gracenote メディアデータベース
更新……257

H

HDD オーディオ
アルバム情報修正……275
聞く……264
選曲……265、266、267
タイトル情報取得……270
データベース更新……257
早送り・早戻し……265
プレイモード……263
編集……274
マイベスト作成……289
録音……254
録音曲数確認……262
録音設定……259
RAND……265
RPT……265
SCAN……265

L

LIST
CD……206
MP3/WMA……212

M

MP3/WMA
聞く……210
再生可能データ……207
選曲……211、212
早送り・早戻し……211
LIST……212
RAND……211
RPT……211
SCAN……211

P

PC ツール……268
POSITION……371

Q

QUICK SETUP
（初期設定サポート）……34

R

RAND
CD 205
HDD オーディオ 265
MP3/WMA 211
SD メモリーカード 243
RPT
CD 205
HDD オーディオ 265
MP3/WMA 211
SD メモリーカード 243

S

SCAN
CD 205
HDD オーディオ 265
MP3/WMA 211
SD メモリーカード 243
SD メモリーカード
聞く 242
再生可能 SD メモリーカード 241
選曲 ..... 243、244
出し入れ 24
早送り・早戻し 243
RAND 243
RPT 243
SCAN 243

T

TV
エリア 444
記憶 446
サービス切替 442
主音声・副音声 445
選局 441
チャンネル・番組切替 442
データ放送 443
番組表（EPG） 443
放送局リスト 442
見る 439
ワンセグ自動切替 444

V

VICS 情報
渋滞・規制音声案内 143
詳細情報表示 142
図形情報表示 143
道路色切替 140
表示情報設定 139
表示道路設定 141
放送局選択 145
文字情報表示 143
割込設定 180
VICS 渋滞・規制音声
自動発声設定 174
VICS 情報について 138
VICS ビーコンユニット
できること 376
割り込み情報表示設定 377
割り込み情報呼出 376
VICS マーク 139
VICS 割込設定 180
VTR
画面サイズ切替 455
見る 453

W

Wide
DVD ビデオ 223
DVD-VR 236
VTR 455

用語から探す

数字

2 画面表示
表示 47
右画面操作 48
2D ツイン表示
表示 47
2D ツイン表示について 46
2D 表示
表示 47
2D 表示について 46
3D イラスト拡大図 109
3D 交差点拡大図 171
3D 地図表示設定 162
3D ツイン表示
地図向き切替 48
表示 47
3D ツイン表示について 46
3D 表示
地図向き切替 48
表示 47
3D 表示について 46
5 ルート同時表示 88

トヨタ自動車株式会社
ダイハツ工業株式会社
富士通テン株式会社

AH08Y041
090002-3238A131
1312MT(IY)